

栗東市
子ども・若者に関するアンケート調査
結果報告書

令和8（2026）年3月

栗東市

目次

第1部 調査の概要	1
1. 調査の概要	2
(1) 調査の目的	2
(2) 調査対象	2
(3) 調査期間	2
(4) 調査方法	2
(5) 依頼数及び有効回答数、回答率	2
(6) 調査結果の表示方法	2
第2部 子どもの生活状況アンケート	3
1. 小学5年生、中学2年生の保護者	4
(1) 保護者の方について	4
(2) 経済状況について	19
(3) 健康状態と子どもとの関わり方について	26
(4) 子どもの体験機会について	30
(5) 情報収集と支援制度の利用について	46
(6) 保護者の方の心理状態について	64
(7) 困り事と頼れる人について	75
2. 小学5年生・中学2年生	85
(1) あなた自身について	85
(2) 学習や学校での状況について	86
(3) 将来の夢・進路について	97
(4) 部活動等への参加状況について	103
(5) 生活習慣や自身の健康について	104
(6) 悩みや相談先について	113
(7) 生活の満足度について	117
(8) 家庭のことについて	119
(9) 居場所について	120
(10) 意見表明の権利について	128
(11) 家族のお世話（ヤングケアラー）について	130
第3部 子ども・若者意識調査	131
1. 15～39歳までの方	132
(1) あなた自身について	132
(2) 最終学歴・在学、就労について	136
(3) 社会参加や関心について	141
(4) 心理状態について	144
(5) 外出頻度と日常の行動について	146

(6) 居場所について	153
(7) 悩みや相談先について	156
(8) インターネットの利用について	165
(9) ヤングケアラーについて	169
(10) 結婚・出産について	170
(11) 意見表明の権利について	178
(12) 情報収集と若者施策に望むことについて	182
資料編（調査票）	191
子どもの生活状況アンケート【保護者票】	192
子どもの生活状況アンケート【小学生票】	195
子どもの生活状況アンケート【中学生票】	197
子ども・若者意識調査	199

第1部 調査の概要

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、栗東市における市町村子ども計画（以下、「子ども計画」といいます。）の策定に向け、現状の把握及び意見表明の機会を設けることを目的に実施しました。

(2) 調査対象

【小学5年生・小学5年生の保護者】

市内に在住する小学5年生およびその保護者

【中学2年生・中学2年生の保護者】

市内に在住する中学2年生およびその保護者

【15～39歳】

市内に在住する15～39歳の市民から無作為抽出

(3) 調査期間

令和7年11月4日（火）～令和7年11月25日（火）

(4) 調査方法

小学5年生・中学2年生およびその保護者：学校による配布、郵送・Webによる回答

15～39歳：郵送による依頼、Webによる回答

(5) 依頼数及び有効回答数、回答率

調査対象	依頼数	有効回答数	有効回答率
小学5年生	747件	347件	46.5%
小学5年生の保護者	747件	353件	47.3%
中学2年生	735件	283件	38.5%
中学2年生の保護者	735件	313件	42.6%
15～39歳	2,000件	490件	24.5%

(6) 調査結果の表示方法

- ① 「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。
- ② 「MA」は「Multiple Answer（複数回答）」の略で、1つの質問に対して複数の選択肢を提示し、該当するものをすべて選んでもらう形式を指します。複数回答の場合、図中に MA（Multiple Answer=いくつでも）と記載しています。
- ③ 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
- ④ 不明（無回答）はグラフから除いている場合があります。
- ⑤ 表内において、**上位1位**、**上位2位**には色付けをしています。また、全体と比べて10ポイント以上高い場合には△、10ポイント以上低い場合には▼の記号を付けています。
- ⑥ 母数が20以下の場合、分析から除外する場合があります。

第2部 子どもの生活状況アンケート

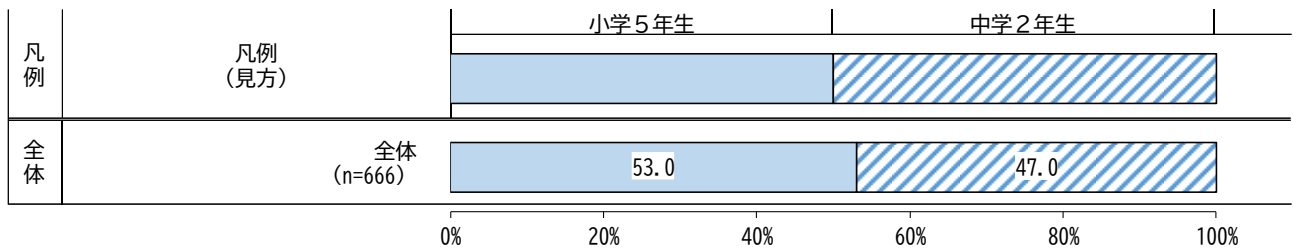
1. 小学5年生、中学2年生の保護者

(1) 保護者の方について

子どもの学年

【全体】
 子どもの学年について、「小学5年生」が53.0%、「中学2年生」が47.0%となっています。

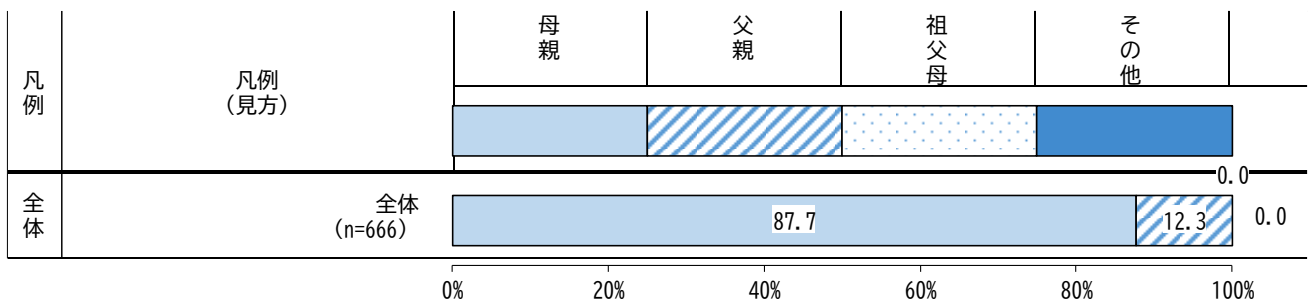
【子どもの学年】



問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 回答者と子どもの続柄について、「母親」が87.7%で最も多く、次いで「父親」が12.3%となっています。

【回答者と子どもの続柄】

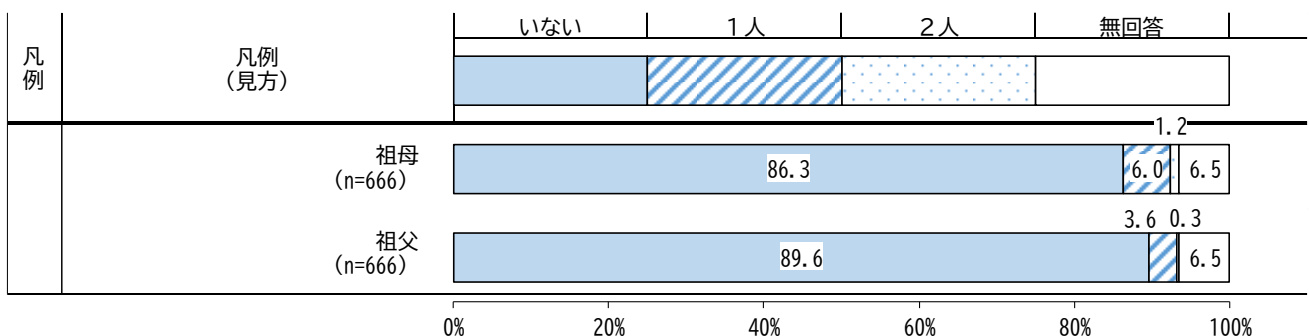


問2 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めてください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

(1) 祖母、(2) 祖父

【全体】
 祖母について、「いない」が86.3%で最も多く、次いで「1人」が6.0%、「2人」が1.2%となっています。
 祖父について、「いない」が89.6%で最も多く、次いで「1人」が3.6%、「2人」が0.3%となっています。

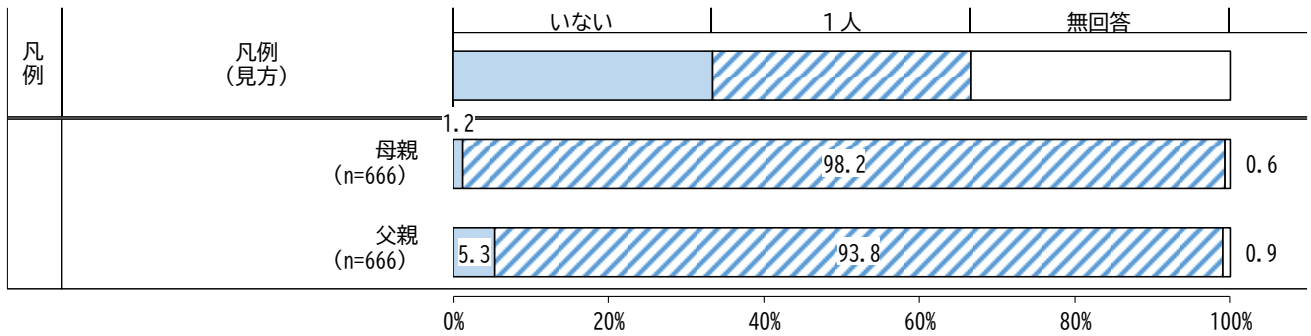
【同居者(祖母、祖父)】



問2 (3) 母親、(4) 父親

【全体】
 ○ 母親について、「いない」が1.2%、「1人」が98.2%となっています。
 ○ 父親について、「いない」が5.3%、「1人」が93.8%となっています。

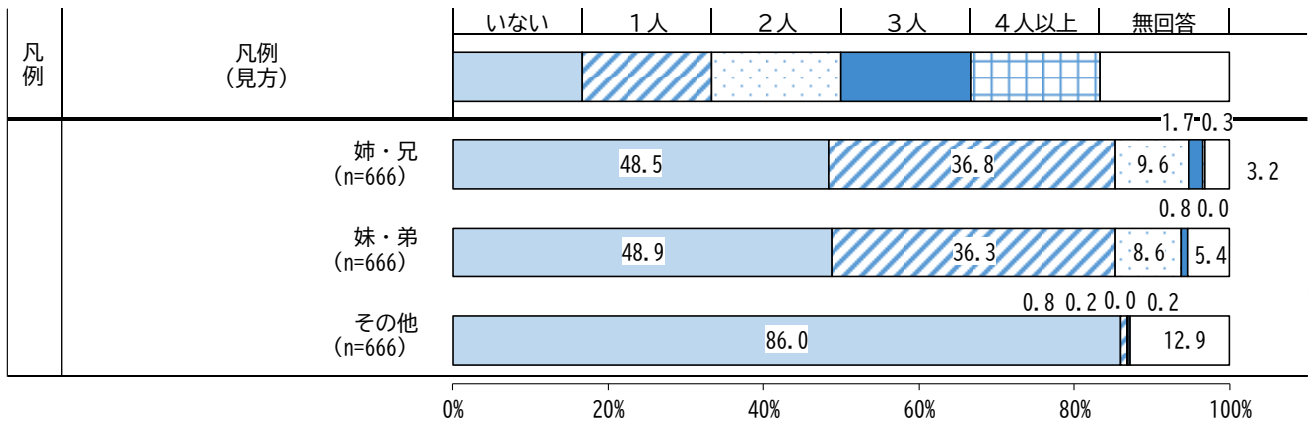
【同居者(母親、父親)】



問2 (5) 姉・兄、(6) 妹・弟、(7) その他

【全体】
 ○ 姉・兄について、「いない」が48.5%で最も多く、次いで「1人」が36.8%、「2人」が9.6%となっています。
 ○ 妹・弟について、「いない」が48.9%で最も多く、次いで「1人」が36.3%、「2人」が8.6%となっています。
 ○ その他について、「いない」が86.0%で最も多く、次いで「1人」が0.8%、「2人」「4人以上」が0.2%となっています。

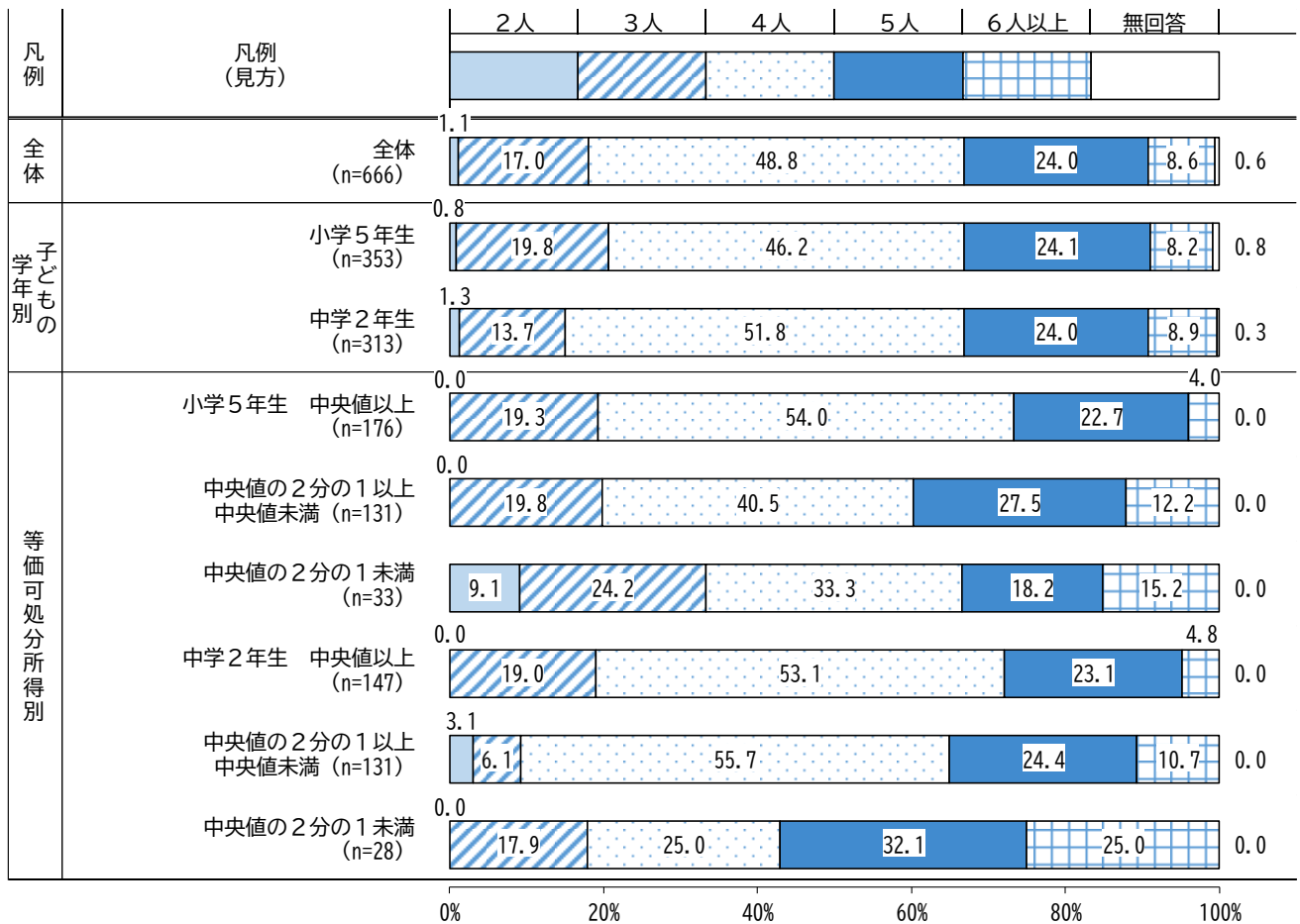
【同居者(姉・兄、妹・弟、その他)】



問2 世帯人数

- 【全体】
- 世帯人数について、「4人」が48.8%で最も多く、次いで「5人」が24.0%、「3人」が17.0%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 「3人」は小学5年生が19.8%と、中学2年生の13.7%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 「2人」は小学5年生 中央値の2分の1未満が9.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「5人」は中学2年生 中央値の2分の1未満が32.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「6人以上」は中学2年生 中央値の2分の1未満が25.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【世帯人数】

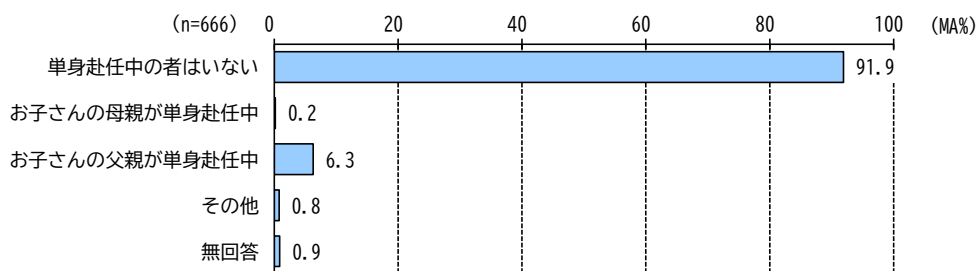


※等価可処分所得については21ページを参照のこと。

問3 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 単身赴任の状況について、「単身赴任中の者はいない」が91.9%で最も多く、次いで「お子さんの父親が単身赴任中」が6.3%、「その他」が0.8%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- 「お子さんの父親が単身赴任中」は小学5年生 中央値以上が10.2%、中学2年生 中央値以上が7.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【単身赴任の状況】



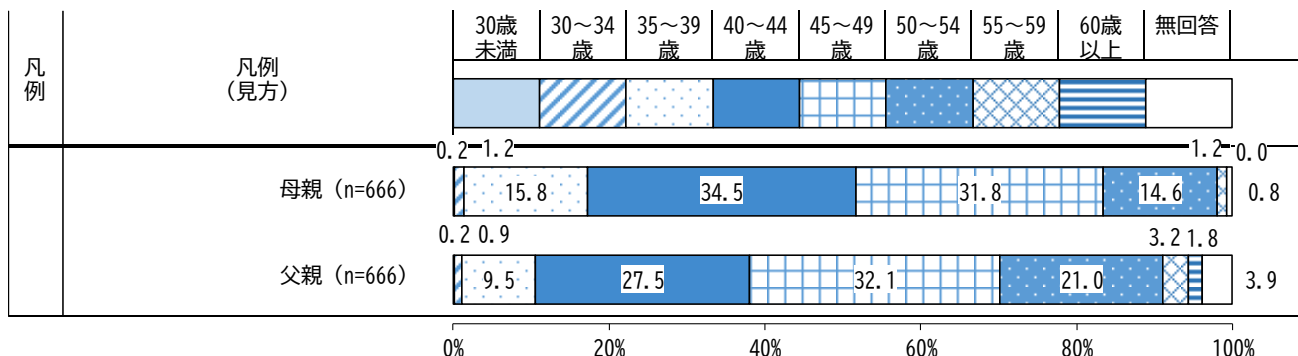
単位：%

学年	等価可処分所得区分	母数 (n)	単身赴任の状況				
			単身赴任中の者はいない	単身赴任中のお子さんの母親	単身赴任中のお子さんの父親	その他	無回答
全体		666	91.9	0.2	6.3	0.8	0.9
小学5年生		353	90.9	-	7.1	0.3	1.7
	中学2年生	313	93.0	0.3	5.4	1.3	-
等価可処分所得区分	小学5年生 中央値以上	176	87.5	-	10.2	0.6	1.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	93.9	-	4.6	-	1.5
	中央値の2分の1未満	33	93.9	-	3.0	-	3.0
	中学2年生 中央値以上	147	91.2	-	7.5	1.4	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	94.7	0.8	3.1	1.5	-
	中央値の2分の1未満	28	96.4	-	3.6	-	-

問4 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

- 【全体】
- 母親の年齢について、「40～44歳」が34.5%で最も多く、次いで「45～49歳」が31.8%、「35～39歳」が15.8%となっています。
 - 父親の年齢について、「45～49歳」が32.1%で最も多く、次いで「40～44歳」が27.5%、「50～54歳」が21.0%となっています。

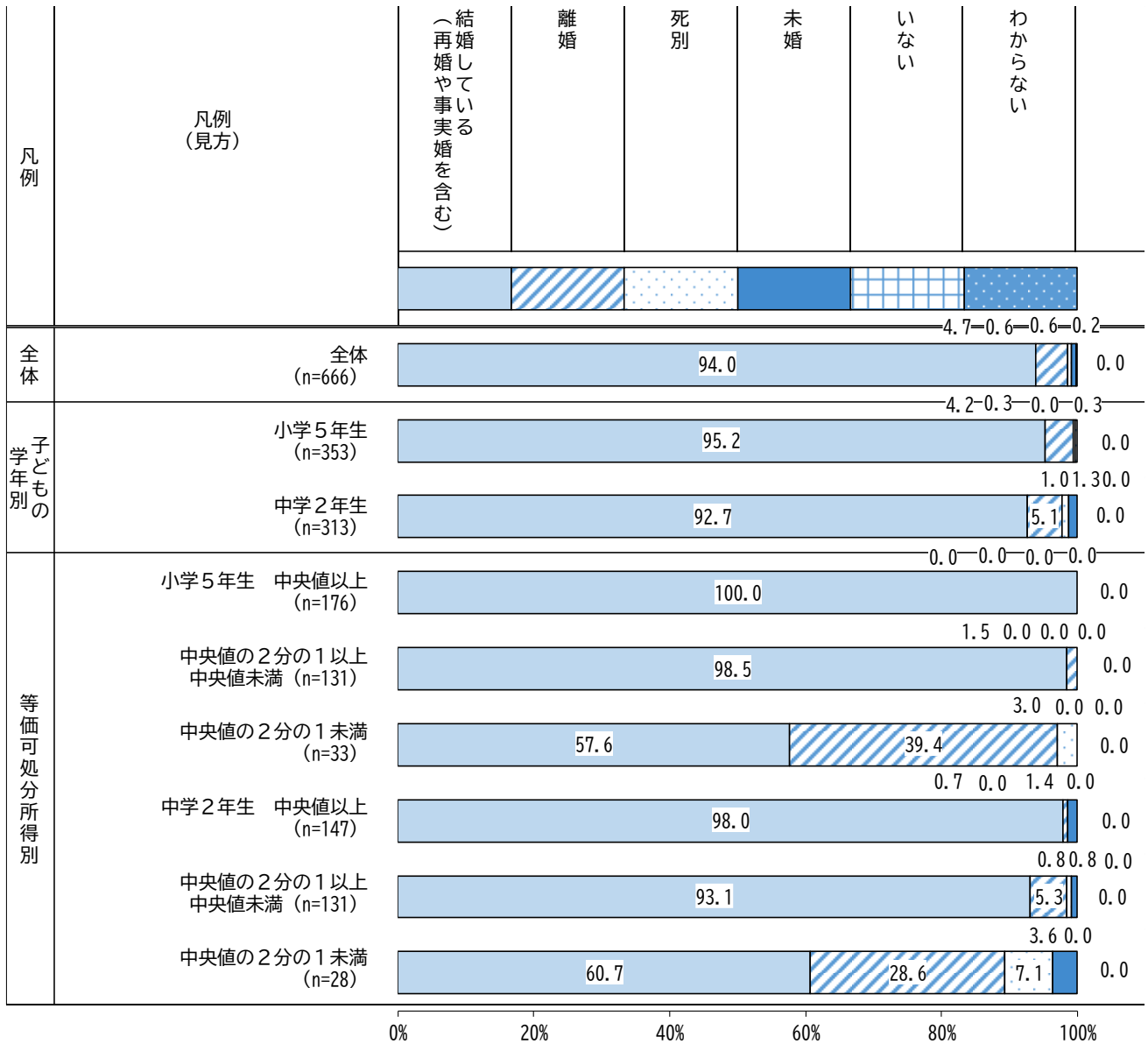
【親の年齢(母親、父親)】



問5 お子さんの親の婚姻状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 親の婚姻状況について、「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が 94.0%で最も多く、次いで「離婚」が4.7%、「死別」「未婚」が0.6%となっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「離婚」「死別」が多くなっています。

【親の婚姻状況】

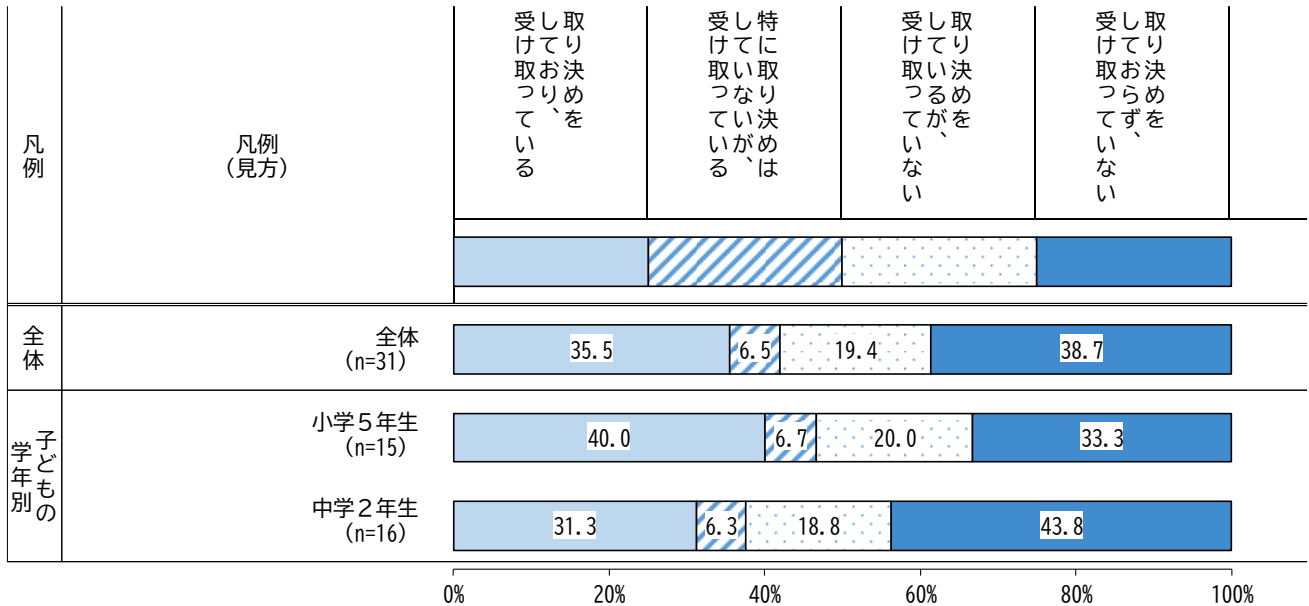


問5-1 問5で「2. 離婚」と答えた方にお聞きします。

離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 離婚相手からの養育費の状況について、「取り決めをしているが、受け取っていない」「取り決めをしておらず、受け取っていない」をあわせた“受け取っていない人”は58.1%となっています。
- 【こどもの学年別】**
 ○ 母数が少ないため参考値とします。

【離婚相手からの養育費の状況】



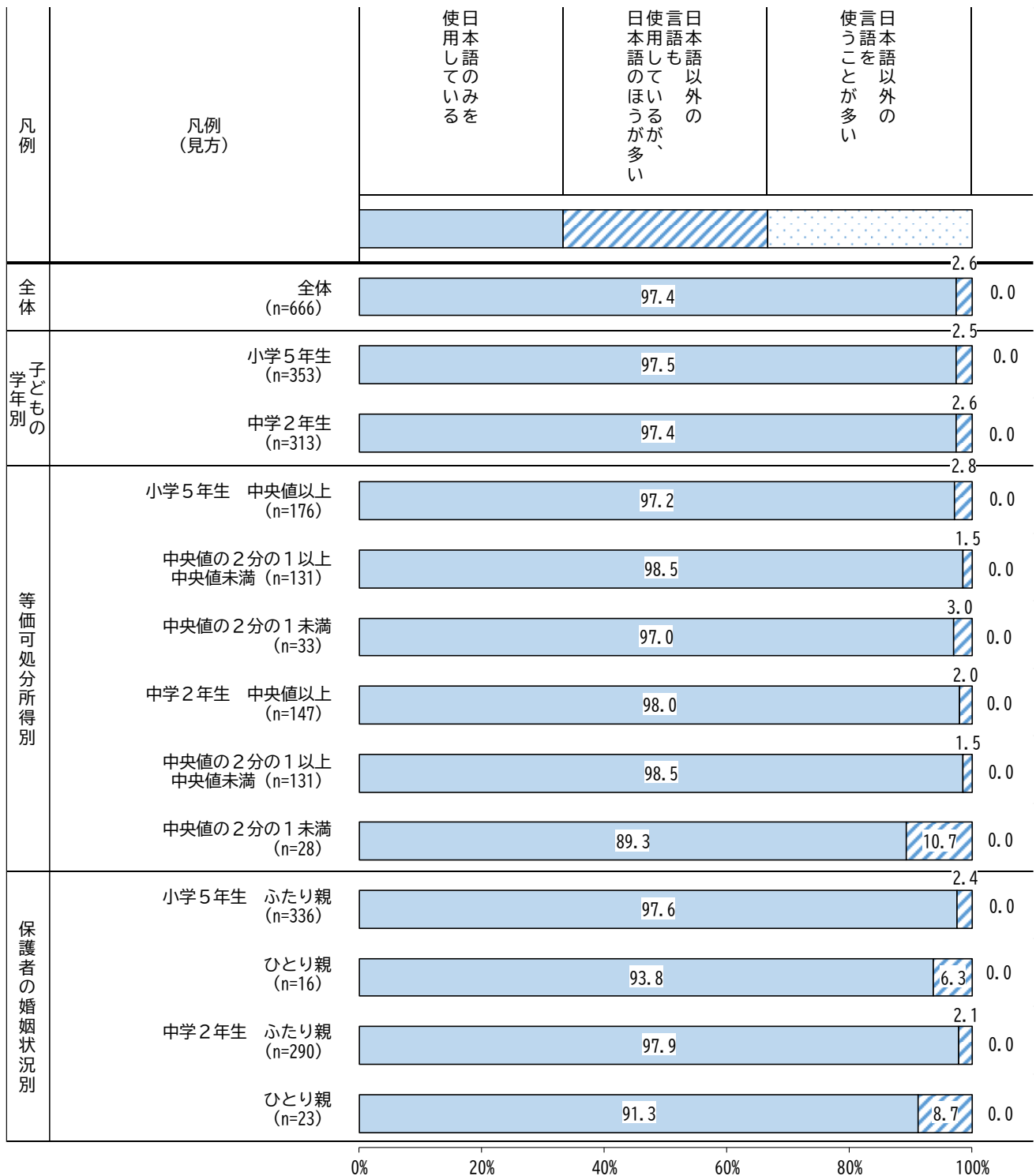
問6 ご家庭ではどのくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 日本語以外の言語の使用状況について、「日本語のみを使用している」が97.4%で最も多く、次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語のほうが多い」が2.6%となっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 「日本語以外の言語も使用しているが、日本語のほうが多い」は中学2年生 中央値の2分の1未満が10.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【保護者の婚姻状況別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに「ひとり親」は母数が少ないため参考値とし、結果の文章は記載しません。(※以降同様)

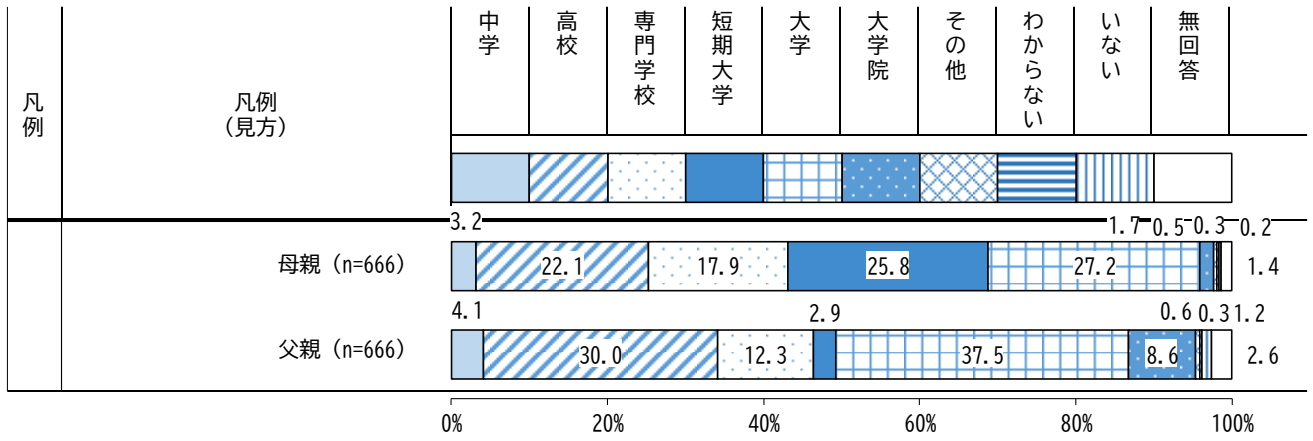
【日本語以外の言語の使用状況】



問7 お子さんの親の最終学歴（最終の卒業した学校）をお答えください。（あてはまるもの
それぞれ1つに○）

【全体】
○ 「短期大学」は母親が25.8%と父親の2.9%より多くなっている一方、「大学院」は父親が
8.6%と母親の1.7%より多くなっています。

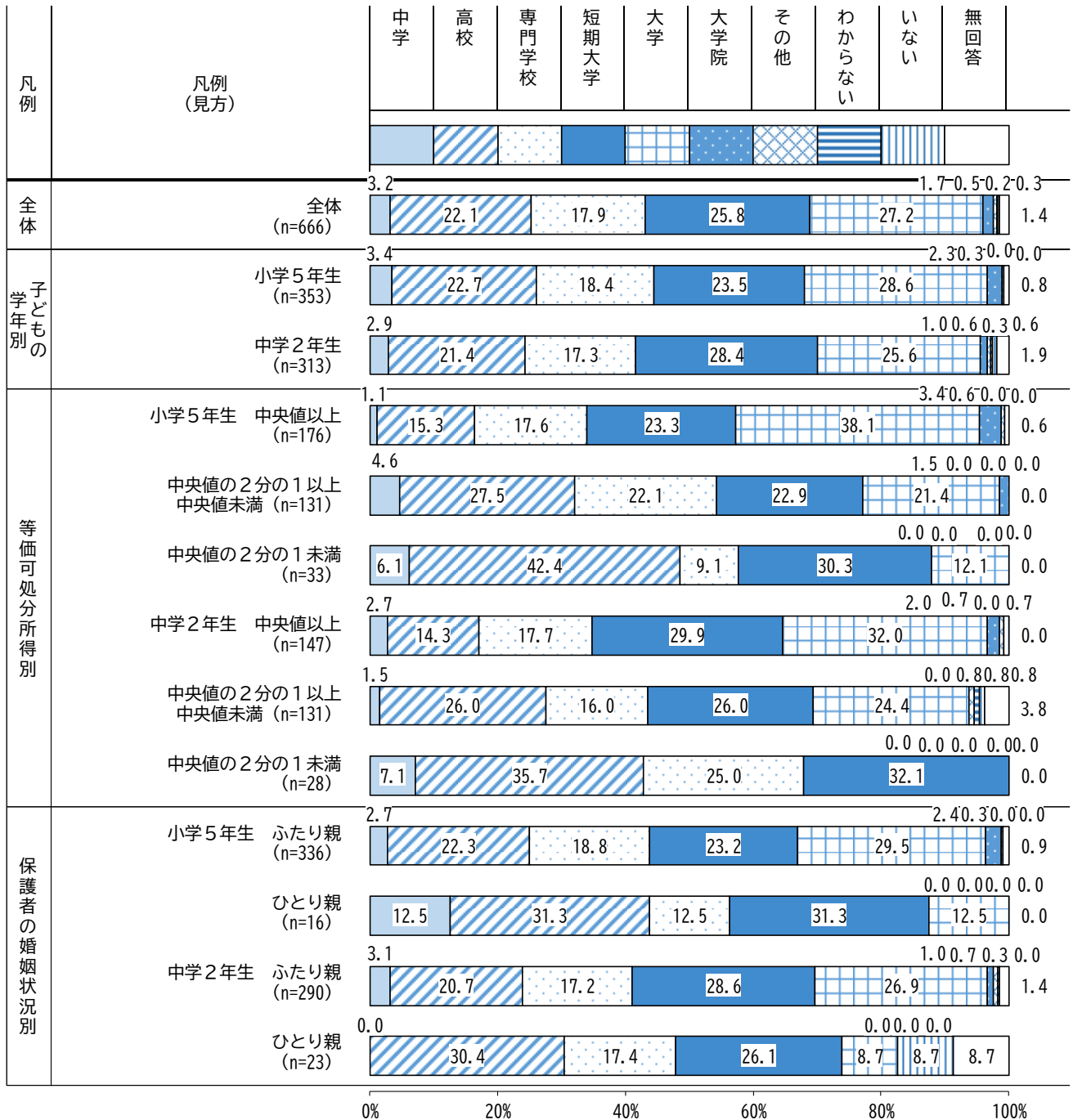
【親の最終学歴(母親、父親)】



問7 (1) 母親

- 【全体】**
 ○ 母親の最終学歴について、「大学」が 27.2%で最も多く、次いで「短期大学」が 25.8%、「高校」が 22.1%となっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「高校」が多く、「大学」が少なくなる傾向がみられます。

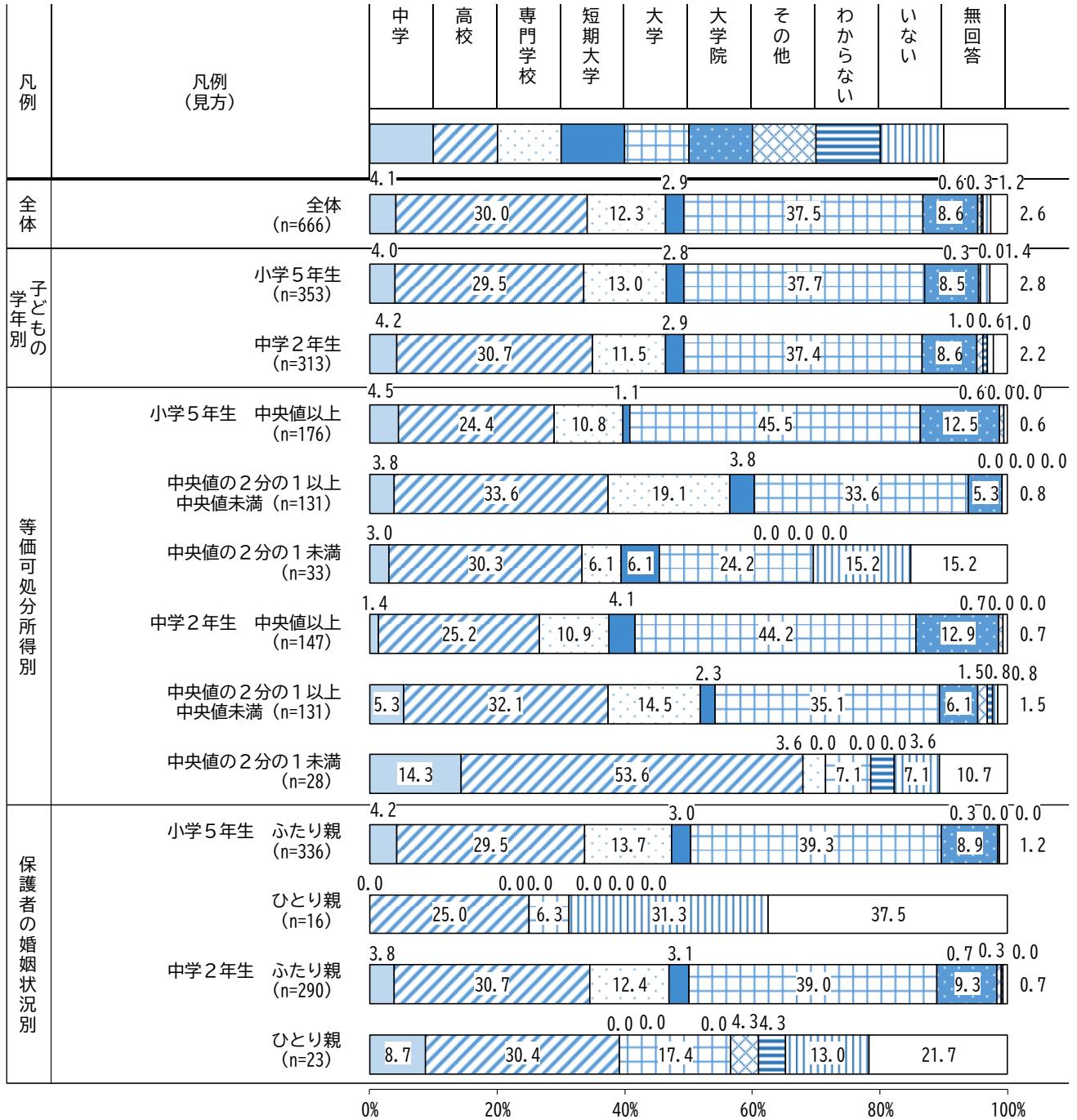
【母親の最終学歴】



問7 (2) 父親

- 【全体】**
 ○ 父親の最終学歴について、「大学」が37.5%で最も多く、次いで「高校」が30.0%、「専門学校」が12.3%となっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「大学」が少なくなる傾向がみられます。
 ○ 中学2年生は等価可処分所得が低いほど「高校」が多くなる傾向がみられます。

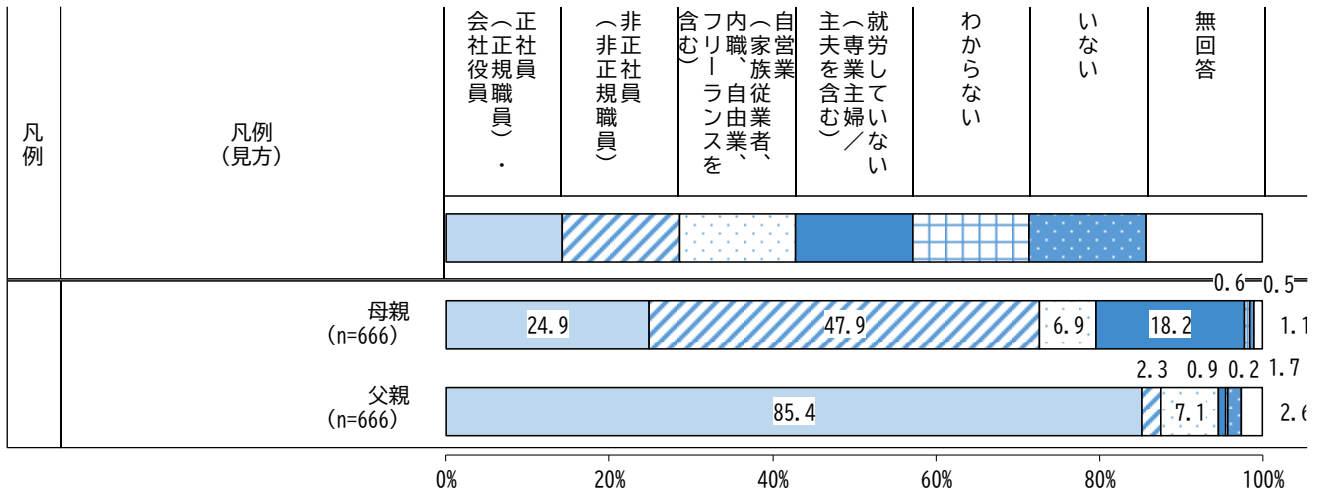
【父親の最終学歴】



問8 お子さんの親の就労状況（就労形態）について、あてはまるものをお答えください。
 （あてはまるものそれぞれ1つに○）

【全体】
 ○ 母親は「非正社員（非正規職員）」が 47.9%で最も多く、父親は「正社員（正規職員）・会社役員」が 85.4%で最も多くなっています。

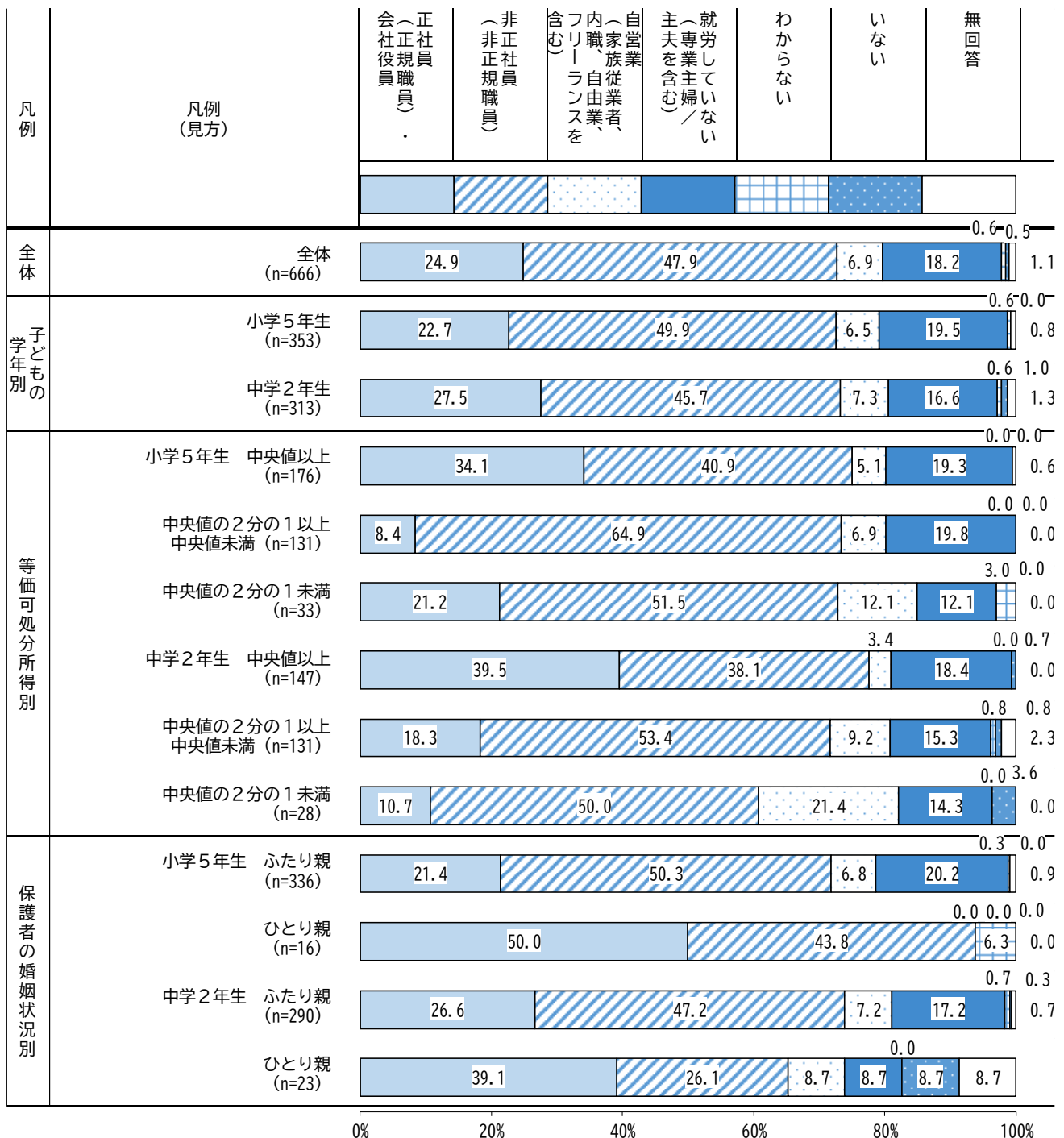
【親の就労状況(母親、父親)】



問8 (1) 母親

- 【全体】**
 ○ 母親の就労状況について、「非正社員（非正規職員）」が 47.9%で最も多く、次いで「正社員（正規職員）・会社役員」が 24.9%、「就労していない（専業主婦／主夫を含む）」が 18.2%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ 「正社員（正規職員）・会社役員」は中学2年生が 27.5%と小学5年生の 22.7%よりやや多くなっている一方、「非正社員（非正規職員）」は小学5年生が 49.9%と中学2年生の 45.7%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値以上は「正社員（正規職員）・会社役員」が他の区分に比べて多くなっています。

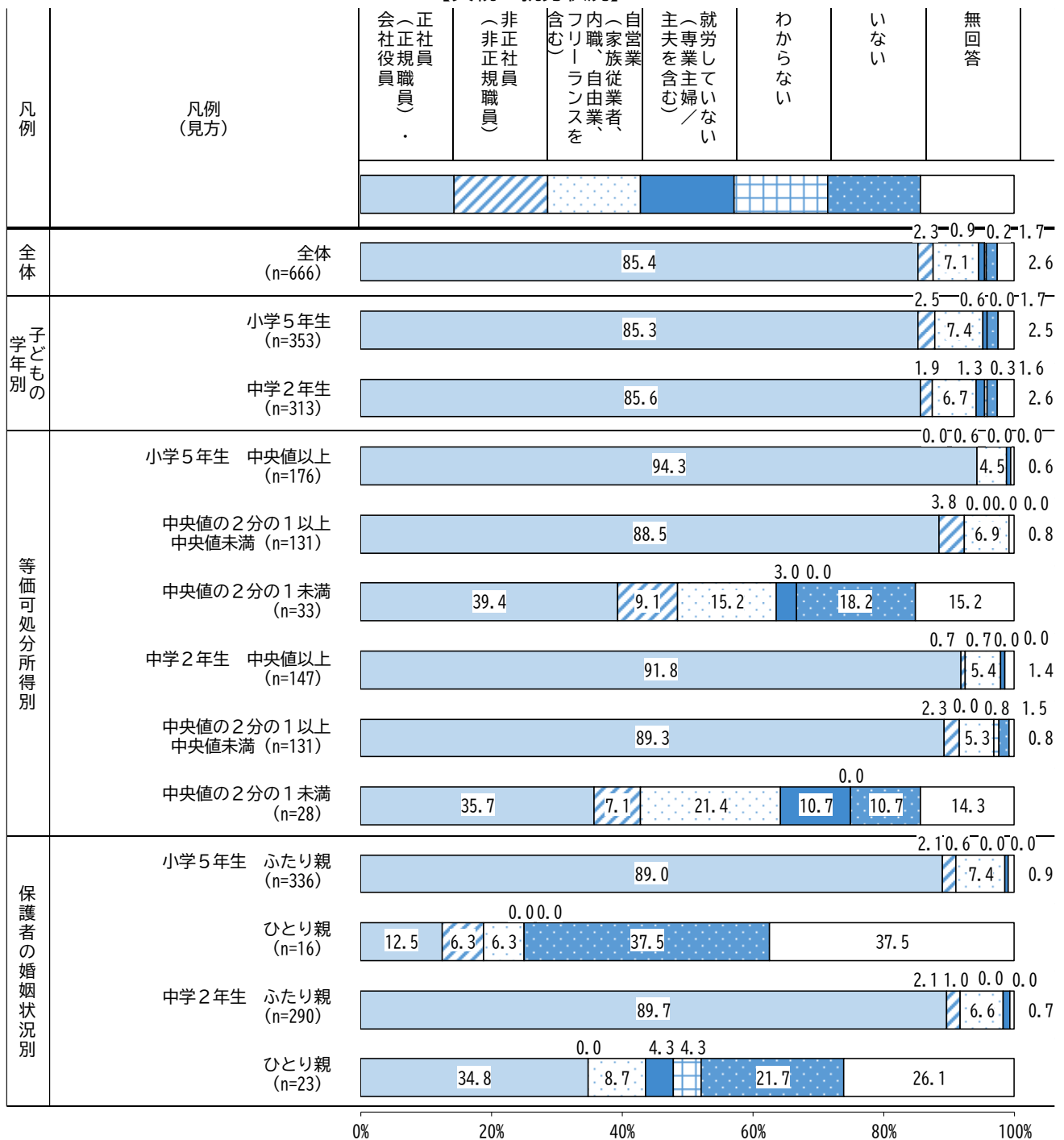
【母親の就労状況】



問8 (2) 父親

- 【全体】**
 ○ 父親の就労状況について、「正社員（正規職員）・会社役員」が 85.4%で最も多く、次いで「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」が7.1%、「非正社員（非正規職員）」が 2.3%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「正社員（正規職員）・会社役員」が他の区分に比べて少なくなっている一方、「非正社員（非正規職員）」「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）」「就労していない（専業主婦／主夫を含む）」が他の区分に比べて多くなっています。

【父親の就労状況】

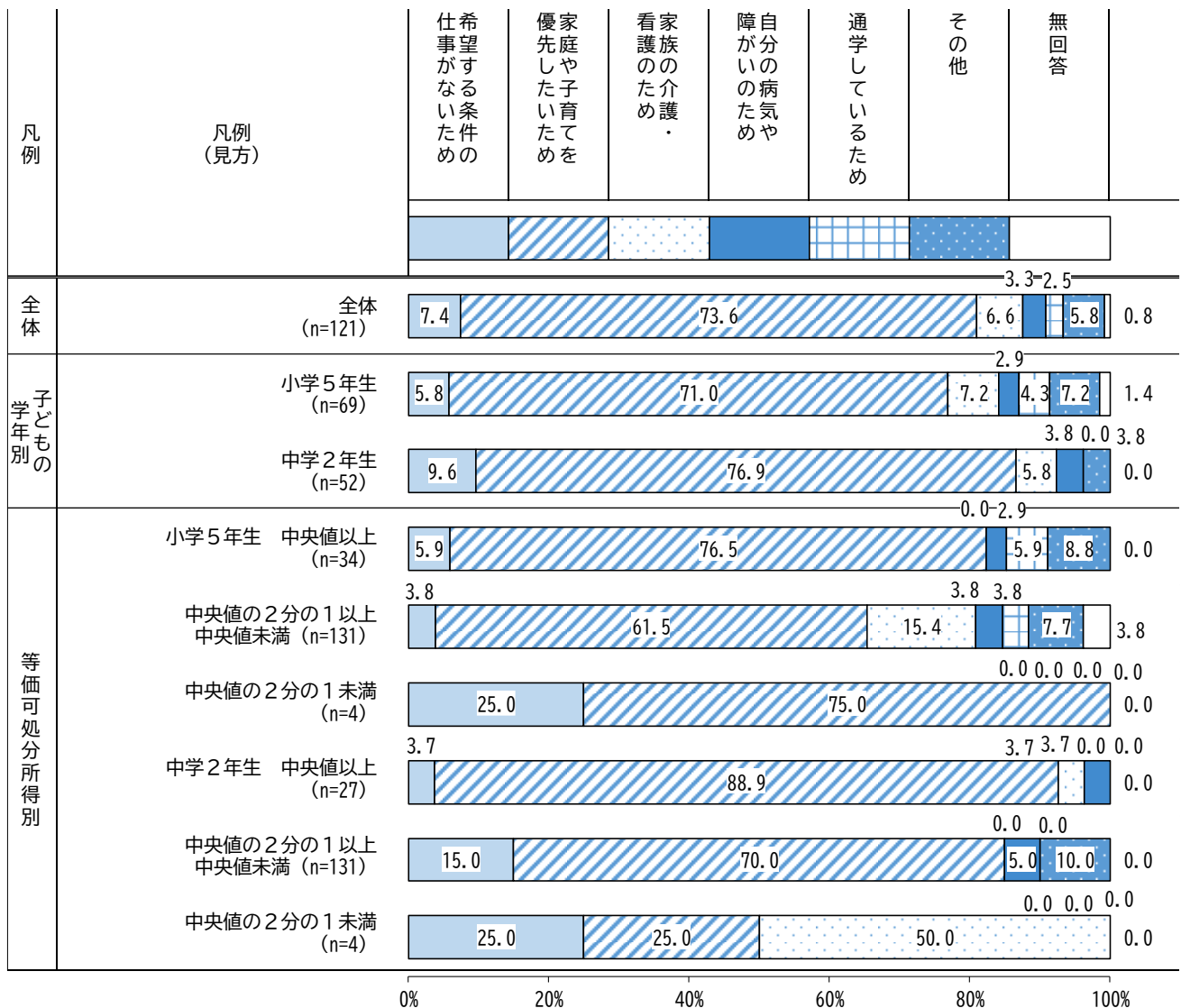


問8-1 問8で「4. 就労していない（専業主婦／主夫を含む）」と答えた方にお聞きします。
就労していない最も主な理由を教えてください。（あてはまるものそれぞれ1つに○）

（1）母親【就労していない最も主な理由】

- 【全体】
○ 母親が就労していない理由について、「家庭や子育てを優先したいため」が73.6%で最も多く、次いで「希望する条件の仕事がないため」が7.4%、「家族の介護・看護のため」が6.6%となっています。
- 【子どもの学年別】
○ 中学2年生は小学5年生より「希望する条件の仕事がないため」「家庭や子育てを優先したいため」「自分の病気や障がいのため」が多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は母数が少ないため参考値とします。

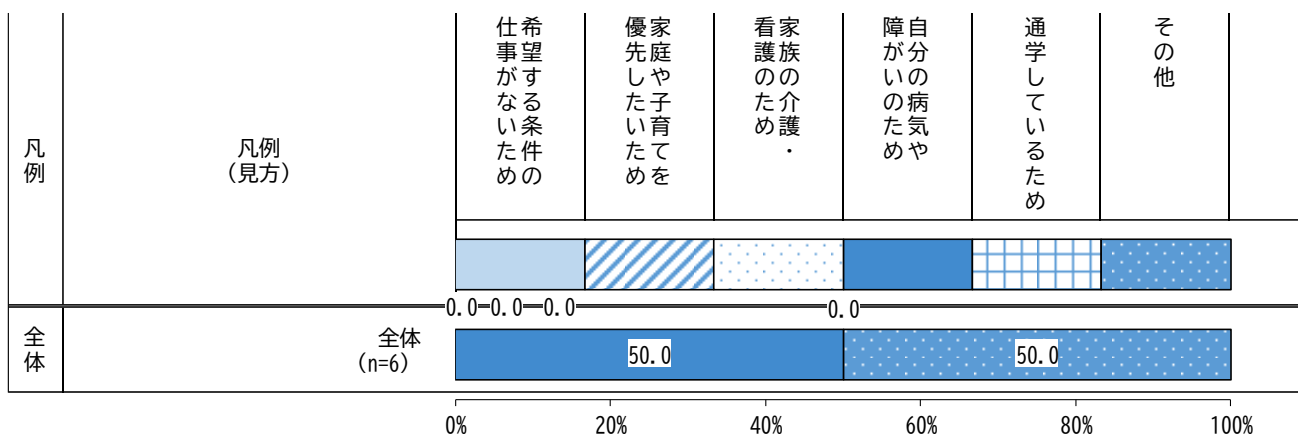
【母親が就労していない理由】



問8-1 (2) 父親【就労していない最も主な理由】

【全体】
 ○ 父親が就労していない理由について、「自分の病気や障がいのため」「その他」が 50.0%となっています。

【父親が就労していない理由】



※母数が少ないため、子どもの学年別、等価可処分所得別、保護者の婚姻状況別の結果は掲載しません。

(2) 経済状況について

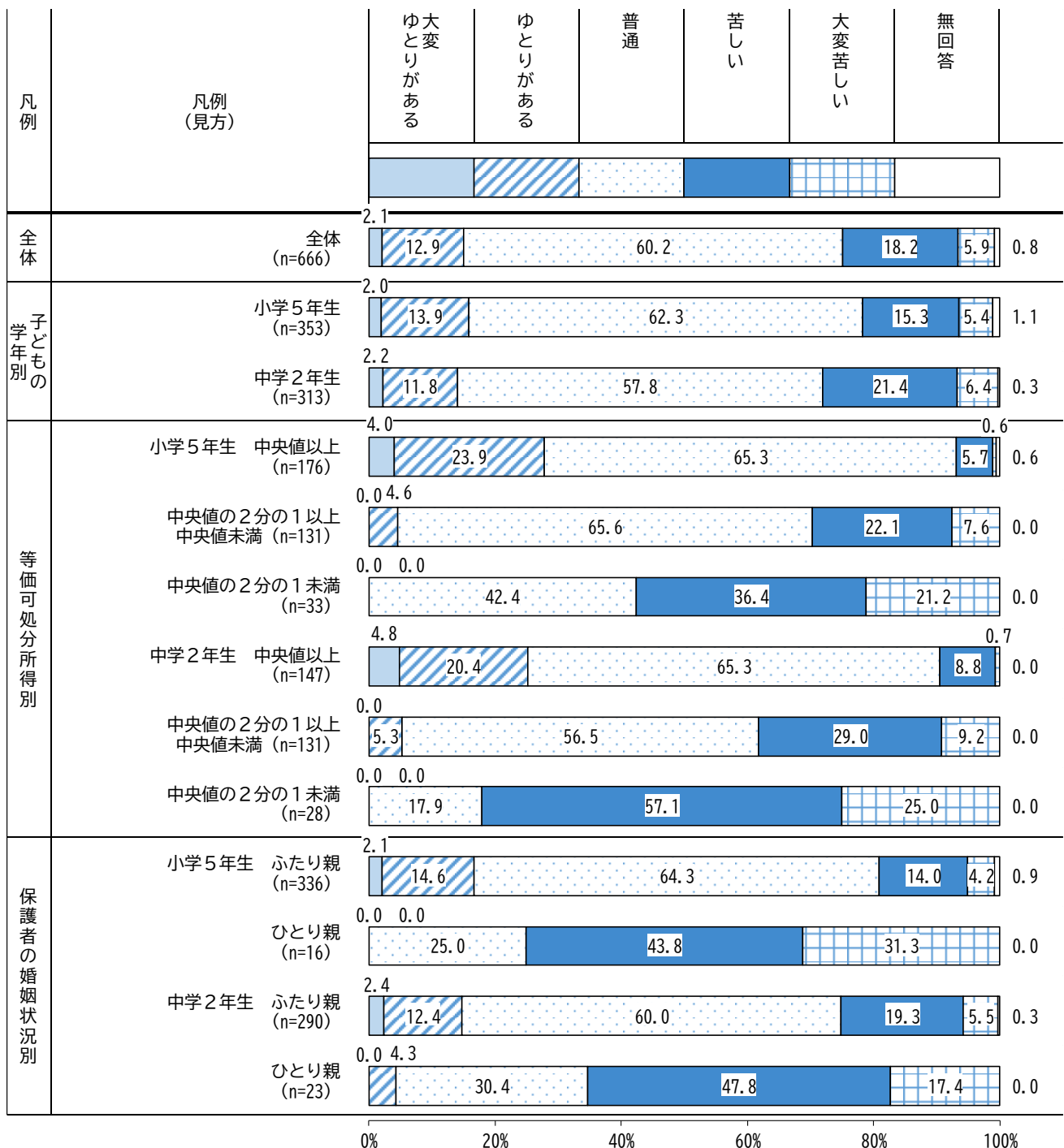
問9 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 暮らしの状況について、「大変ゆとりがある」「ゆとりがある」をあわせた“ゆとりがある人”は15.0%となっており、「苦しい」「大変苦しい」をあわせた“苦しい人”は24.1%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ “苦しい人”は中学2年生が27.8%と小学5年生の20.7%より多くなっています。

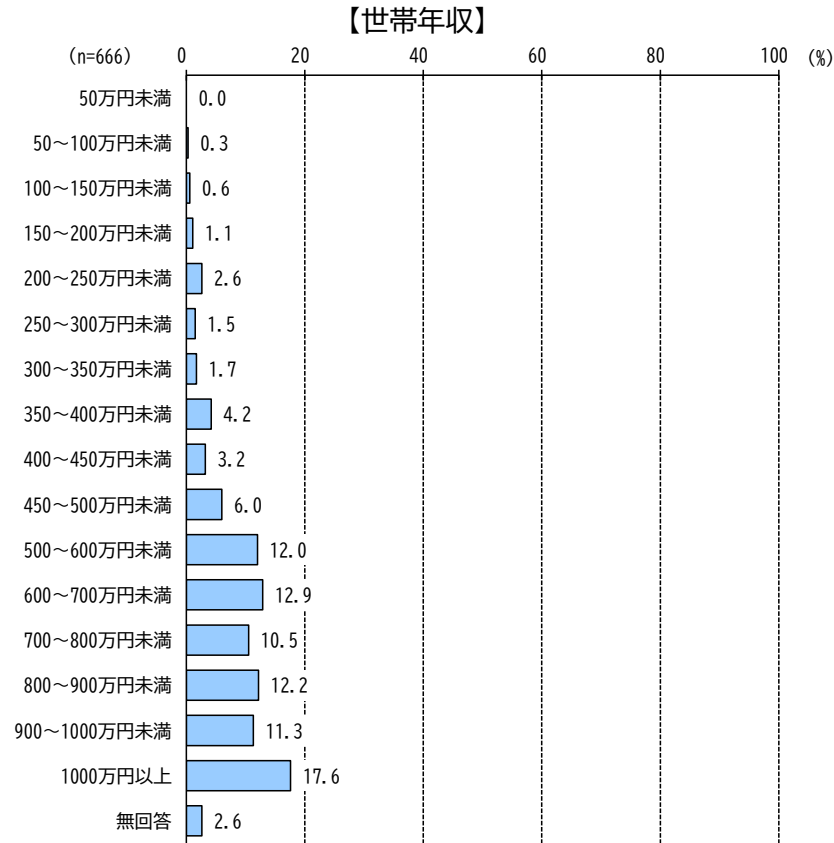
【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“苦しい人”が多くなる傾向がみられます。

【暮らしの状況】



問10 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（あてはまるもの1つに○）

- 【全体】
- 世帯年収について、「1000万円以上」が17.6%で最も多く、次いで「600～700万円未満」が12.9%、「800～900万円未満」が12.2%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 小学5年生、中学2年生ともに「1000万円以上」が最も多く、次いで小学5年生は「800～900万円未満」、中学2年生は「600～700万円未満」となっています。



単位：%

	母数 (n)	世帯年収									
		50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450万円以上
全体	666	-	0.3	0.6	1.1	2.6	1.5	1.7	4.2	3.2	
学年の別	小学5年生	353	-	0.3	0.3	1.4	2.8	1.4	2.0	4.0	3.1
	中学2年生	313	-	0.3	1.0	0.6	2.2	1.6	1.3	4.5	3.2
保護者の状況別	小学5年生 ひとり親	16	-	6.3	-	△ 18.8	△ 37.5	△ 12.5	△ 12.5	6.3	-
	小学5年生 ひとり親	290	-	-	0.3	0.3	1.0	0.3	1.0	4.1	3.4
	中学2年生 ひとり親	23	-	4.3	8.7	4.3	△ 17.4	△ 17.4	4.3	8.7	-

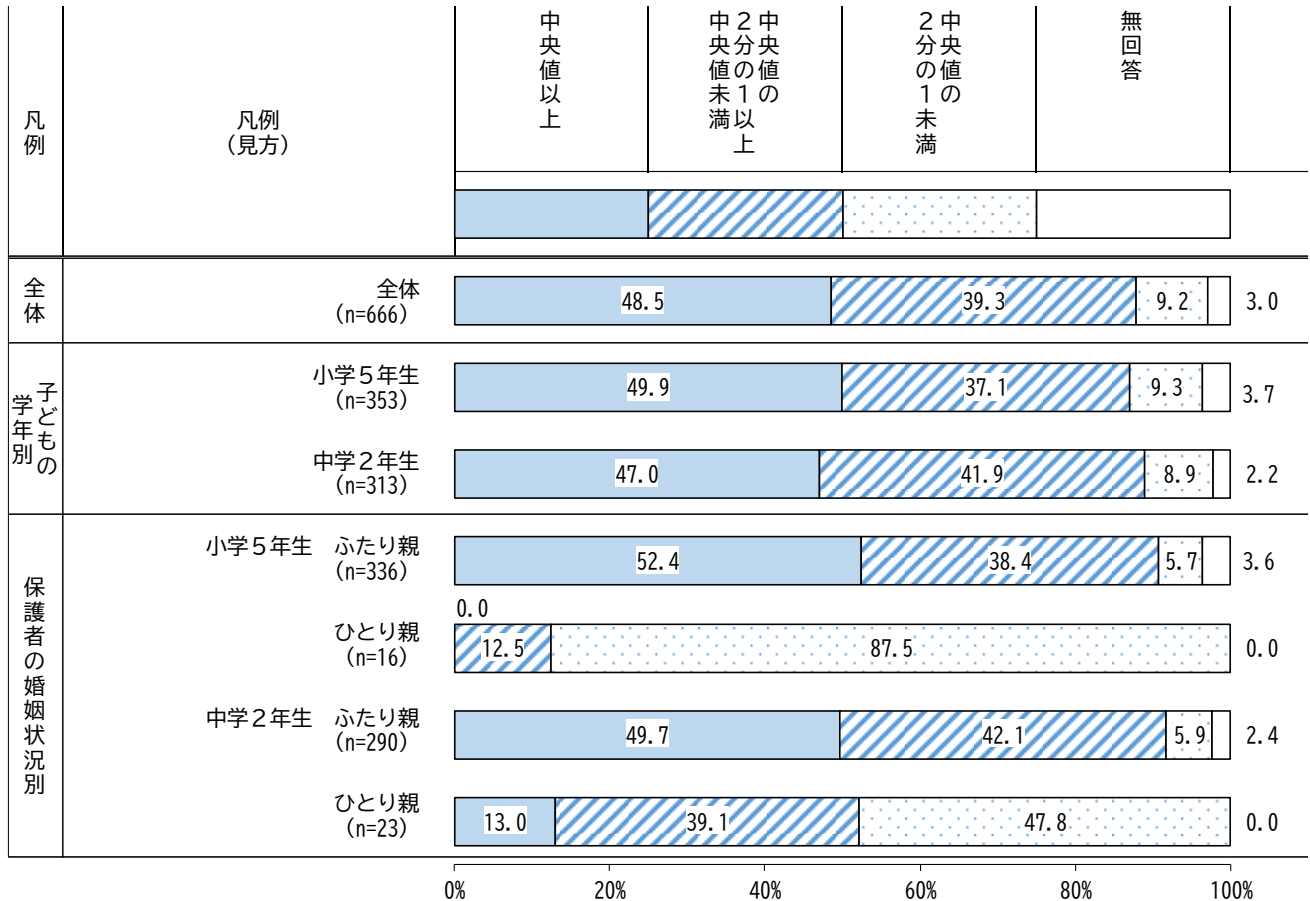
単位：%

	母数 (n)	世帯年収							無回答	
		50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満		
全体	666	6.0	12.0	12.9	10.5	12.2	11.3	17.6	2.6	
学年の別	小学5年生	353	5.1	12.7	11.0	11.6	15.0	10.5	15.6	3.1
	中学2年生	313	7.0	11.2	15.0	9.3	8.9	12.1	19.8	1.9
保護者の状況別	小学5年生 ひとり親	16	6.3	-	-	-	-	-	-	-
	小学5年生 ひとり親	290	7.2	11.7	15.2	10.0	9.3	12.4	21.4	2.1
	中学2年生 ひとり親	23	4.3	4.3	13.0	-	4.3	8.7	-	-

等価可処分所得

- 【全体】**
 ○ 等価可処分所得について、「中央値以上」が48.5%で最も多く、次いで「中央値の2分の1以上中央値未満」が39.3%、「中央値の2分の1未満」が9.2%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得】



【世帯収入額と世帯人数に基づく等価可処分所得】

世帯の収入はその世帯の世帯人員数に影響されるので、世帯人員数で調整する必要がある。最も簡単なのは「世帯の収入÷世帯人員数」とすることであるが、生活水準を考えた場合、世帯人員数が少ない方が生活コストが割高になることを考慮する必要があり、このため、世帯人員数の違いを調整するにあたって「世帯人員数の平方根」を用いている。

本調査では内閣府調査（令和3年）と同様の方法で「等価可処分所得」を算出し、「中央値以上」「中央値の2分の1以上中央値未満」「中央値の2分の1未満」の3区分に分類した。

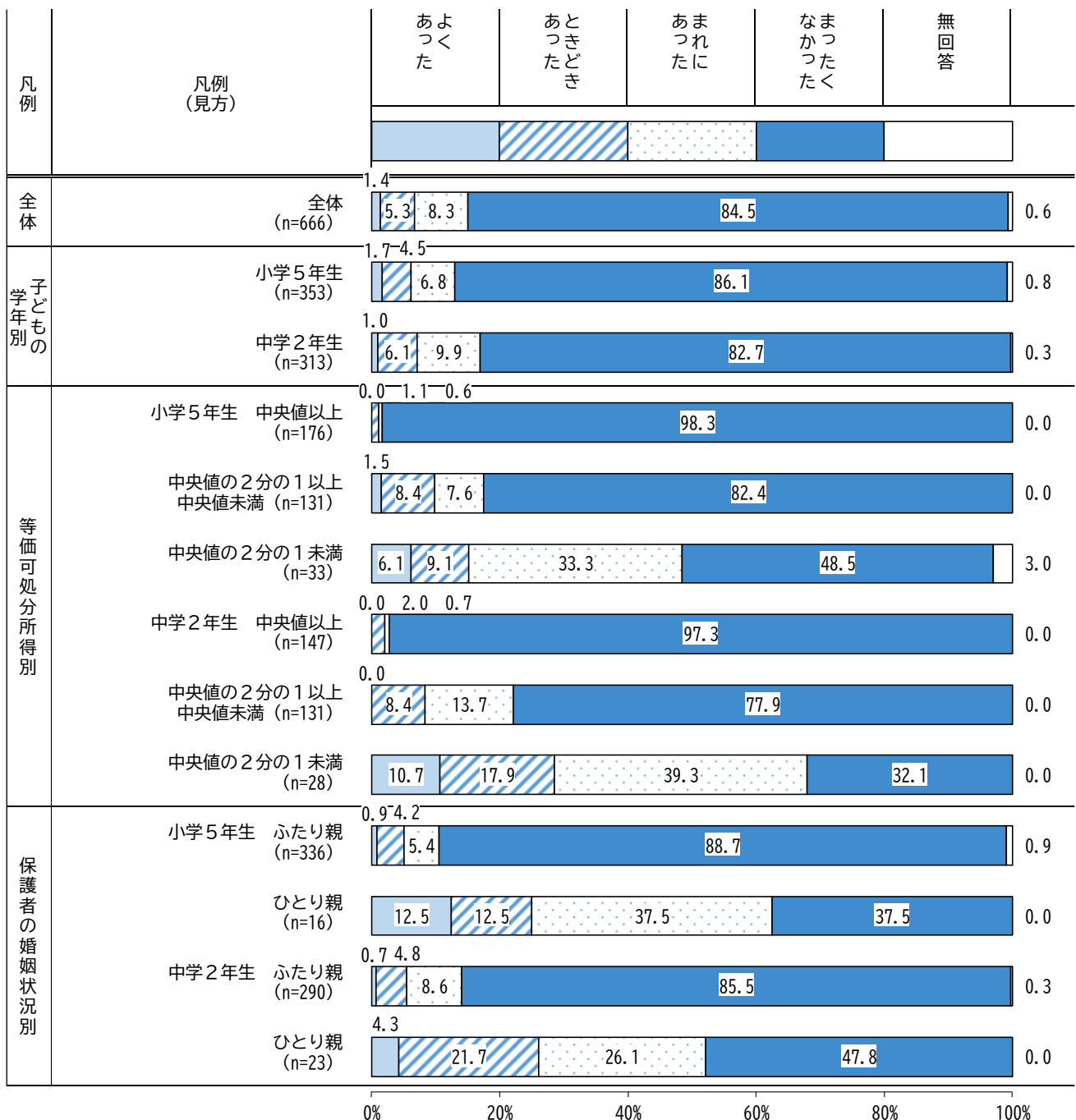
等価可処分所得の算出方法

- 年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1000万円以上」は1050万円とする。）
- 上記の値を家族の人数の平方根をとったもので割る。
- 上記の方法で算出した値（等価可処分所得）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。

問11 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
- 経済的理由で食料を買えなかったことについて、「まったくなかった」が84.5%で最も多く、次いで「まれにあった」が8.3%、「ときどきあった」が5.3%となっています。
 - 「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」をあわせた“あった人”は15.0%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- “あった人”は中学2年生が17.0%と小学5年生の13.0%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“あった人”が多くなる傾向がみられます。
 - 「よくあった」は小学5年生 中央値の2分の1未満は6.1%、中学2年生 中央値の2分の1未満は10.7%となっています。

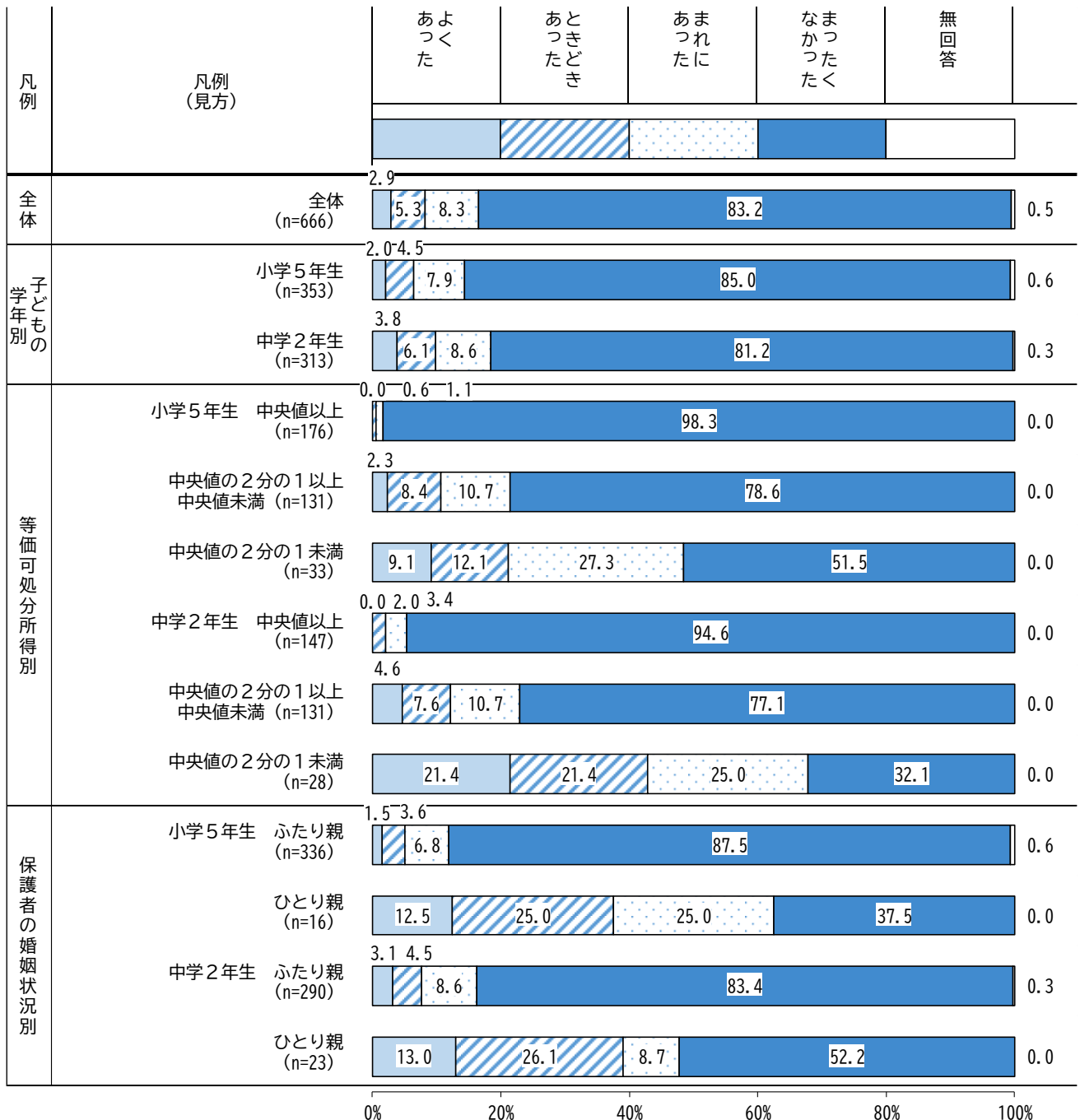
【経済的理由で食料を買えなかったこと】



問12 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 経済的理由で衣服を買えなかったことについて、「まったくなかった」が83.2%で最も多く、次いで「まれにあった」が8.3%、「ときどきあった」が5.3%となっています。
 ○ 「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」をあわせた“あった人”は16.5%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ “あった人”は中学2年生が18.5%と小学5年生の14.4%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“あった人”が多くなる傾向がみられます。
 ○ 「よくあった」は中学2年生 中央値の2分の1未満は21.4%と他の区分に比べて多くなっています。

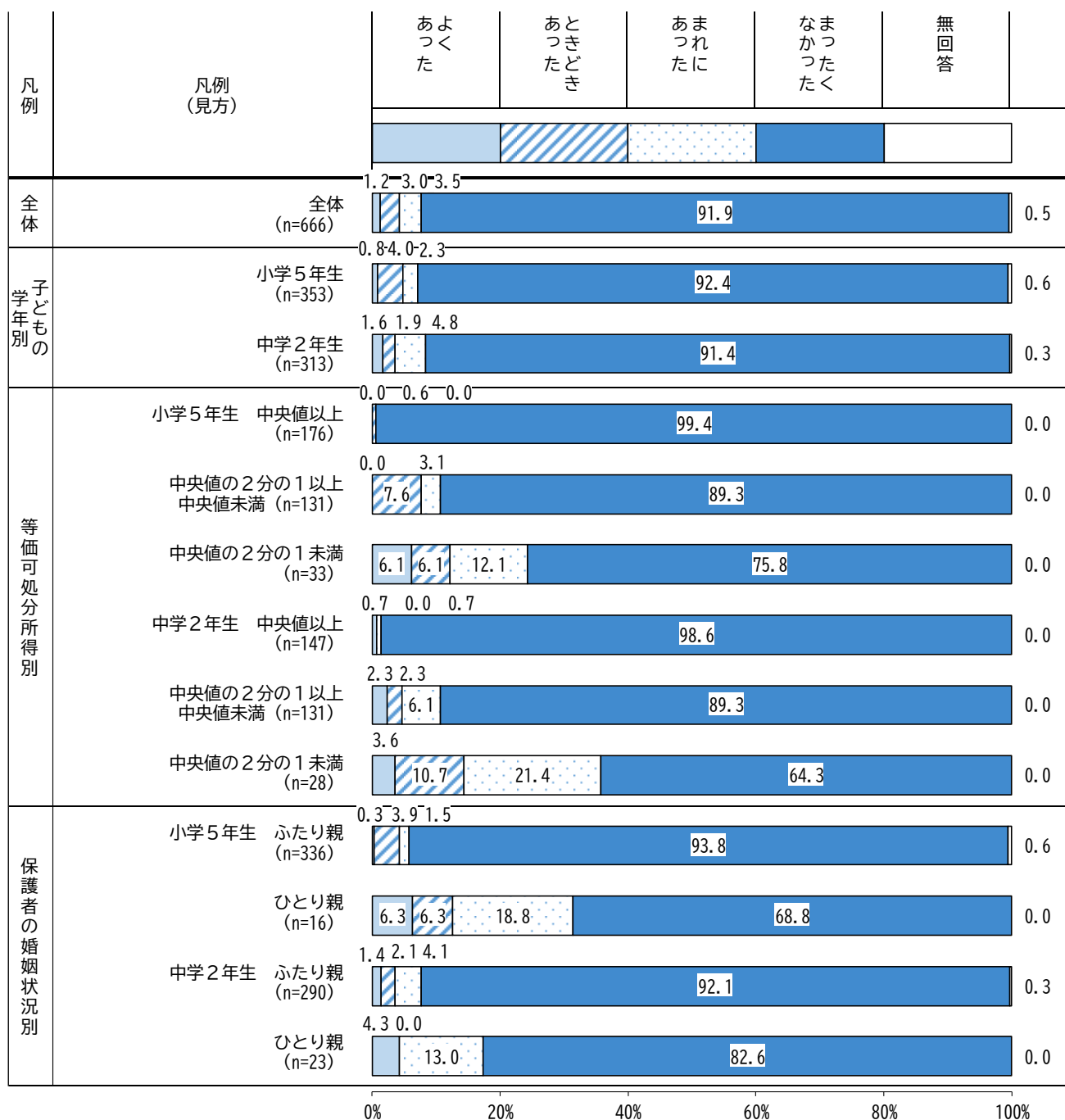
【経済的理由で衣服を買えなかったこと】



問13 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、医療を受診しないことがありましたか。ただし、保険証が使える範囲について回答してください。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
- 経済的理由で医療を受診しなかったことについて、「まったくなかった」が91.9%で最も多く、次いで「まれにあった」が3.5%、「ときどきあった」が3.0%となっています。
 - 「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」をあわせた“あった人”は7.7%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“あった人”が多くなる傾向がみられます。

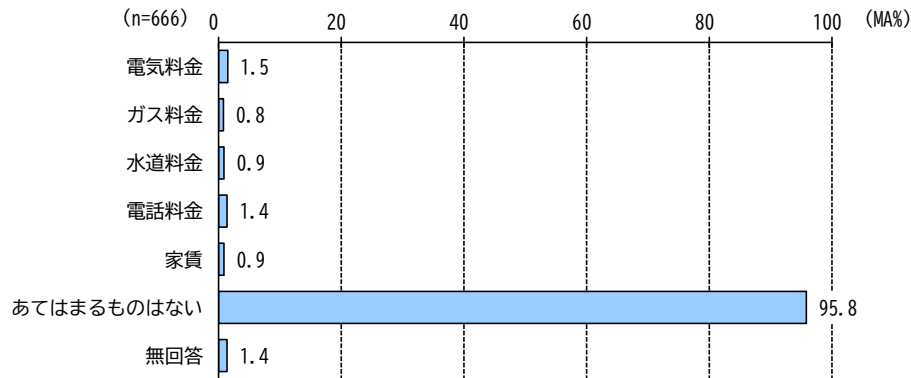
【経済的理由で医療を受診しなかったこと】



問14 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 経済的理由で未払いになったことについて、「あてはまるものはない」が95.8%で最も多く、次いで「電気料金」が1.5%、「電話料金」が1.4%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- 等価可処分所得が低いほど「あてはまるものはない」が少なく、小学5年生 中央値の2分の1未満は84.8%、中学2年生 中央値の2分の1未満は75.0%となっています。

【経済的理由で未払いになったこと】



単位：%

	母数 (n)	経済的理由で未払いになったこと						
		電気料金	ガス料金	水道料金	電話料金	家賃	もあてはまる	無回答
全体	666	1.5	0.8	0.9	1.4	0.9	95.8	1.4
学年別	小学5年生	1.1	0.6	0.6	2.0	0.8	95.8	1.4
	中学2年生	1.9	1.0	1.3	0.6	1.0	95.8	1.3
等価可処分所得別	小学5年生 中央値以上	-	-	-	-	-	98.3	1.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	0.8	0.8	-	1.5	0.8	95.4	1.5
	中央値の2分の1未満	6.1	3.0	3.0	△ 12.1	3.0	▼ 84.8	-
	中学2年生 中央値以上	-	-	-	-	-	100.0	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	1.5	0.8	1.5	0.8	0.8	95.4	2.3
	中央値の2分の1未満	△ 14.3	7.1	7.1	3.6	7.1	▼ 75.0	3.6
状況別	小学5年生 ふたり親	0.3	0.3	-	0.9	0.3	97.0	1.5
	ひとり親	△ 12.5	6.3	6.3	△ 18.8	6.3	▼ 75.0	-
	中学2年生 ふたり親	1.4	0.7	1.4	0.7	1.0	96.2	1.4
	ひとり親	8.7	4.3	-	-	-	91.3	-

(3) 健康状態と子どもとの関わり方について

問15 お子さんとあなたの健康状態は次のうちどれにあてはまりますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

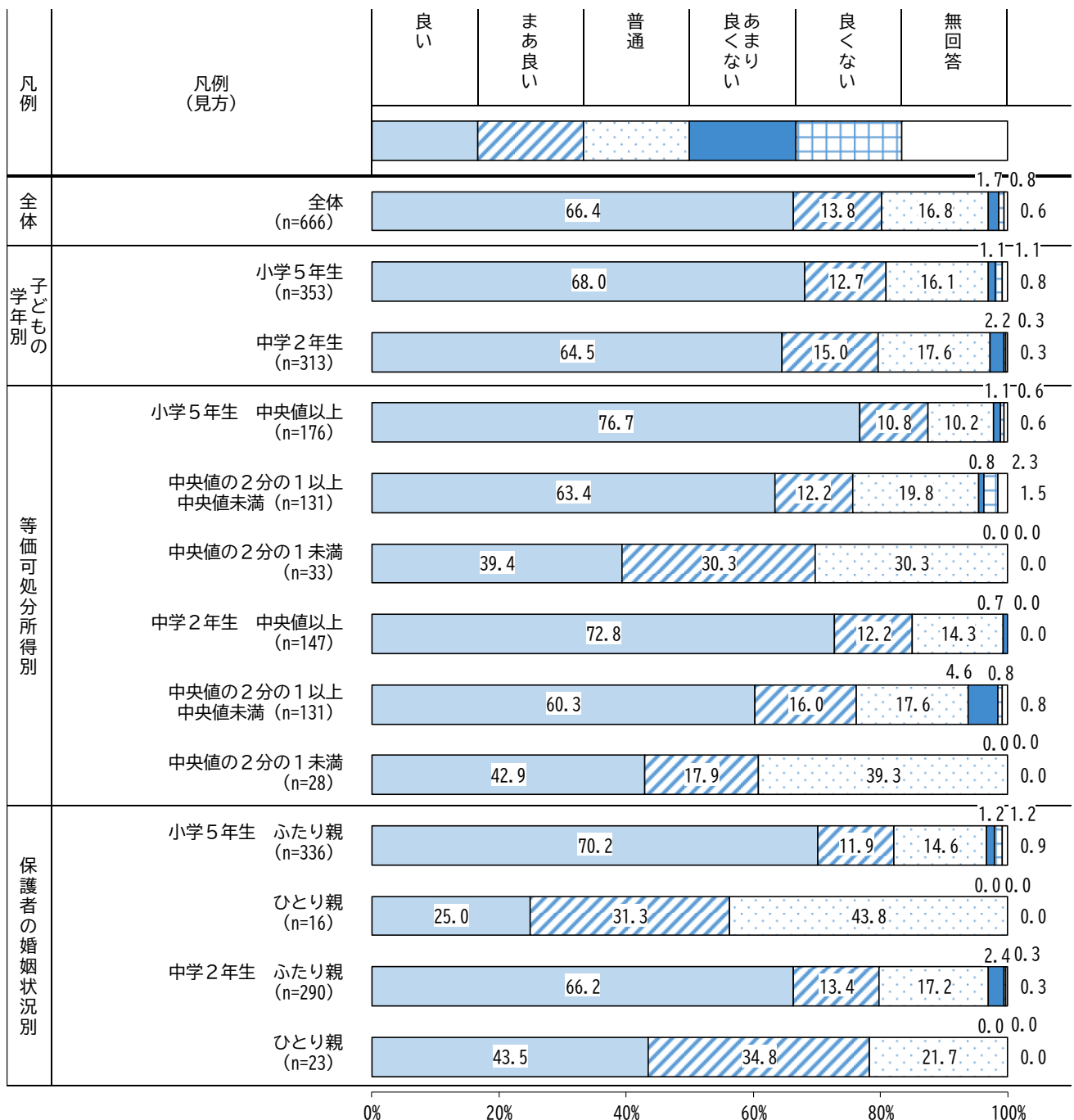
(1) お子さん

【全体】
 ○ 子どもの健康状態について、「良い」が66.4%で最も多く、次いで「普通」が16.8%、「まあ良い」が13.8%となっています。
 ○ 「良い」「まあ良い」をあわせた“良い人”は80.2%、「あまり良くない」「良くない」をあわせた“良くない人”は2.5%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“良い人”が少なくなる傾向がみられます。

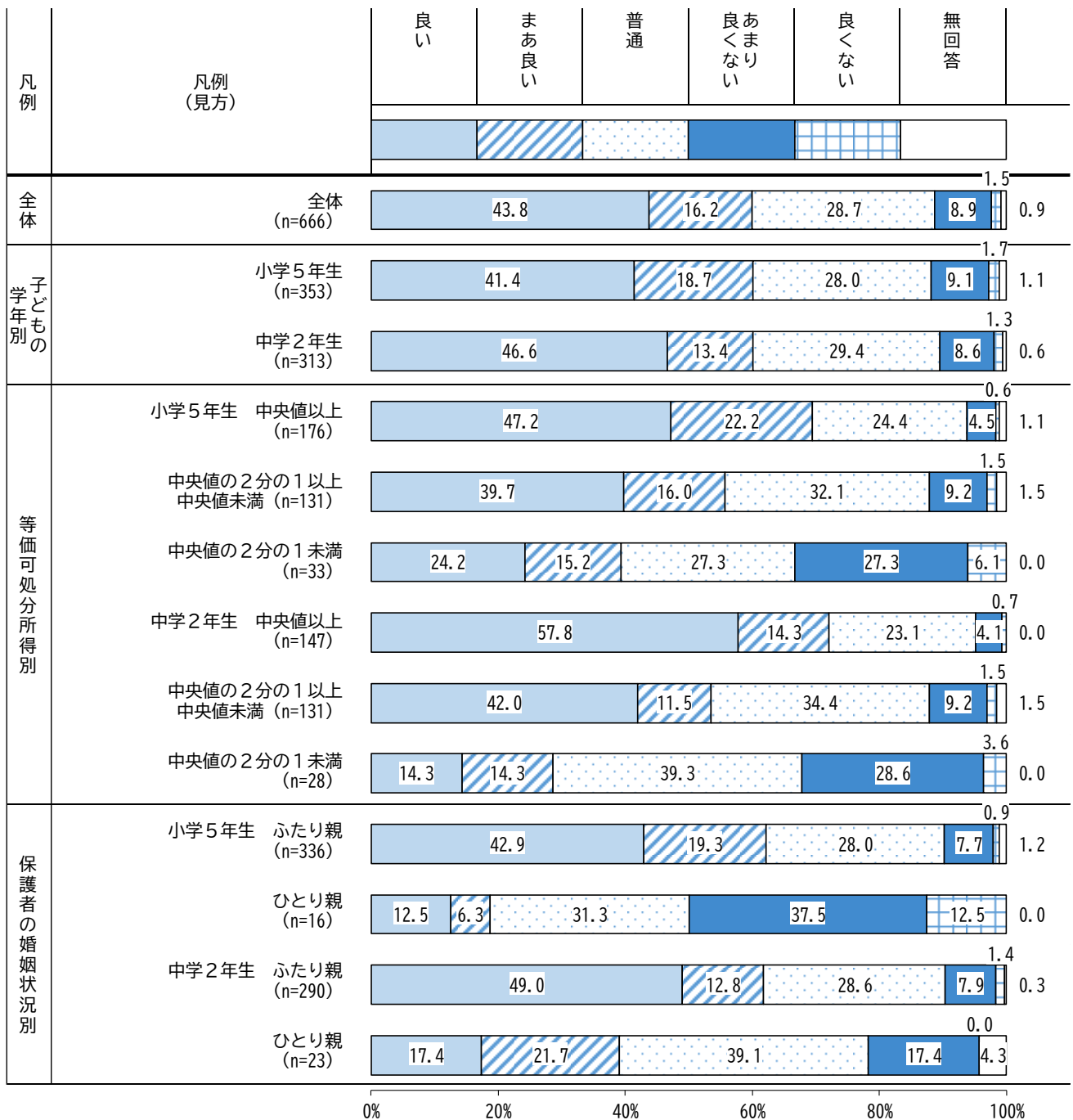
【子どもの健康状態】



問15 (2) あなた

- 【全体】**
- 回答者の健康状態について、「良い」が43.8%で最も多く、次いで「普通」が28.7%、「まあ良い」が16.2%となっています。
 - 「良い」「まあ良い」をあわせた“良い人”は60.0%、「あまり良くない」「良くない」をあわせた“良くない人”は10.4%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- “良い人”“良くない人”では大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“良い人”が少なく、中学2年生 中央値の2分の1未満は28.6%となっています。

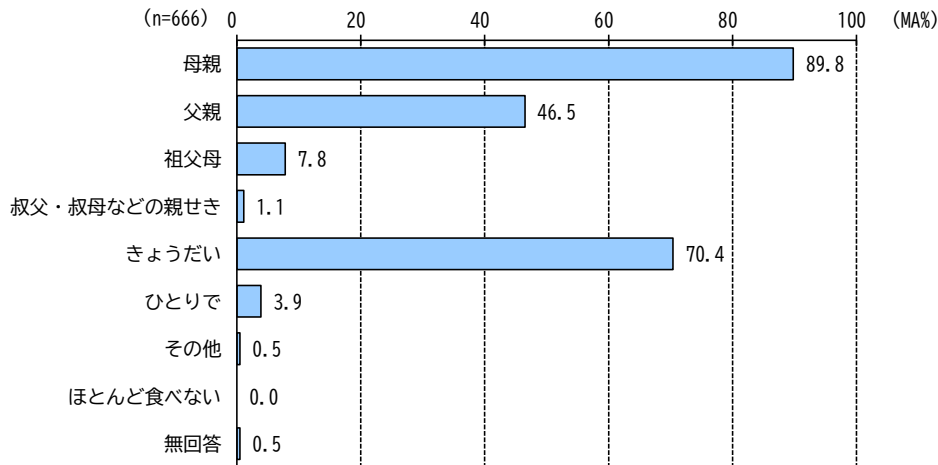
【回答者の健康状態】



問16 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
 ○ 子どもが夕食を共食する相手について、「母親」が 89.8%で最も多く、次いで「きょうだい」が 70.4%、「父親」が 46.5%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 「ひとりで」は中学2年生が 6.7%と小学5年生の 1.4%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 「ひとりで」は中学2年生 中央値の2分の1未満は 10.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【子どもが夕食を共食する相手】



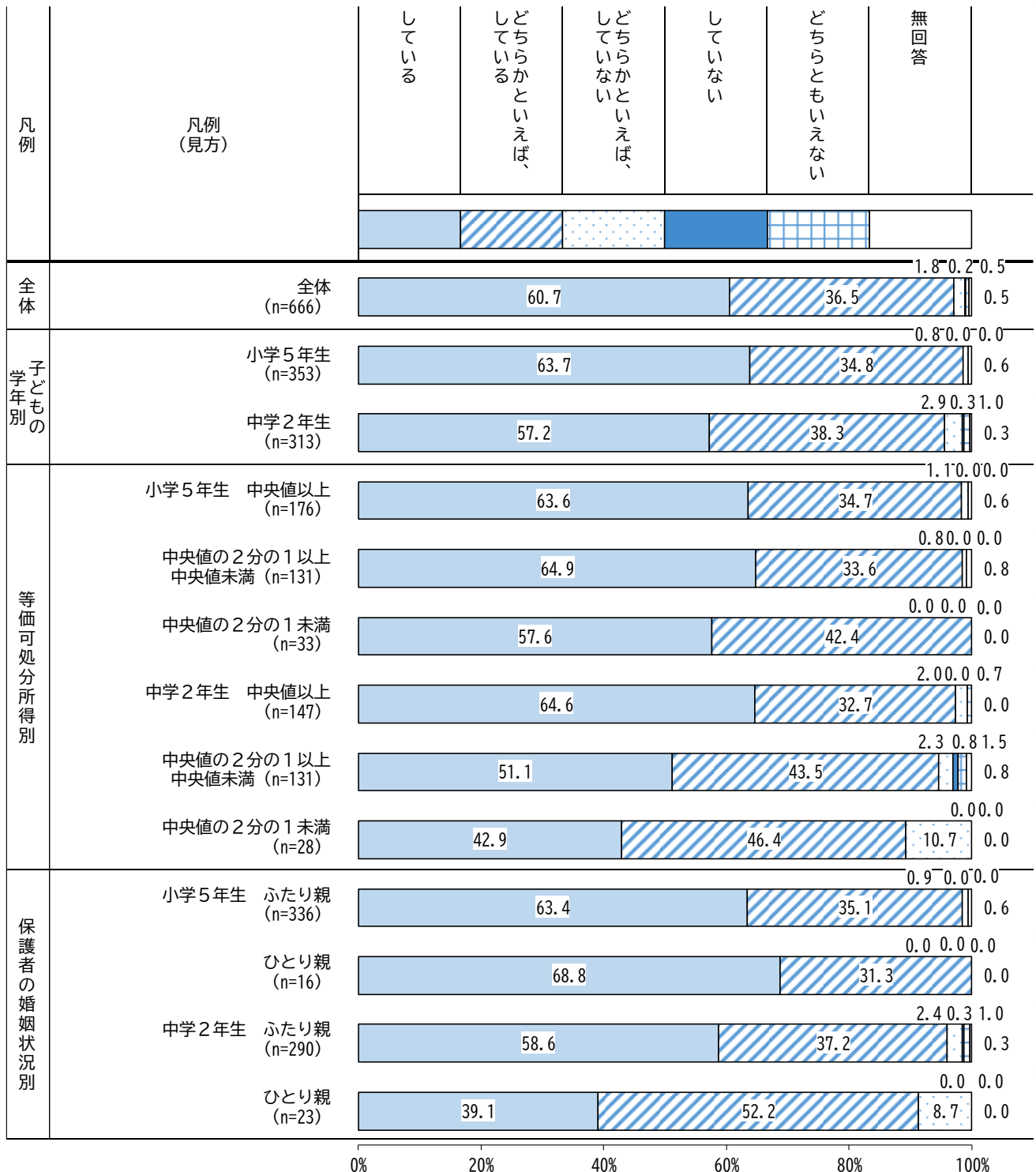
単位：%

	母数 (n)	子どもが夕食を共食する相手									
		母親	父親	祖父母	親叔 せ母父 せな きの どの	き よ う だ い	ひ と り で	そ の 他	食 ほ と ん だ い	無 回 答	
全体	666	89.8	46.5	7.8	1.1	70.4	3.9	0.5	-	0.5	
学年の別	小学5年生	353	92.4	46.7	8.8	2.0	70.5	1.4	0.6	-	0.6
	中学2年生	313	86.9	46.3	6.7	-	70.3	6.7	0.3	-	0.3
	小学5年生	176	95.5	48.9	6.8	1.1	71.0	0.6	-	-	0.6
等価可処分所得別	中央値の2分の1以上中央値未満	131	90.1	49.6	6.9	2.3	74.0	2.3	-	-	0.8
	中央値の2分の1未満	33	90.9	▼ 21.2	△ 30.3	6.1	▼ 54.5	-	-	-	-
	中学2年生	147	89.8	48.3	6.1	-	65.3	5.4	-	-	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	84.0	43.5	6.9	-	74.8	7.6	0.8	-	0.8
	中央値の2分の1未満	28	85.7	50.0	10.7	-	75.0	10.7	-	-	-
	小学5年生	336	92.6	49.1	7.4	1.2	71.7	1.5	0.6	-	0.6
保護者の状況別	ひとり親	16	93.8	-	△ 37.5	△ 18.8	▼ 43.8	-	-	-	-
	中学2年生	290	89.3	48.3	5.2	-	72.1	5.5	0.3	-	0.3
	ひとり親	23	▼ 56.5	▼ 21.7	△ 26.1	-	▼ 47.8	△ 21.7	-	-	-

問17 あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 子どもとの会話について、「している」「どちらかといえば、している」をあわせた“している人”は97.2%となっており、「どちらかといえば、していない」「していない」をあわせた“していない人”は2.0%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ 「している」は小学5年生が63.7%と中学2年生の57.2%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「している」が同じ学年の他の区分に比べて少なくなっています。

【子どもとの会話】



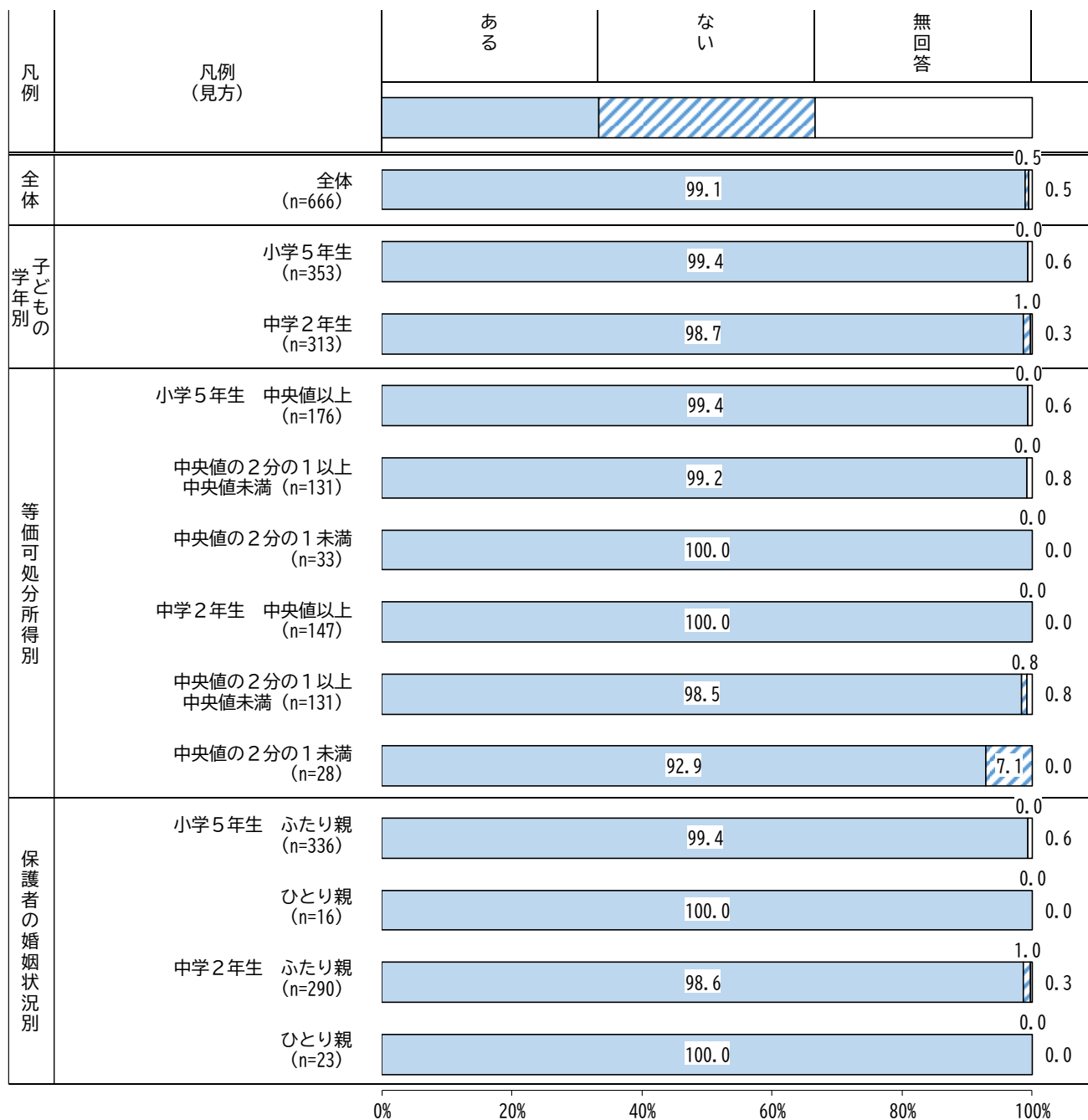
(4) 子どもの体験機会について

問18 お子さんと次のことをすることができますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

(1) お誕生日のお祝いをする

【全体】
○ お誕生日のお祝いについて、「ある」が99.1%、「ない」が0.5%となっています。
【子どもの学年別】
○ 大きな差はみられません。
【等価可処分所得別】
○ 「ない」は中学2年生 中央値の2分の1未満が7.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【お誕生日のお祝い】



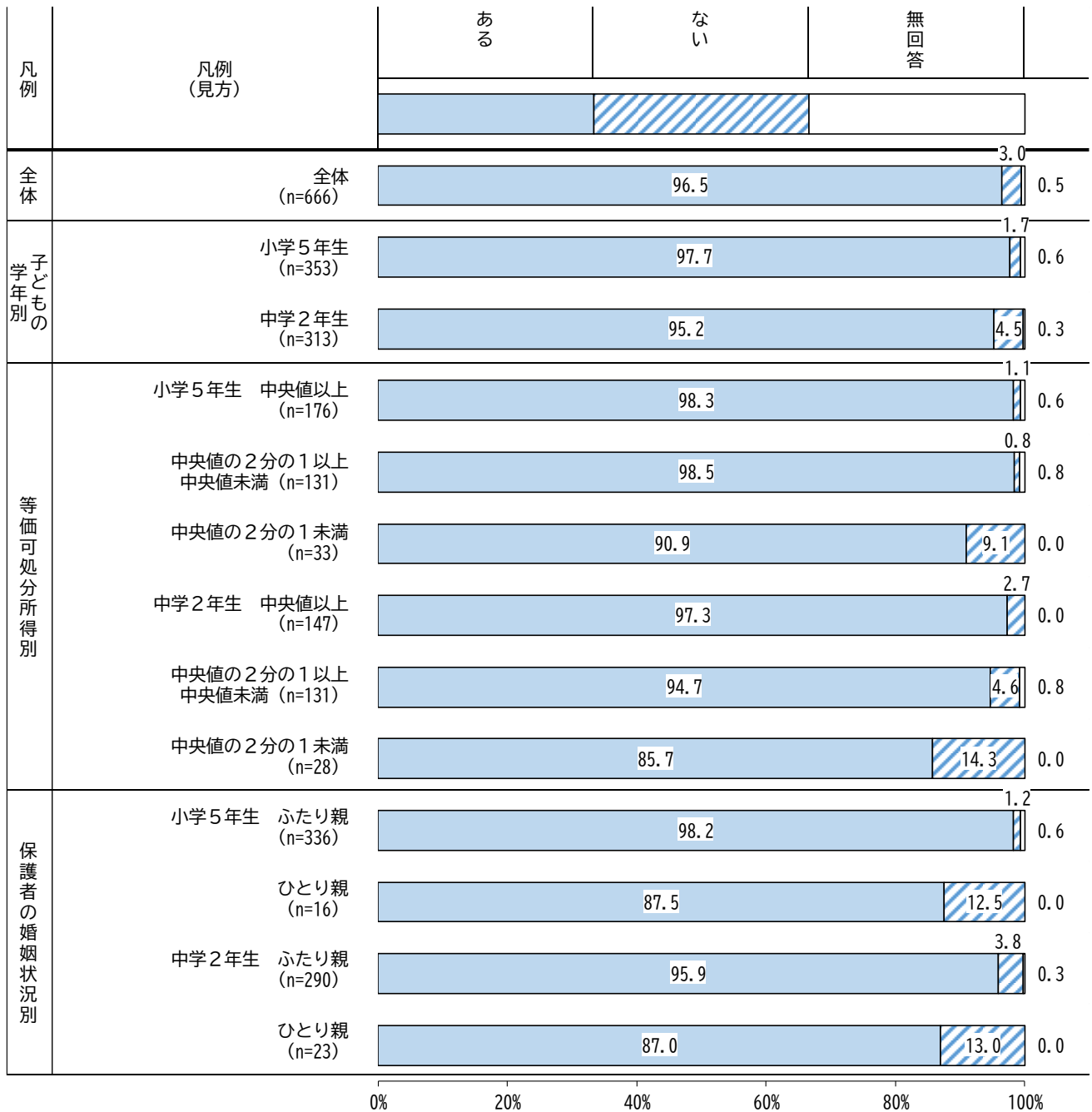
問18 (2) クリスマスプレゼントやお年玉をあげる

【全体】
 ○ クリスマスプレゼントやお年玉について、「ある」が 96.5%、「ない」が 3.0%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 「ない」は中学2年生が 4.5%と小学5年生の 1.7%よりやや多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「ない」が他の区分に比べて多くなっています。

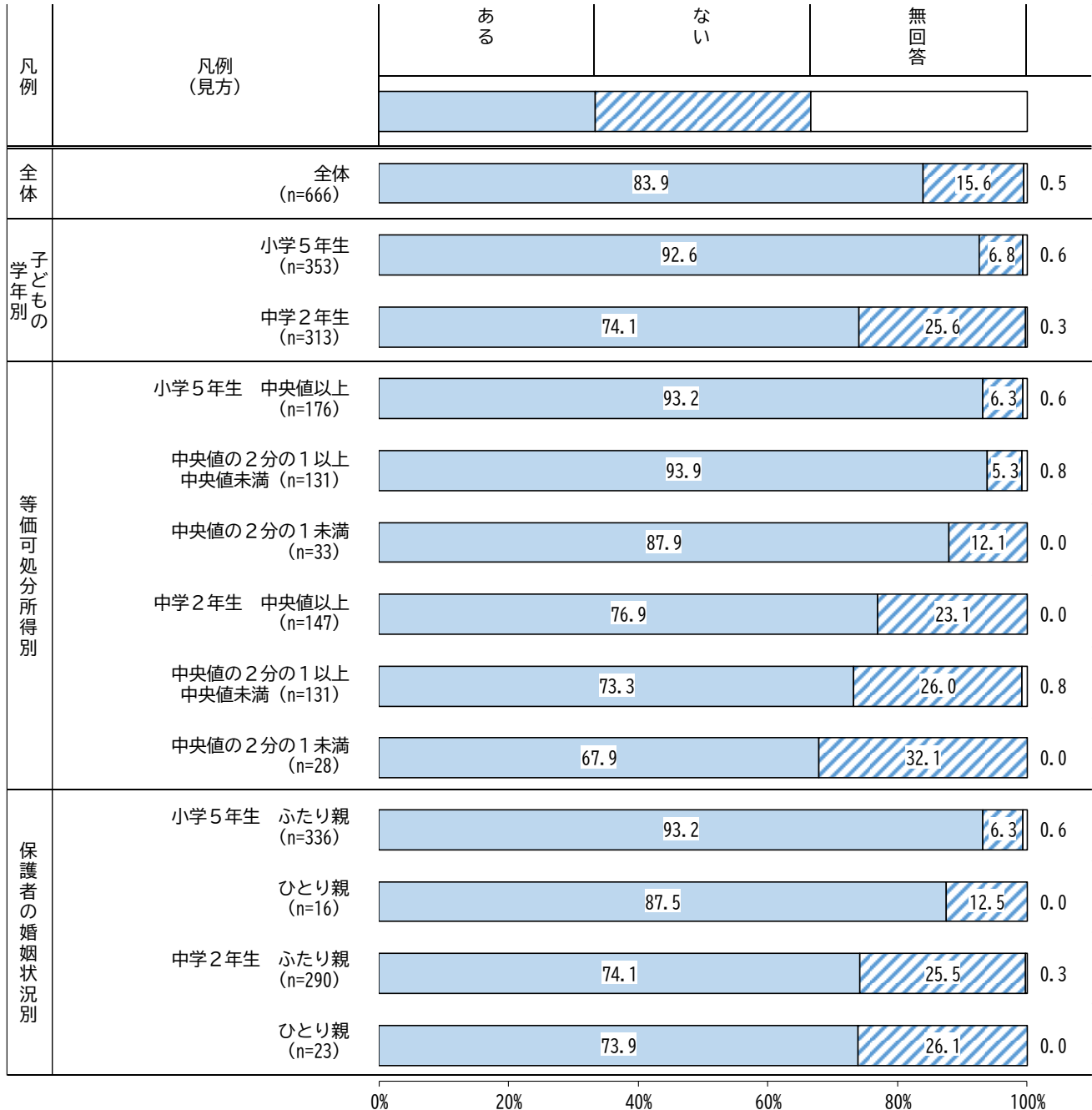
【クリスマスプレゼントやお年玉】



問18 (3) 地域の行事、お祭り、イベントに参加する

【全体】
 ○ 地域行事等への参加について、「ある」が83.9%、「ない」が15.6%となっています。
 【子どもの学年別】
 ○ 「ない」は中学2年生が25.6%と小学5年生の6.8%より多くなっています。
 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「ない」が同じ学年の他の区分に比べて多く、中学2年生 中央値の2分の1未満は32.1%となっています。

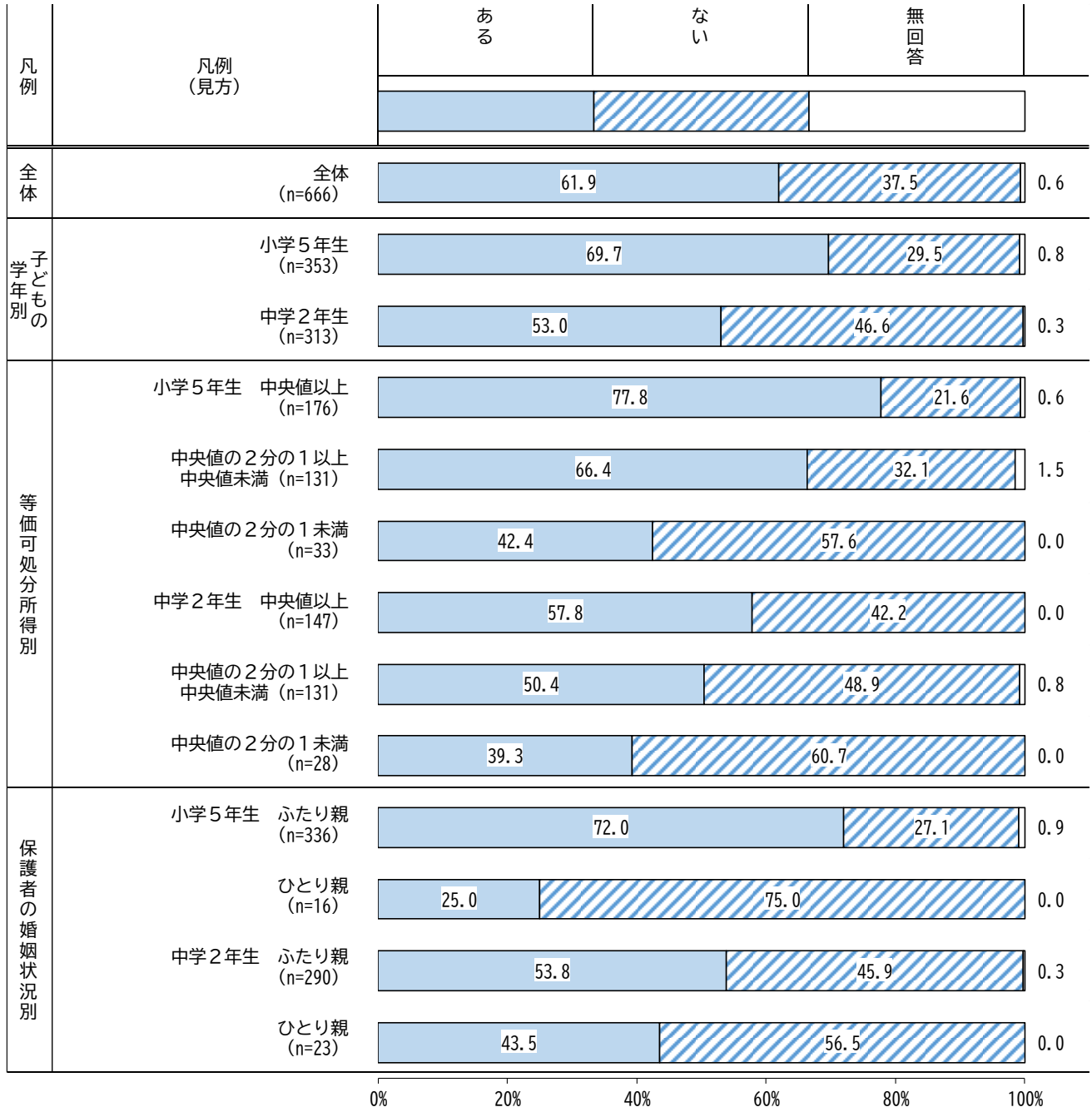
【地域行事等への参加】



問18 (4) キャンプ、登山、海水浴などの自然体験をする

【全体】
 ○ 自然体験について、「ある」が61.9%、「ない」が37.5%となっています。
 【子どもの学年別】
 ○ 「ない」は中学2年生が46.6%と小学5年生の29.5%より多くなっています。
 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「ない」が多くなる傾向がみられます。

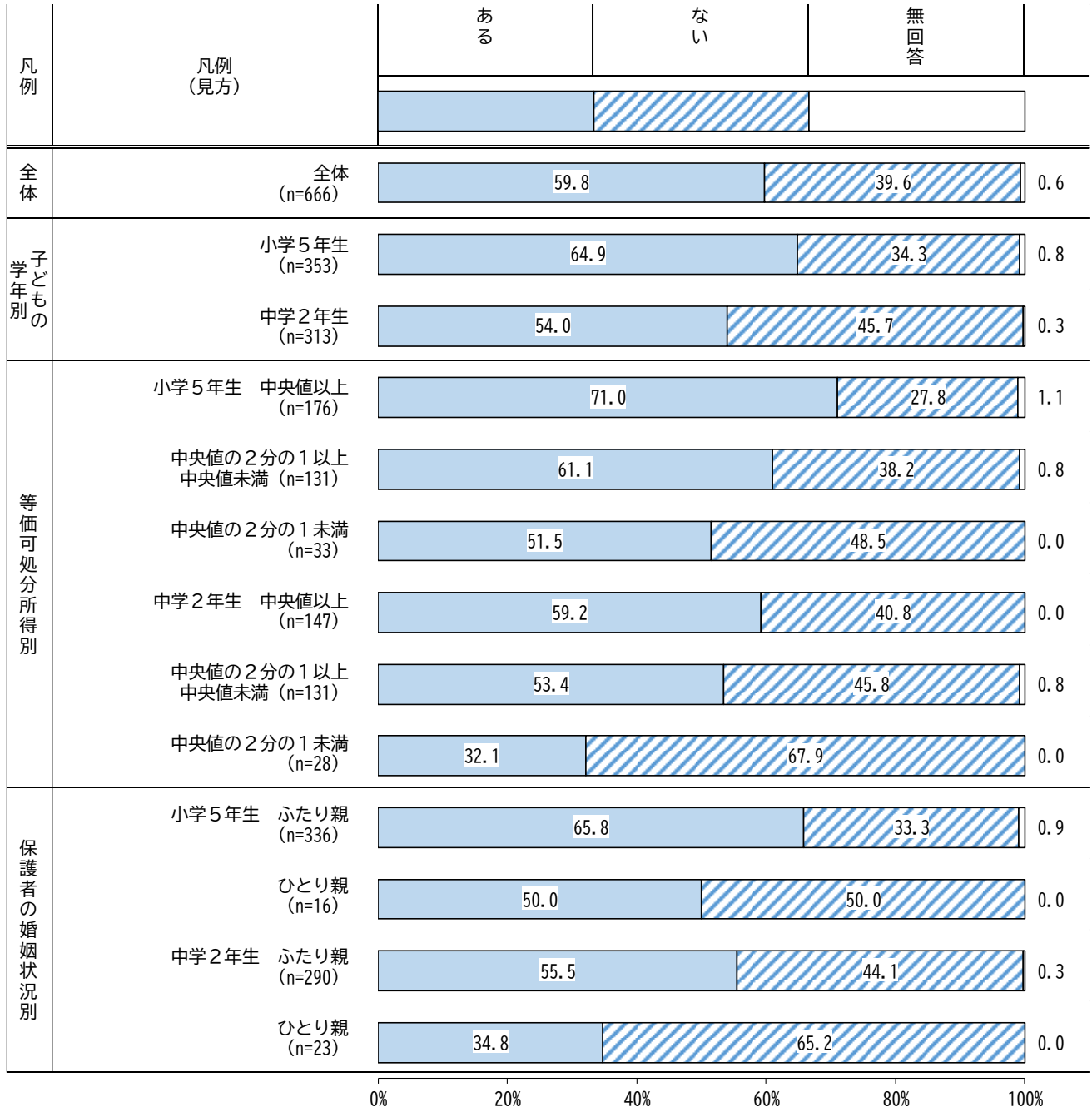
【自然体験】



問18 (5) スポーツの観戦や体験をする

【全体】
 ○ スポーツ観戦や体験について、「ある」が59.8%、「ない」が39.6%となっています。
 【子どもの学年別】
 ○ 「ない」は中学2年生が45.7%と小学5年生の34.3%より多くなっています。
 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「ない」が多くなる傾向がみられます。

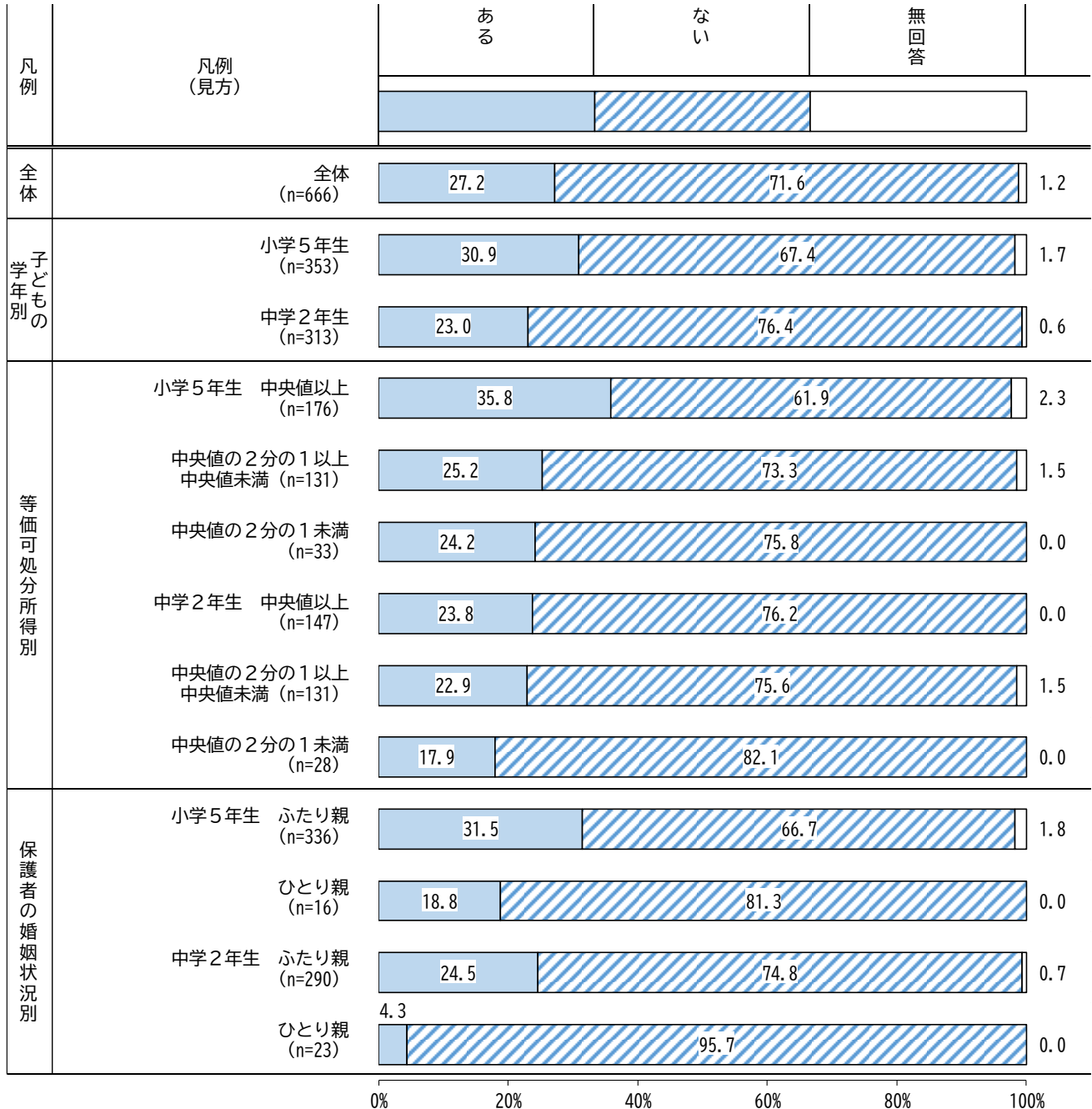
【スポーツ観戦や体験】



問18 (6) 農業体験や職業体験、ボランティアなどの社会体験をする

【全体】
 ○ 社会体験について、「ある」が27.2%、「ない」が71.6%となっています。
 【子どもの学年別】
 ○ 「ない」は中学2年生が76.4%と小学5年生の67.4%より多くなっています。
 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「ない」が他の区分に比べて多くなっています。

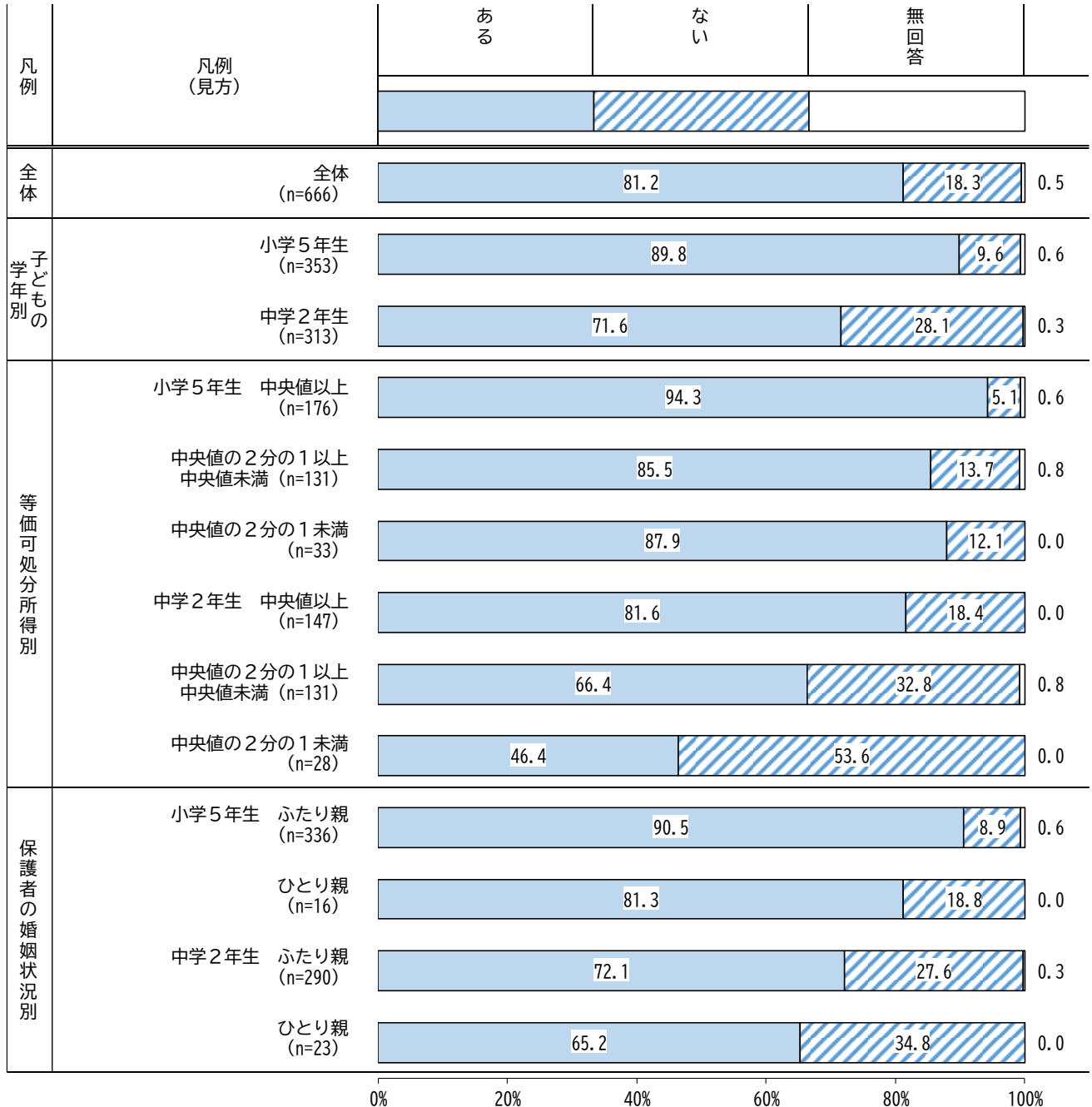
【社会体験】



問18 (7) 動物園、水族館、博物館、美術館に行く

【全体】
 ○ 動物園、博物館等への訪問について、「ある」が81.2%、「ない」が18.3%となっています。
 【子どもの学年別】
 ○ 「ない」は中学2年生が28.1%と小学5年生の9.6%より多くなっています。
 【等価可処分所得別】
 ○ 「ない」は中学2年生 中央値の2分の1未満が53.6%と他の区分に比べて多くなっています。

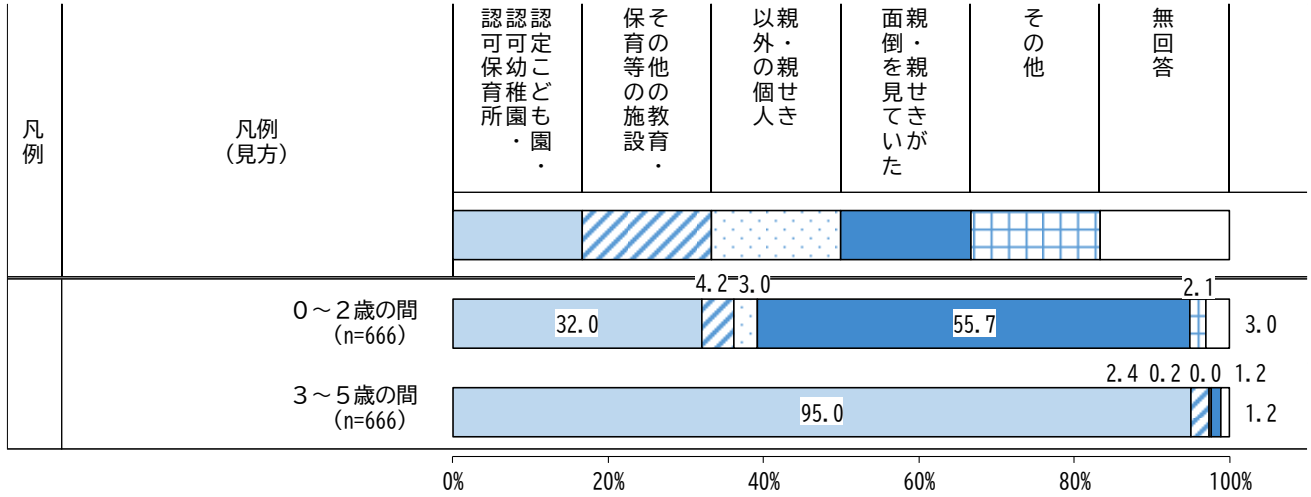
【動物園、博物館等への訪問】



問19 お子さんが0～2歳の間と3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なものの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるものそれぞれ1つに○）

【全体】
 ○ 0～2歳の間は「親・親せきが面倒を見ていた」が55.7%で最も多く、3～5歳の間は「認定こども園・認可幼稚園・認可保育所」が95.0%で最も多くなっています。

【教育・保育施設等】



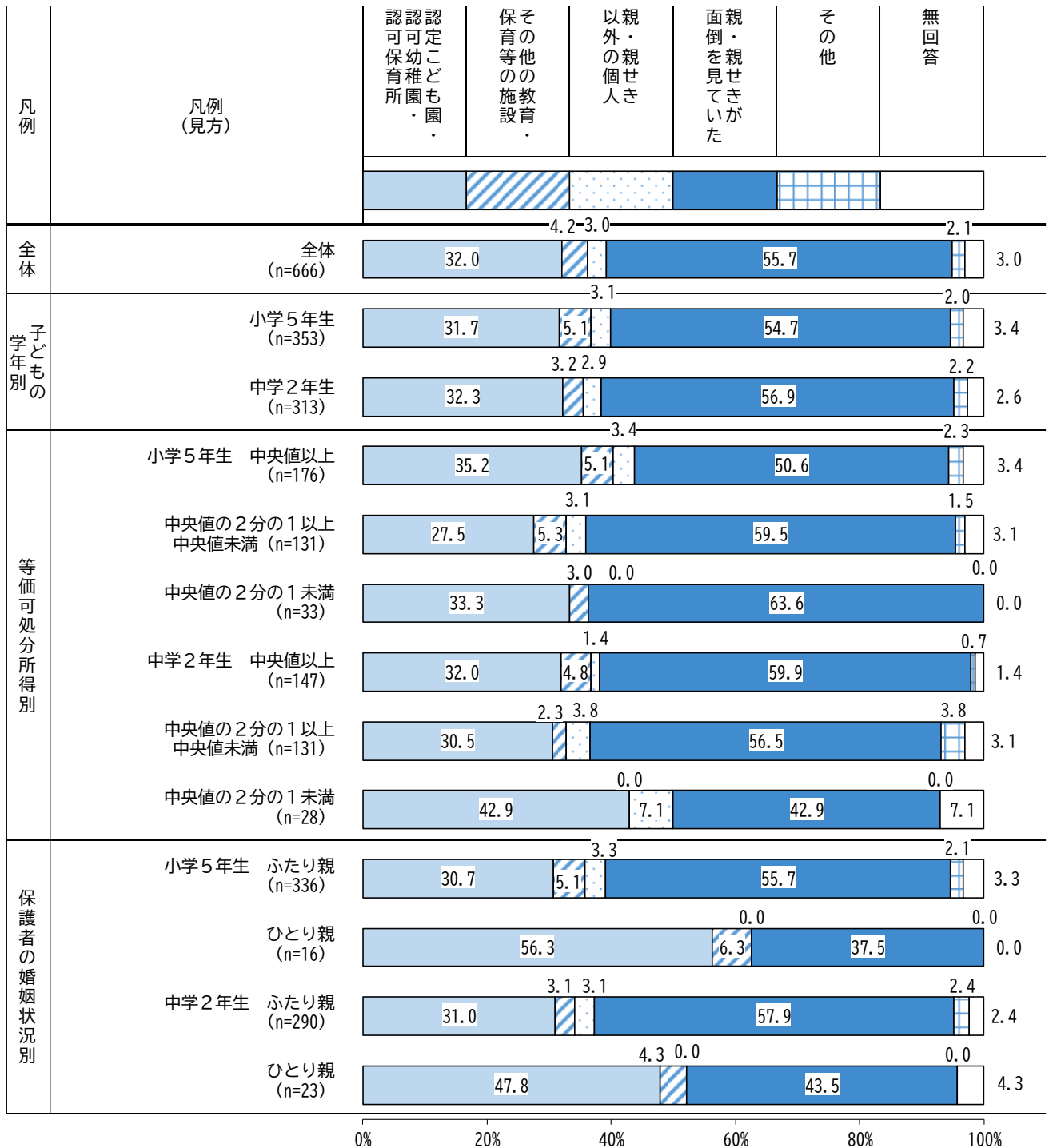
問19 (1) 0～2歳の間

【全体】
 ○ 0～2歳の教育・保育施設等について、「親・親せきが面倒を見ていた」が55.7%で最も多く、次いで「認定こども園・認可幼稚園・認可保育所」が32.0%、「その他の教育・保育等の施設」が4.2%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 「認定こども園・認可幼稚園・認可保育所」は中学2年生 中央値の2分の1未満が42.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【0～2歳の教育・保育施設等】



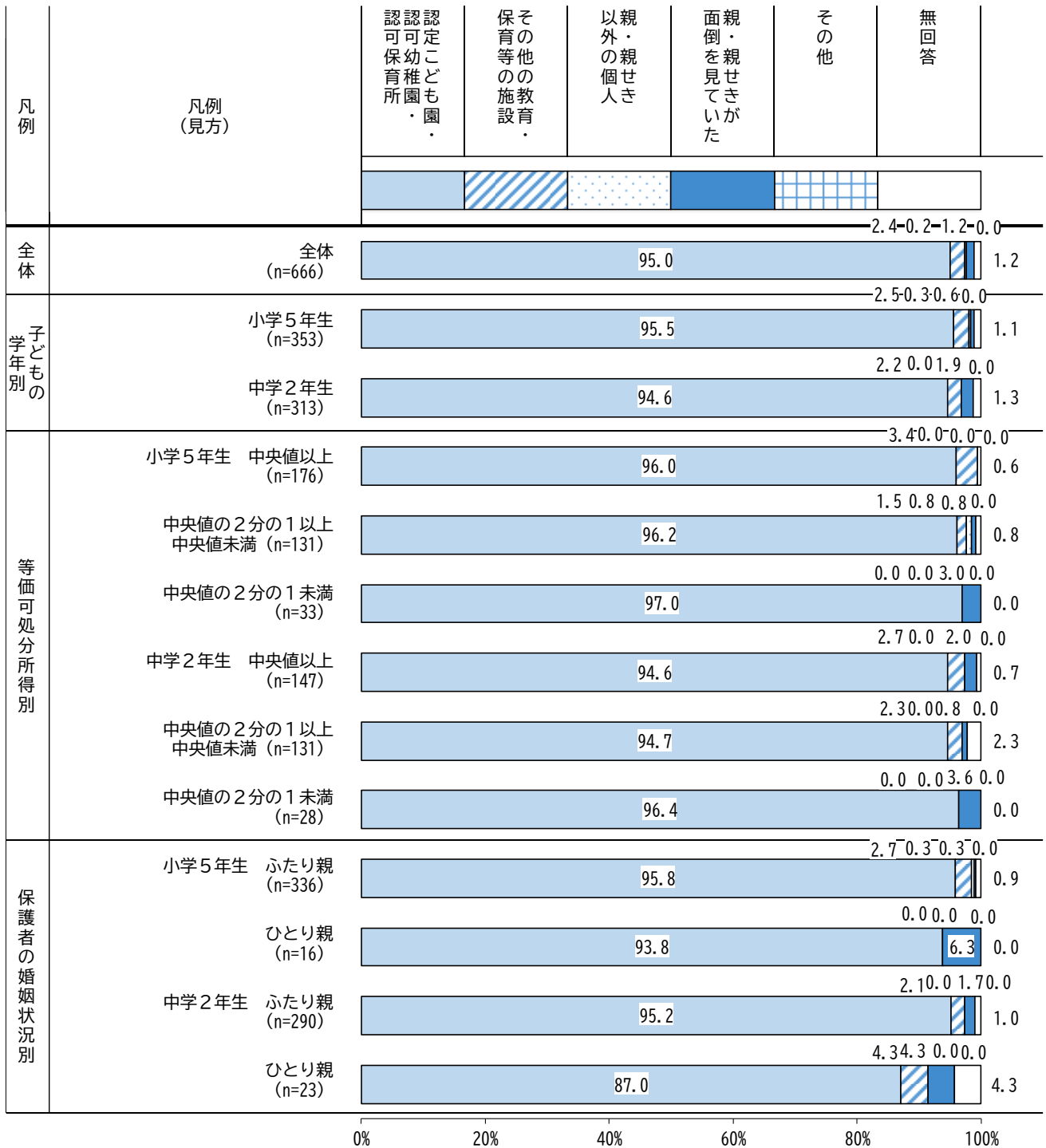
問19 (2) 3～5歳の間

【全体】
 ○ 3～5歳の教育・保育施設等について、「認定こども園・認可幼稚園・認可保育所」が95.0%で最も多く、次いで「その他の教育・保育等の施設」が2.4%、「親・親せきが面倒を見ていた」が1.2%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「親・親せきが面倒を見ていた」が他の区分に比べてやや多くなっています。

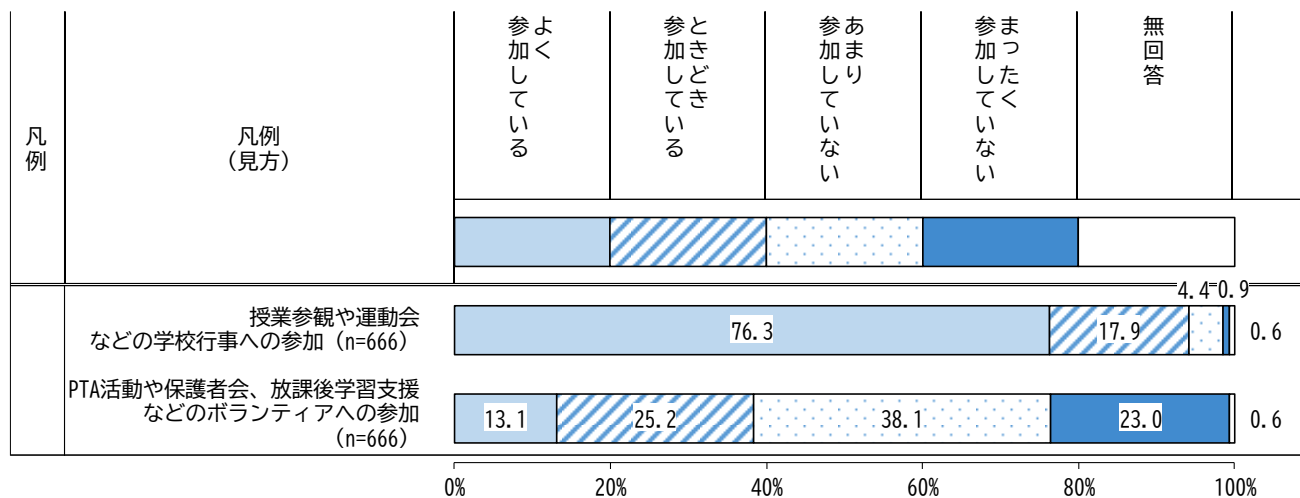
【3～5歳の教育・保育施設等】



問20 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

【全体】
 ○ 授業参観や運動会などの学校行事への参加は「よく参加している」が 76.3%と最も多く、PTA活動や保護者会、放課後学習支援などのボランティアへの参加は「あまり参加していない」が 38.1%と最も多くなっています。

【参加状況】



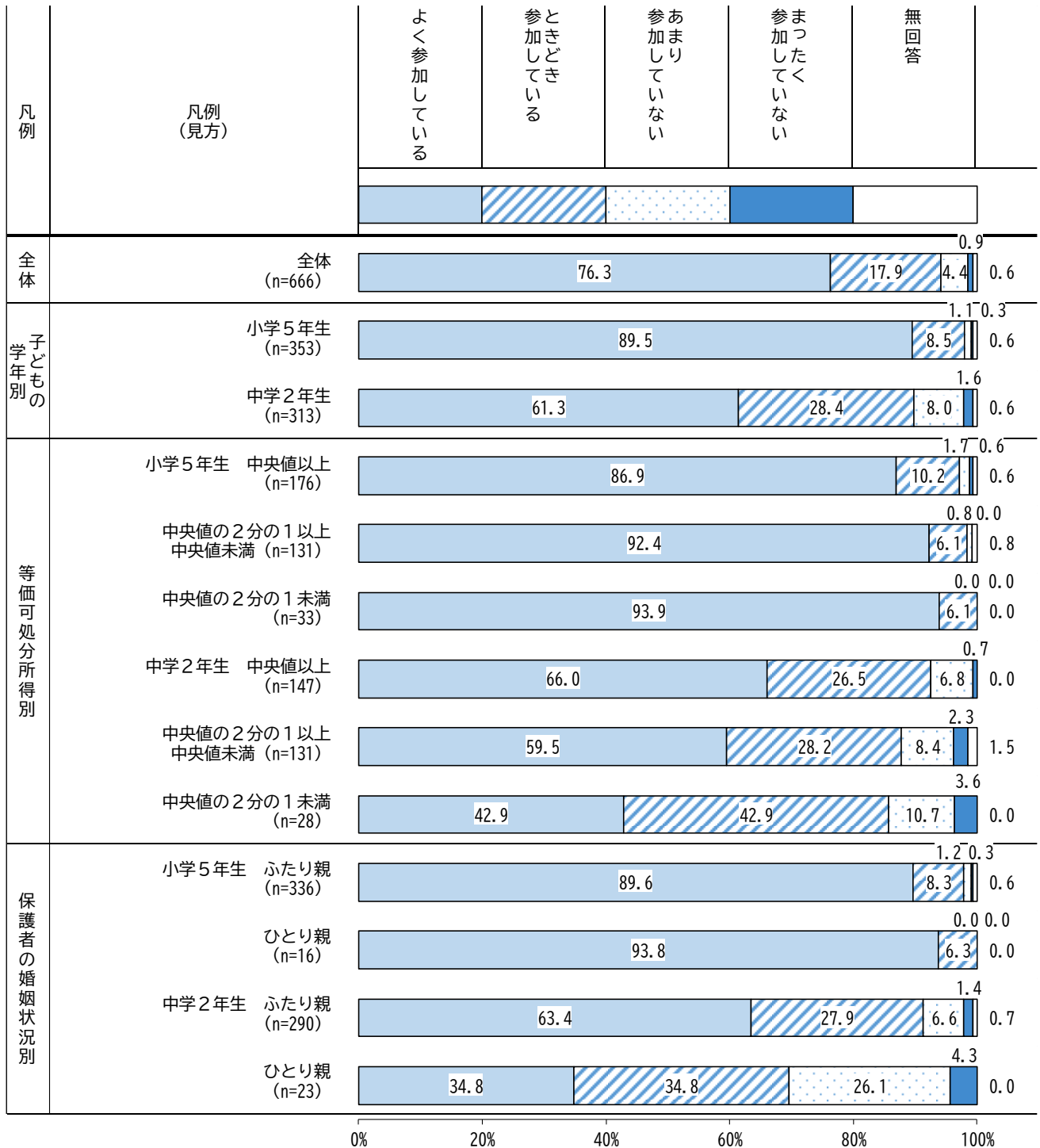
問20 (1) 授業参観や運動会などの学校行事への参加

【全体】
 ○ 学校行事への参加について、「よく参加している」「ときどき参加している」をあわせた“参加している人”は94.2%となっており、「あまり参加していない」「まったく参加していない」をあわせた“参加していない人”は5.3%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 「よく参加している」は小学5年生が89.5%と中学2年生の61.3%より多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 「よく参加している」は小学5年生では等価可処分所得が低いほど多く、中学2年生では等価可処分所得が低いほど少なくなる傾向がみられます。

【学校行事への参加】



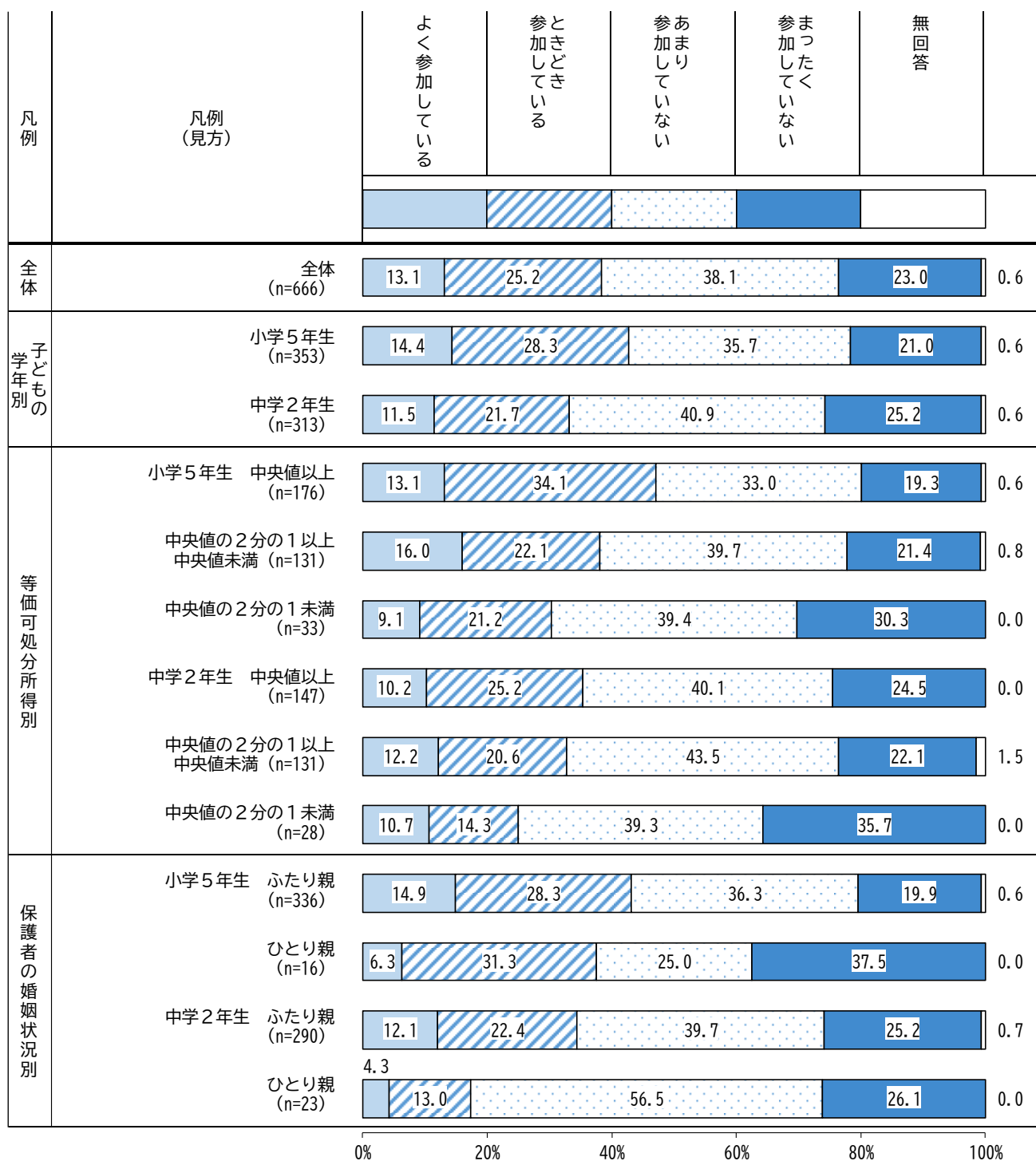
問20 (2) PTA活動や保護者会、放課後学習支援などのボランティアへの参加

【全体】
 ○ PTA 活動等への参加について、「あまり参加していない」が38.1%で最も多く、次いで「ときどき参加している」が25.2%、「まったく参加していない」が23.0%となっています。
 ○ 「よく参加している」「ときどき参加している」をあわせた“参加している人”は38.3%となっており、「あまり参加していない」「まったく参加していない」をあわせた“参加していない人”は61.1%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ “参加している”は小学5年生が42.7%と中学2年生の33.2%より多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「全く参加していない」が他の区分に比べて多くなっています。

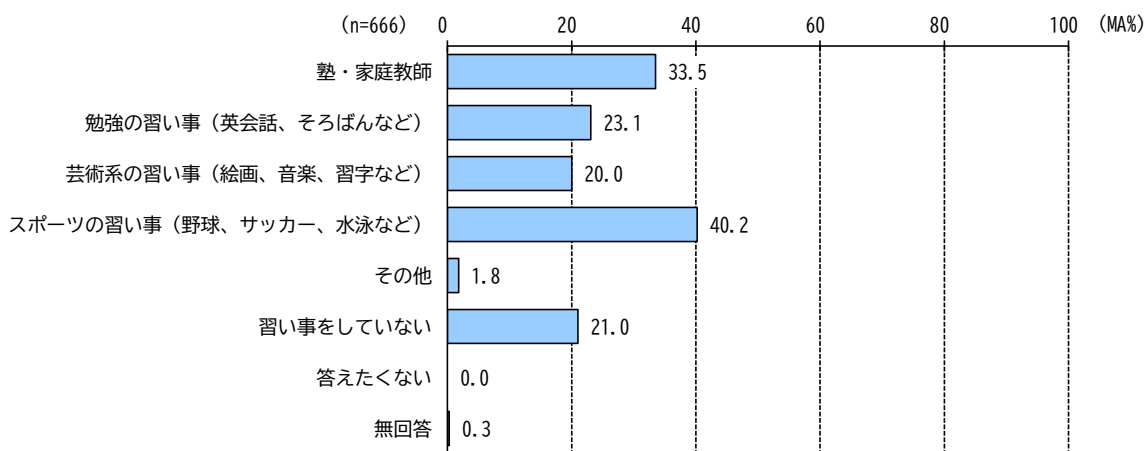
【PTA 活動等への参加】



問21 お子さんは現在、習い事をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 子どもの習い事について、「スポーツの習い事（野球、サッカー、水泳など）」が 40.2%で最も多く、次いで「塾・家庭教師」が 33.5%、「勉強の習い事（英会話、そろばんなど）」が 23.1%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 小学5年生は「スポーツの習い事（野球、サッカー、水泳など）」が57.8%で最も多く、中学2年生は「塾・家庭教師」が46.0%で最も多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「塾・家庭教師」「勉強の習い事（英会話、そろばんなど）」が少なくなっています。
 - 「習い事をしていない」は中学2年生 中央値の2分の1未満が 50.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【子どもの習い事】



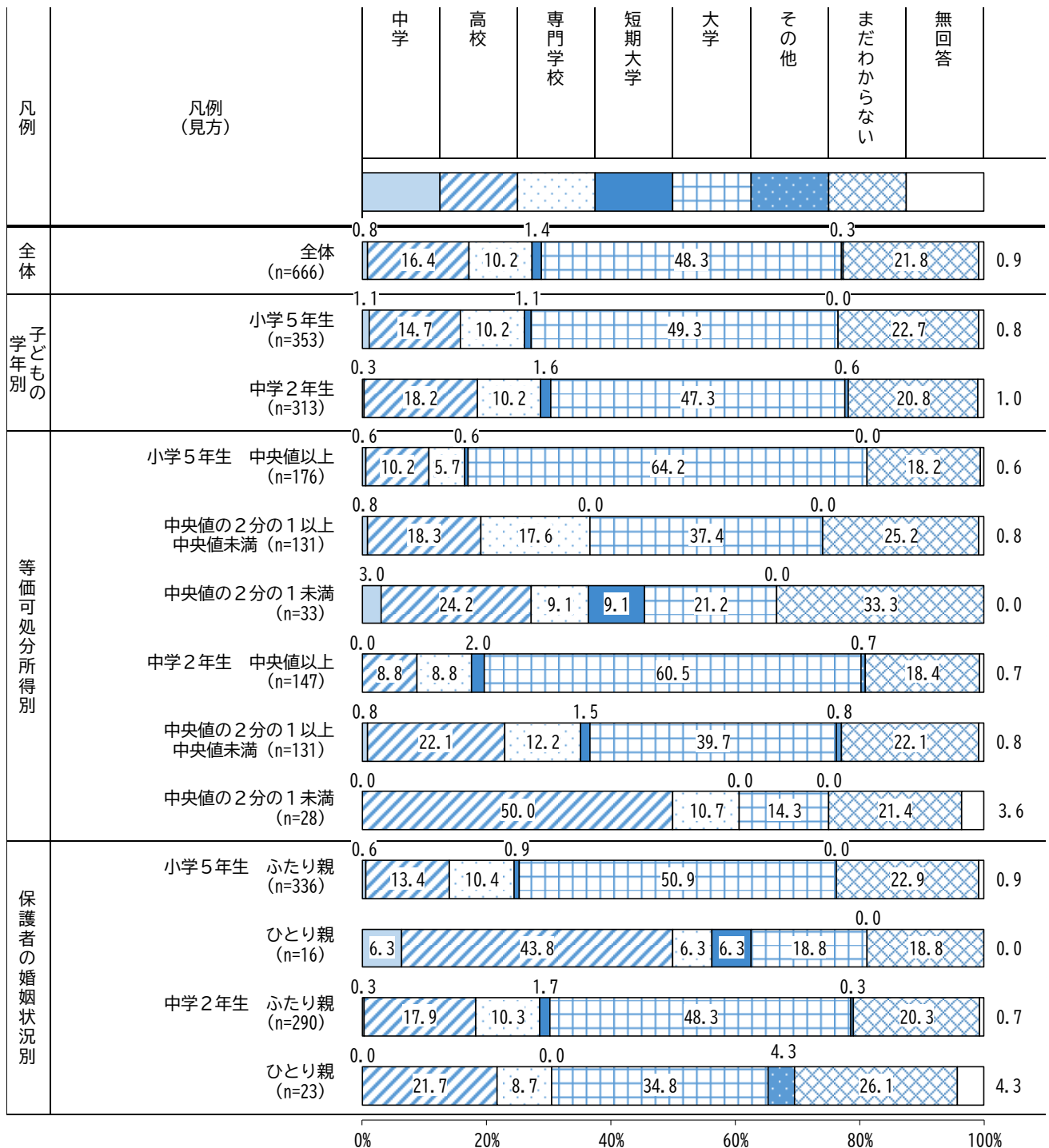
単位：%

別	学年	母数 (n)	子どもの習い事							
			塾・家庭教師	そろばんなど (英会話)	勉強の習い事	芸術系の習い事 (絵画、音楽、習字)	水泳、野球、サッカー、スポーツ	その他	習い事をしない	答えたくない
	全体	666	33.5	23.1	20.0	40.2	1.8	21.0	-	0.3
学も子	小学5年生	353	▼ 22.4	▲ 31.4	26.6	▲ 57.8	2.3	13.3	-	-
	中学2年生	313	▲ 46.0	13.7	12.5	▼ 20.4	1.3	29.7	-	0.6
等価可処分所得別	小学5年生	176	26.7	▲ 33.5	▲ 33.0	▲ 66.5	1.7	▼ 8.0	-	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	▼ 18.3	▲ 30.5	20.6	▲ 51.9	2.3	18.3	-	-
	中央値の2分の1未満	33	▼ 9.1	▲ 30.3	24.2	▲ 39.4	6.1	15.2	-	-
	中学2年生	147	▲ 59.2	17.0	17.7	▼ 19.0	2.0	19.7	-	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	▲ 37.4	▼ 11.5	▼ 8.4	▼ 21.4	-	▲ 37.4	-	0.8
	中央値の2分の1未満	28	▼ 14.3	▼ 10.7	▼ 3.6	▼ 17.9	3.6	▲ 50.0	-	3.6
状況別	小学5年生	336	▼ 22.9	▲ 32.7	27.4	▲ 58.3	1.8	12.5	-	-
	ひとり親	16	▼ 12.5	▼ 6.3	12.5	▲ 50.0	▲ 12.5	25.0	-	-
	中学2年生	290	▲ 45.9	14.8	12.8	▼ 20.7	1.4	29.7	-	0.3
	ひとり親	23	▲ 47.8	-	▼ 8.7	▼ 17.4	-	30.4	-	4.3

問22 お子さんは将来、現実的に見てどの学校まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 将来の進学予想について、「大学」が48.3%で最も多く、次いで「まだわからない」が21.8%、「高校」が16.4%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ 中学2年生は小学5年生より「高校」などが多く、「中学」「大学」「まだわからない」が少なくなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「高校」が多く、「大学」が少なくなる傾向がみられます。

【将来の進学予想】

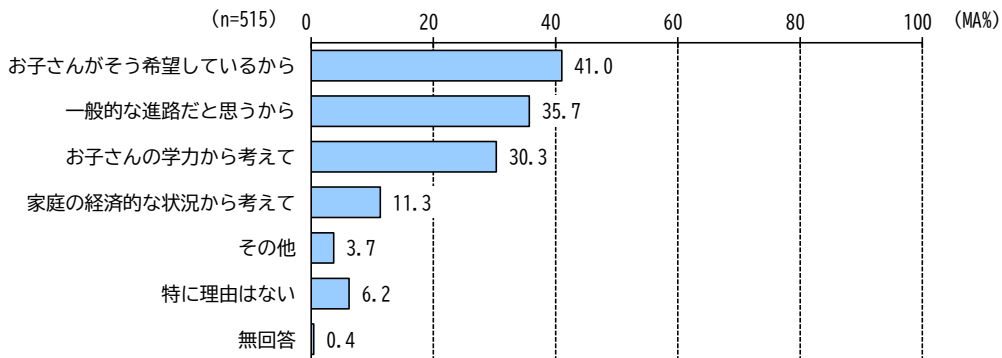


問22-1 問22で「1. 中学」～「6. その他」と答えた方にお聞きします。

その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 進学予想の理由について、「お子さんがそう希望しているから」が41.0%で最も多く、次いで「一般的な進路だと思うから」が35.7%、「お子さんの学力から考えて」が30.3%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 小学5年生は「一般的な進路だと思うから」が40.4%と最も多く、中学2年生は「お子さんがそう希望しているから」が50.6%と最も多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「家庭の経済的な状況から考えて」が他の区分に比べて多くなっています。

【進学予想の理由】



単位：%

	母数 (n)	進学予想の理由							
		い そ お る か 希 望 し が て	思 う か ら 一 般 的 な 進 路 だ と	学 力 か ら 考 え て	家 庭 か ら 考 え て 家 庭 の 経 済 的 な	そ の 他	理 由 に は な い	無 回 答	
全体	515	41.0	35.7	30.3	11.3	3.7	6.2	0.4	
学も子 年のど	小学5年生	32.2	40.4	31.5	9.6	4.1	8.5	0.4	
	中学2年生	50.6	30.6	29.0	13.1	3.3	3.7	0.4	
等 所 価 可 処 分	小学5年生 中央値以上	31.5	△ 50.3	30.8	7.7	1.4	9.1	-	
	中央値の2分の1以上中央値未満	36.1	32.0	32.0	8.2	6.2	7.2	-	
	中央値の2分の1未満	▼ 27.3	▼ 9.1	31.8	△ 31.8	13.6	9.1	-	
	中学2年生 中央値以上	△ 52.9	32.8	37.0	8.4	2.5	2.5	0.8	
	中央値の2分の1以上中央値未満	△ 51.5	30.7	22.8	12.9	4.0	4.0	-	
	中央値の2分の1未満	▼ 28.6	▼ 19.0	▼ 19.0	△ 42.9	4.8	9.5	-	
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	32.4	42.2	31.6	8.2	3.5	8.6	-	
	ひとり親	▼ 30.8	▼ 7.7	30.8	△ 38.5	△ 15.4	7.7	-	
	中学2年生 ふたり親	△ 51.1	31.0	30.1	12.2	3.1	3.1	0.4	
	ひとり親	43.8	▼ 25.0	▼ 12.5	△ 25.0	6.3	12.5	-	

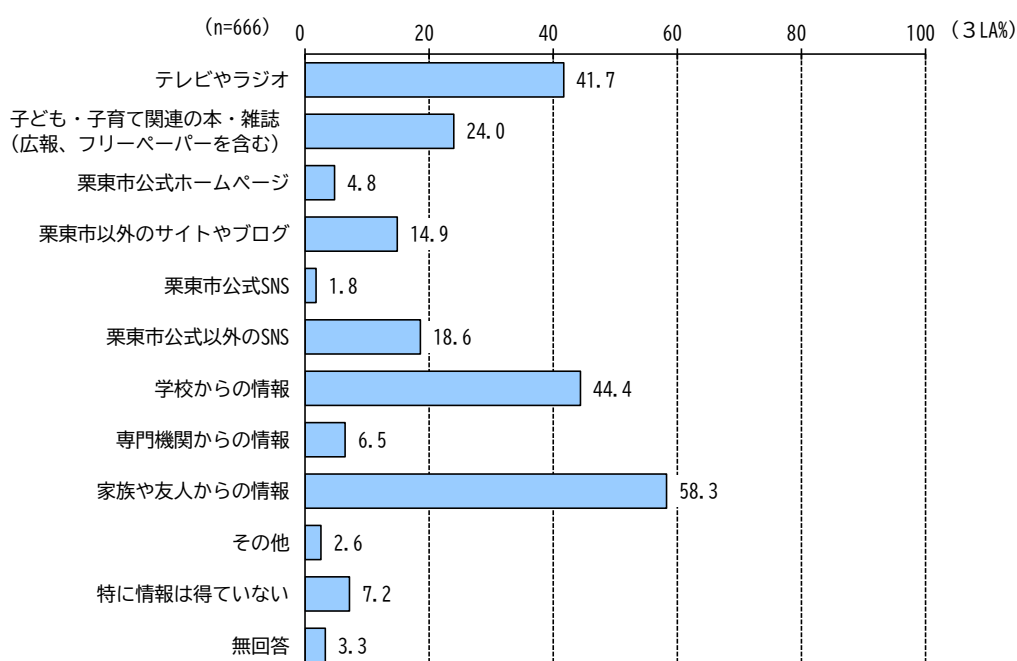
(5) 情報収集と支援制度の利用について

問23 あなたは子どもや子育てに関する様々な情報をどのように得ることが多いですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】**
- 子育て等に関する情報の入手方法について、「家族や友人からの情報」が 58.3%で最も多く、次いで「学校からの情報」が 44.4%、「テレビやラジオ」が 41.7%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- 「テレビやラジオ」は中学2年生が 45.0%と小学5年生の 38.8%より多くなっています。
 - 「栗東市公式以外の SNS」は小学5年生が 21.2%と中学2年生の 15.7%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「テレビやラジオ」が他の区分に比べて多くなっています。
 - 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「栗東市公式ホームページ」が他の区分に比べて多くなっています。

【子育て等に関する情報の入手方法】



単位：％

		母数 (n)	子育て等に関する情報の入手方法					
			テレビ やラジオ	子ども 本・雑誌 （広報、 フリーペ ーパーを 含む）	栗東市 公式ホ ームペ ージ	栗東市 以外の サイ トやブ ログ	栗東市 公式S NS	S NS 栗東市 公式以 外の
全体		666	41.7	24.0	4.8	14.9	1.8	18.6
別 学も子 年のど	小学5年生	353	38.8	24.4	4.0	14.4	2.8	21.2
	中学2年生	313	45.0	23.6	5.8	15.3	0.6	15.7
等 所価 可別 処 分	小学5年生 中央値以上	176	36.4	22.7	4.0	21.0	3.4	22.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	38.2	26.0	3.1	8.4	3.1	21.4
	中央値の2分の1未満	33	△ 57.6	27.3	9.1	▼ 3.0	-	12.1
	中学2年生 中央値以上	147	48.3	25.9	4.1	15.0	0.7	16.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	40.5	23.7	5.3	15.3	0.8	16.0
	中央値の2分の1未満	28	50.0	17.9	△ 17.9	10.7	-	10.7
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	336	38.1	25.0	3.3	14.9	3.0	22.3
	ひとり親	16	△ 56.3	▼ 12.5	△ 18.8	6.3	-	-
	中学2年生 ふたり親	290	45.5	22.4	5.2	15.9	0.7	16.2
	ひとり親	23	39.1	△ 39.1	13.0	8.7	-	8.7

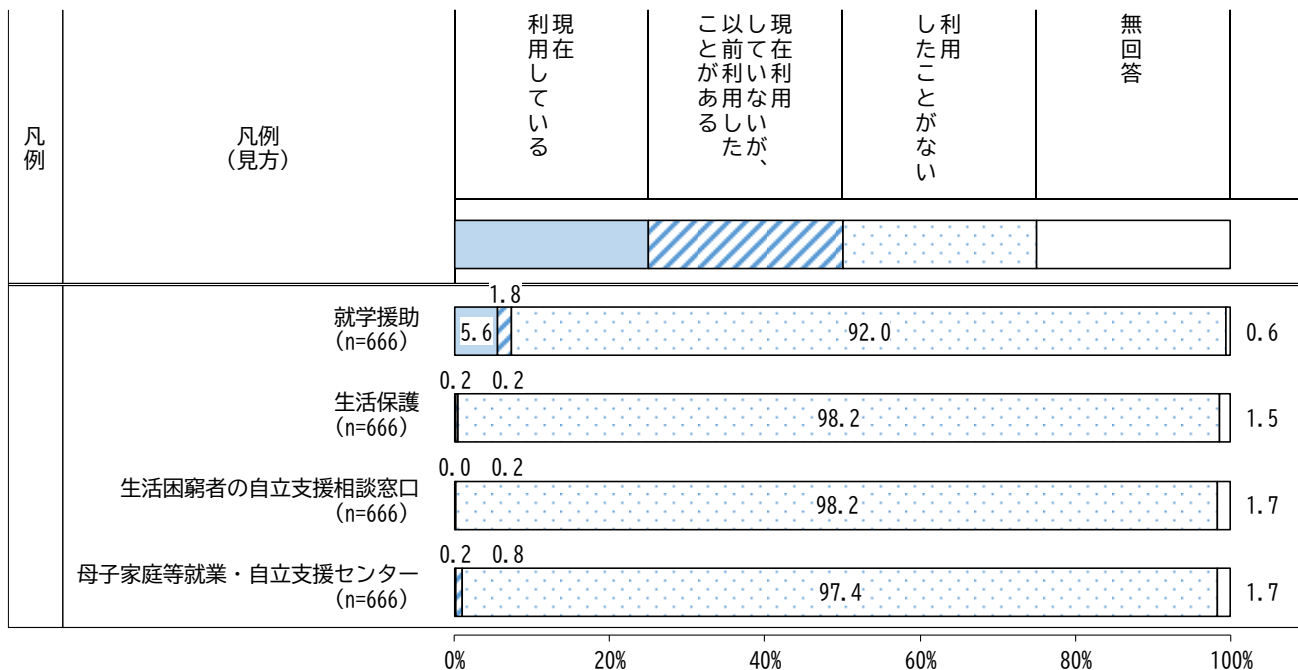
単位：％

		母数 (n)	子育て等に関する情報の入手方法					
			学 校 か ら の 情 報	情 報 機 関 か ら の	家 族 や 友 人 か ら の	そ の 他	特 に 得 て い な い 情 報 は	無 回 答
全体		666	44.4	6.5	58.3	2.6	7.2	3.3
別 学も子 年のど	小学5年生	353	44.2	5.4	58.6	3.1	8.2	4.5
	中学2年生	313	44.7	7.7	57.8	1.9	6.1	1.9
等 所価 可別 処 分	小学5年生 中央値以上	176	40.9	6.3	62.5	3.4	6.8	4.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	48.1	6.1	54.2	3.1	9.9	4.6
	中央値の2分の1未満	33	48.5	-	54.5	-	6.1	6.1
	中学2年生 中央値以上	147	46.3	8.2	60.5	2.0	5.4	2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	45.0	7.6	55.7	0.8	8.4	1.5
	中央値の2分の1未満	28	35.7	7.1	▼ 46.4	3.6	-	3.6
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	336	43.2	5.7	59.2	3.3	8.0	4.2
	ひとり親	16	△ 62.5	-	50.0	-	12.5	12.5
	中学2年生 ふたり親	290	45.2	7.6	55.9	2.1	6.6	1.7
	ひとり親	23	39.1	8.7	△ 82.6	-	-	4.3

問24 あなたのご家庭では、次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

【全体】
 ○ 就学援助は「現在利用している」「現在利用していないが、以前利用したことがある」をあわせた“利用経験がある人”が7.4%で他の支援に比べて多くなっています。

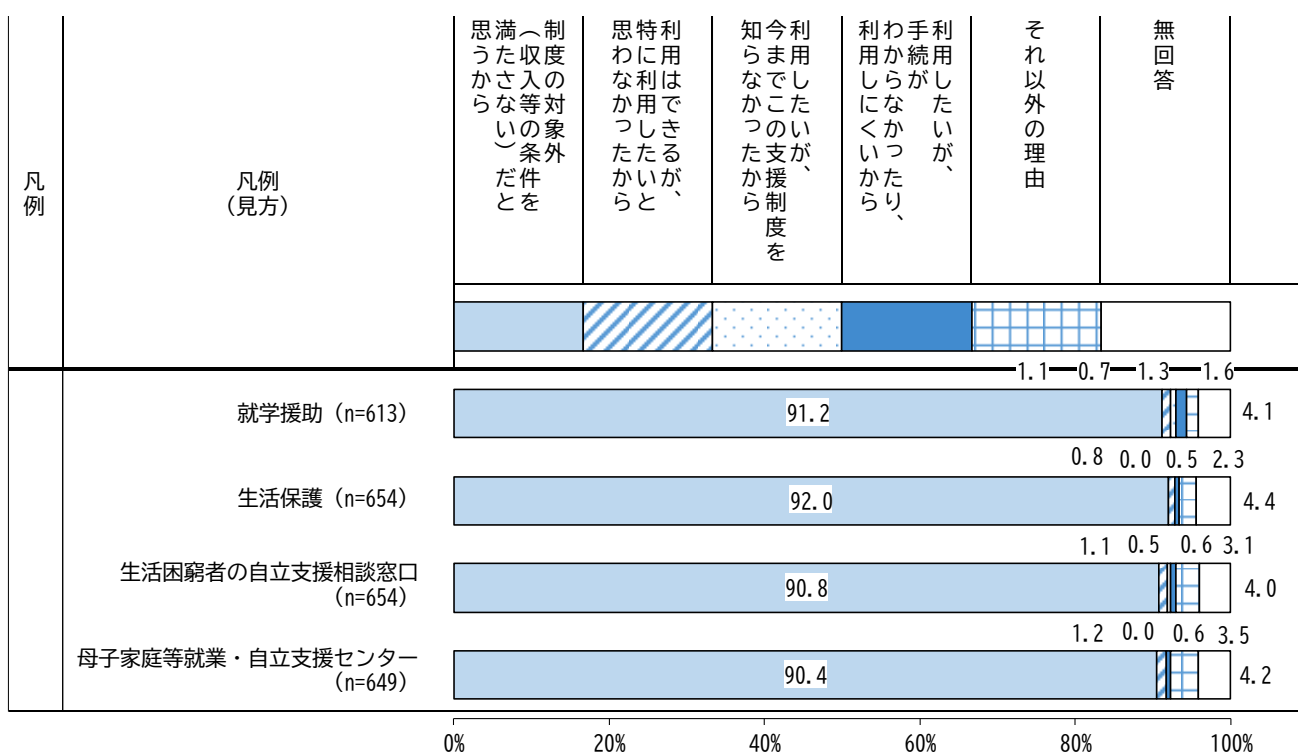
【支援制度の利用状況】



「3. 利用したことがない」と答えた場合、その理由は何ですか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

【全体】
 ○ いずれの制度も「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）と思うから」が90%を超えています。

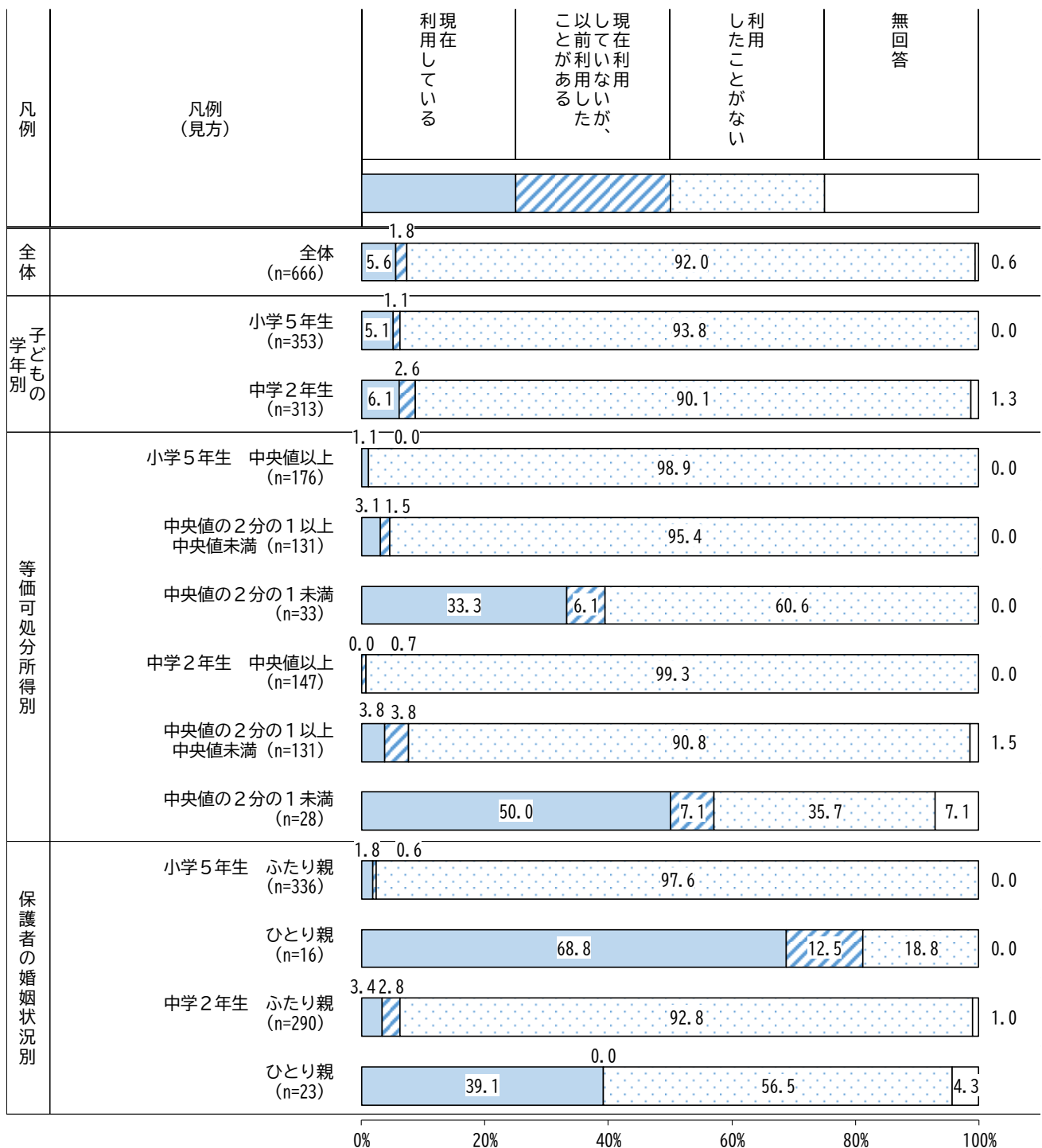
【制度を利用したことがない理由】



問24 (1) 就学援助

- 【全体】**
- 就学援助の利用状況について、「利用したことがない」が92.0%で最も多く、次いで「現在利用している」が5.6%、「現在利用していないが、以前利用したことがある」が1.8%となっています。
 - 「現在利用している」「現在利用していないが、以前利用したことがある」をあわせた“利用経験がある人”は7.4%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- “利用経験がある人”は小学5年生で6.2%、中学2年生で8.7%となっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「現在利用している」「現在利用していないが、以前利用したことがある」が多くなっています。
 - “利用経験がある人”は中学2年生 中央値の2分の1未満が57.1%と特に多くなっています。

【就学援助の利用状況】



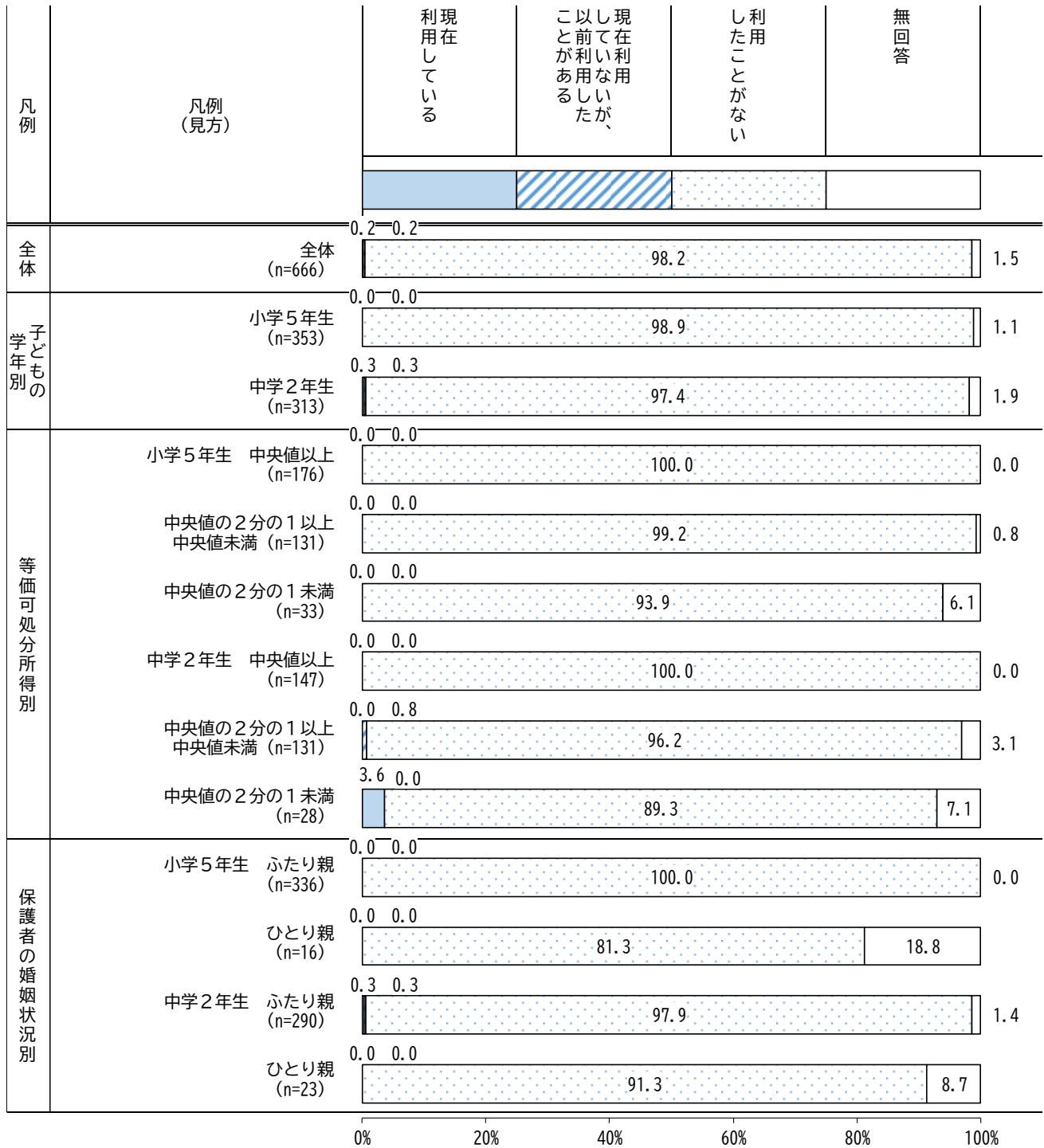
問24 (2) 生活保護

【全体】
 ○ 生活保護の利用状況について、「利用したことがない」が 98.2%で最も多く、次いで「現在利用している」「現在利用していないが、以前利用したことがある」が 0.2%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 「現在利用している」は中学2年生 中央値の2分の1未満が 3.6%と他の区分に比べてやや多くなっています。

【生活保護の利用状況】



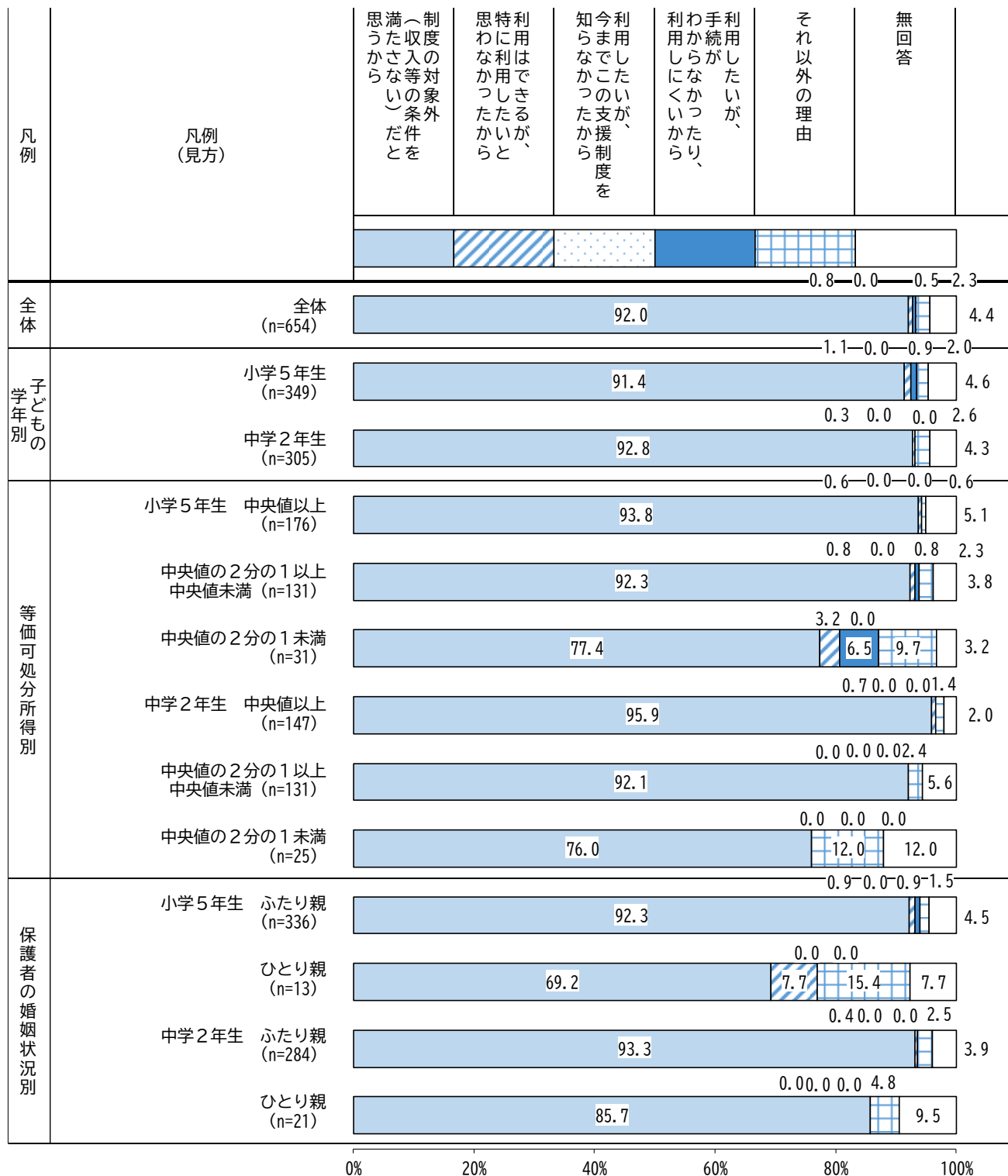
問24 (2) 生活保護【利用したことがない理由】

【全体】
 ○ 生活保護を利用したことがない理由について、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」が92.0%で最も多く、次いで「それ以外の理由」が2.3%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」が0.8%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 「利用したいが、手続がわからなかつたり、利用しにくいから」は小学5年生 中央値の2分の1未満が6.5%と他の区分に比べて多くなっています。

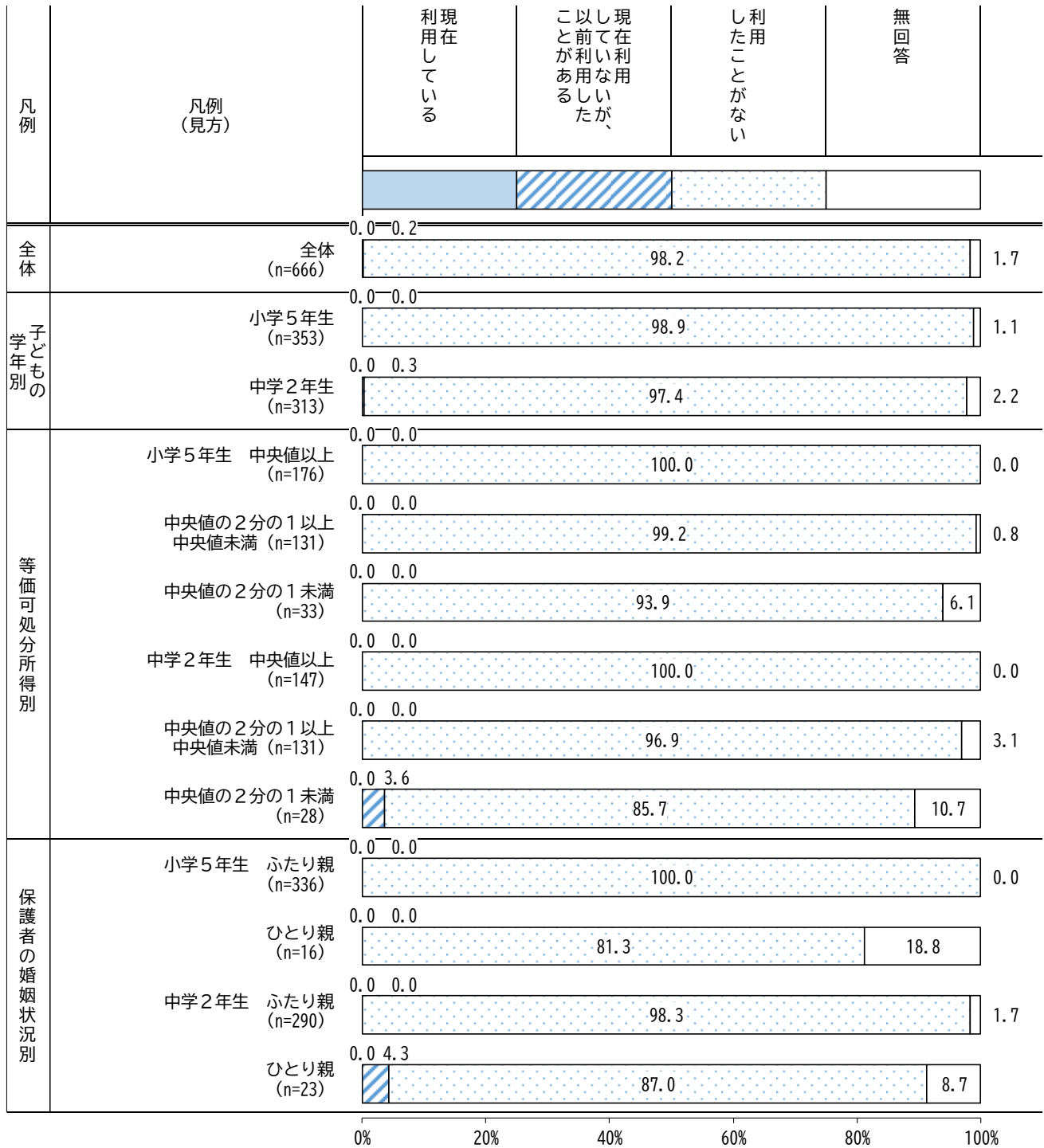
【生活保護を利用したことがない理由】



問24 (3) 生活困窮者の自立支援相談窓口

- 【全体】
 ○ 生活困窮者自立支援相談窓口の利用状況について、「利用したことがない」が98.2%で最も多く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が0.2%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 中学2年生 中央値の2分の1未満は「現在利用していないが、以前利用したことがある」が3.6%と他の区分に比べてやや多くなっています。

【生活困窮者自立支援相談窓口の利用状況】



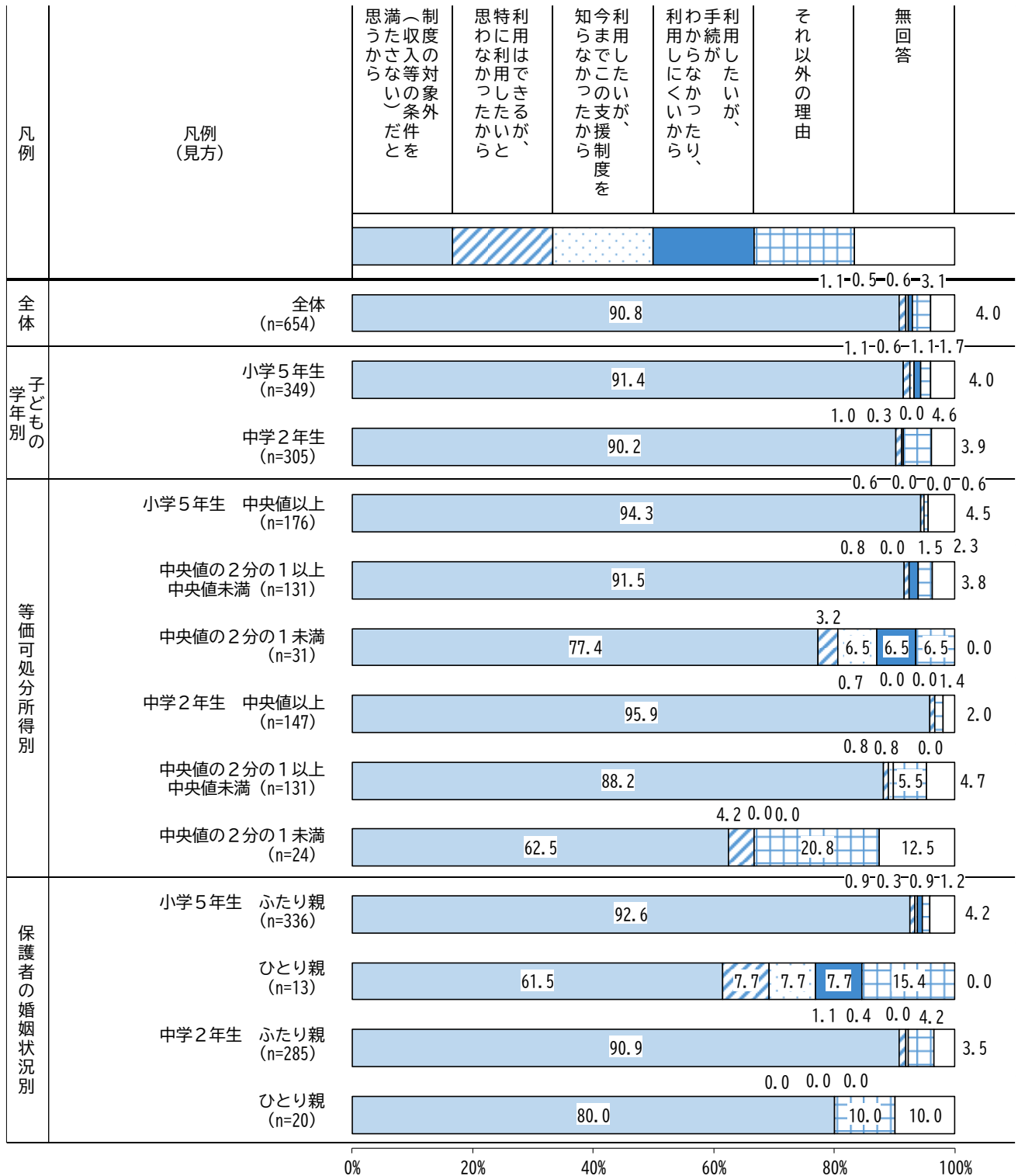
問24 (3) 生活困窮者の自立支援相談窓口【利用したことがない理由】

【全体】
 ○ 生活困窮者自立支援相談窓口を利用したことがない理由について、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」が90.8%で最も多く、次いで「それ以外の理由」が3.1%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が1.1%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 「それ以外の理由」は中学2年生が4.6%と小学5年生の1.7%よりやや多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生 中央値の2分の1未満は「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が6.5%みられます。

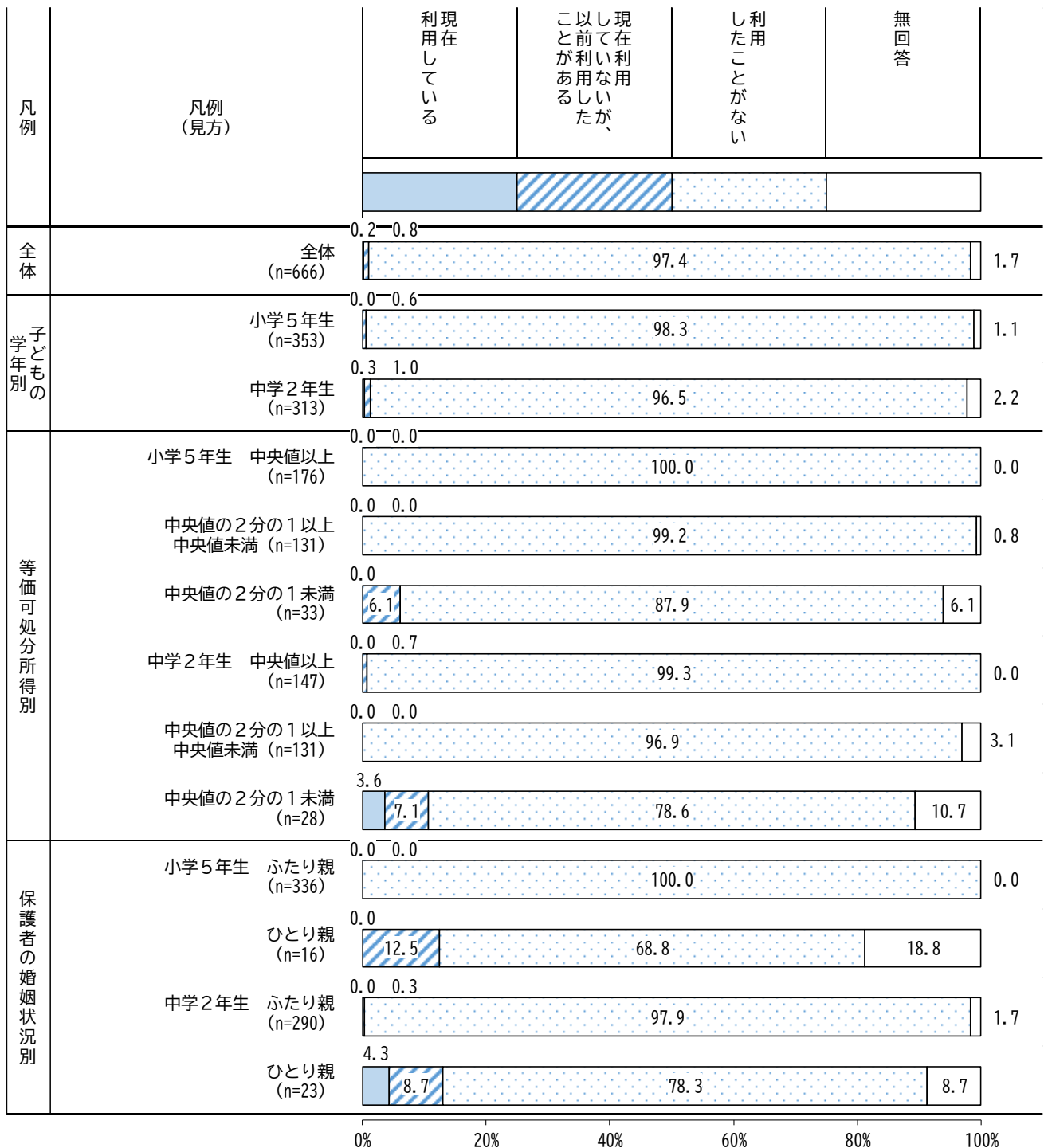
【生活困窮者自立支援相談窓口を利用したことがない理由】



問24 (4) 母子家庭等就業・自立支援センター

- 【全体】
- 母子家庭等就業・自立支援センターの利用状況について、「利用したことがない」が97.4%で最も多く、次いで「現在利用していないが、以前利用したことがある」が0.8%、「現在利用している」が0.2%となっています。
 - 「現在利用している」「現在利用していないが、以前利用したことがある」をあわせた“利用経験がある人”は1.0%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- “利用経験がある人”は、小学5年生 中央値の2分の1未満で6.1%、中学2年生 中央値の2分の1未満で10.7%となっています。

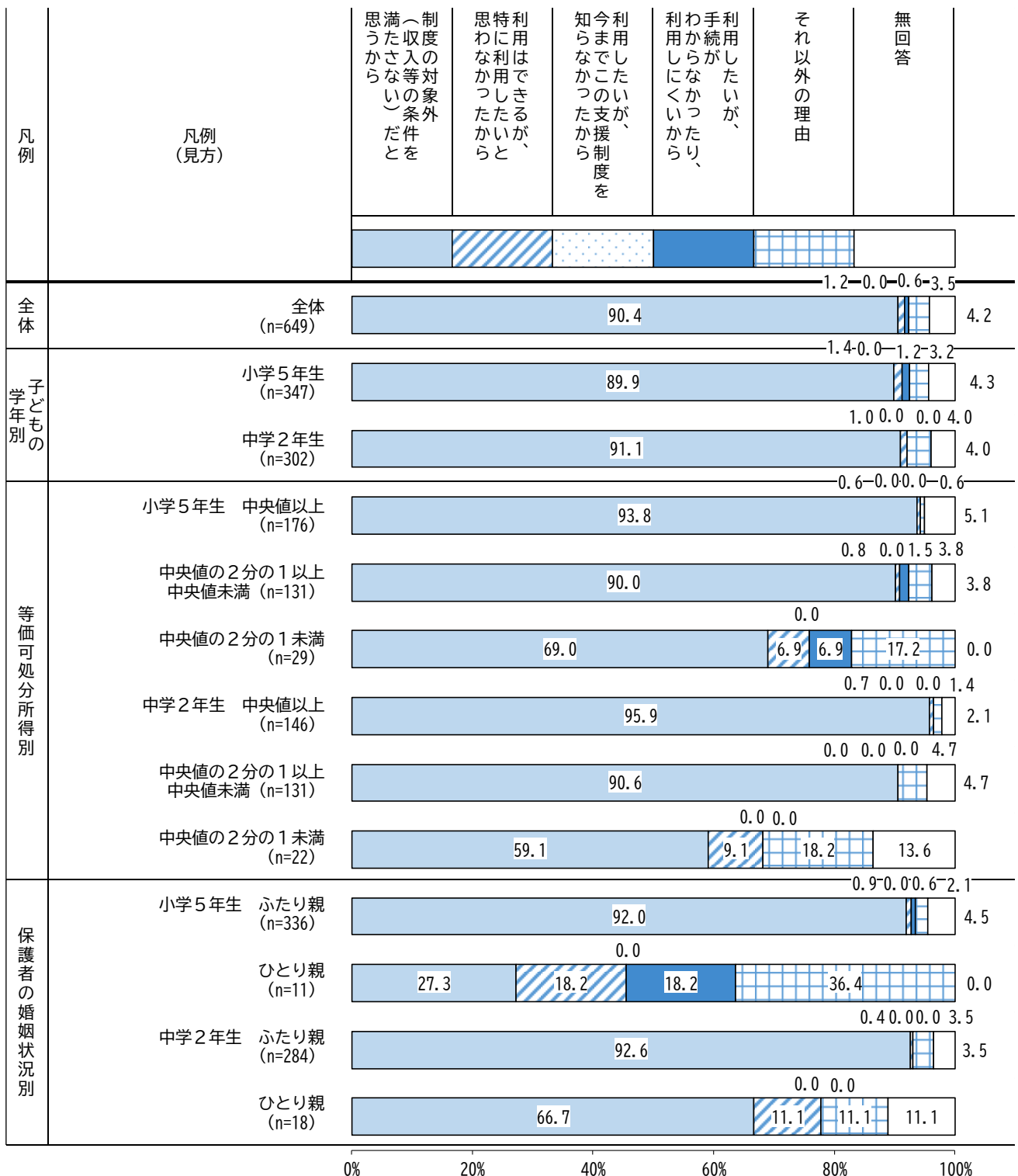
【母子家庭等就業・自立支援センターの利用状況】



問24 (4) 母子家庭等就業・自立支援センター【利用したことがない理由】

- 【全体】
- 母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由について、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」が90.4%で最も多く、次いで「それ以外の理由」が3.5%、「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」が1.2%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- 「利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから」は小学5年生 中央値の2分の1未満が6.9%、中学2年生 中央値の2分の1未満が9.1%となっています。
 - 「利用したいが、手続がわからなかつたり、利用しにくいから」は小学5年生 中央値の2分の1未満で6.9%と他の区分に比べてやや多くなっています。

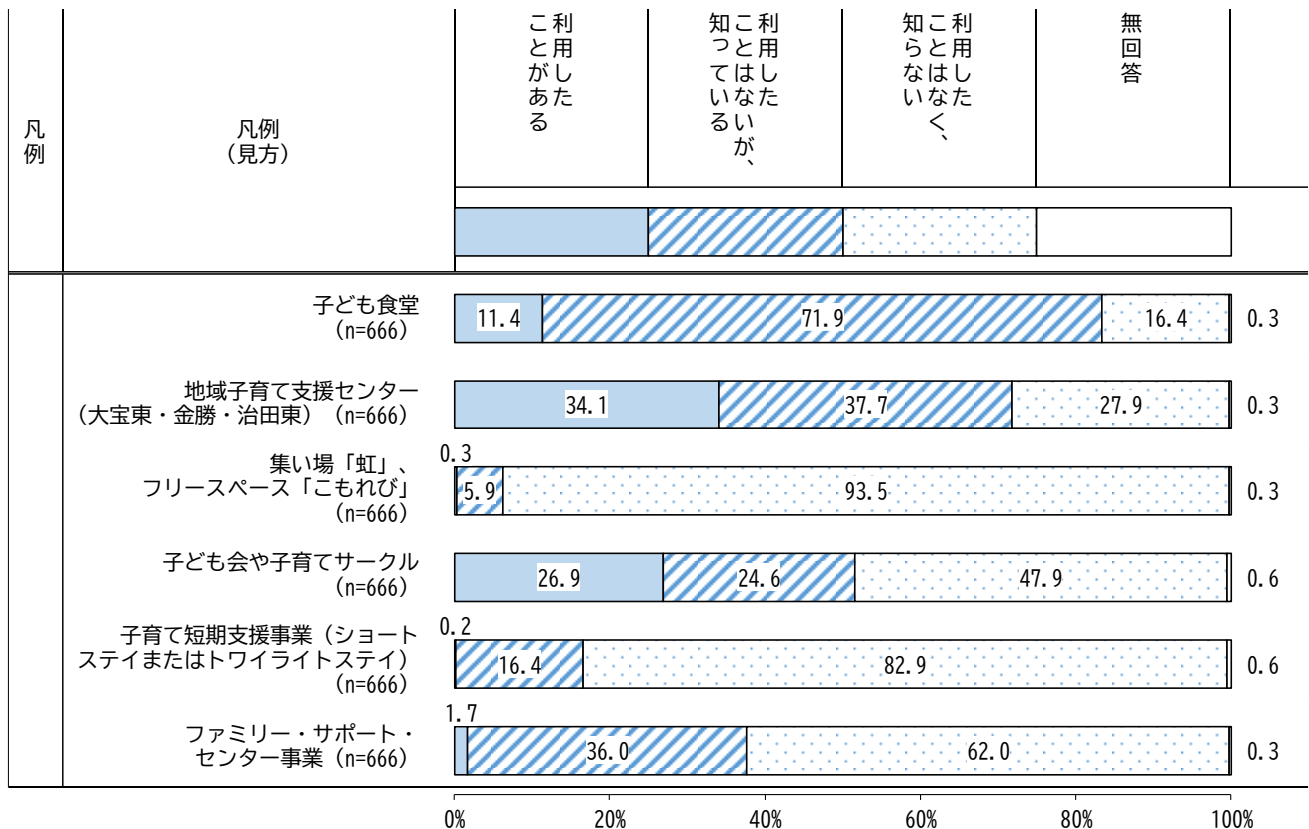
【母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由】



問25 次の支援制度などを利用したことはありますか。またそれらの支援制度などを知っていますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

- 【全体】
- 「利用したことがある」は地域子育て支援センター（大宝東・金勝・治田東）で 34.1%、子ども会や子育てサークルで 26.9%と多くなっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は子ども食堂で 83.3%、地域子育て支援センター（大宝東・金勝・治田東）で 71.8%と多くなっています。

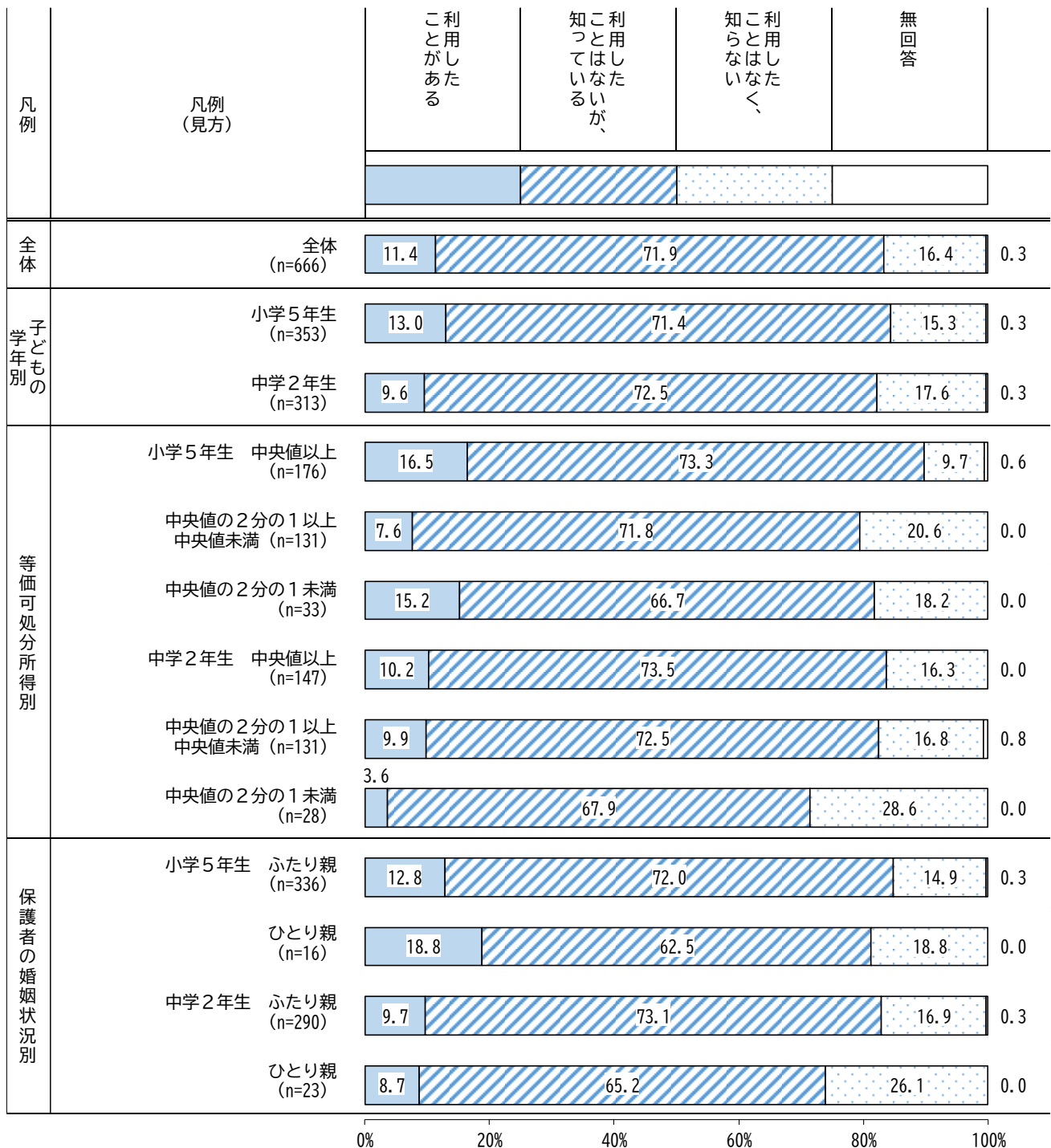
【支援制度などの利用状況】



問25 (1) 子ども食堂

- 【全体】**
- 子ども食堂の利用状況について、「利用したことはないが、知っている」が71.9%で最も多く、次いで「利用したことはなく、知らない」が16.4%、「利用したことがある」が11.4%となっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は83.3%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- 「利用したことがある」は小学5年生が13.0%と中学2年生の9.6%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値以上と比べて中央値の2分の1未満は「利用したことがある」が少なく、「利用したことはないが、知らない」が多くなっています。

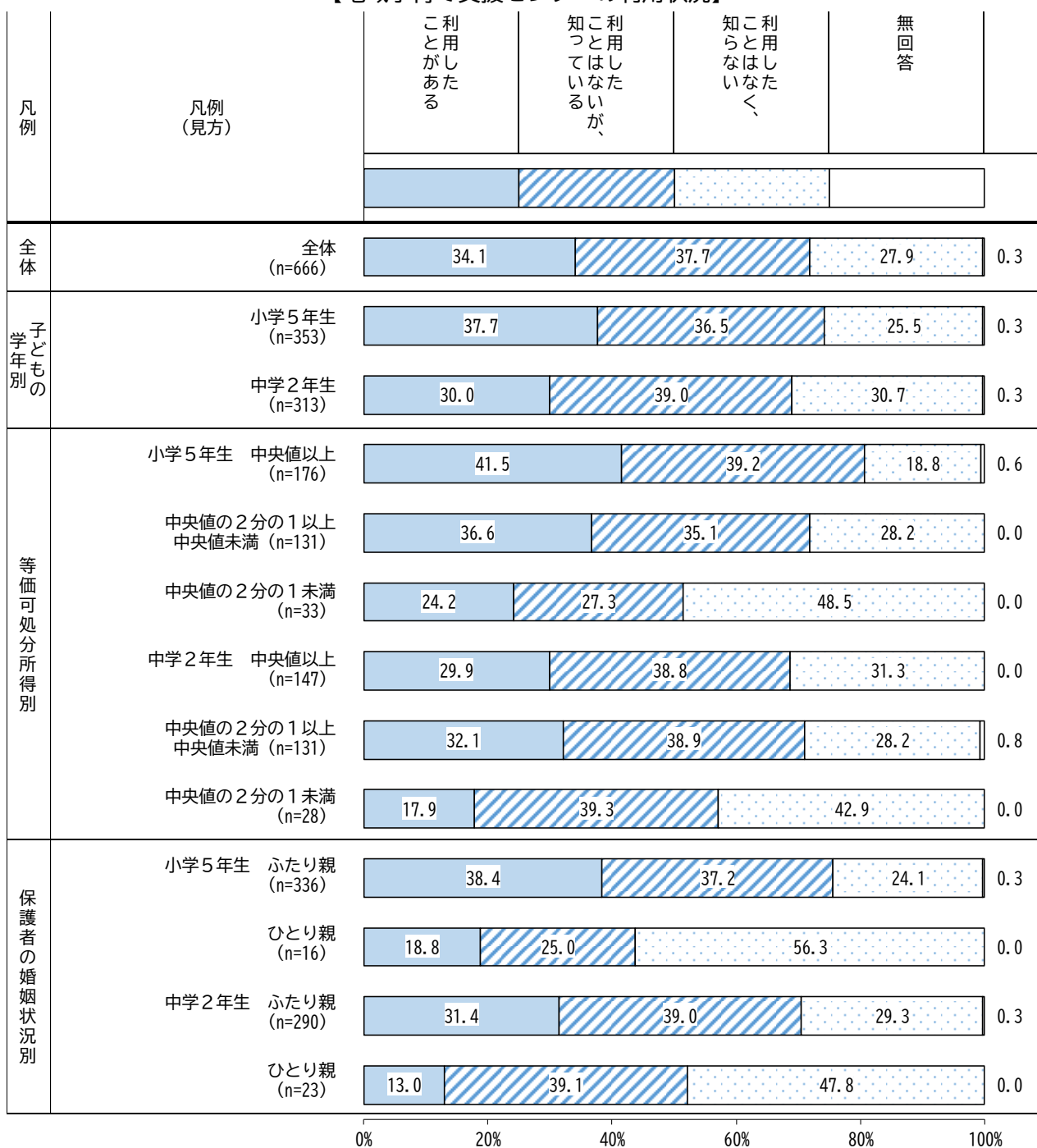
【子ども食堂の利用状況】



問25 (2) 地域子育て支援センター (大宝東・金勝・治田東)

- 【全体】**
- 地域子育て支援センターの利用状況について、「利用したことはないが、知っている」が37.7%で最も多く、次いで「利用したことがある」が34.1%、「利用したことはなく、知らない」が27.9%となっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は71.8%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- 「利用したことがある」は小学5年生が37.7%と中学2年生の30.0%より多くなっている一方、「利用したことはなく、知らない」は中学2年生が30.7%と小学5年生の25.5%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「利用したことはなく、知らない」が他の区分に比べて多くなっています。

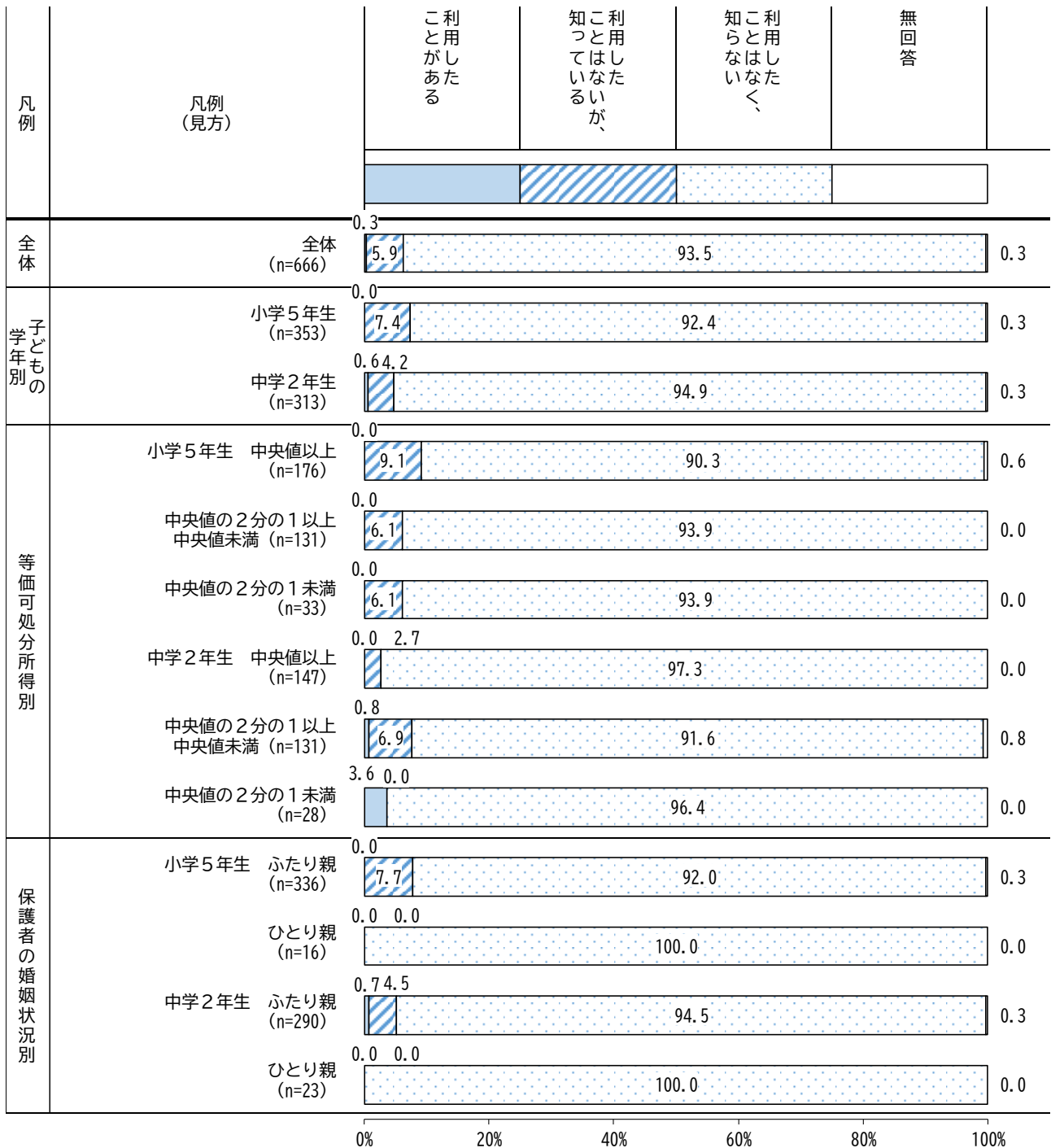
【地域子育て支援センターの利用状況】



問25 (3) 集い場「虹」、フリースペース「こもれび」

- 【全体】**
- 集い場「虹」、フリースペース「こもれび」の利用状況について、「利用したことはなく、知らない」が 93.5%で最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が 5.9%、「利用したことがある」が 0.3%となっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は 6.2%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- “知っている人”は小学5年生が 7.4%と中学2年生の 4.8%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 「利用したことがある」は中学2年生 中央値の2分の1未満で 3.6%と他の区分に比べてやや多くなっています。

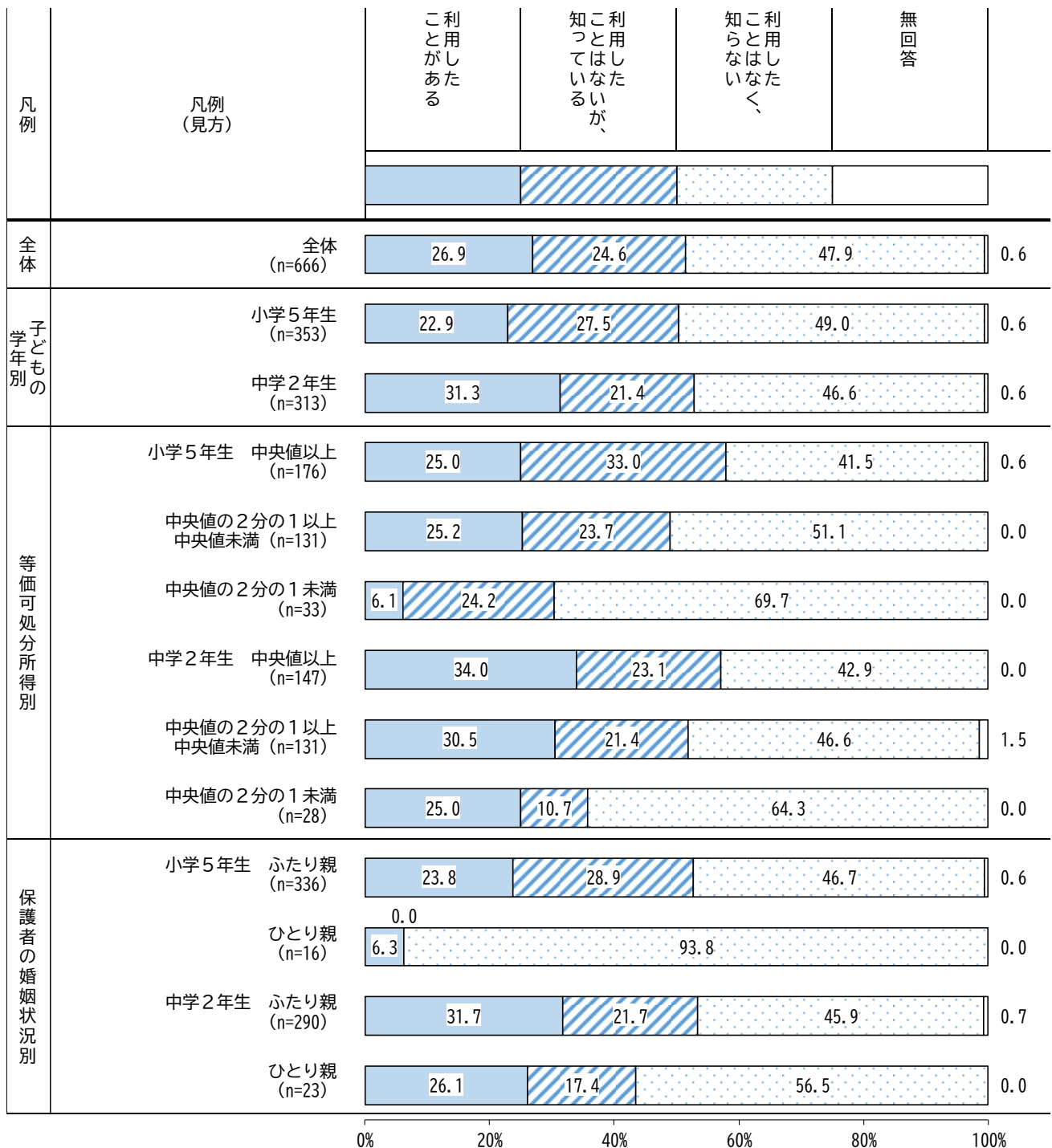
【集い場「虹」、フリースペース「こもれび」の利用状況】



問25 (4) 子ども会や子育てサークル

- 【全体】**
- 子ども会や子育てサークルの利用状況について、「利用したことはなく、知らない」が47.9%で最も多く、次いで「利用したことがある」が26.9%、「利用したことはないが、知っている」が24.6%となっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は51.5%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- 「利用したことがある」は中学2年生が31.3%と小学5年生の22.9%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「利用したことがある」が他の区分に比べて少なくなっています。

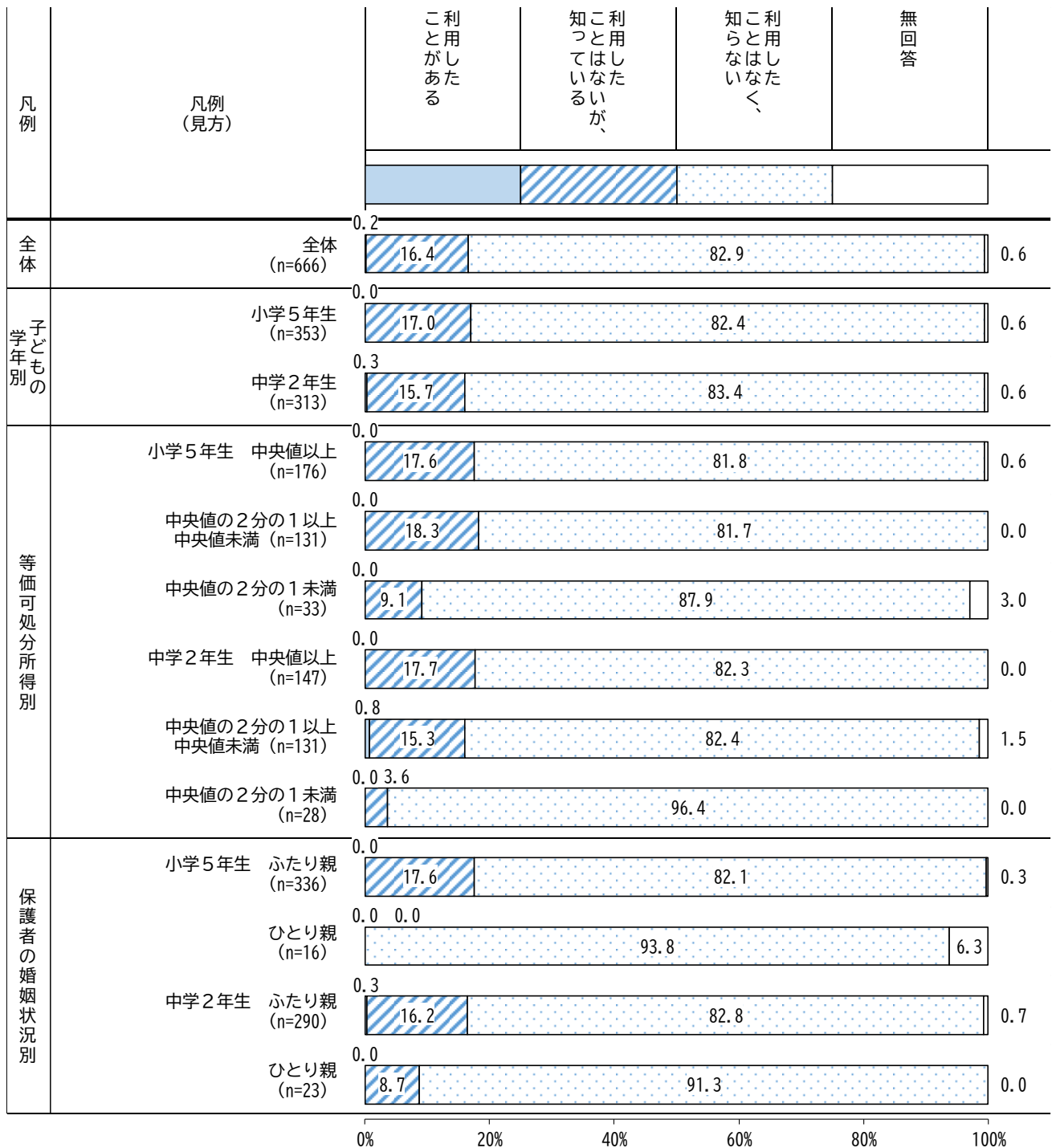
【子ども会や子育てサークルの利用状況】



問25 (5) 子育て短期支援事業（ショートステイまたはトワイライトステイ）

- 【全体】
- 子育て短期支援事業の利用状況について、「利用したことはなく、知らない」が82.9%で最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が16.4%、「利用したことがある」が0.2%となっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は16.6%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「利用したことはないが、知っている」が他の区分に比べて少なくなっています。

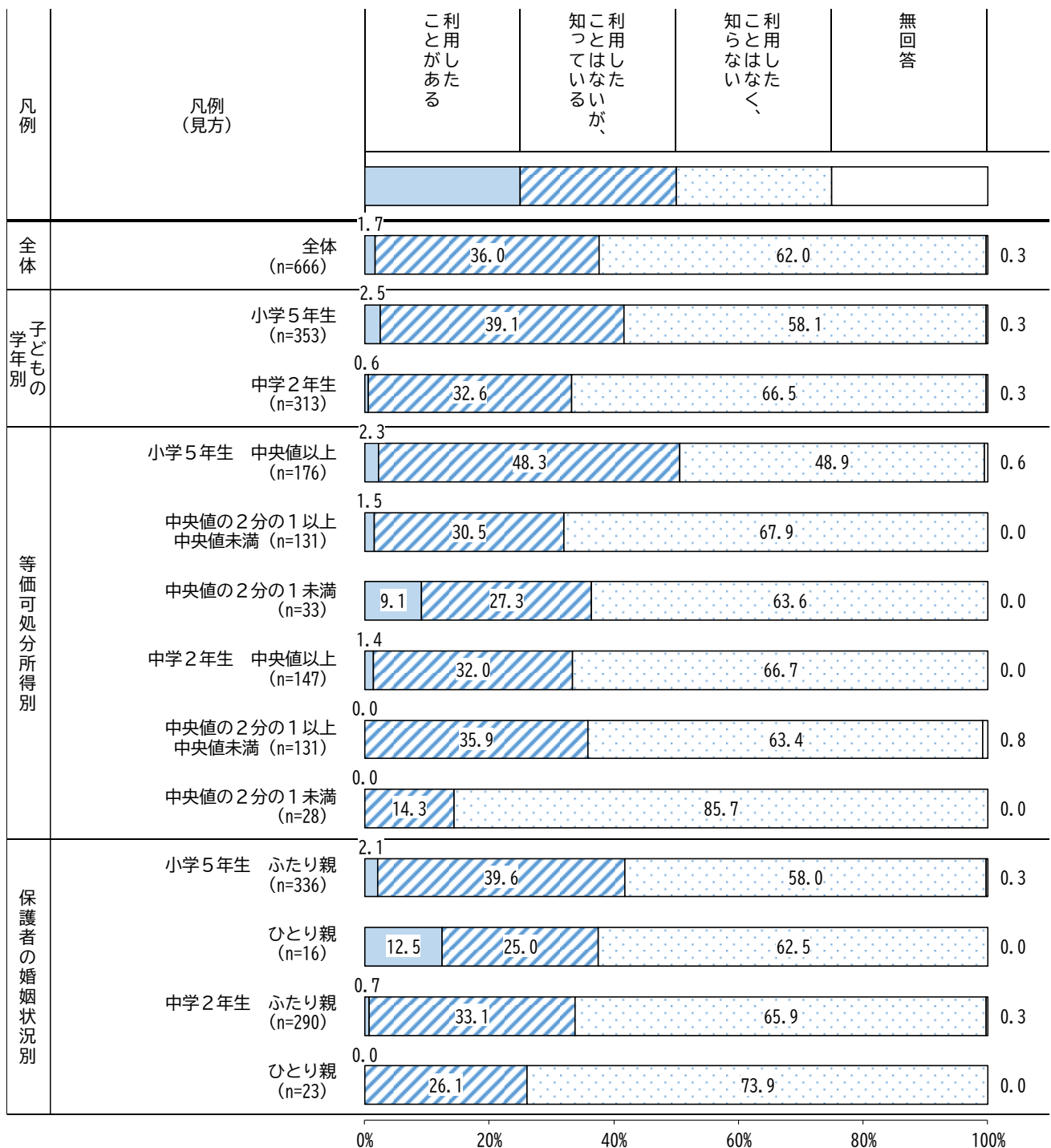
【子育て短期支援事業の利用状況】



問25 (6) ファミリー・サポート・センター事業

- 【全体】
- ファミリー・サポート・センター事業の利用状況について、「利用したことはなく、知らない」が 62.0%で最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」が 36.0%、「利用したことがある」が 1.7%となっています。
 - 「利用したことがある」「利用したことはないが、知っている」をあわせた“知っている人”は 37.7%となっています。
- 【子どもの学年別】
- “知っている人”は小学5年生が 41.6%と中学2年生の 33.2%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 「利用したことがある」は小学5年生 中央値の2分の1未満が 9.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 - “知っている人”は小学5年生 中央値以上が 50.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【ファミリー・サポート・センター事業の利用状況】



(6) 保護者の方の心理状態について

問26 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(あてはまる数字1つに○)

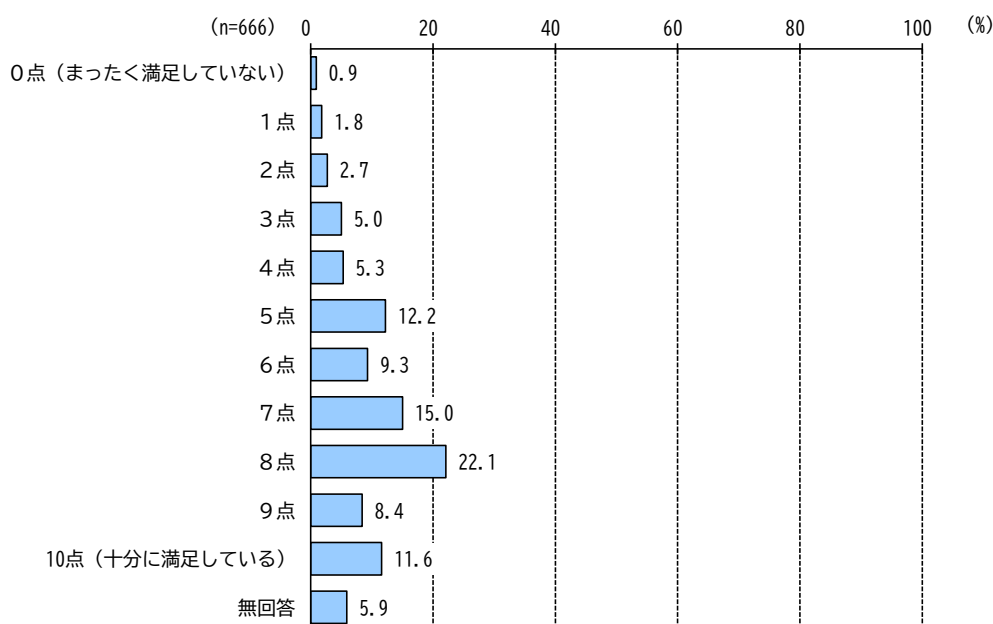
【全体】

- 最近の生活の満足度について、「8点」が22.1%で最も多く、次いで「7点」が15.0%、「5点」が12.2%となっています。
- 「0点」「1点」「2点」「3点」をあわせた“満足していない人”は10.4%となっており、「7点」「8点」「9点」「10点(十分に満足している)」をあわせた“満足している人”は57.1%となっています。

【等価可処分所得別】

- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど生活の満足度が低くなる傾向がみられます。

【最近の生活の満足度】



単位：%

		母数 (n)	最近の生活の満足度					
			0点 （まったく 満足してい ない）	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点
全体		666	0.9	1.8	2.7	5.0	5.3	12.2
別 学も子 年のど	小学5年生	353	1.1	1.1	2.3	4.5	4.8	12.2
	中学2年生	313	0.6	2.6	3.2	5.4	5.8	12.1
等 所 得 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	176	-	-	-	3.4	3.4	8.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	-	2.3	3.1	5.3	6.1	16.0
	中央値の2分の1未満	33	9.1	-	6.1	6.1	6.1	18.2
	中学2年生 中央値以上	147	-	1.4	0.7	2.0	2.7	11.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	0.8	3.1	5.3	6.9	7.6	13.0
	中央値の2分の1未満	28	3.6	7.1	7.1	△ 17.9	10.7	14.3
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	336	0.9	1.2	1.5	4.2	4.8	11.9
	ひとり親	16	6.3	-	12.5	12.5	6.3	18.8
	中学2年生 ふたり親	290	0.7	2.4	3.1	4.5	5.2	11.4
	ひとり親	23	-	4.3	4.3	△ 17.4	13.0	21.7

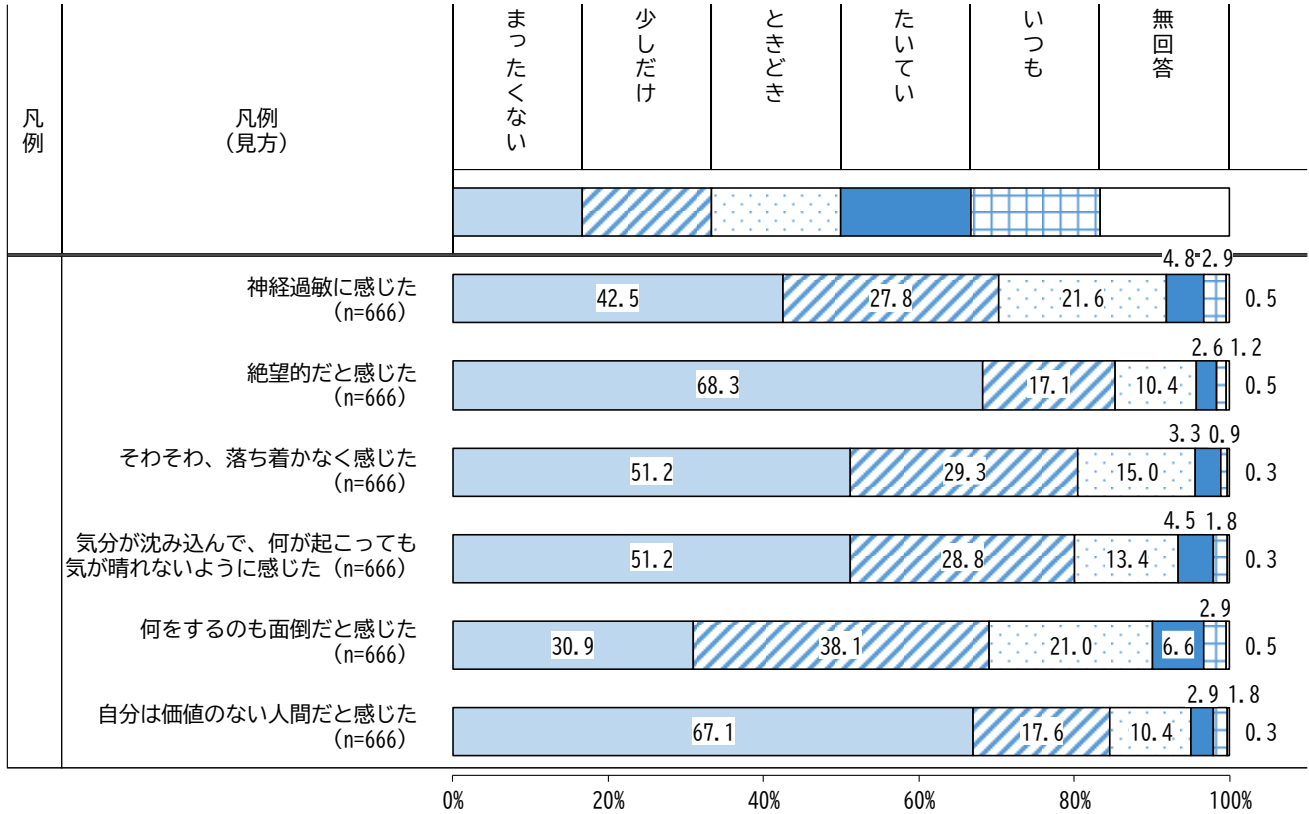
単位：%

		母数 (n)	最近の生活の満足度					
			6 点	7 点	8 点	9 点	満 （10 点 十分 に 満足 して いる）	無 回 答
全体		666	9.3	15.0	22.1	8.4	11.6	5.9
別 学も子 年のど	小学5年生	353	8.5	16.1	24.4	9.6	11.0	4.2
	中学2年生	313	10.2	13.7	19.5	7.0	12.1	7.7
等 所 得 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	176	6.8	14.8	31.8	14.8	13.6	3.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	11.5	19.8	19.1	4.6	7.6	4.6
	中央値の2分の1未満	33	9.1	15.2	▼ 12.1	6.1	6.1	6.1
	中学2年生 中央値以上	147	8.8	11.6	25.2	8.8	20.4	6.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	12.2	15.3	16.0	6.1	5.3	8.4
	中央値の2分の1未満	28	10.7	14.3	▼ 7.1	-	-	7.1
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	336	8.3	16.7	25.0	10.1	11.3	4.2
	ひとり親	16	12.5	6.3	12.5	-	6.3	6.3
	中学2年生 ふたり親	290	11.0	13.8	19.7	7.2	13.1	7.9
	ひとり親	23	-	13.0	17.4	4.3	-	4.3

問27 この1か月の間、次のような気持ちになることはありましたか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

- 【全体】**
- 「まったくない」は絶望的だと感じたで 68.3%、自分は価値のない人間だと感じたで 67.1%となっています。
 - 「いつも」は神経過敏に感じた、何をするのも面倒だと感じたで 2.9%となっています。

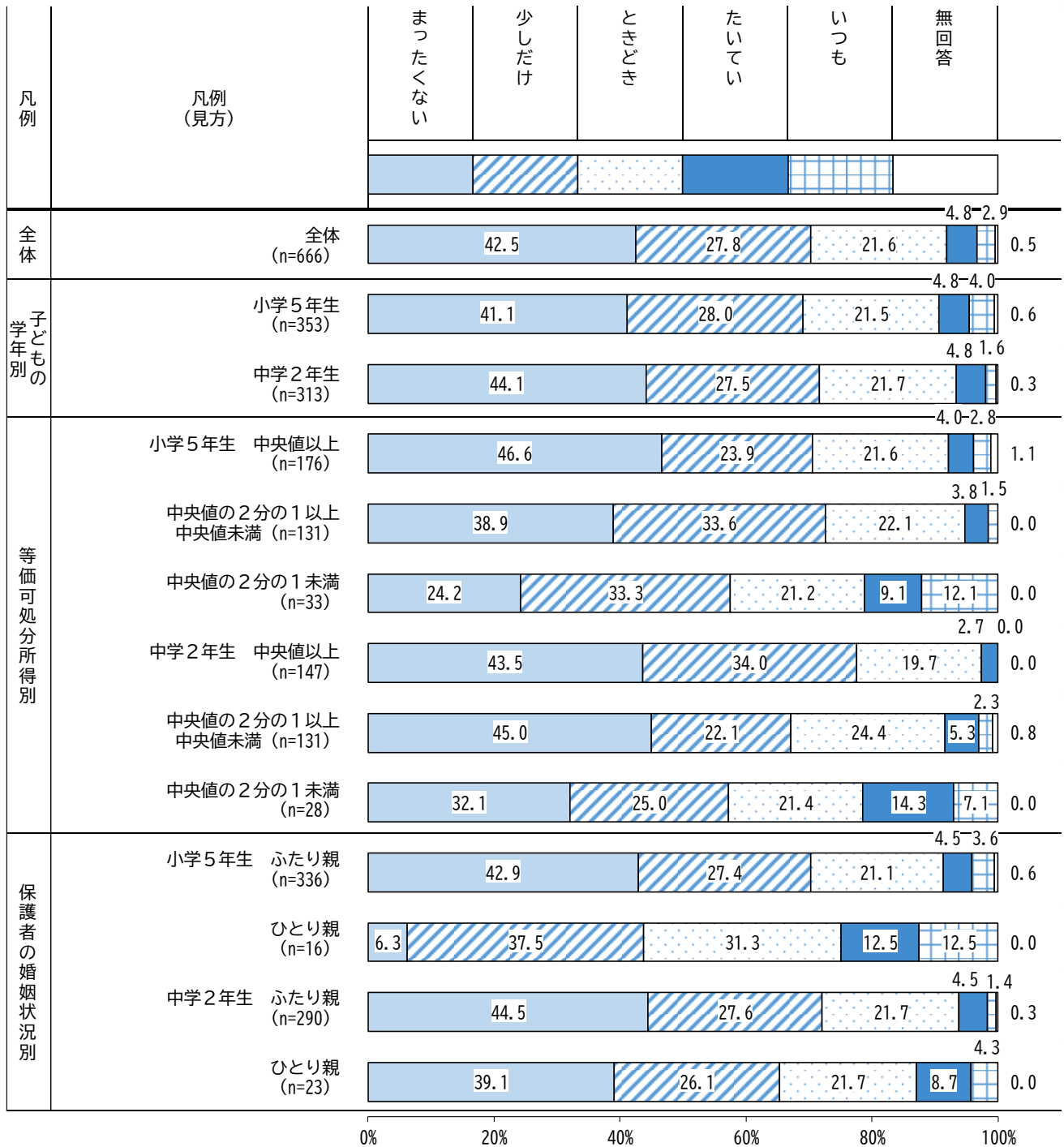
【次のように感じたことの有無】



問27 (1) 神経過敏に感じた

- 【全体】
 ○ 神経過敏に感じたことの有無について、「まったくない」が42.5%で最も多く、次いで「少しだけ」が27.8%、「ときどき」が21.6%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 「まったくない」は中学2年生が44.1%と小学5年生の41.1%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は他の区分に比べて「まったくない」が少なく、「たいてい」「いつも」が多くなっています。

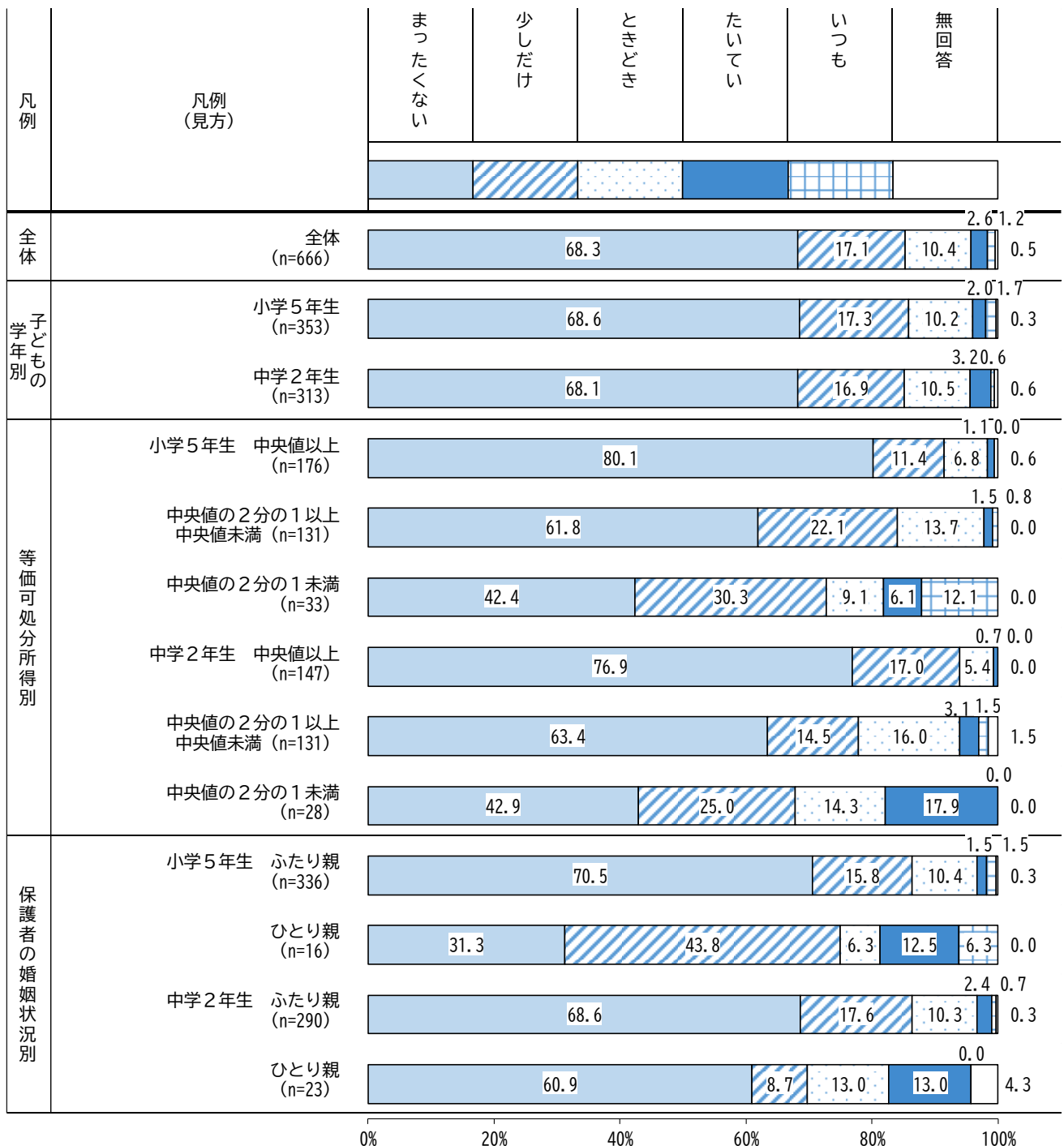
【神経過敏に感じたことの有無】



問27 (2) 絶望的だと感じた

- 【全体】
- 絶望的だと感じたことの有無について、「まったくない」が68.3%で最も多く、次いで「少しだけ」が17.1%、「ときどき」が10.4%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「まったくない」が少なくなる傾向がみられます。
 - 「いつも」は小学5年生 中央値の2分の1未満が12.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【絶望的だと感じたことの有無】



問27 (3) そわそわ、落ち着かなく感じた

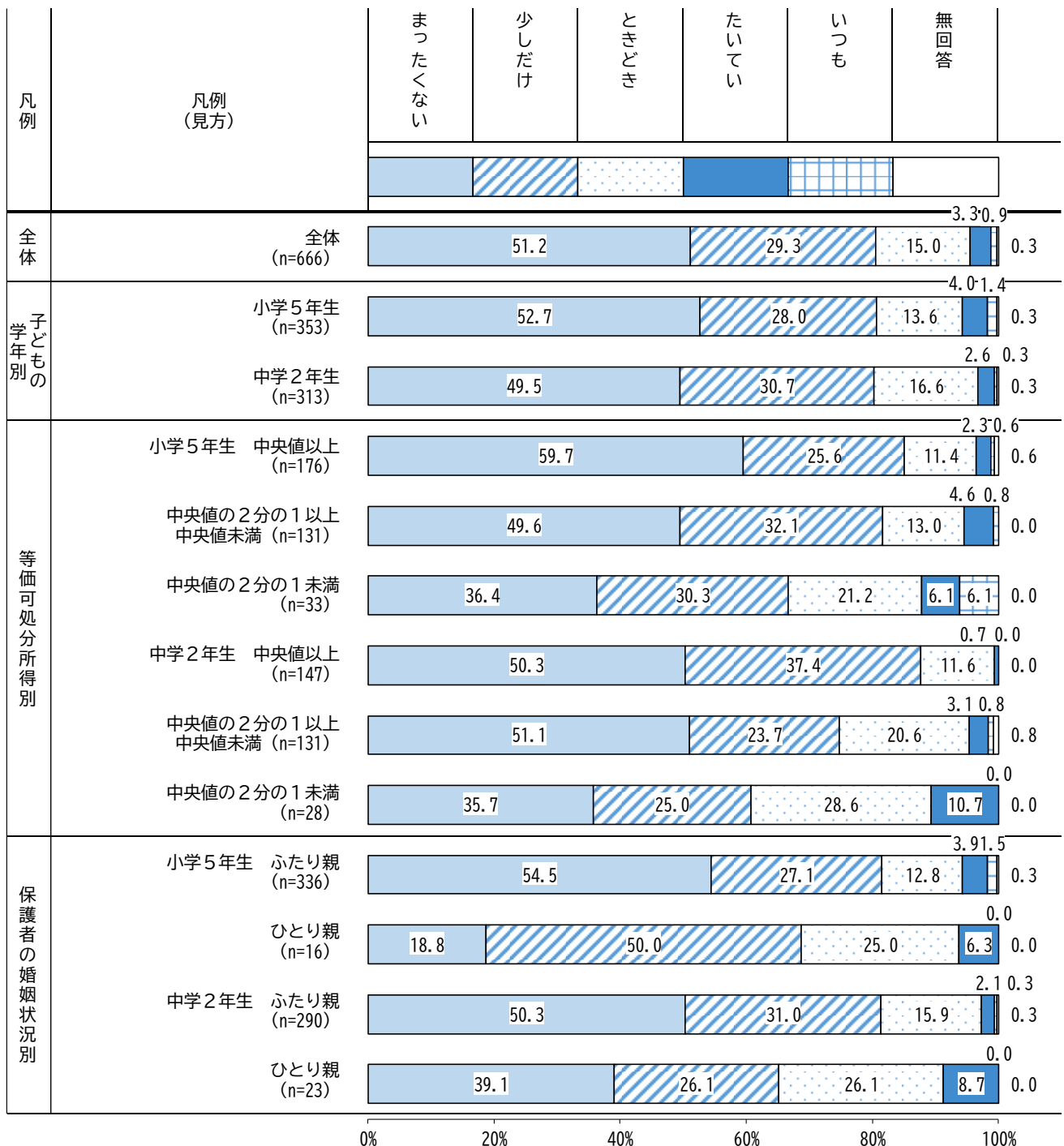
【全体】
 ○ そわそわ、落ち着かなく感じたことの有無について、「まったくない」が51.2%で最も多く、次いで「少しだけ」が29.3%、「ときどき」が15.0%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 「まったくない」は小学5年生が52.7%と中学2年生の49.5%よりやや多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「まったくない」が少なく、「たいてい」が多くなっています。

○ 「いつも」は小学5年生 中央値の2分の1未満が6.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【そわそわ、落ち着かなく感じたことの有無】



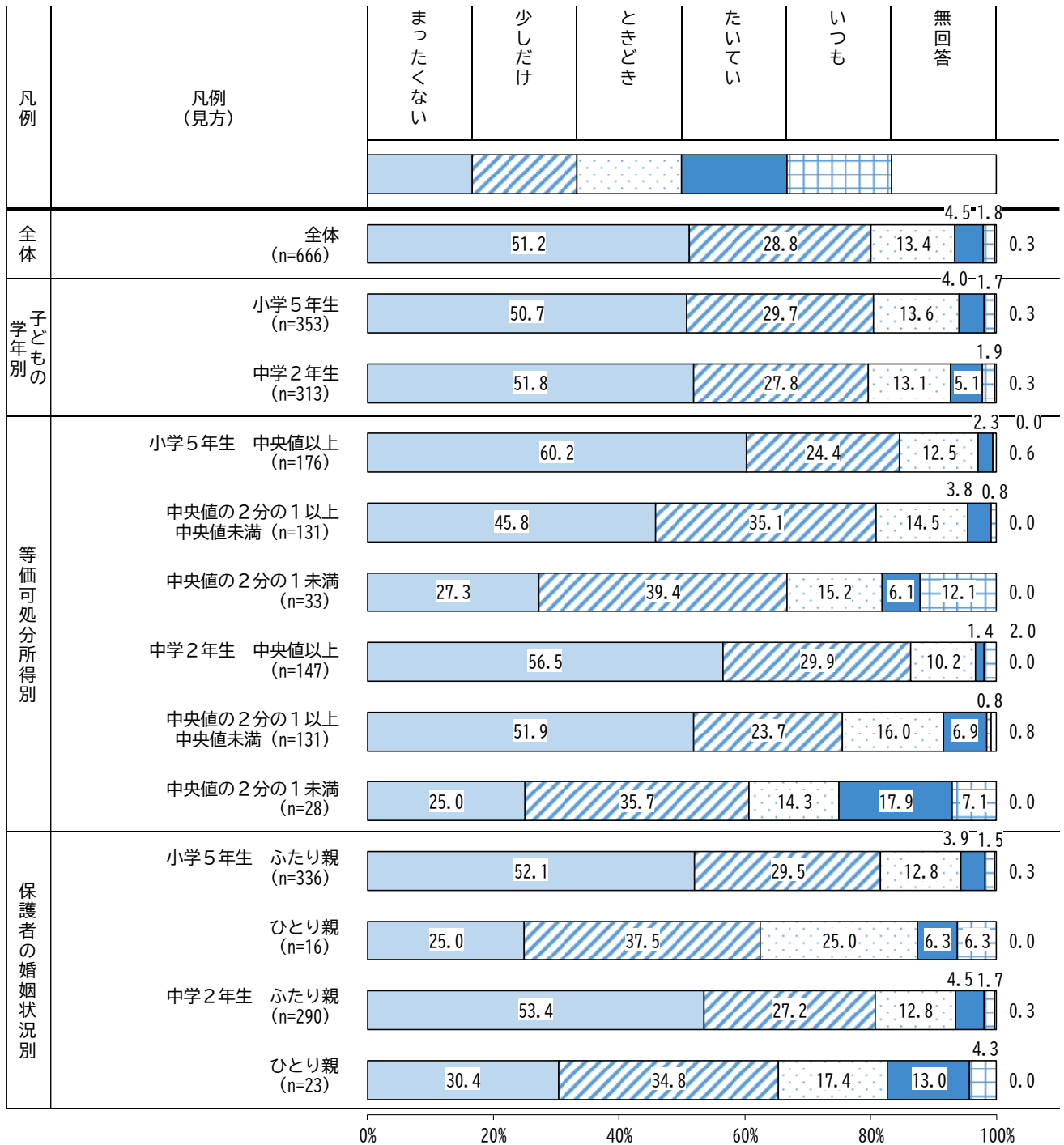
問27 (4) 気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた

【全体】
 ○ 何が起ころしても気が晴れないように感じたことの有無について、「まったくない」が51.2%で最も多く、次いで「少しだけ」が28.8%、「ときどき」が13.4%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「まったくない」が少なく、「たいてい」「いつも」が多くなっています。

【何が起ころしても気が晴れないように感じたことの有無】



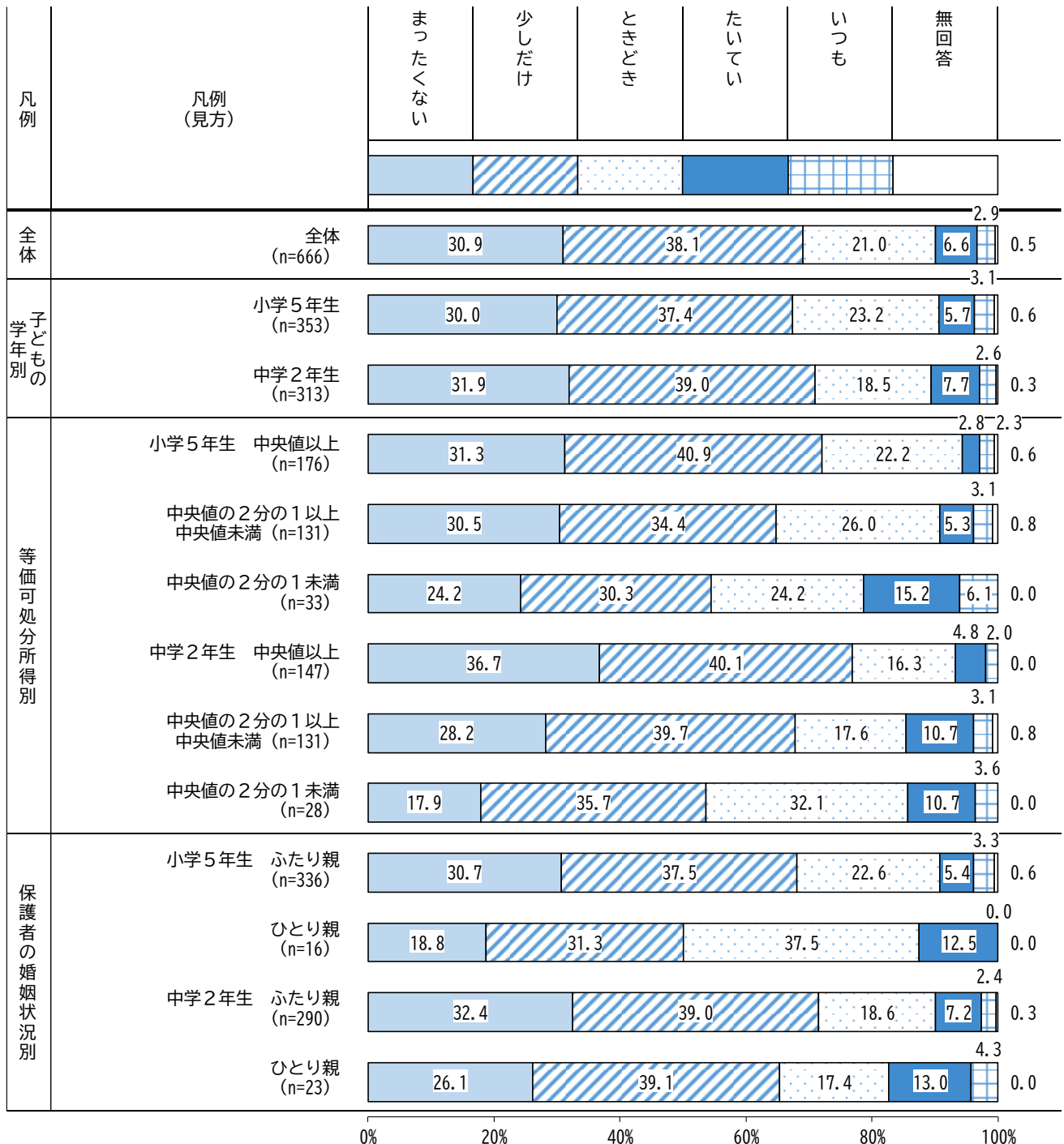
問27 (5) 何をするのも面倒だと感じた

【全体】
 ○ 何をするのも面倒だと感じたことの有無について、「少しだけ」が38.1%で最も多く、次いで「まったくない」が30.9%、「ときどき」が21.0%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「まったくない」が少なくなっています。
 ○ 「たいてい」は小学5年生 中央値の2分の1未満で15.2%と他の区分に比べてやや多くなっています。

【何をするのも面倒だと感じたことの有無】



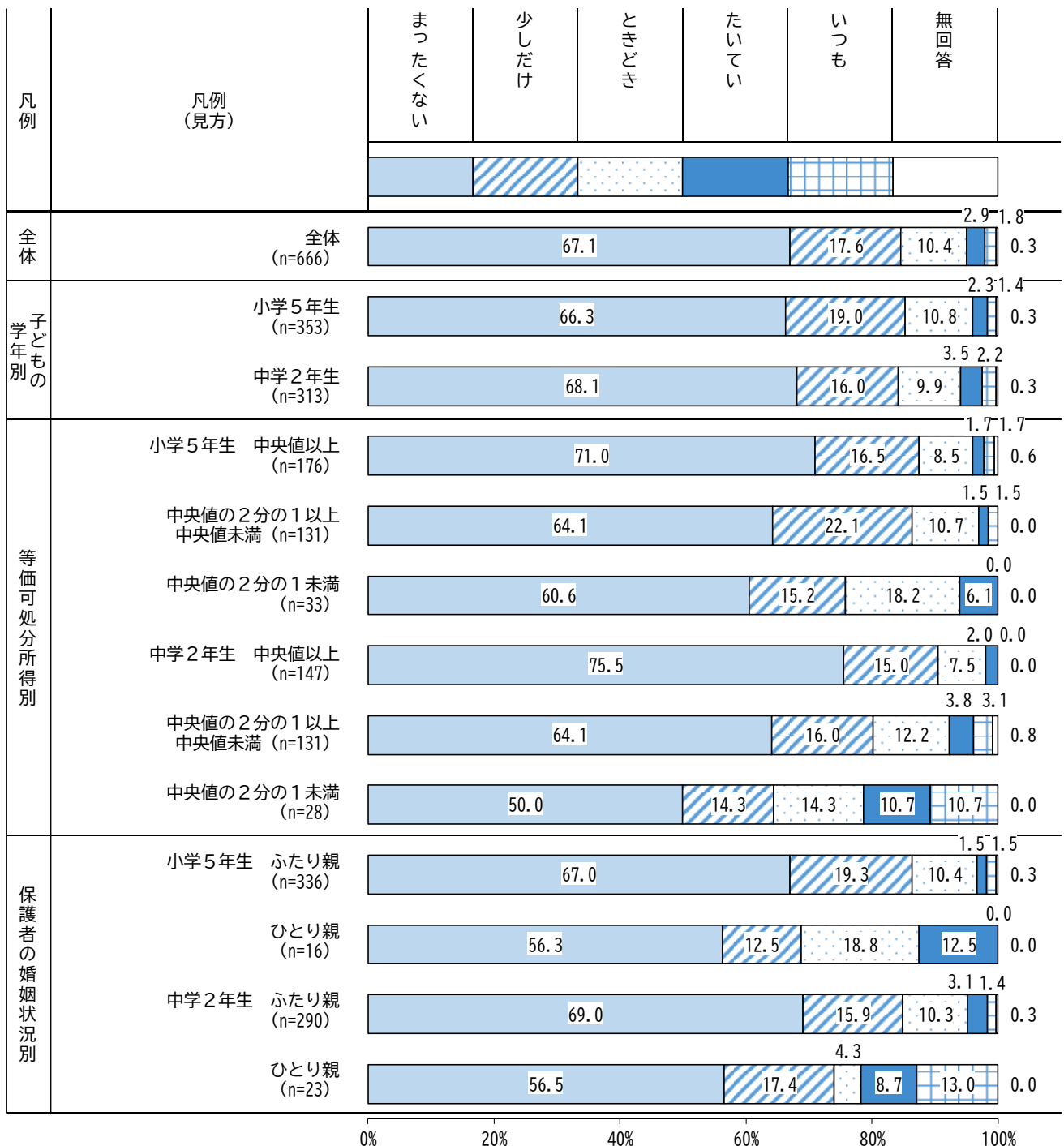
問27 (6) 自分は価値のない人間だと感じた

【全体】
 ○ 価値のない人間だと感じたことの有無について、「まったくない」が67.1%で最も多く、次いで「少しだけ」が17.6%、「ときどき」が10.4%となっています。

【子どもの学年別】
 ○ 「まったくない」は中学2年生が68.1%と小学5年生の66.3%よりやや多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「まったくない」が少なくなる傾向がみられます。
 ○ 中学2年生 中央値の2分の1未満は「たいてい」が10.7%、「いつも」が10.7%と他の区分に比べて多くなっています。

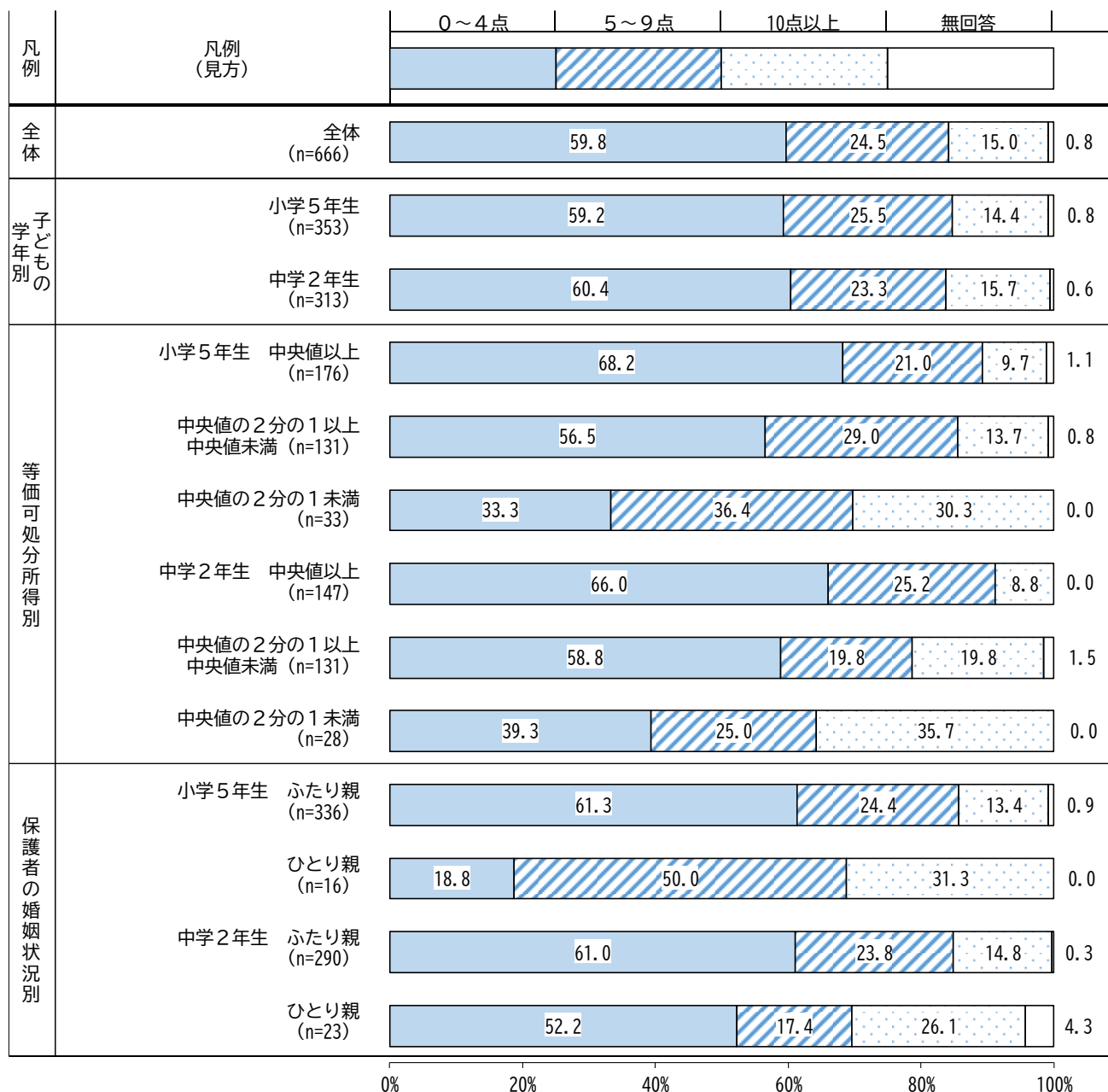
【価値のない人間だと感じたことの有無】



問27 K6指標

- 【全体】
- K6得点について、「0～4点」が59.8%で最も多く、次いで「5～9点」が24.5%、「10点以上」が15.0%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「0～4点」が少なく、「10点以上」が多くなる傾向がみられます。
 - 「10点以上」は中学2年生 中央値の2分の1未満が35.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【K6指標】



※K6指標とは、うつ病や不安障害などの精神疾患をスクリーニングすることを目的とし、心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として利用されています。

<各項目の合計点による判定>

「0～4点」：こころの健康について大きな問題はない

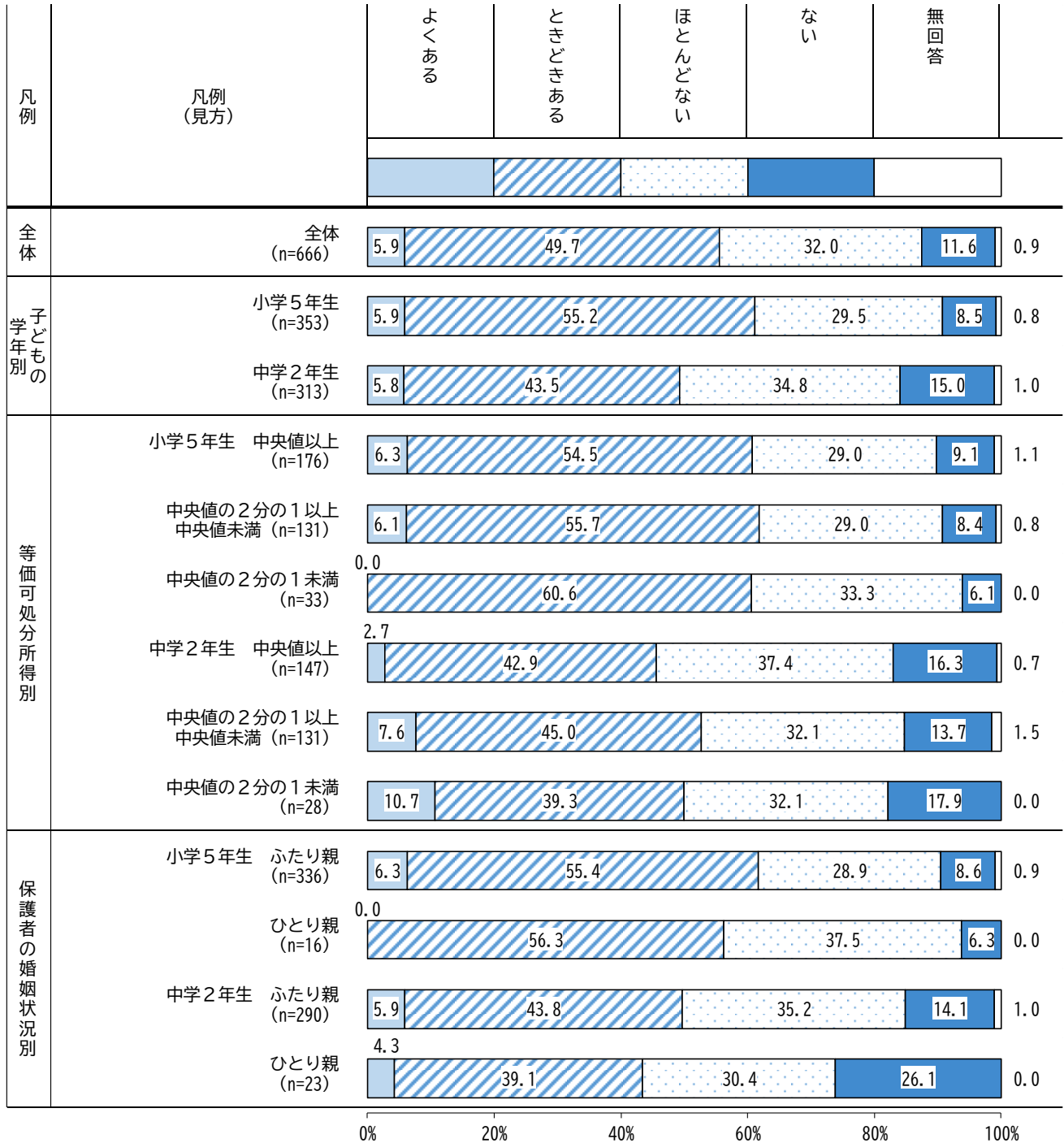
「5～9点」：こころにストレスがたまっている

「10点以上」：こころが疲労している

問28 不安やイライラなどの感情をお子さんに向けてしまうことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 不安やイライラの感情を子どもに向けてしまうことについて、「よくある」「ときどきある」をあわせた“ある人”は 55.6%となっており、「ほとんどない」「ない」をあわせた“ない人”は 43.6%となっています。
- 【子どもの学年別】**
 ○ “ある人”は小学5年生が 61.1%と中学2年生の 49.3%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 中学2年生は等価可処分所得が低いほど「よくある」が多くなる傾向がみられます。

【不安やイライラの感情を子どもに向けてしまうこと】

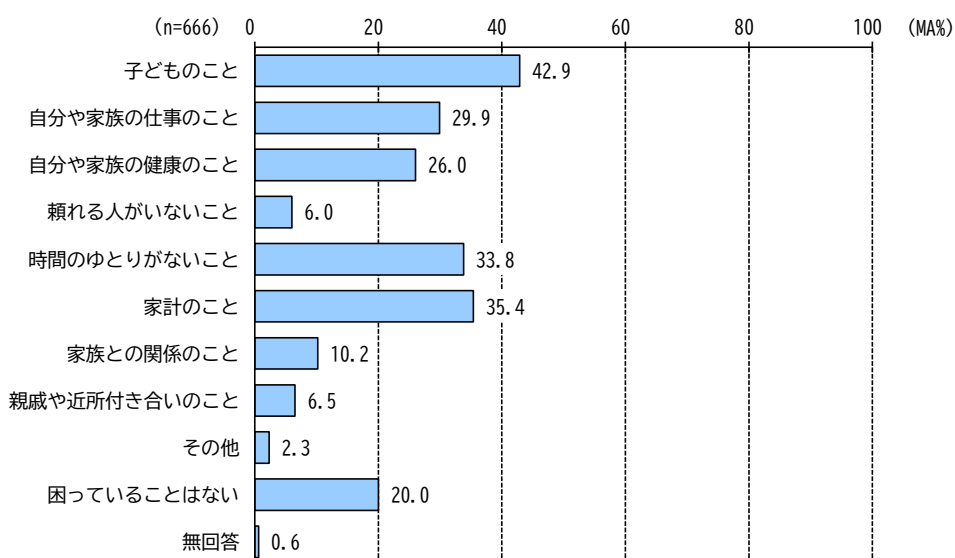


(7) 困り事と頼れる人について

問29 あなたが日常的に困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 日常的な困り事について、「子どものこと」が42.9%で最も多く、次いで「家計のこと」が35.4%、「時間のゆとりがないこと」が33.8%となっています。
- 【子どもの学年別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに「子どものこと」が最も多く、次いで小学5年生は「時間のゆとりがないこと」、中学2年生は「家計のこと」となっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「家計のこと」が多く、特に中学2年生 中央値の2分の1未満は71.4%となっています。
 - 中学2年生 中央値の2分の1未満は「頼れる人がいないこと」が17.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【日常的な困り事】



単位：％

	母数 (n)	日常的な困り事						
		子どものこと	自分や家族の 仕事のこと	健康や家族の 自分なこと	頼れる人が いないこと	時間のゆとりが ないこと	家計のこと	
全体	666	42.9	29.9	26.0	6.0	33.8	35.4	
別 学も子 年のど	小学5年生	353	44.2	31.7	24.4	5.7	36.5	32.3
	中学2年生	313	41.5	27.8	27.8	6.4	30.7	39.0
等 価 所得 別 処 分	小学5年生 中央値以上	176	39.2	28.4	20.5	4.5	38.6	▼ 15.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	50.4	34.4	26.0	5.3	31.3	△ 46.6
	中央値の2分の1未満	33	45.5	△ 42.4	△ 39.4	9.1	△ 45.5	△ 57.6
	中学2年生 中央値以上	147	35.4	21.8	24.5	3.4	30.6	26.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	45.0	35.9	29.0	7.6	29.0	△ 46.6
	中央値の2分の1未満	28	△ 53.6	25.0	△ 39.3	△ 17.9	42.9	△ 71.4
状 況 別 保 婚 護 者 の	小学5年生 ふたり親	336	42.9	30.4	22.3	5.1	35.7	30.4
	ひとり親	16	△ 75.0	△ 62.5	△ 68.8	△ 18.8	△ 56.3	△ 68.8
	中学2年生 ふたり親	290	41.0	29.0	27.6	5.9	30.0	37.9
	ひとり親	23	47.8	▼ 13.0	30.4	13.0	39.1	△ 52.2

単位：％

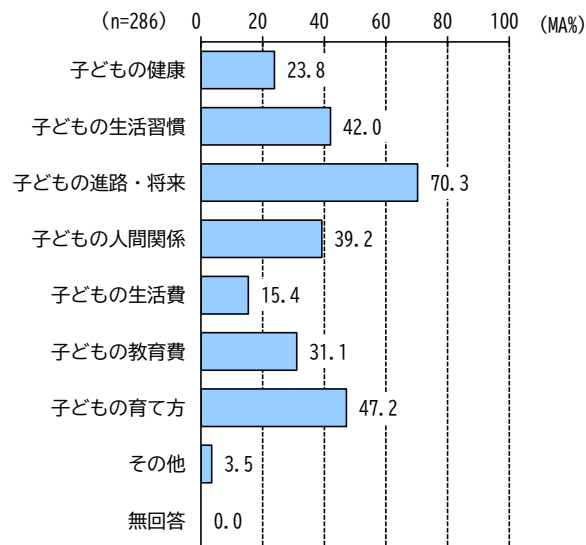
	母数 (n)	日常的な困り事					
		関 家 係 族 の と の こと	近 親 所 戚 付 き 合 い の こと	そ の 他	な い 困 っ て い る こ と は	無 回 答	
全体	666	10.2	6.5	2.3	20.0	0.6	
別 学も子 年のど	小学5年生	353	7.9	6.8	1.7	21.0	0.6
	中学2年生	313	12.8	6.1	2.9	18.8	0.6
等 価 所得 別 処 分	小学5年生 中央値以上	176	5.1	5.1	1.7	26.1	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	8.4	8.4	-	16.0	-
	中央値の2分の1未満	33	12.1	9.1	6.1	15.2	-
	中学2年生 中央値以上	147	15.0	2.7	1.4	26.5	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	131	11.5	8.4	4.6	13.7	1.5
	中央値の2分の1未満	28	3.6	10.7	-	▼ 3.6	-
状 況 別 保 婚 護 者 の	小学5年生 ふたり親	336	7.7	6.3	1.5	21.7	0.6
	ひとり親	16	12.5	△ 18.8	6.3	▼ 6.3	-
	中学2年生 ふたり親	290	12.8	6.2	3.1	19.3	0.7
	ひとり親	23	13.0	4.3	-	13.0	-

問29-1 問29で「1. 子どものこと」と答えた方にお聞きします。

あなたが子どものことで困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 子どものことでの困り事について、「子どもの進路・将来」が70.3%で最も多く、次いで「子どもの育て方」が47.2%、「子どもの生活習慣」が42.0%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 小学5年生は中学2年生より「子どもの人間関係」「子どもの育て方」が特に多く、中学2年生は小学5年生より「子どもの進路・将来」が特に多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「子どもの生活費」が多くなる傾向がみられます。

【子どものことでの困り事】



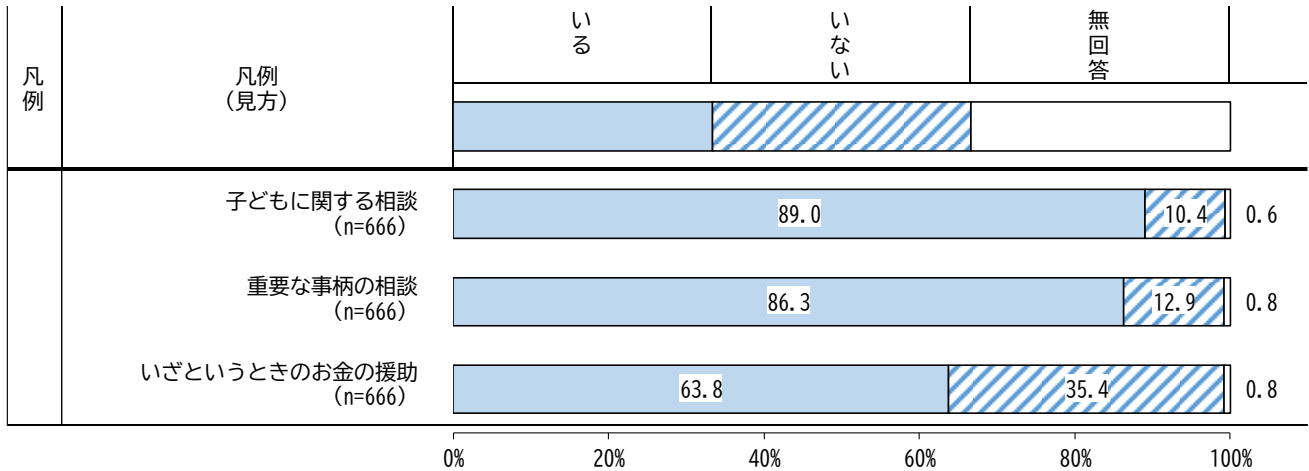
単位：%

	母数 (n)	子どものことでの困り事									
		健 子 康 の こ ど も	生 活 の こ ど も	進 路 の こ ど も	人 間 関 係 の こ ど も	生 活 費 の こ ど も	教 育 費 の こ ど も	育 子 の こ ど も	そ の 他	無 回 答	
全体	286	23.8	42.0	70.3	39.2	15.4	31.1	47.2	3.5	-	
学年別	小学5年生	156	25.0	42.3	62.8	43.6	12.8	30.1	53.8	3.8	-
	中学2年生	130	22.3	41.5	79.2	33.8	18.5	32.3	39.2	3.1	-
等価可処分所得別	小学5年生 中央値以上	69	18.8	40.6	60.9	43.5	▼ 4.3	▼ 18.8	53.6	4.3	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	66	24.2	40.9	60.6	39.4	10.6	31.8	50.0	3.0	-
	中央値の2分の1未満	15	△ 40.0	△ 53.3	73.3	△ 66.7	△ 53.3	△ 66.7	△ 73.3	6.7	-
	中学2年生 中央値以上	52	21.2	42.3	76.9	▼ 28.8	11.5	▼ 19.2	42.3	1.9	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	59	25.4	42.4	△ 88.1	37.3	23.7	40.7	▼ 35.6	1.7	-
	中央値の2分の1未満	15	20.0	40.0	66.7	33.3	△ 26.7	40.0	40.0	6.7	-
状況別	小学5年生 ふたり親	144	23.6	42.4	61.8	41.0	7.6	27.1	52.1	3.5	-
	ひとり親	12	△ 41.7	41.7	75.0	△ 75.0	△ 75.0	△ 66.7	△ 75.0	8.3	-
	中学2年生 ふたり親	119	23.5	41.2	78.2	36.1	18.5	31.1	38.7	3.4	-
	ひとり親	11	▼ 9.1	45.5	△ 90.9	▼ 9.1	18.2	△ 45.5	45.5	-	-

問30 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

【全体】
○ 「いる」は子どもに関する相談が 89.0%、重要な事柄の相談が 86.3%と多くなっている一方、いざというときのお金の援助は 63.8%と少なくなっています。

【頼れる人の有無】



問30-1 問30で1つでも「1. いる」と答えた方にお聞きします。

それはだれですか。(あてはまるものそれぞれすべてに○)

【全体】
○ すべての設問で「家族・親せき」が最も多く、次いで「友人・知人」となっています。

【頼れる人】

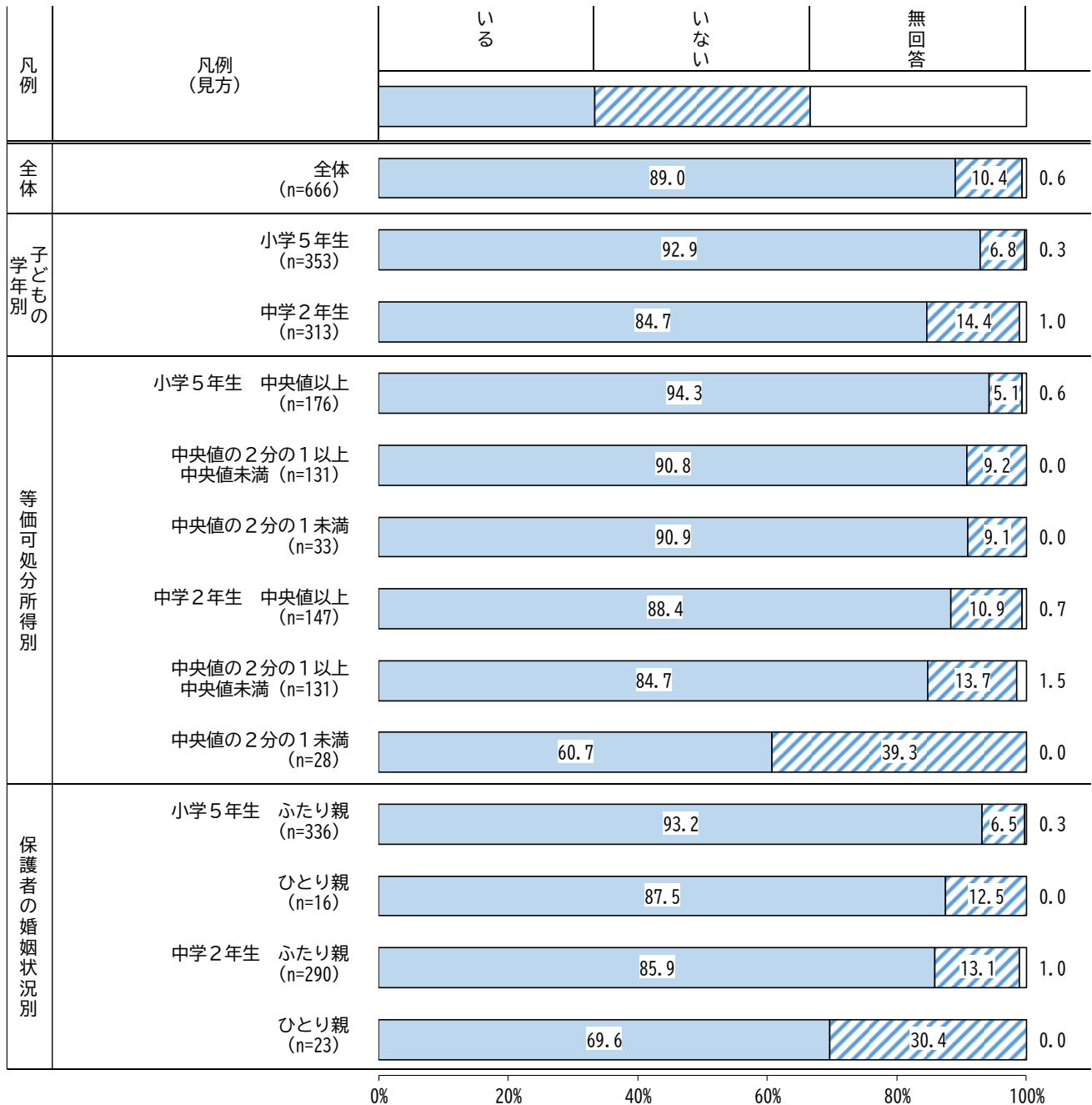
単位：%

	母数 (n)	頼れる人							無回答
		家族・親せき	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	福祉の相談・支援機関	その他	
子どもに関する相談	593	90.6	53.0	9.4	18.5	0.8	5.6	2.7	1.3
重要な事柄の相談	575	94.4	30.6	1.9	4.5	-	1.9	0.5	1.9
いざというときのお金の援助	425	99.1	3.1	0.5	0.5	-	0.5	0.9	0.2

問30 (1) 子どもに関する相談

- 【全体】
 ○ 子どもに関する相談で頼れる人の有無について、「いる」が89.0%、「いない」が10.4%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 「いる」は中学2年生が84.7%と小学5年生の92.9%より少なくなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 中学2年生は等価可処分所得が低いほど「いる」が少なく、中学2年生 中央値の2分の1未満は60.7%となっています。

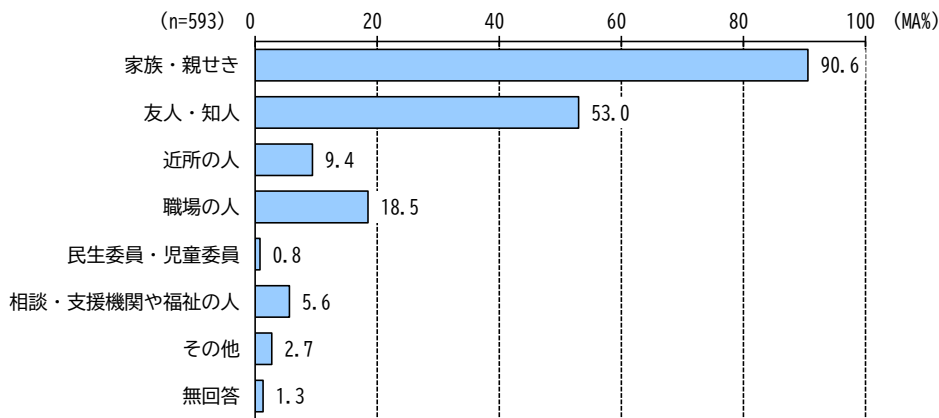
【子どもに関する相談で頼れる人の有無】



問30-1 (1) 子どもに関する相談【頼れる人】

- 【全体】
- 子どもに関する相談で頼れる人について、「家族・親せき」が 90.6%で最も多く、次いで「友人・知人」が 53.0%、「職場の人」が 18.5%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 小学5年生は中学2年生より「近所の人」「相談・支援機関や福祉の人」がやや多くなっています。
 - 中学2年生は小学5年生より「家族・親せき」「職場の人」がやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「家族・親せき」「友人・知人」が少なくなる傾向がみられます。
 - 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は他の区分に比べて「職場の人」が少なくなっている一方、「相談・支援機関や福祉の人」が多くなっています。

【子どもに関する相談で頼れる人】



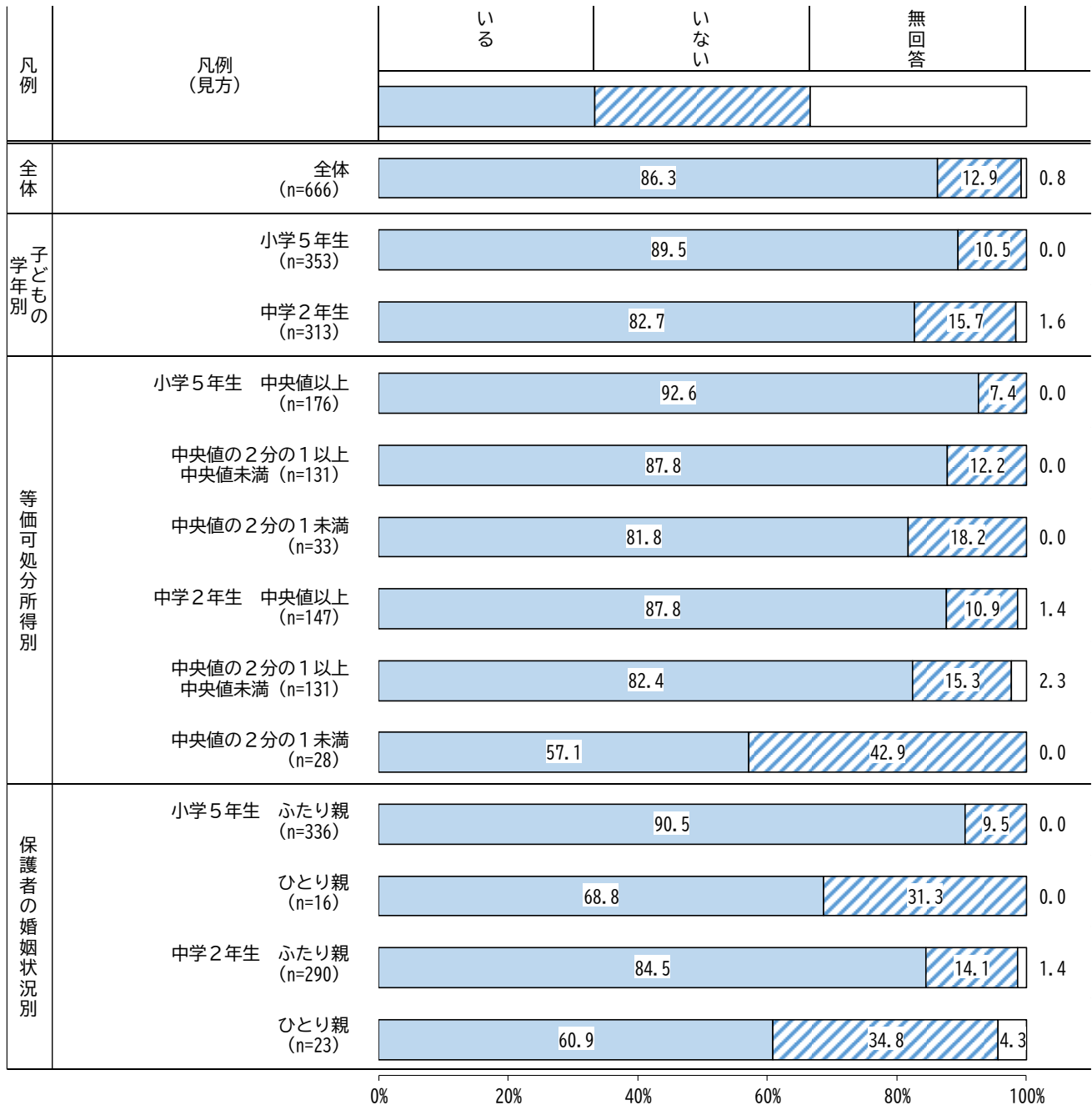
単位：%

	母数 (n)	子どもに関する相談で頼れる人								
		家族・親せき	友人・知人	近所の人	職場の人	児童委員・民生委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	無回答	
全体	593	90.6	53.0	9.4	18.5	0.8	5.6	2.7	1.3	
学年別	小学5年生	328	89.3	53.7	10.1	17.7	0.9	6.7	2.1	1.5
	中学2年生	265	92.1	52.1	8.7	19.6	0.8	4.2	3.4	1.1
	小学5年生	166	91.6	60.8	10.8	19.9	1.2	6.6	0.6	0.6
等価可処分所得別	中央値の2分の1以上中央値未満	119	89.9	48.7	10.1	16.8	0.8	5.9	5.0	0.8
	中央値の2分の1未満	30	▼ 80.0	▼ 30.0	6.7	10.0	-	10.0	-	10.0
	中学2年生	130	94.6	53.1	8.5	19.2	-	4.6	3.1	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	111	90.1	49.5	10.8	19.8	1.8	3.6	3.6	2.7
	中央値の2分の1未満	17	88.2	47.1	-	11.8	-	5.9	5.9	-
	小学5年生	313	90.1	55.0	10.5	17.9	1.0	6.4	1.9	1.3
保護者の状況別	ふたり親	14	▼ 71.4	▼ 28.6	-	14.3	-	14.3	7.1	7.1
	ひとり親	249	92.4	52.6	9.2	19.7	0.8	4.0	3.6	0.8
	ふたり親	16	87.5	43.8	-	18.8	-	6.3	-	6.3
	ひとり親	16	87.5	43.8	-	18.8	-	6.3	-	6.3

問30 (2) 重要な事柄の相談

- 【全体】
 ○ 重要な事柄の相談で頼れる人の有無について、「いる」が86.3%、「いない」が12.9%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 「いる」は中学2年生が82.7%と小学5年生の89.5%より少なくなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「いる」が少なく、中学2年生中央値の2分の1未満は57.1%となっています。

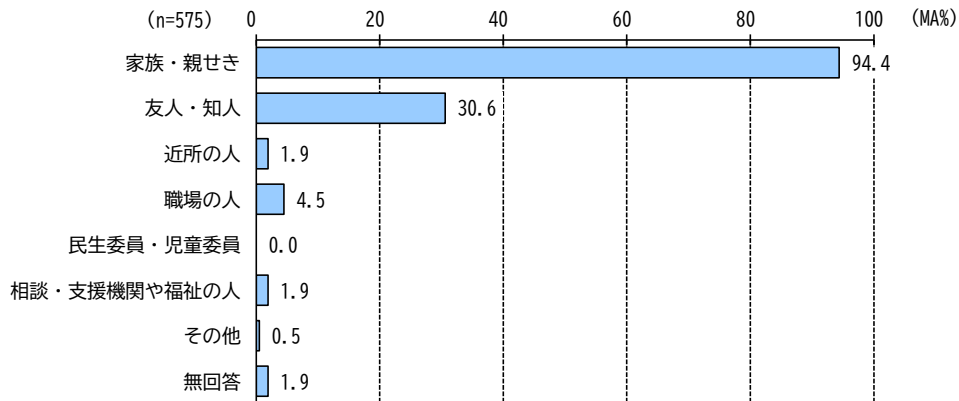
【重要な事柄の相談で頼れる人の有無】



問30-1 (2) 重要な事柄の相談【頼れる人】

- 【全体】
 ○ 重要な事柄の相談で頼れる人について、「家族・親せき」が94.4%で最も多く、次いで「友人・知人」が30.6%、「職場の人」が4.5%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 「友人・知人」は中学2年生が32.8%と小学5年生の28.8%よりやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「家族・親せき」「友人・知人」が少なくなっています。

【重要な事柄の相談で頼れる人】



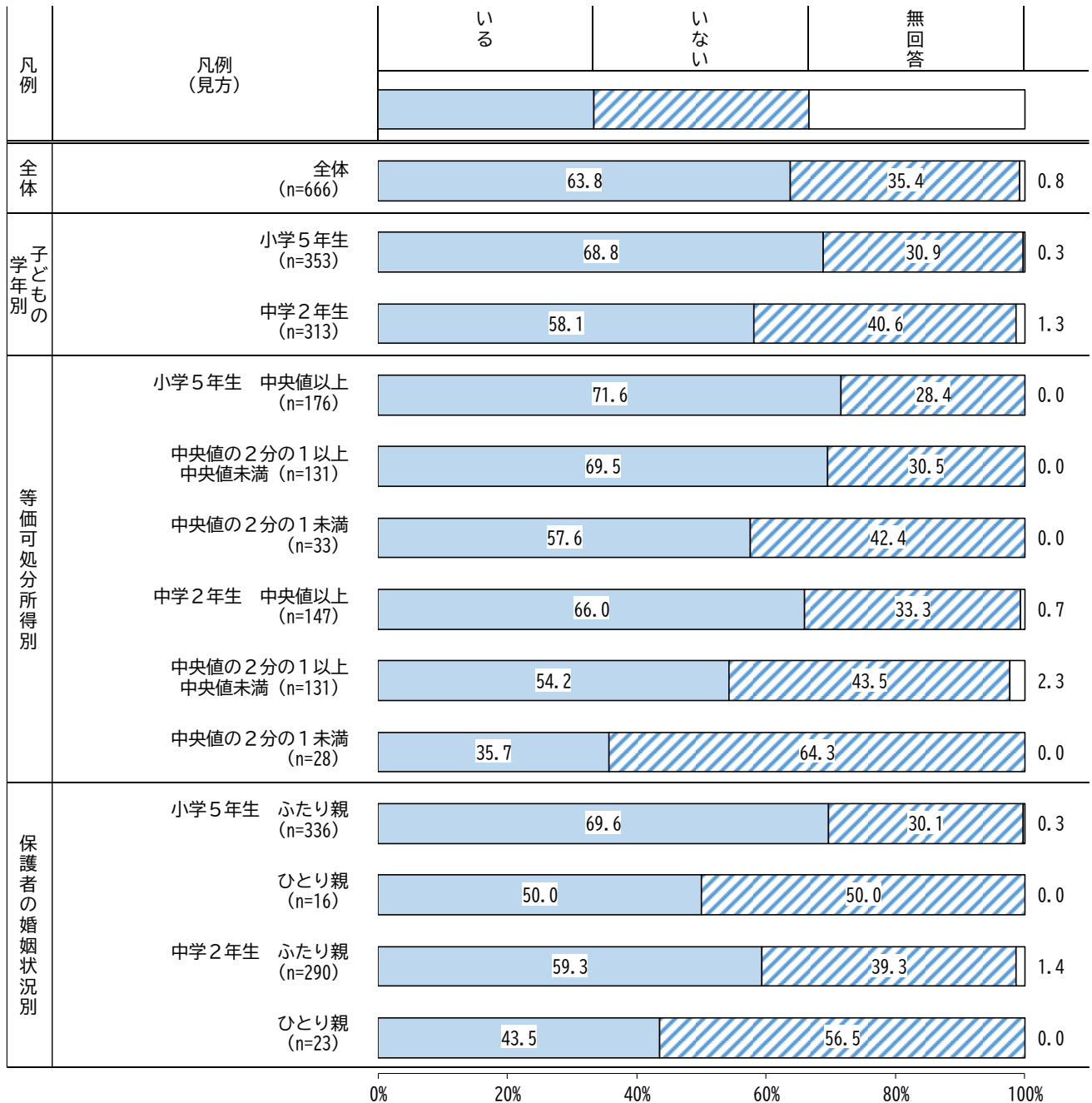
単位：%

	母数 (n)	重要な事柄の相談で頼れる人								
		家族・親せき	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員	相談・支援機関や福祉の人	その他	無回答	
全体	575	94.4	30.6	1.9	4.5	-	1.9	0.5	1.9	
学年別	小学5年生	316	95.6	28.8	1.9	4.7	-	1.9	0.3	1.3
	中学2年生	259	93.1	32.8	1.9	4.2	-	1.9	0.8	2.7
等価可処分所得別	小学5年生 中央値以上	163	96.9	31.9	1.8	7.4	-	1.8	-	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	115	97.4	26.1	2.6	2.6	-	1.7	0.9	-
	中央値の2分の1未満	27	▼ 81.5	▼ 18.5	-	-	-	-	-	11.1
	中学2年生 中央値以上	129	93.0	31.8	2.3	3.9	-	1.6	0.8	3.1
保婚者の状況別	小学5年生 ふたり親	304	96.1	28.9	2.0	4.9	-	2.0	0.3	1.0
	ひとり親	11	▼ 81.8	27.3	-	-	-	-	-	9.1
	中学2年生 ふたり親	245	93.9	32.2	2.0	3.7	-	2.0	0.8	2.0
	ひとり親	14	▼ 78.6	△ 42.9	-	14.3	-	-	-	14.3

問30 (3) いざというときのお金の援助

- 【全体】
 ○ いざというときのお金の援助で頼れる人の有無について、「いる」が 63.8%、「いない」が 35.4%となっています。
- 【子どもの学年別】
 ○ 「いる」は中学2年生が 58.1%と小学5年生の 68.8%より少なくなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「いる」が少なく、中学2年生中央値の2分の1未満は 35.7%となっています。

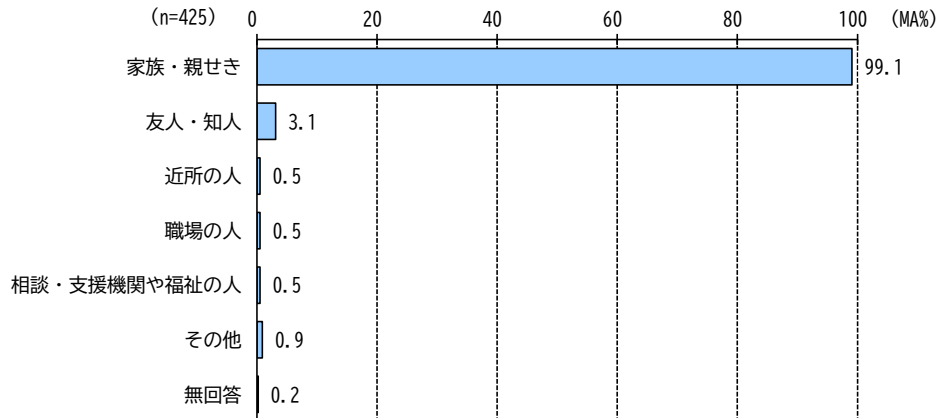
【いざというときのお金の援助で頼れる人の有無】



問30-1 (3) いざというときのお金の援助【頼れる人】

- 【全体】
- いざというときのお金の援助で頼れる人について、「家族・親せき」が99.1%で最も多く、次いで「友人・知人」が3.1%、「その他」が0.9%となっています。
- 【子どもの学年別】
- 小学5年生は中学2年生より「家族・親せき」「友人・知人」がやや多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値以上は「相談・支援機関や福祉の人」の回答がみられます。

【いざというときのお金の援助で頼れる人】



単位：%

別	学年	母数 (n)	いざというときのお金の援助で頼れる人						
			家族・親せき	友人・知人	近所の人	職場の人	福祉・相談・支援機関や	その他	無回答
	全体	425	99.1	3.1	0.5	0.5	0.5	0.9	0.2
学も子	小学5年生	243	99.6	3.7	0.8	0.4	0.4	0.4	0.4
	中学2年生	182	98.4	2.2	-	0.5	0.5	1.6	-
等価可処分所得別	小学5年生 中央値以上	126	99.2	3.2	0.8	-	0.8	-	0.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	91	100.0	5.5	1.1	1.1	-	1.1	-
	中央値の2分の1未満	19	100.0	-	-	-	-	-	-
	中学2年生 中央値以上	97	99.0	1.0	-	-	1.0	1.0	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	71	100.0	4.2	-	1.4	-	-	-
	中央値の2分の1未満	10	▼ 80.0	-	-	-	-	△ 20.0	-
保婚者の状況別	小学5年生 ふたり親	234	99.6	3.8	0.9	0.4	0.4	-	0.4
	ひとり親	8	100.0	-	-	-	-	△ 12.5	-
	中学2年生 ふたり親	172	98.8	1.2	-	0.6	0.6	1.2	-
	ひとり親	10	90.0	△ 20.0	-	-	-	-	10.0

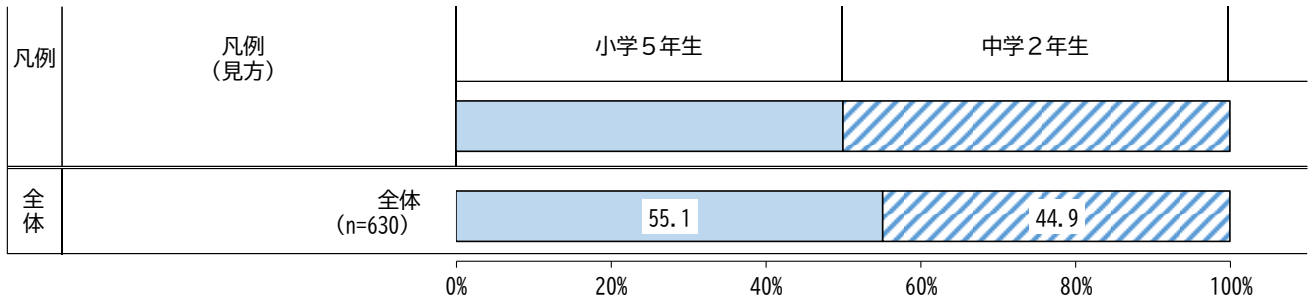
2. 小学5年生・中学2年生

(1) あなた自身について

学年

【全体】
○ 学年について、「小学5年生」が55.1%、「中学2年生」が44.9%となっています。

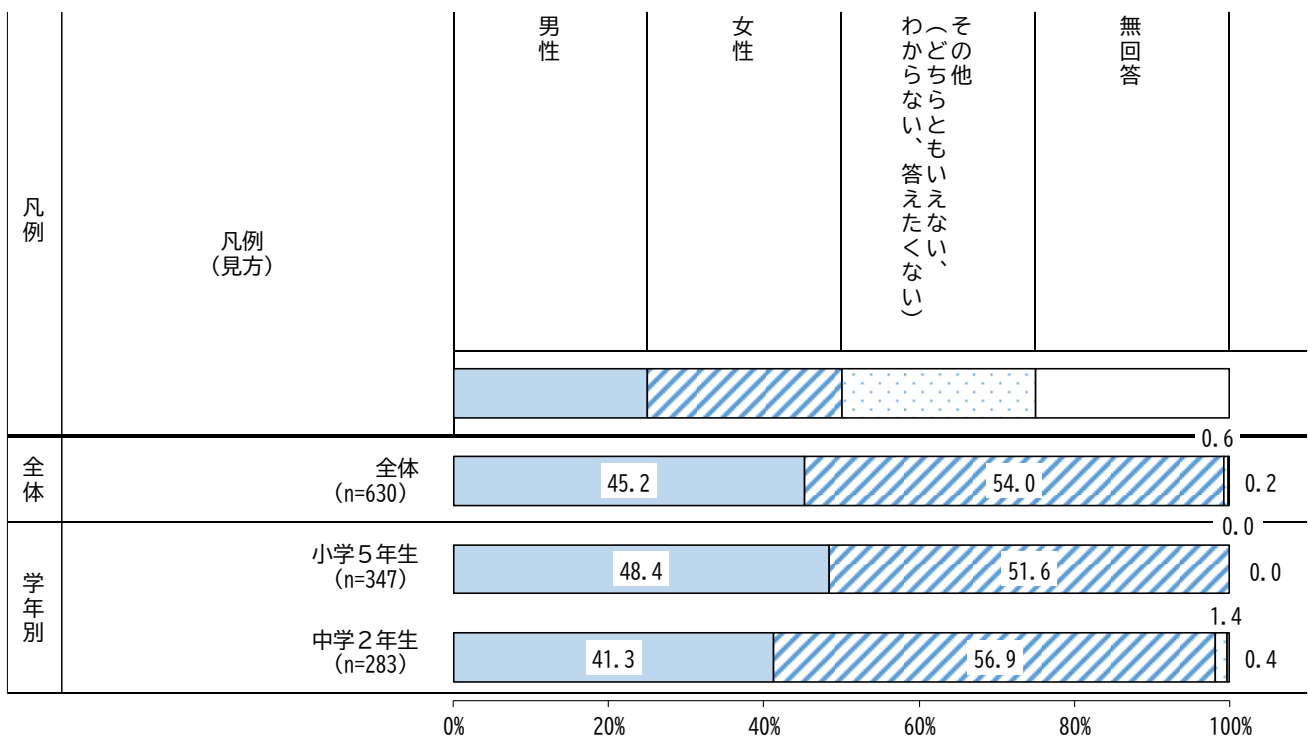
【学年】



問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
○ 性別について、「女性」が54.0%で最も多く、次いで「男性」が45.2%、「その他（どちらともいえない、わからない、答えたくない）」が0.6%となっています。
○ 「その他」は母数が少ないため参考値とし、結果の文章には記載しません。(※以降同様)

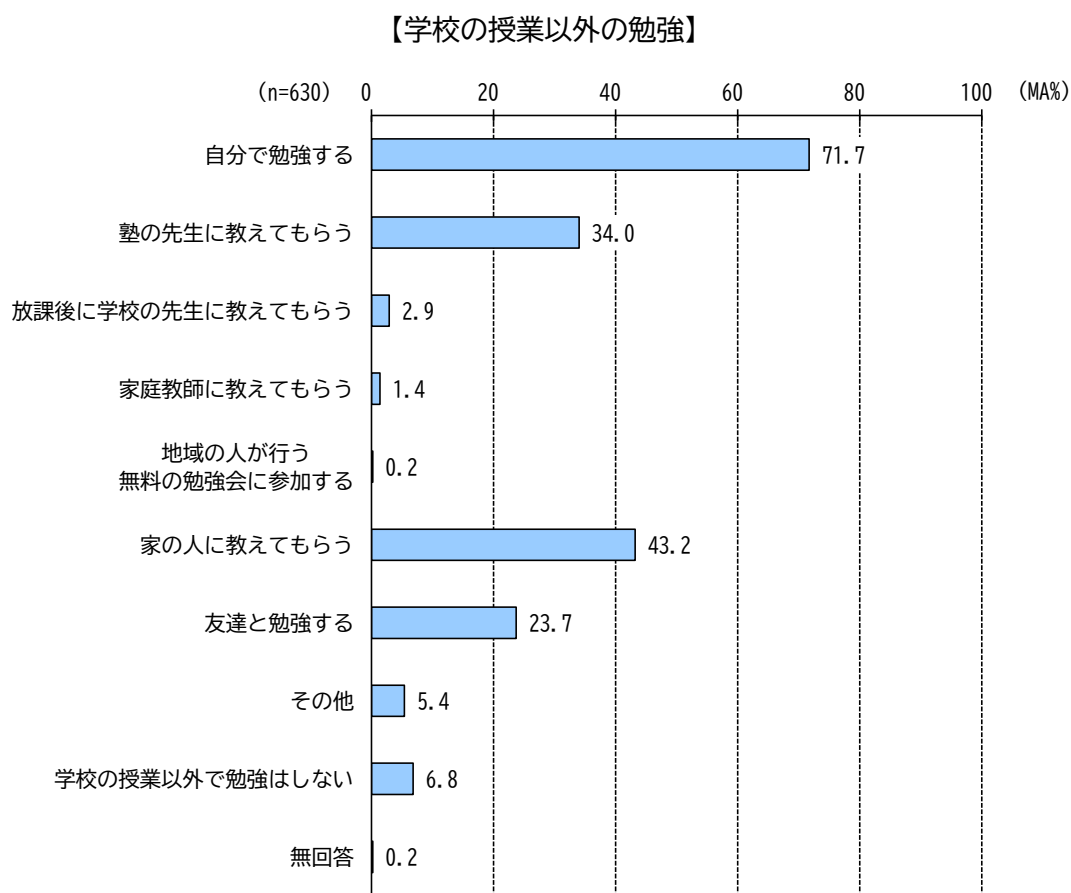
【性別】



(2) 学習や学校での状況について

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 学校の授業以外の勉強について、「自分で勉強する」が71.7%で最も多く、次いで「家の人に教えてもらう」が43.2%、「塾の先生に教えてもらう」が34.0%となっています。
- 【学年別】**
 ○ 「塾の先生に教えてもらう」は中学2年生が44.5%と小学5年生の25.4%より多くなっている一方、「家の人に教えてもらう」は小学5年生が55.9%と中学2年生の27.6%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「塾の先生に教えてもらう」が他の区分に比べて少なくなっている一方、「学校の授業以外で勉強はしない」が他の区分に比べて多くなっています。
- 【保護者の婚姻状況別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに「ひとり親」は母数が少ないため参考値とし、結果の文章は記載しません。(※以降同様)



単位：％

		母数 (n)	学校の授業以外の勉強				
			自分で勉強する	塾の先生に 教えてもらう	学校の授業 放課後の先生に 教えてもらう	家庭教師に 教えてもらう	地域の人が 行う勉強会に 参加する
全体		630	71.7	34.0	2.9	1.4	0.2
学年別	小学5年生	347	70.6	25.4	1.2	0.6	0.3
	中学2年生	283	73.1	△ 44.5	4.9	2.5	-
所得別 等価可処分	小学5年生 中央値以上	167	73.7	29.9	1.2	0.6	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	71.0	▼ 21.8	1.6	-	-
	中央値の2分の1未満	32	▼ 59.4	▼ 15.6	-	-	3.1
	中学2年生 中央値以上	121	75.2	△ 55.4	6.6	4.1	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	73.6	38.8	2.5	1.7	-
	中央値の2分の1未満	23	65.2	▼ 17.4	8.7	-	-
状況別 保護者の 婚姻別	小学5年生 ふたり親	319	71.5	26.0	1.3	0.6	0.3
	ひとり親	15	▼ 60.0	▼ 13.3	-	-	-
	中学2年生 ふたり親	251	74.5	△ 44.2	5.2	2.4	-
	ひとり親	20	▼ 60.0	△ 50.0	-	5.0	-

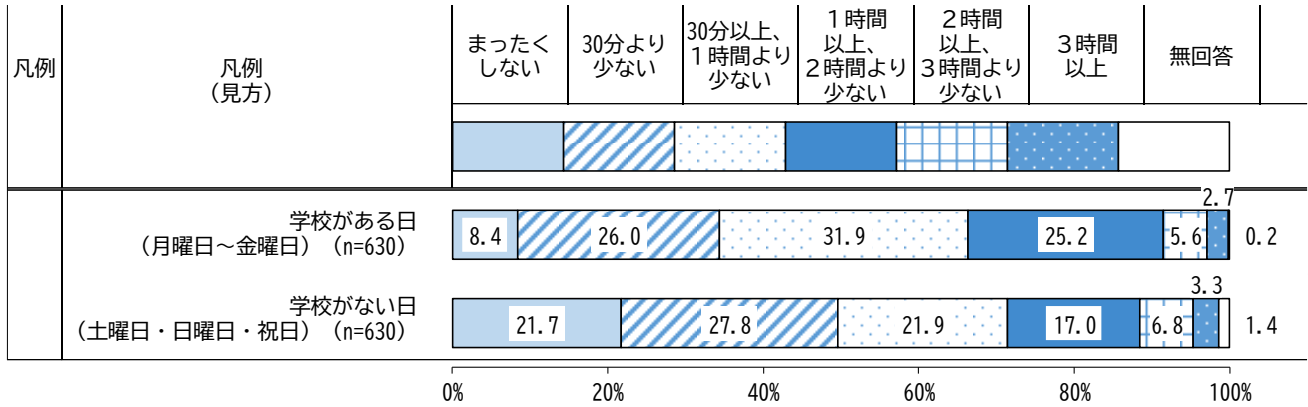
単位：％

		母数 (n)	学校の授業以外の勉強				
			家庭教師に 教えてもらう	友達と勉強する	その他	学校の授業以外で 勉強はしない	無回答
全体		630	43.2	23.7	5.4	6.8	0.2
学年別	小学5年生	347	△ 55.9	21.0	6.6	5.2	-
	中学2年生	283	▼ 27.6	26.9	3.9	8.8	0.4
所得別 等価可処分	小学5年生 中央値以上	167	△ 56.9	19.2	4.8	4.8	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	△ 60.5	21.0	6.5	3.2	-
	中央値の2分の1未満	32	50.0	21.9	△ 15.6	12.5	-
	中学2年生 中央値以上	121	▼ 29.8	30.6	2.5	6.6	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	▼ 31.4	24.0	5.0	7.4	0.8
	中央値の2分の1未満	23	-	30.4	8.7	△ 17.4	-
状況別 保護者の 婚姻別	小学5年生 ふたり親	319	△ 57.1	20.1	6.0	5.3	-
	ひとり親	15	△ 53.3	20.0	△ 20.0	6.7	-
	中学2年生 ふたり親	251	▼ 29.1	27.1	4.4	8.0	0.4
	ひとり親	20	▼ 15.0	△ 35.0	-	10.0	-

問3 あなたは、普段学校の授業以外に、1日あたりどのくらいの時間勉強しますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

- 【曜日別】**
- 学校がある日（月曜日～金曜日）、学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）ともに「30分より少ない」「30分以上、1時間より少ない」が多くなっています。
 - 「まったくしない」は学校がある日（月曜日～金曜日）が8.4%、学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）が21.7%となっています。
 - 「1時間以上2時間より少ない」は学校がある日（月曜日～金曜日）が25.2%、学校がない日（土曜日・日曜日・祝日）が17.0%となっています。

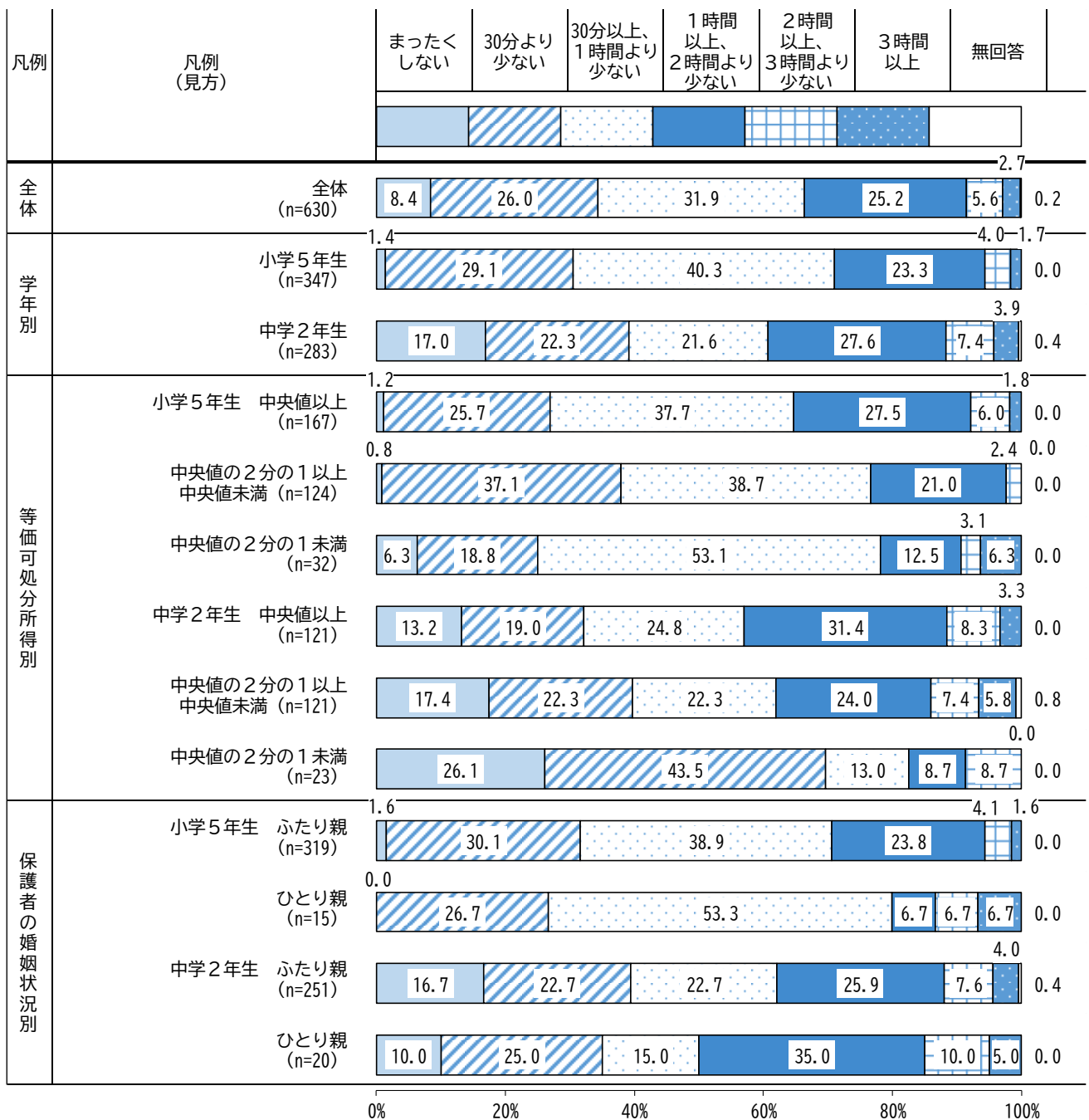
【勉強時間】



問3 (1) 学校がある日(月曜日～金曜日)

- 【全体】**
- 勉強時間(学校がある日)について、「30分以上、1時間より少ない」が31.9%で最も多く、次いで「30分より少ない」が26.0%、「1時間以上、2時間より少ない」が25.2%となっています。
 - 「1時間以上、2時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」「3時間以上」をあわせた“1時間以上勉強する人”は33.5%となっています。
- 【学年別】**
- 「まったくしない」は中学2年生が17.0%と小学5年生の1.4%より多く、“1時間以上勉強している人”も中学2年生が38.9%と小学5年生の29.0%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「まったくしない」が同じ学年の他の区分に比べて多くなっています。

【勉強時間(学校がある日)】



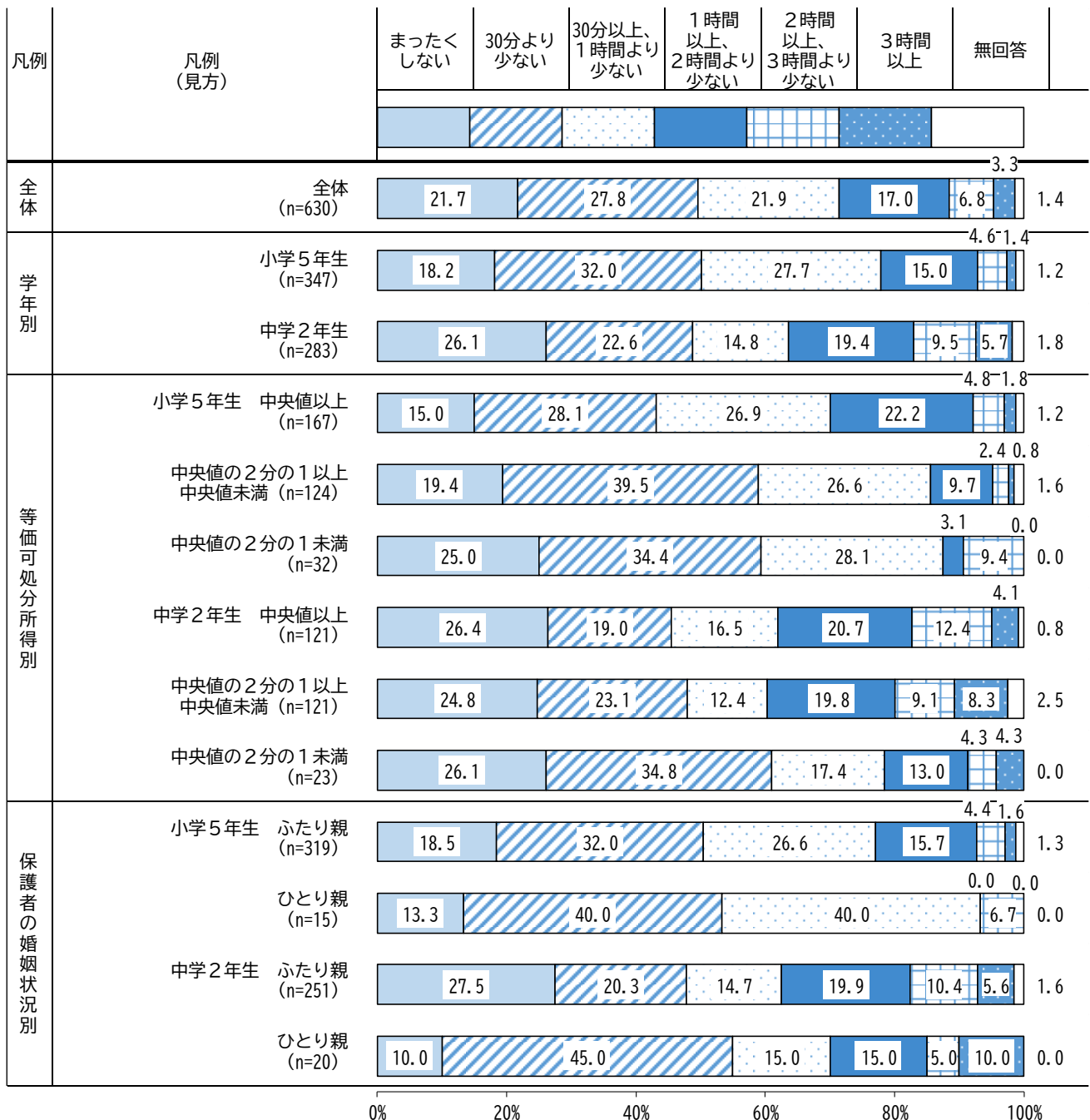
問3 (2) 学校がない日(土曜日・日曜日・祝日)

【全体】
 ○ 勉強時間(学校がない日)について、「30分より少ない」が27.8%で最も多く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が21.9%、「まったくしない」が21.7%となっています。
 ○ 「1時間以上、2時間より少ない」「2時間以上、3時間より少ない」「3時間以上」をあわせた“1時間以上勉強する人”は27.1%となっています。

【学年別】
 ○ “1時間以上勉強する人”は中学2年生が34.6%と小学5年生の21.0%より多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生 中央値以上は小学5年生のそれ以外の区分に比べて勉強時間が長い傾向がみられます。

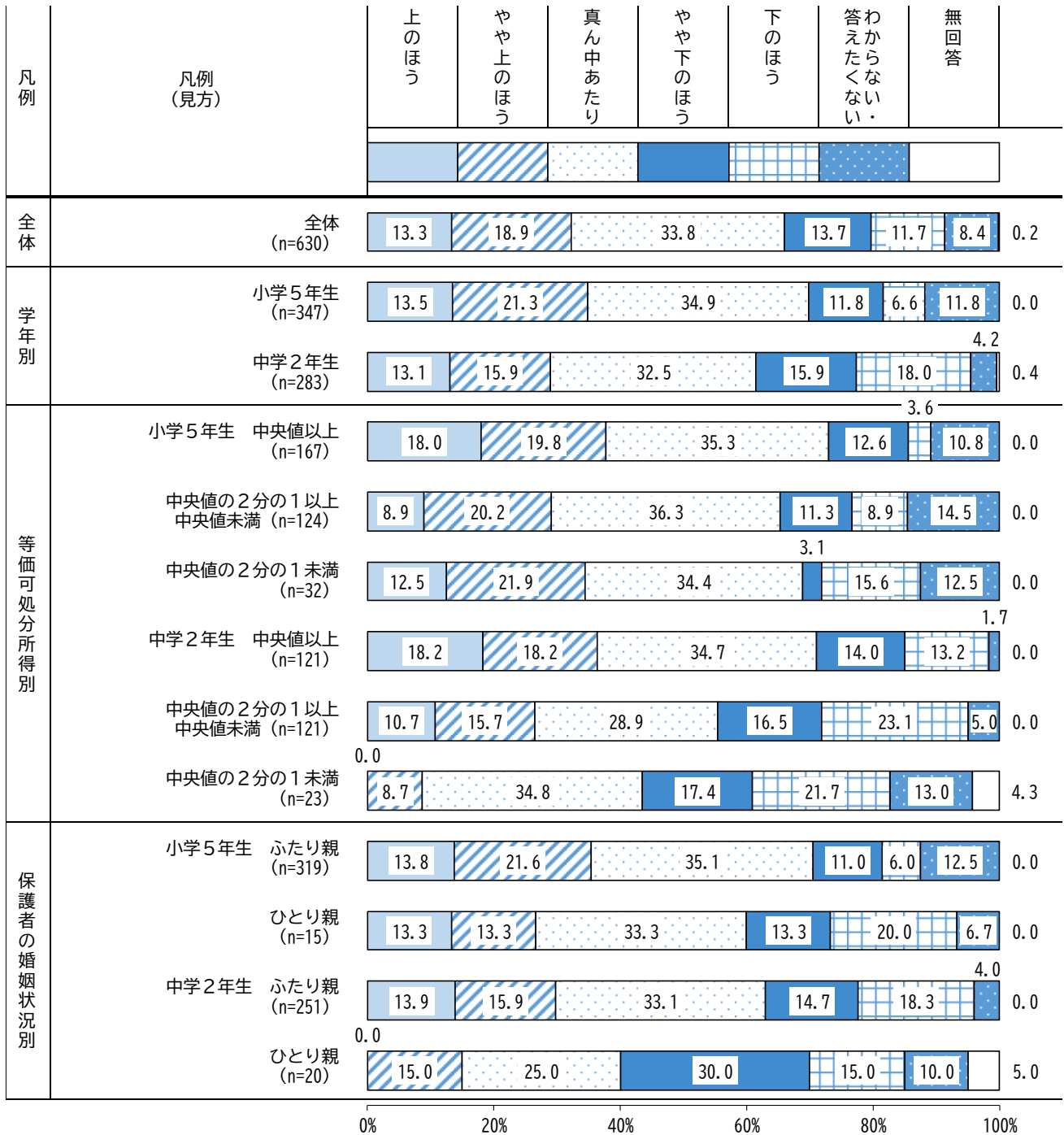
【勉強時間(学校がない日)】



問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 主観的な成績について、「真ん中あたり」が33.8%で最も多く、次いで「やや上のほう」が18.9%、「やや下のほう」が13.7%となっています。
- 【学年別】**
 ○ 「やや下のほう」は中学2年生が15.9%と小学5年生の11.8%よりやや多く、「下のほう」も中学2年生が18.0%と小学5年生の6.6%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満が中央値以上より「上のほう」が少なくなっている一方、「下のほう」が多くなっています。

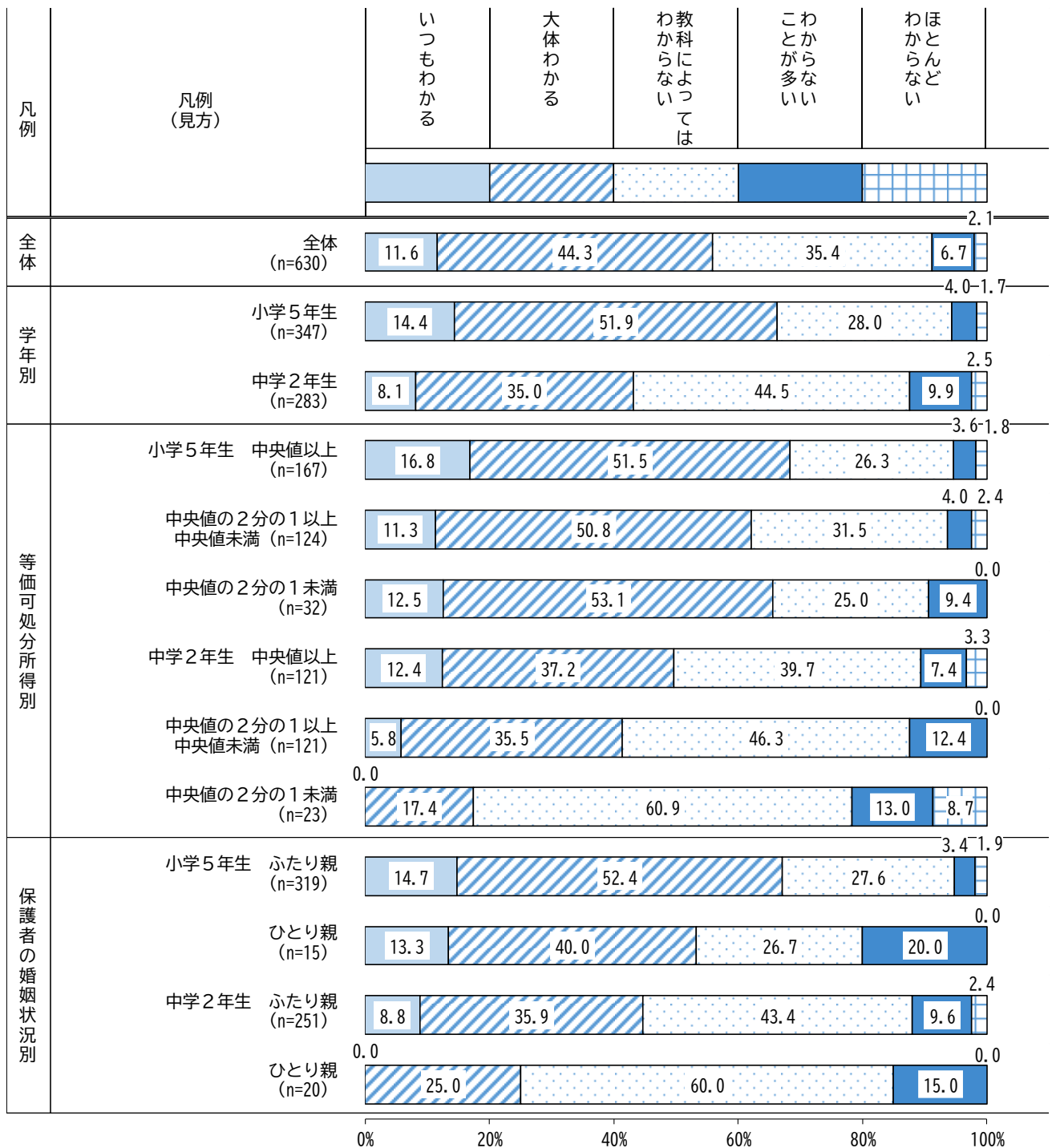
【主観的な成績】



問5 あなたは、学校の授業の内容がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 授業がわからないことについて、「大体わかる」が44.3%で最も多く、次いで「教科によってはわからない」が35.4%、「いつもわかる」が11.6%となっています。
 ○ 「わからないことが多い」「ほとんどわからない」をあわせた“わからない人”は8.8%となっています。
- 【学年別】**
 ○ 小学5年生は「大体わかる」が51.9%で最も多く、中学2年生は「教科によってはわからない」が44.5%で最も多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“わからない人”が多くなる傾向がみられます。

【授業がわからないこと】



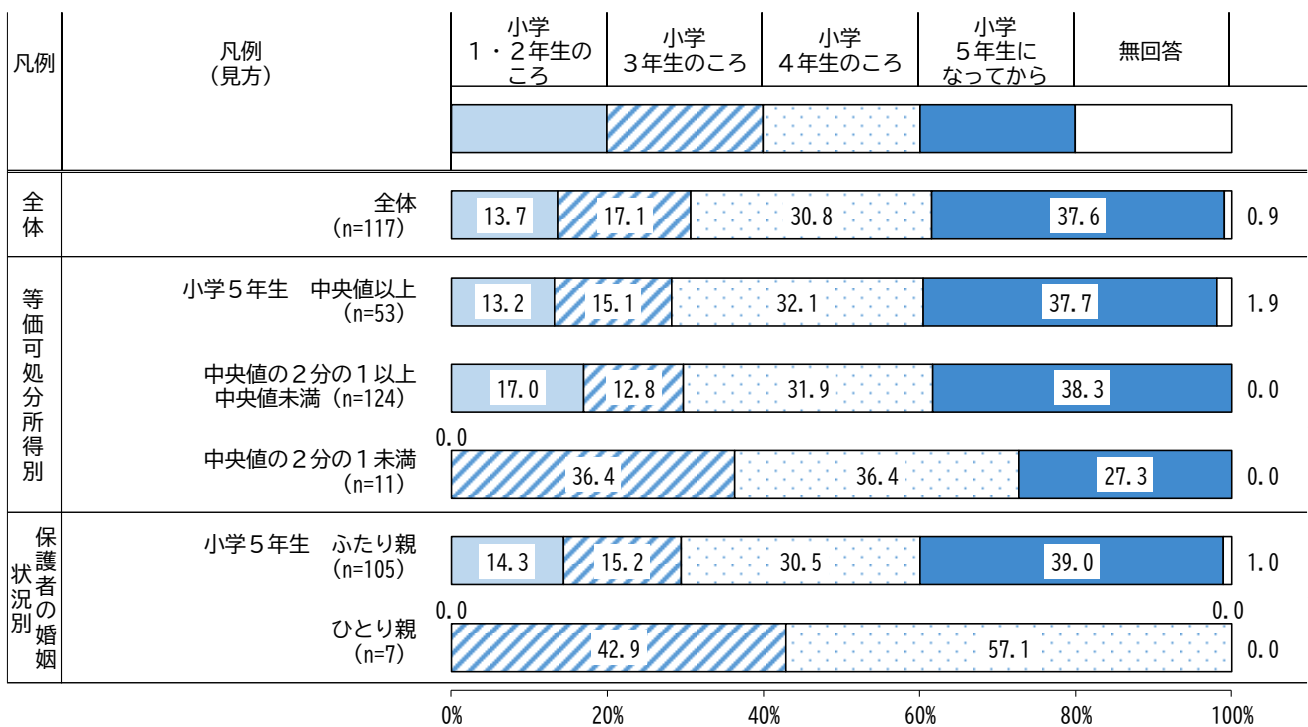
【小学5年生】

問5-1 問5で「3. 教科によってはわからない」～「5. ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。

いつごろから、授業の内容がわからないことがあるようになりましたか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
- 授業がわからなくなった時期について、「小学5年生になってから」が37.6%で最も多く、次いで「小学4年生のころ」が30.8%、「小学3年生のころ」が17.1%となっています。
- 【等価可処分所得別】
- 中央値の2分の1以上中央値未満は中央値以上より「小学1・2年生のころ」がやや多くなっています。
 - 中央値の2分の1未満は母数が少ないため参考値とします。

【授業がわからなくなった時期】



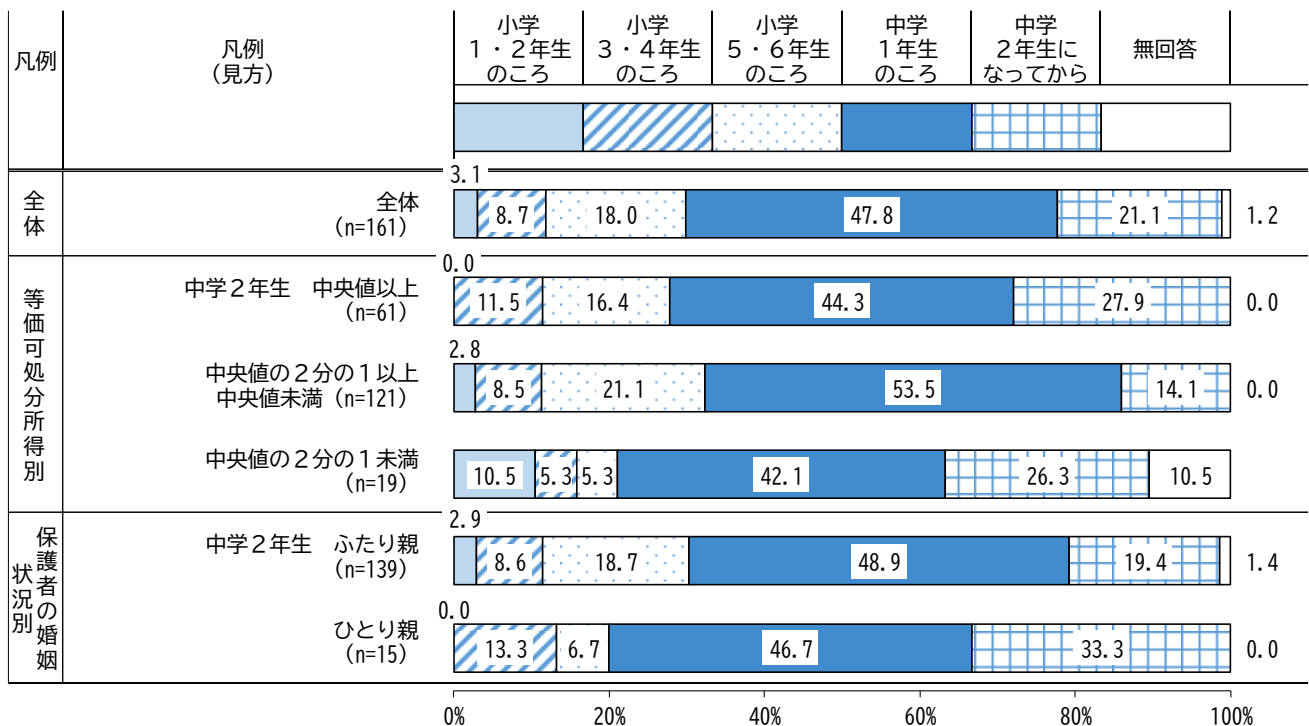
【中学2年生】

問5-1 問5で「3. 教科によってはわからない」～「5. ほとんどわからない」と答えた人にお聞きします。

いつごろから、授業の内容がわからないことがあるようになりましたか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
- 授業がわからなくなった時期について、「中学1年生のころ」が47.8%で最も多く、次いで「中学2年生になってから」が21.1%、「小学5・6年生のころ」が18.0%となっています。
 - 「小学1・2年生のころ」「小学3・4年生のころ」「小学5・6年生のころ」をあわせた“小学生のころからわからなくなった人”は29.8%となっています。
- 【等価可処分所得別】
- 中央値の2分の1以上中央値未満は中央値以上より“小学生のころからわからなくなった人”が多くなっています。
 - 中央値の2分の1未満は母数が少ないため参考値とします。

【授業がわからなくなった時期】



問6 あなたは通っている学校で欠席や遅刻・早退をすることがありますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

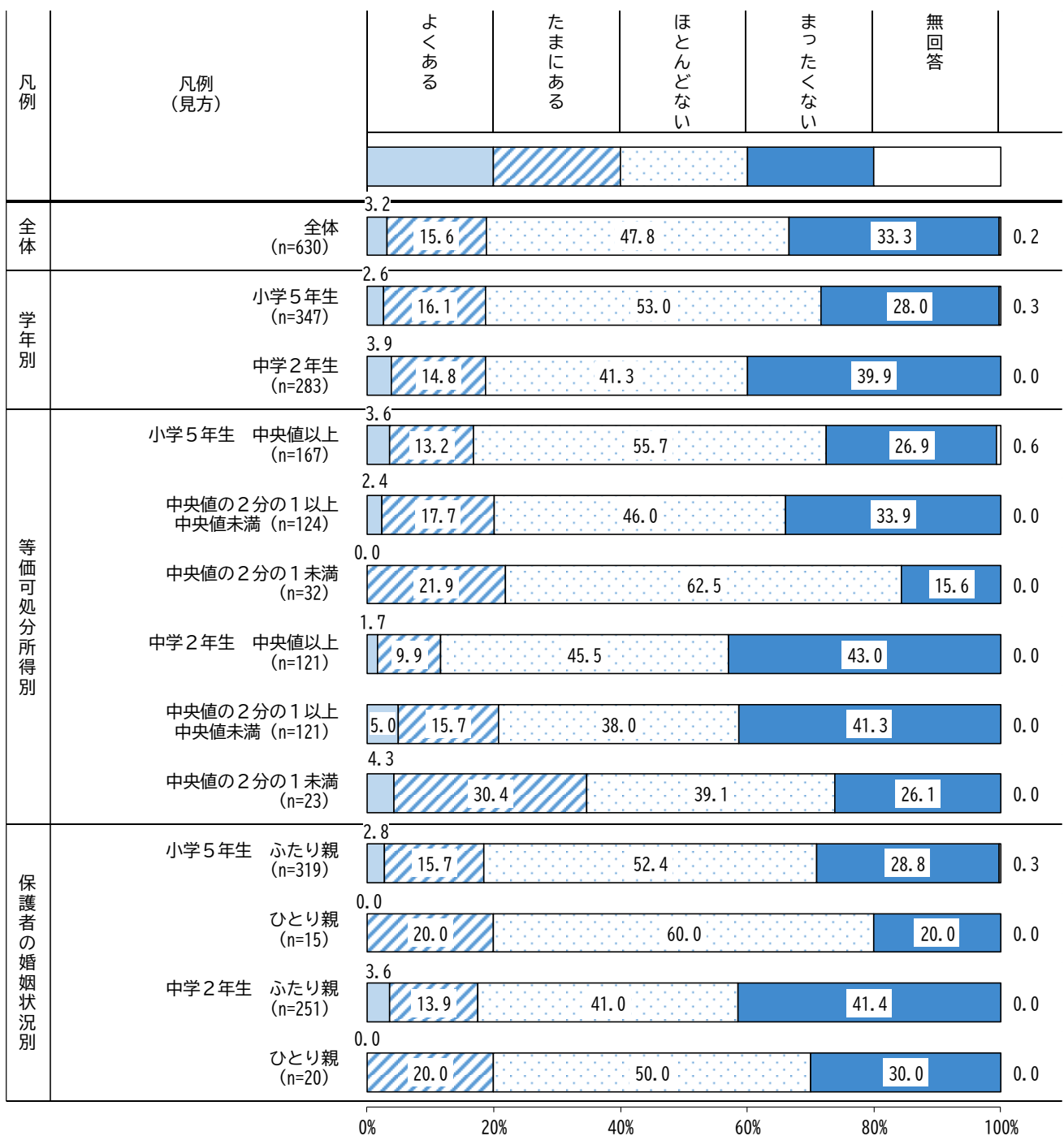
(1) 欠席

【全体】
 ○ 欠席頻度について、「ほとんどない」が47.8%で最も多く、次いで「まったくない」が33.3%、「たまにある」が15.6%となっています。
 ○ 「よくある」「たまにある」をあわせた“ある人”は18.8%となっており、「ほとんどない」「まったくない」をあわせた“ない人”は81.1%となっています。

【学年別】
 ○ 「まったくない」は中学2年生が39.9%と小学5年生の28.0%より多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど“ある人”が多くなる傾向がみられます。

【欠席頻度】



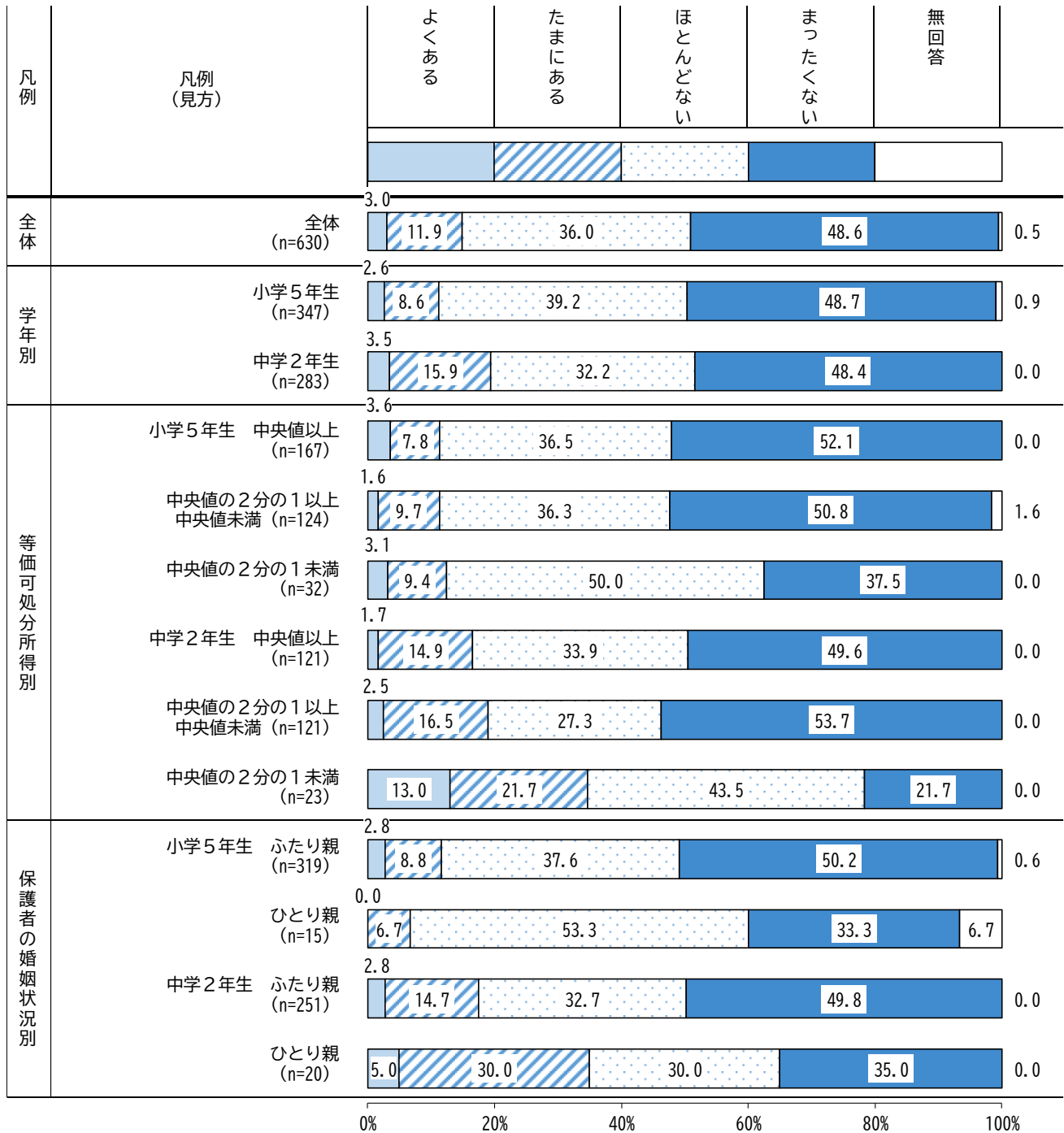
問6 (2) 遅刻・早退

【全体】
 ○ 遅刻・早退頻度について、「まったくない」が48.6%で最も多く、次いで「ほとんどない」が36.0%、「たまにある」が11.9%となっています。
 ○ 「よくある」「たまにある」をあわせた“ある人”14.9%となっており、「ほとんどない」「まったくない」をあわせた“ない人”84.6%となっています。

【学年別】
 ○ “ある人”は中学2年生が19.4%と小学5年生の11.2%より多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 中学2年生は等価可処分所得が低いほど“ある人”が多くなる傾向がみられます。

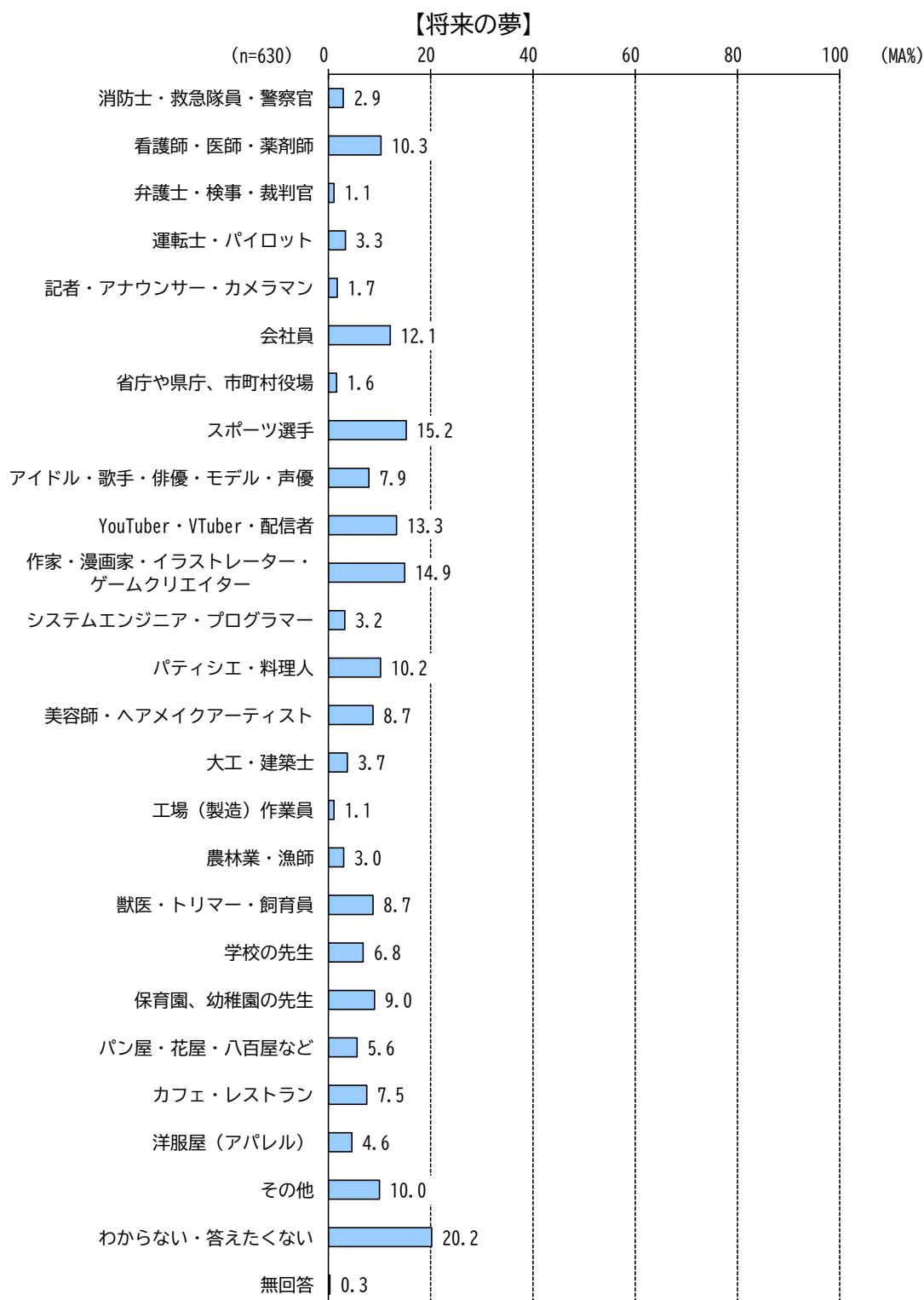
【遅刻・早退頻度】



(3) 将来の夢・進路について

問7 あなたは、将来の夢（なりたい職業など）がありますか。（あてはまるものすべてに○）

- 【全体】**
 ○ 将来の夢について、「わからない・答えたくない」が20.2%で最も多く、次いで「スポーツ選手」が15.2%、「作家・漫画家・イラストレーター・ゲームクリエイター」が14.9%となっています。
- 【学年別】**
 ○ 「わからない・答えたくない」は中学2年生が27.6%と小学5年生の14.1%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 「わからない・答えたくない」は中学2年生 中央値2分の1以上中央値未満が32.2%と他の区分に比べて多くなっています。



単位：％

		母数 (n)	将来の夢								
			消防 士・救 急隊 員・	看 護 師・ 医 師・	弁 護 士・ 検 事・	運 転 士・ パイ ロット	記 者・ ア ナウ ンサ ー・	会 社 員	市 庁 や 県 庁、 役 場	ス ポ ー ツ 選 手	ア イ ド ル・ モ デ ル・ 歌 手・ 声 優
	全体	630	2.9	10.3	1.1	3.3	1.7	12.1	1.6	15.2	7.9
別 学 年	小学5年生	347	2.9	10.7	1.2	3.5	2.3	9.5	0.3	17.6	8.9
	中学2年生	283	2.8	9.9	1.1	3.2	1.1	15.2	3.2	12.4	6.7
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	167	3.6	12.6	1.2	2.4	4.2	7.2	-	22.2	7.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	3.2	6.5	-	4.8	-	11.3	-	14.5	11.3
	中央値の2分の1未満	32	-	15.6	6.3	6.3	-	6.3	-	9.4	12.5
	中学2年生 中央値以上	121	1.7	11.6	1.7	4.1	2.5	18.2	2.5	14.0	8.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	4.1	8.3	0.8	3.3	-	13.2	5.0	11.6	5.8
中央値の2分の1未満	23	-	8.7	-	-	-	13.0	-	13.0	4.3	
状 況 別 保 護 者 の 婚 姻	小学5年生 ふたり親	319	3.1	10.0	0.6	3.4	2.2	9.1	-	18.2	9.4
	ひとり親	15	-	20.0	△ 13.3	6.7	-	13.3	-	13.3	6.7
	中学2年生 ふたり親	251	3.2	10.0	1.2	3.6	1.2	15.5	3.2	12.4	6.4
	ひとり親	20	-	10.0	-	-	-	20.0	5.0	15.0	10.0

単位：％

		母数 (n)	将来の夢								
			配 信 者 You Tub er・	ゲ イ ム ス クリ エ イ ター	作 家・ 漫 画 家・	プ ロ グ ラ マ ー	シ ス テ ム エ ン ジ ニ ア	パ テ ィ シ エ ・ 料 理 人	ア ー テ ィ ス ト	美 容 師・ ヘ ア メ ィ ク	大 工・ 建 築 士
	全体	630	13.3	14.9	3.2	10.2	8.7	3.7	1.1	3.0	8.7
別 学 年	小学5年生	347	14.4	14.1	3.5	12.4	7.2	2.9	0.9	2.3	8.1
	中学2年生	283	12.0	15.9	2.8	7.4	10.6	4.6	1.4	3.9	9.5
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	167	12.6	12.0	3.6	13.2	3.6	4.2	1.2	1.8	9.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	15.3	18.5	2.4	10.5	8.1	1.6	0.8	1.6	10.5
	中央値の2分の1未満	32	18.8	9.4	3.1	18.8	12.5	-	-	6.3	-
	中学2年生 中央値以上	121	8.3	17.4	5.0	6.6	10.7	3.3	-	5.0	12.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	16.5	14.0	1.7	8.3	9.1	5.8	3.3	4.1	9.1
中央値の2分の1未満	23	8.7	21.7	-	4.3	8.7	8.7	-	-	-	
状 況 別 保 護 者 の 婚 姻	小学5年生 ふたり親	319	14.1	14.7	2.8	11.9	6.0	3.1	0.9	1.9	8.8
	ひとり親	15	△ 26.7	6.7	6.7	20.0	6.7	-	-	6.7	-
	中学2年生 ふたり親	251	11.6	14.3	3.2	6.8	9.6	5.2	1.6	4.4	10.0
	ひとり親	20	15.0	△ 35.0	-	10.0	15.0	-	-	-	5.0

単位：％

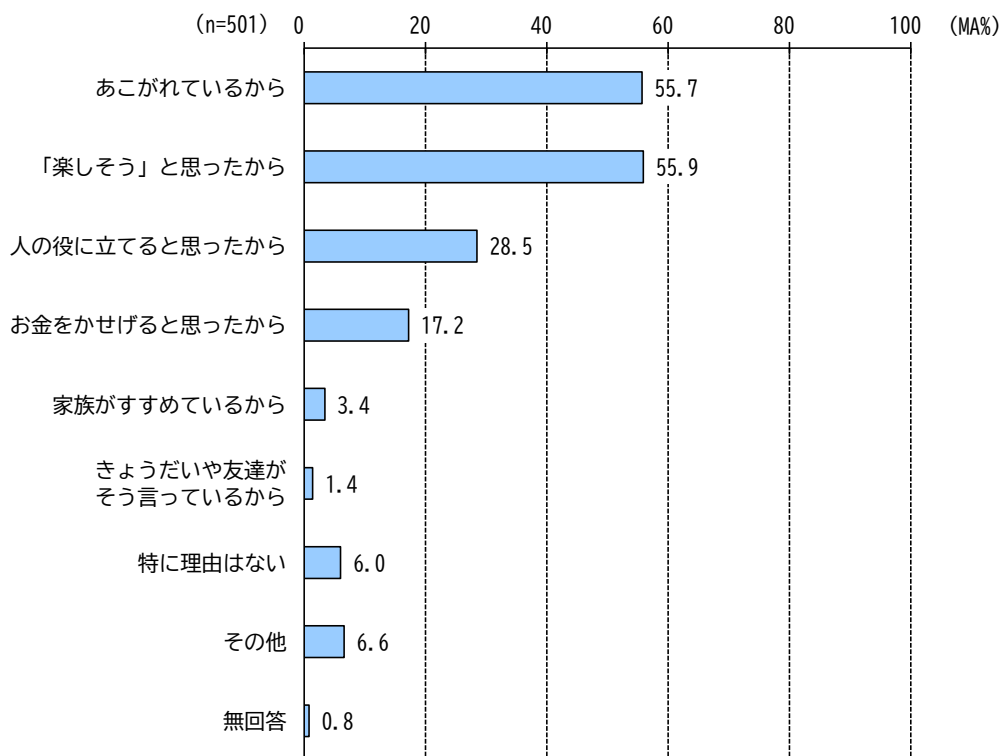
		母数 (n)	将来の夢							
			学 校 の 先 生	幼 稚 園、 保 育 園、 の 先 生	ハ ン 屋 な ど	カ フ エ ・ レ ス ト ラ ン	洋 服 屋 (ア パ レ ル)	そ の 他	答 え た ら な い・ 無 回 答	
	全体	630	6.8	9.0	5.6	7.5	4.6	10.0	20.2	0.3
別 学 年	小学5年生	347	8.6	9.5	6.3	6.1	2.0	10.7	14.1	0.3
	中学2年生	283	4.6	8.5	4.6	9.2	7.8	9.2	27.6	0.4
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	167	7.2	6.0	7.2	4.2	2.4	15.6	13.8	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	9.7	12.1	6.5	6.5	1.6	7.3	15.3	0.8
	中央値の2分の1未満	32	6.3	15.6	3.1	15.6	3.1	3.1	18.8	-
	中学2年生 中央値以上	121	6.6	6.6	4.1	12.4	9.1	9.9	23.1	0.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	2.5	9.1	5.8	7.4	5.8	9.1	△ 32.2	-
中央値の2分の1未満	23	8.7	8.7	4.3	-	4.3	8.7	26.1	-	
状 況 別 保 護 者 の 婚 姻	小学5年生 ふたり親	319	8.5	9.7	6.3	6.0	1.9	11.3	14.4	0.3
	ひとり親	15	6.7	-	6.7	6.7	6.7	-	20.0	-
	中学2年生 ふたり親	251	4.4	8.4	5.2	9.6	8.0	8.8	27.5	0.4
	ひとり親	20	10.0	5.0	-	5.0	5.0	15.0	25.0	-

問7-1 問7で「1. 消防士・救急隊員・警察官」～「24. その他」と答えた人にお聞きします。

その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
 ○ 将来の夢の理由について、「楽しそう」と思ったから」が 55.9%で最も多く、次いで「あこがれているから」が 55.7%、「人の役に立てると思ったから」が 28.5%となっています。
- 【学年別】
 ○ 小学5年生は「あこがれているから」が 54.9%で最も多く、中学2年生は「楽しそう」と思ったから」が 58.8%で最も多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 「お金が稼げると思ったから」は小学5年生 中央値の2分の1以上中央値未満が 7.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

【将来の夢の理由】



単位：%

学年	母数 (n)	将来の夢の理由									
		あこがれているから	「楽しそう」と思ったから	人の役に立てると思ったから	お金をかせげると思ったから	家族がすすめているから	きょうだいや友達がいそう言っているから	特に理由はない	その他	無回答	
全体	501	55.7	55.9	28.5	17.2	3.4	1.4	6.0	6.6	0.8	
小学5年生	297	54.9	53.9	26.9	14.1	2.7	1.7	5.4	8.4	1.0	
中学2年生	204	56.9	58.8	30.9	21.6	4.4	1.0	6.9	3.9	0.5	
等価可処分所得別	小学5年生 中央値以上	144	59.7	52.1	20.8	18.1	2.1	2.1	4.2	8.3	0.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	104	52.9	54.8	29.8	7.7	1.0	1.0	7.7	8.7	1.9
	中央値の2分の1未満	26	50.0	57.7	34.6	19.2	11.5	3.8	3.8	7.7	-
	中学2年生 中央値以上	92	58.7	63.0	28.3	21.7	6.5	1.1	6.5	1.1	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	82	54.9	61.0	34.1	19.5	1.2	1.2	6.1	8.5	1.2
	中央値の2分の1未満	17	52.9	▼ 35.3	23.5	17.6	11.8	-	△ 17.6	-	-
状況別 保護者の	小学5年生 ふたり親	272	56.6	53.7	25.0	13.2	2.6	1.8	5.1	8.1	1.1
	ひとり親	12	▼ 33.3	50.0	33.3	△ 33.3	-	-	△ 16.7	△ 16.7	-
	中学2年生 ふたり親	181	56.4	58.0	30.9	20.4	4.4	1.1	6.6	4.4	-
	ひとり親	15	53.3	60.0	26.7	26.7	6.7	-	13.3	-	6.7

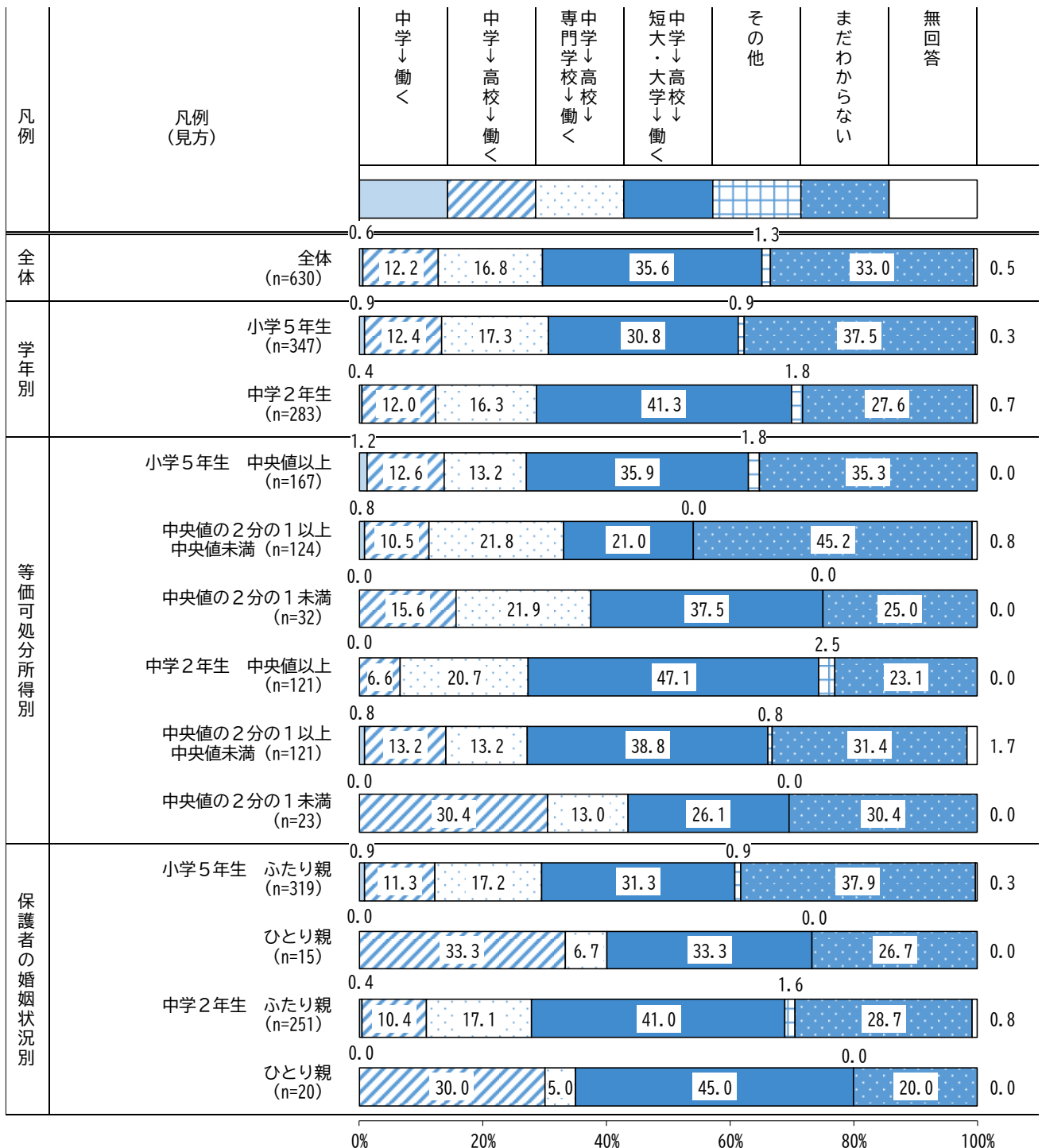
問8 あなたは、将来、どのような進路を選びたいですか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 希望する進路について、「中学→高校→短大・大学→働く」が35.6%で最も多く、次いで「まだわからない」が33.0%、「中学→高校→専門学校→働く」が16.8%となっています。

【学年別】
 ○ 「まだわからない」は小学5年生が37.5%と中学2年生の27.6より多くなっている一方、「中学→高校→短大・大学→働く」は中学2年生が41.3%と小学5年生の30.8%より多くなっています。

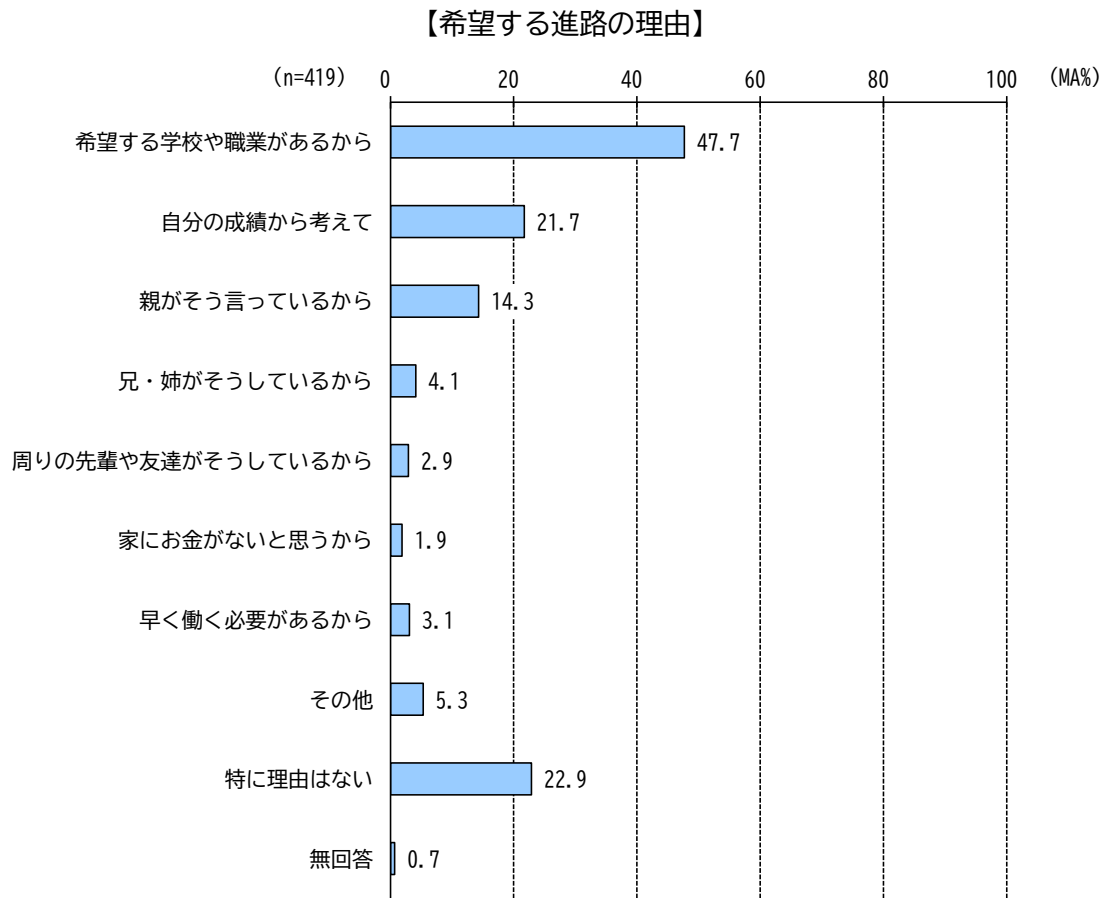
【等価可処分所得別】
 ○ 「中学→高校→働く」は中学2年生 中央値の2分の1未満が30.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【希望する進路】



問8-1 問8で「1. 中学→働く」～「5. その他」と答えた人にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 希望する進路の理由について、「希望する学校や職業があるから」が47.7%で最も多く、次いで「特に理由はない」が22.9%、「自分の成績から考えて」が21.7%となっています。
- 【学年別】**
- 小学5年生は「希望する学校や職業があるから」「特に理由はない」が中学2年生より多くなっています。
 - 「自分の成績から考えて」は中学2年生が26.1%と小学5年生の17.6%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 中学2年生 中央値の2分の1未満は母数が少ないため参考値としますが、「家にお金がないと思うから」「早く働く必要があるから」が他の区分と比べて多くなっています。



単位：％

		母数 (n)	希望する進路の理由				
			職 業 が あ る 学 校 か ら	成 績 か ら 考 え て	言 親 が つ て い る か ら	し 兄 ・ 姉 が い る か ら	し 友 達 の 先 輩 や そ の か ら
全体		419	47.7	21.7	14.3	4.1	2.9
別 学 年	小学5年生	216	51.4	17.6	10.2	1.4	0.5
	中学2年生	203	43.8	26.1	18.7	6.9	5.4
等 価 可 別 分	小学5年生 中央値以上	108	48.1	15.7	12.0	1.9	0.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	67	55.2	19.4	11.9	1.5	-
	中央値の2分の1未満	24	50.0	▼ 8.3	-	-	-
	中学2年生 中央値以上	93	50.5	26.9	17.2	3.2	4.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	81	40.7	23.5	23.5	9.9	8.6
	中央値の2分の1未満	16	▼ 31.3	31.3	12.5	12.5	-
状 況 別 保 護 者 の 婚 姻	小学5年生 ふたり親	197	52.3	16.8	10.7	1.5	0.5
	ひとり親	11	▼ 18.2	18.2	-	-	-
	中学2年生 ふたり親	177	46.3	25.4	16.4	4.0	6.2
	ひとり親	16	▼ 25.0	25.0	△ 50.0	△ 37.5	-

単位：％

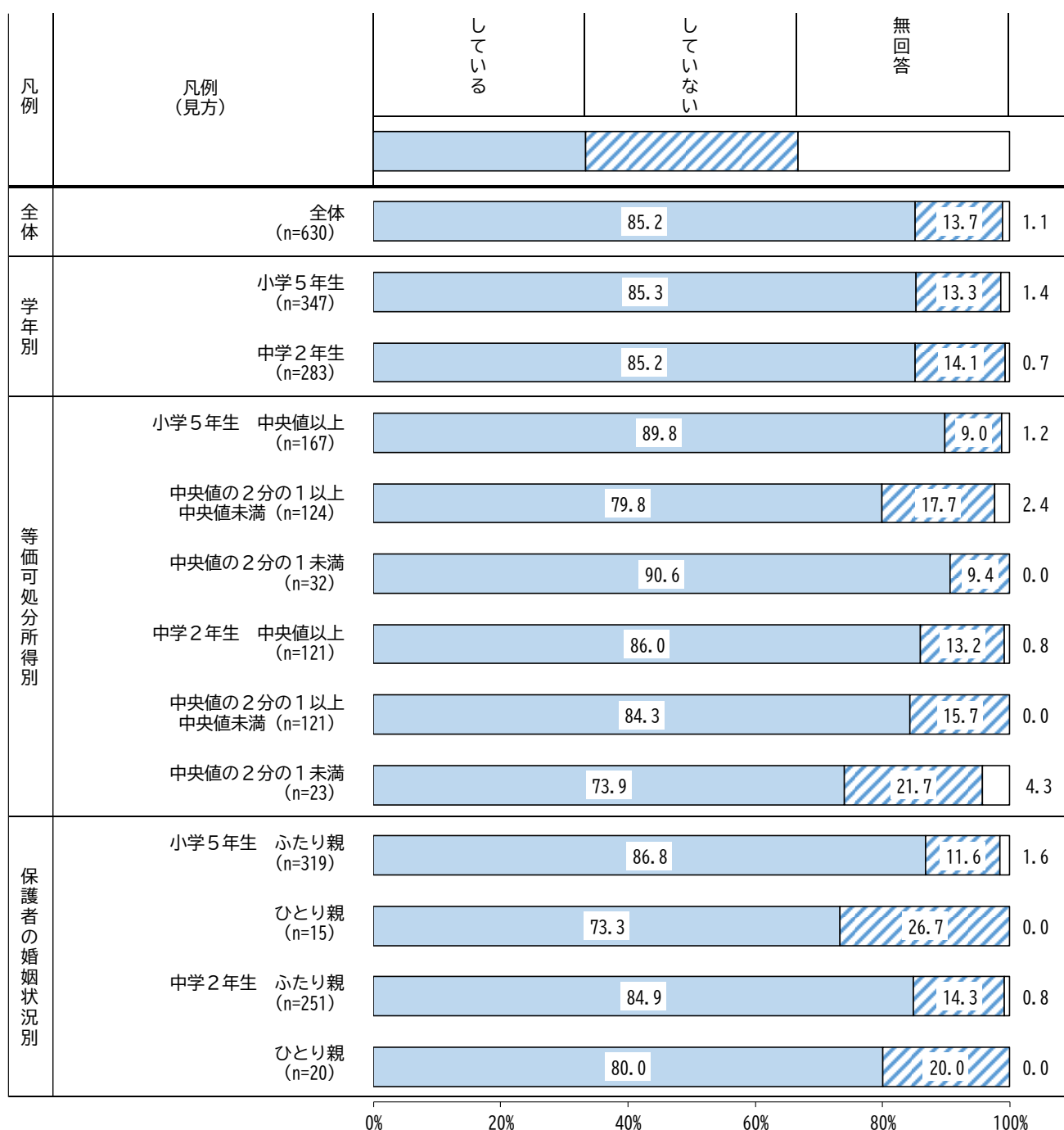
		母数 (n)	希望する進路の理由				
			な 家 い と お 金 が あ ら ず	必 早 く 働 か ね ば あ ら ず	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全体		419	1.9	3.1	5.3	22.9	0.7
別 学 年	小学5年生	216	0.5	2.8	4.6	24.5	0.9
	中学2年生	203	3.4	3.4	5.9	21.2	0.5
等 価 可 別 分	小学5年生 中央値以上	108	0.9	3.7	5.6	23.1	0.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	67	-	3.0	4.5	23.9	-
	中央値の2分の1未満	24	-	-	4.2	△ 33.3	4.2
	中学2年生 中央値以上	93	-	2.2	3.2	25.8	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	81	3.7	2.5	7.4	17.3	1.2
	中央値の2分の1未満	16	△ 25.0	6.3	6.3	▼ 12.5	-
状 況 別 保 護 者 の 婚 姻	小学5年生 ふたり親	197	0.5	3.0	5.1	23.4	0.5
	ひとり親	11	-	-	-	△ 54.5	9.1
	中学2年生 ふたり親	177	2.8	2.3	6.2	21.5	0.6
	ひとり親	16	△ 12.5	12.5	-	▼ 12.5	-

(4) 部活動等への参加状況について

問9 あなたは、学校の部活動やスポーツクラブ、習い事をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
 ○ 部活動等の有無について、「している」が85.2%、「していない」が13.7%となっています。
- 【学年別】
 ○ 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 中学2年生 中央値の2分の1未満は「している」が73.9%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 中学2年生は等価可処分所得が低いほど「していない」が多くなる傾向がみられます。

【部活動等の有無】

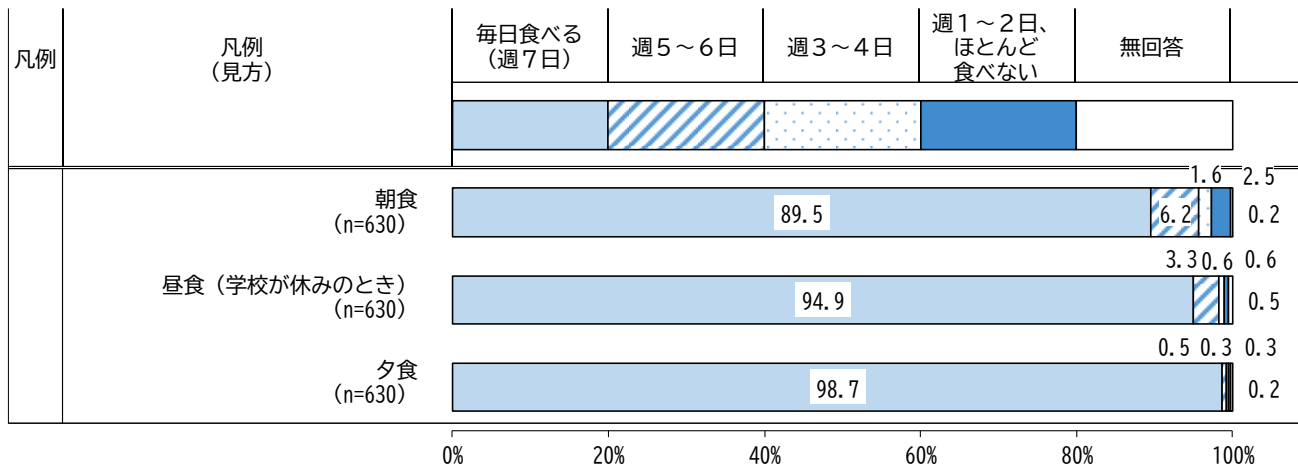


(5) 生活習慣や自身の健康について

問10 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

【食事別】
 ○ 食事の頻度について、「毎日食べる（週7日）」は夕食が 98.7%と多くなっている一方、朝食は 89.5%と少なくなっています。

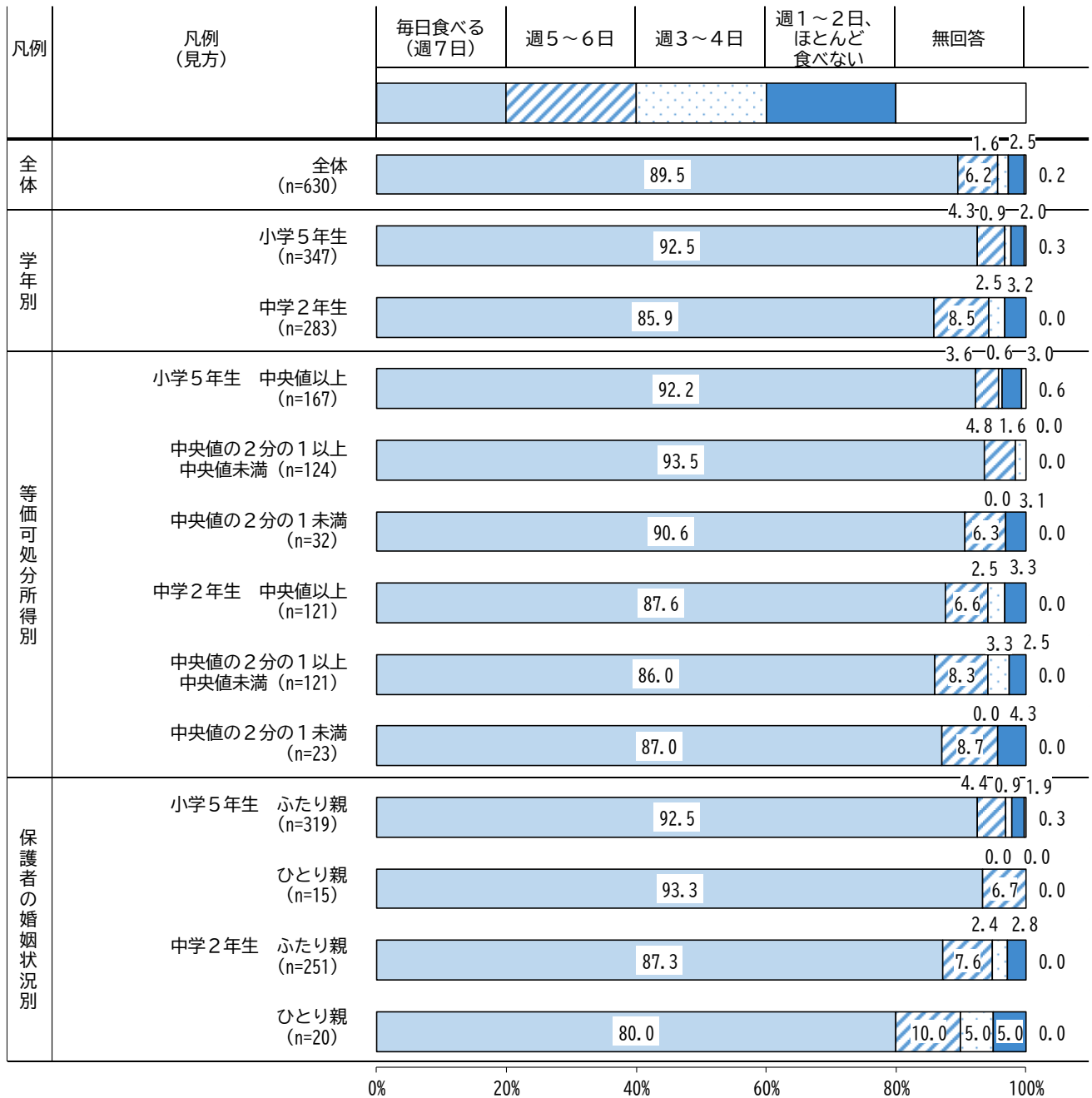
【食事の頻度】



問10 (1) 朝食

- 【全体】
 ○ 朝食の頻度について、「毎日食べる（週7日）」が 89.5%で最も多く、次いで「週5～6日」が 6.2%、「週1～2日、ほとんど食べない」が 2.5%となっています。
- 【学年別】
 ○ 「毎日食べる（週7日）」は小学5年生が 92.5%と中学2年生の 85.9%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 大きな差はみられません。

【朝食の頻度】



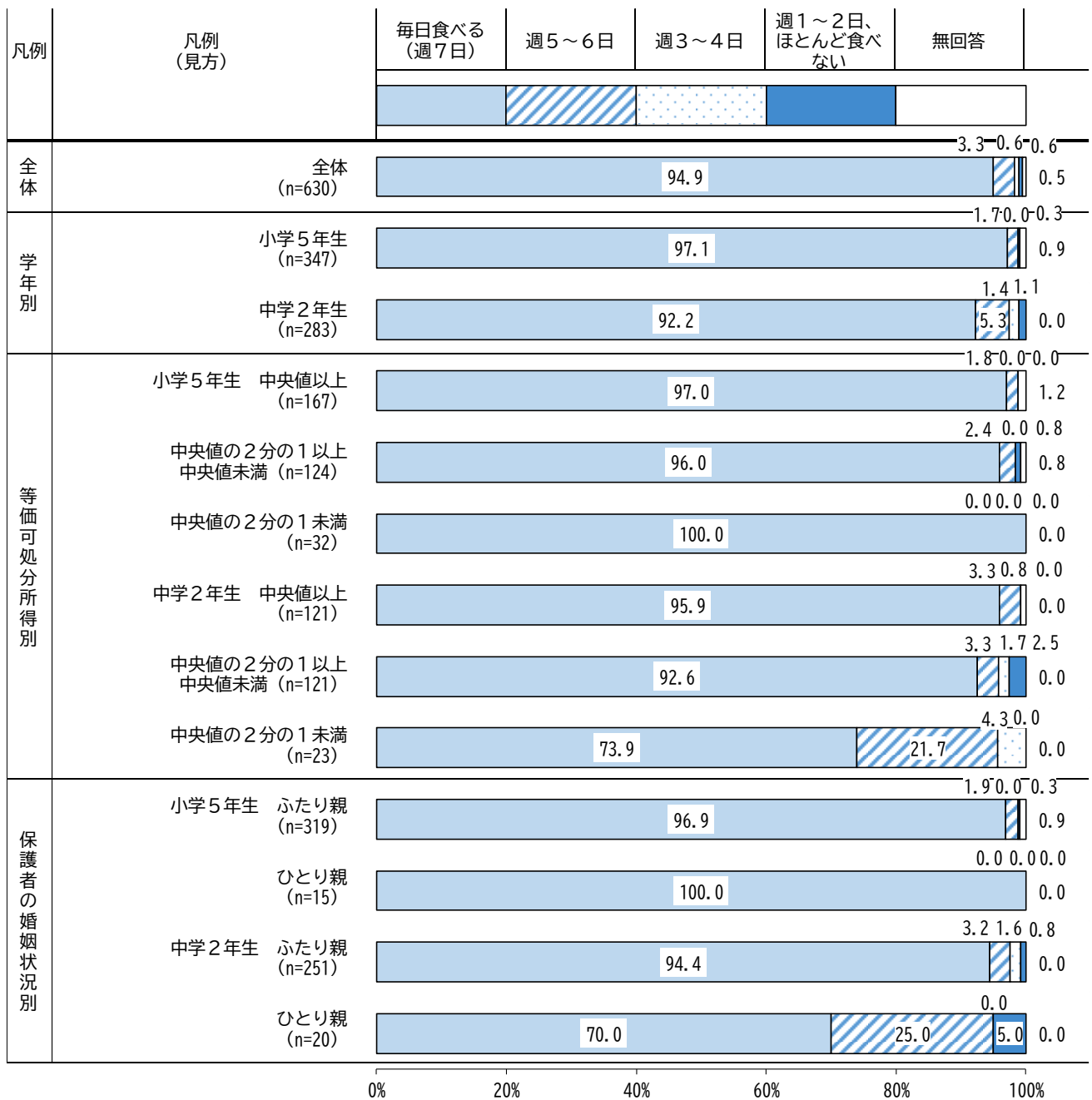
問10 (2) 昼食(学校が休みのとき)

【全体】
 ○ 昼食(学校が休みのとき)の頻度について、「毎日食べる(週7日)」が94.9%で最も多く、次いで「週5~6日」が3.3%、「週3~4日」「週1~2日、ほとんど食べない」が0.6%となっています。

【学年別】
 ○ 「毎日食べる(週7日)」は小学5年生が97.1%と中学2年生の92.2%よりやや多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 「毎日食べる(週7日)」は中学2年生 中央値の2分の1未満が73.9%と他の区分に比べて少なくなっています。

【昼食(学校が休みのとき)の頻度】



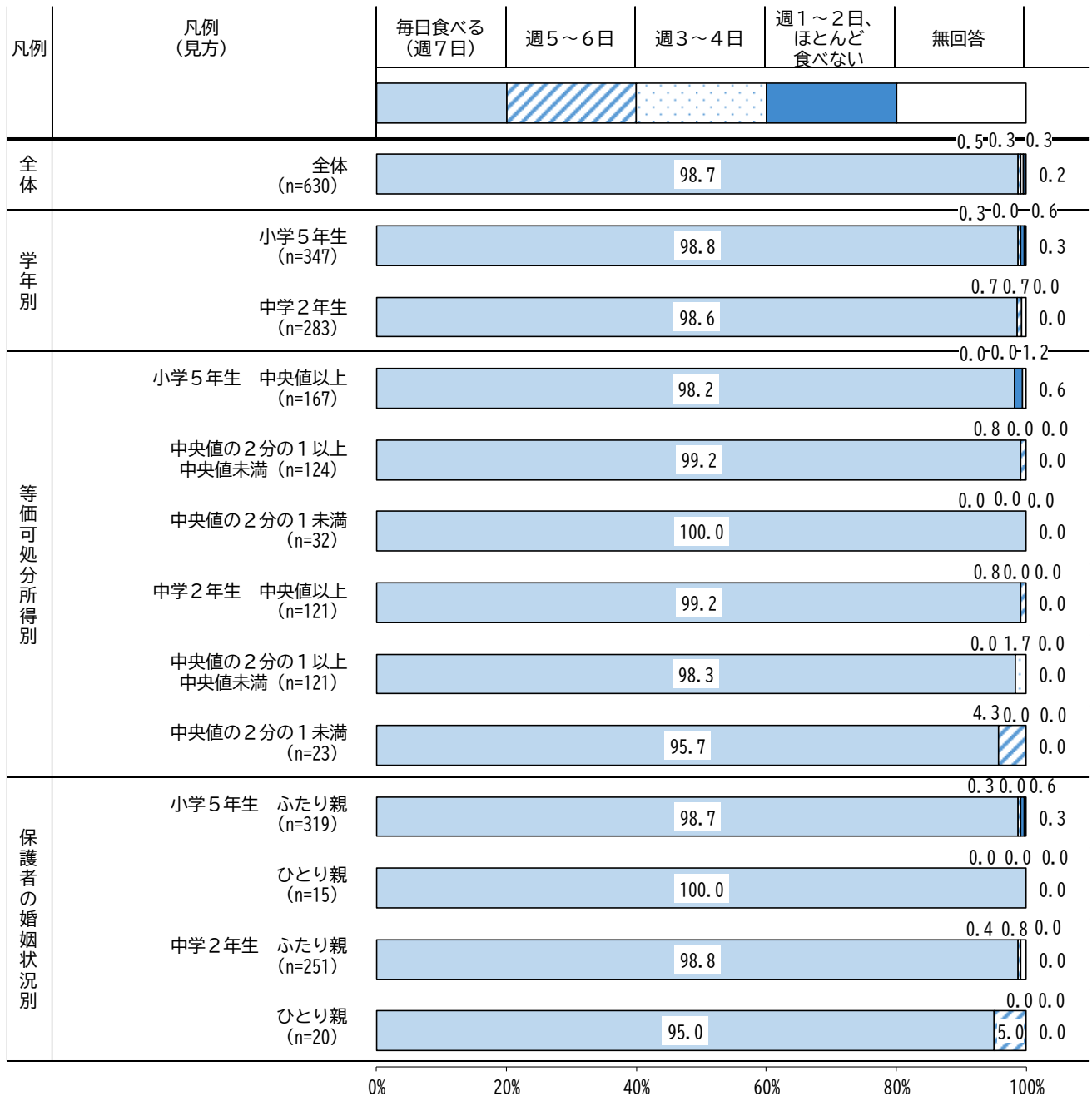
問10 (3) 夕食

【全体】
 ○ 夕食の頻度について、「毎日食べる（週7日）」が98.7%で最も多く、次いで「週5～6日」が0.5%、「週3～4日」「週1～2日、ほとんど食べない」が0.3%となっています。

【学年別】
 ○ 大きな差はみられません。

【等価可処分所得別】
 ○ 「毎日食べる（週7日）」は中学2年生 中央値の2分の1未満が95.7%と他の区分に比べてやや少なくなっています。

【夕食の頻度】

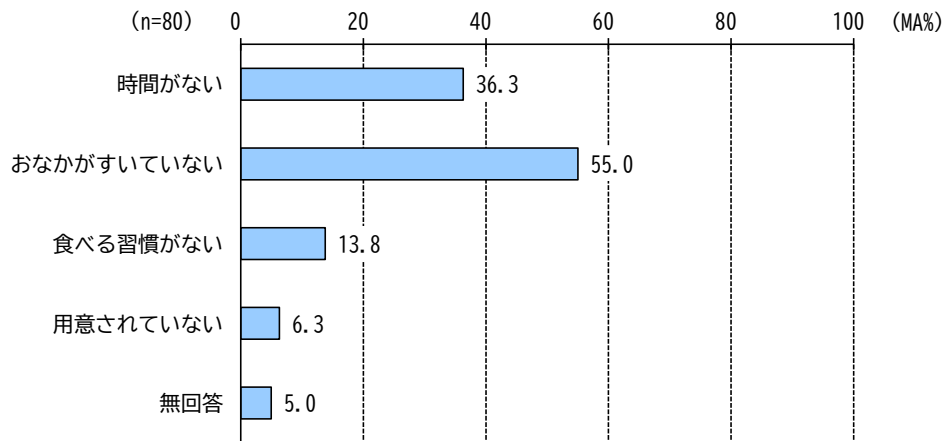


問10-1 問10で、1つでも「2. 週5～6日」～「4. 週1～2日、ほとんど食べない」と答えた人にお聞きします。

あなたが朝食・昼食・夕食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 食べない理由について、「おなかがすいていない」が55.0%で最も多く、次いで「時間がない」が36.3%、「食べる習慣がない」が13.8%となっています。
- 【学年別】
- 「食べる習慣がない」は中学2年生が18.0%と小学5年生の6.7%より多くなっています。
 - 「おなかがすいていない」は小学5年生が60.0%と中学2年生の52.0%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 母数が少ない項目が多いため、参考値としますが「用意されていない」は中学2年生 中央値の2分の1未満と中央値の2分の1以上中央値未満が他の区分と比べて多くなっています。

【食べない理由】



単位：%

	母数 (n)	食べない理由					
		時間がない	すお いな てか いが ない	習 食 慣 が る な い	い 用 意 さ れ て な い	無 回 答	
全体	80	36.3	55.0	13.8	6.3	5.0	
学 年 別	小学5年生	30	33.3	60.0	6.7	-	10.0
	中学2年生	50	38.0	52.0	18.0	10.0	2.0
等 価 可 分 所 得 別	小学5年生 中央値以上	15	40.0	53.3	13.3	-	6.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	10	30.0	60.0	-	-	20.0
	中央値の2分の1未満	3	33.3	△ 66.7	-	-	-
	中学2年生 中央値以上	16	△ 50.0	56.3	△ 25.0	6.3	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	21	33.3	▼ 42.9	△ 23.8	14.3	-
中央値の2分の1未満	8	37.5	62.5	-	12.5	-	
保 護 者 の 状 況 別	小学5年生 ふたり親	28	32.1	60.7	7.1	-	10.7
	ひとり親	1	△ 100.0	-	-	-	-
	中学2年生 ふたり親	38	39.5	52.6	21.1	10.5	-
	ひとり親	8	37.5	50.0	12.5	12.5	-

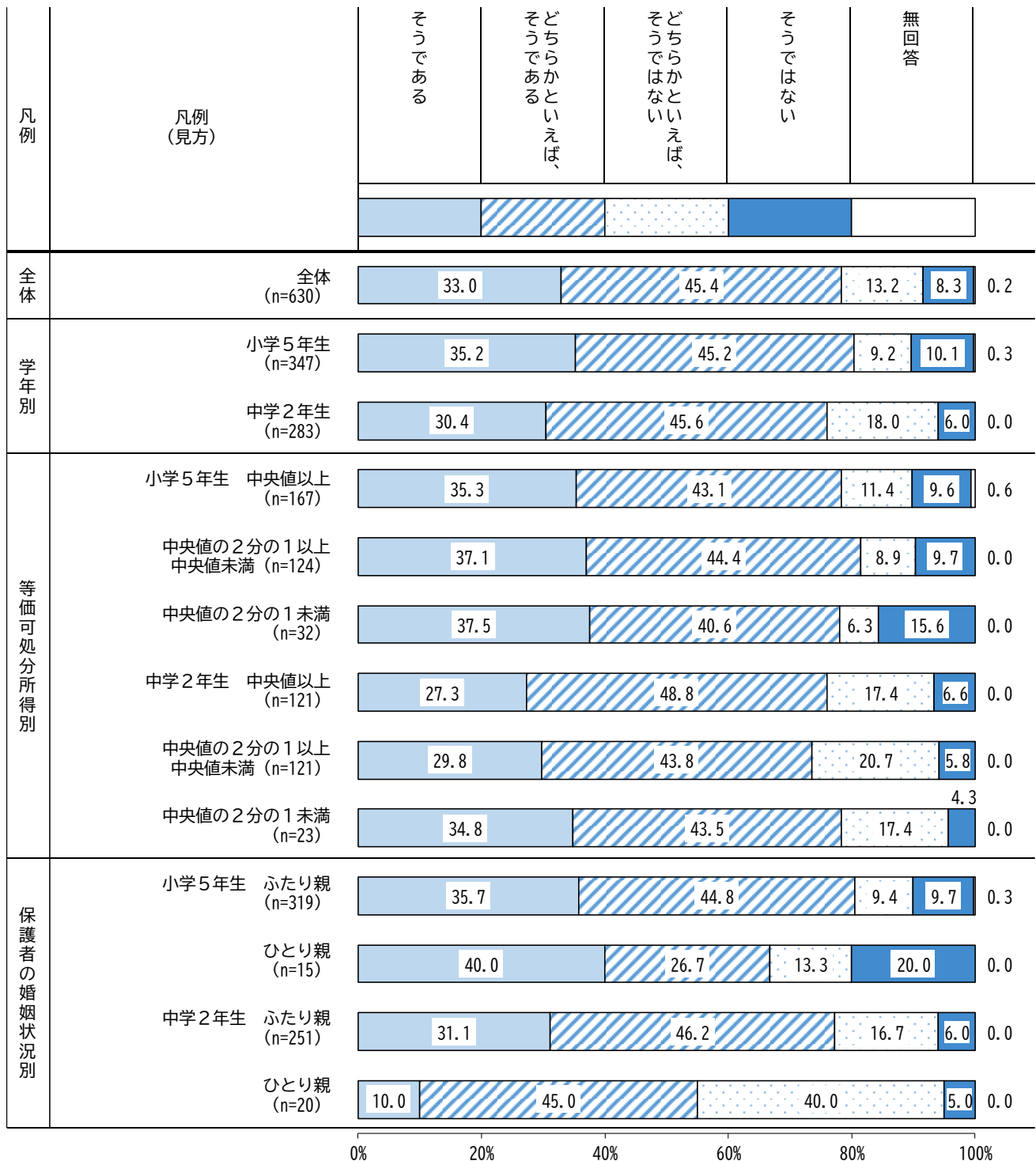
問11 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。（あてはまるもの1つに○）

【全体】
 ○ 同じ時間に寝ているかについて、「どちらかといえば、そうである」が45.4%で最も多く、次いで「そうである」が33.0%、「どちらかといえば、そうではない」が13.2%となっています。

【学年別】
 ○ 「そうである」は小学5年生が35.2%と中学2年生の30.4%よりやや多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「そうである」が多くなる傾向がみられます。

【同じ時間に寝ているか】

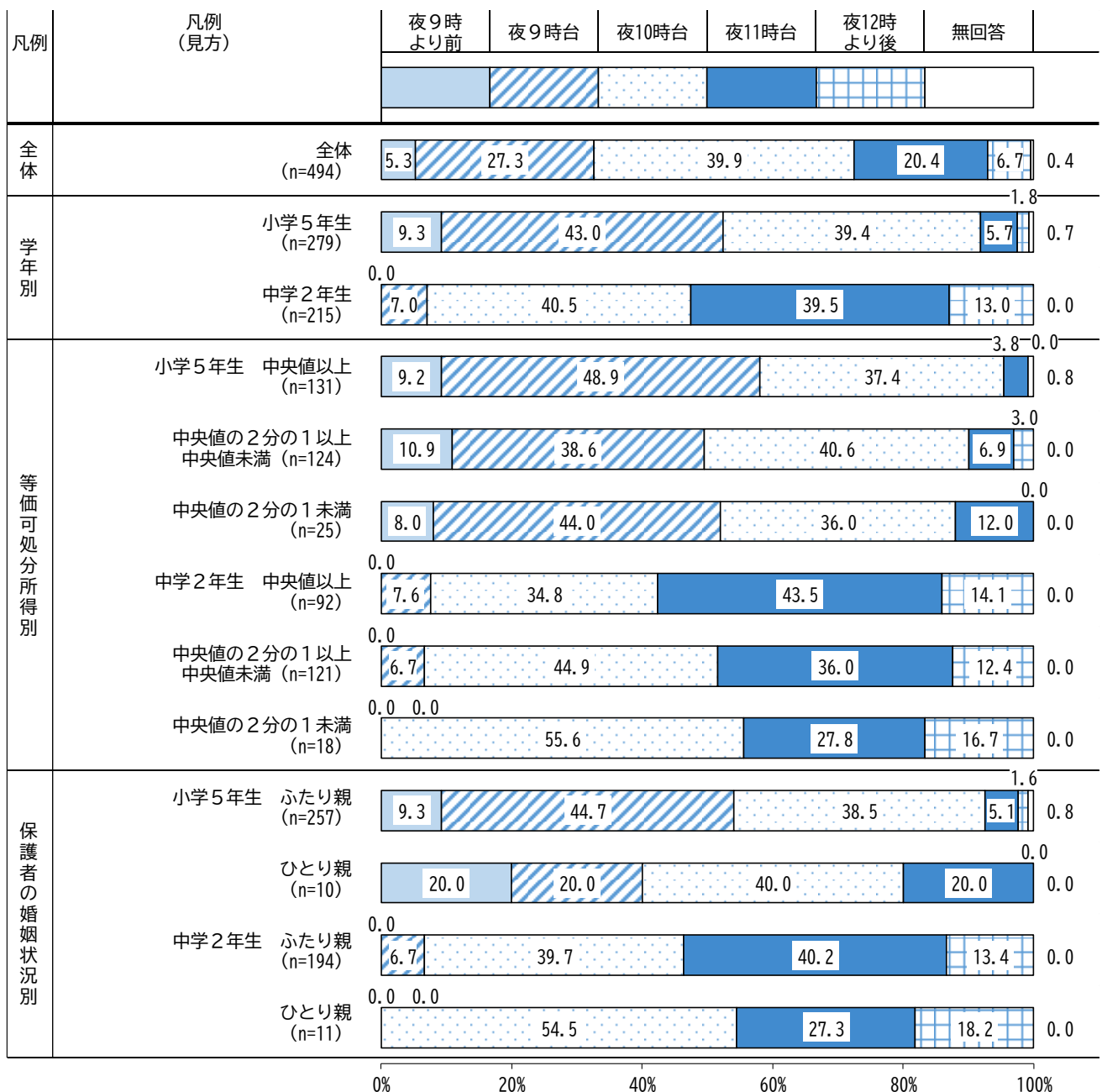


問11-1 問11で「1. そうである」～「2. どちらかといえば、そうである」と答えた人にお聞きします。

あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、何時ごろに寝ることが多いですか。（あてはまるもの1つに○）

- 【全体】**
 ○ 就寝時刻について、「夜10時台」が39.9%で最も多く、次いで「夜9時台」が27.3%、「夜11時台」が20.4%となっています。
- 【学年別】**
 ○ 小学5年生は「夜9時台」が43.0%で最も多く、中学2年生は「夜10時台」が40.5%で最も多くなっています。
 ○ 「夜12時より後」は中学2年生が13.0%と小学5年生の1.8%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 「夜11時台」は中学2年生 中央値以上が43.5%と他の区分に比べて多くなっています。

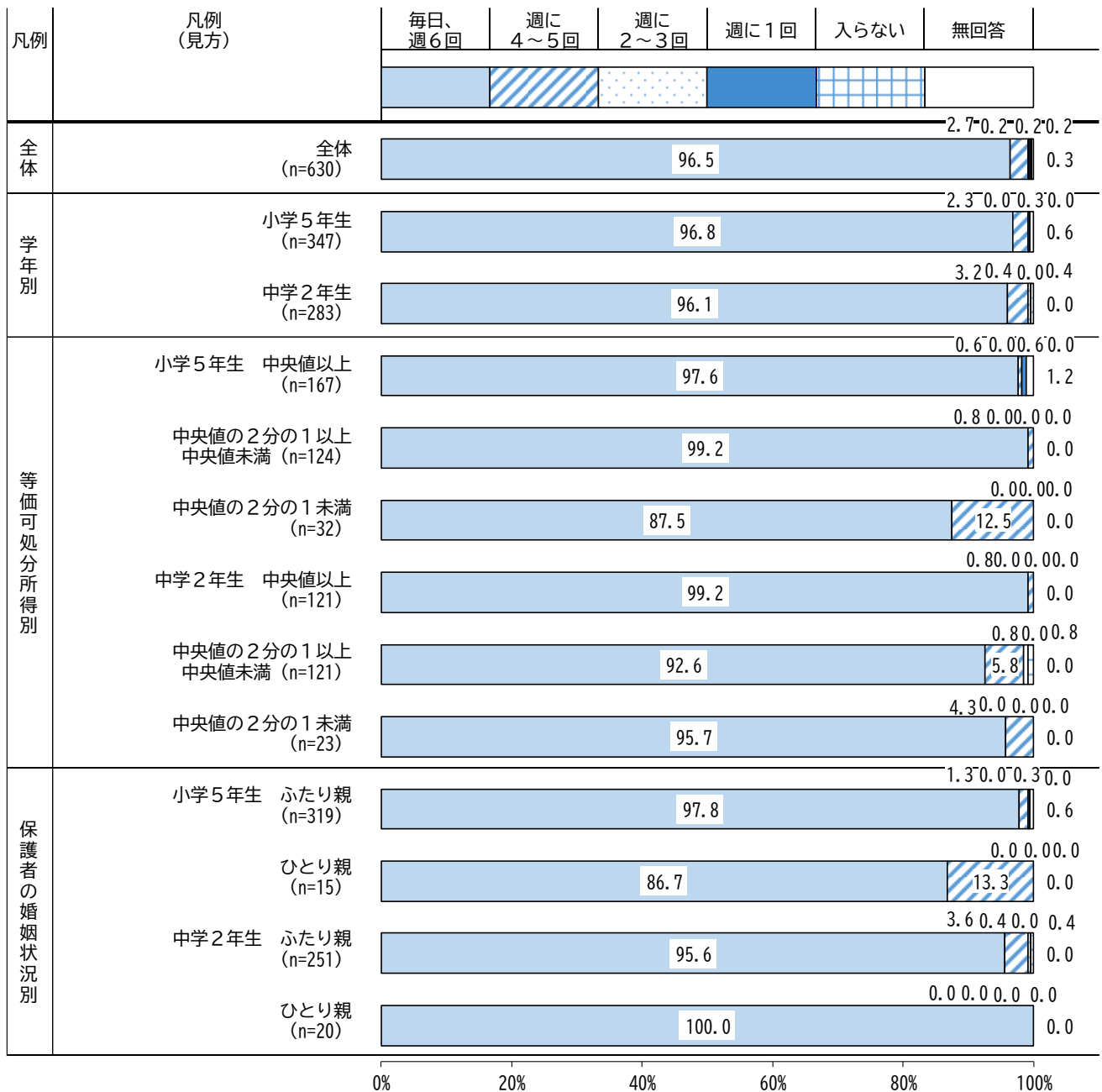
【就寝時刻】



問12 あなたは週に何日くらいお風呂（シャワーのみも含む）に入りますか。（あてはまるもの1つに○）

- 【全体】
 ○ 入浴頻度について、「毎日、週6回」が96.5%で最も多く、次いで「週に4～5回」が2.7%、「週に2～3回」「週に1回」「入らない」が0.2%となっています。
- 【学年別】
 ○ 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 「週に4～5回」は小学5年生 中央値の2分の1未満が12.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【入浴頻度】



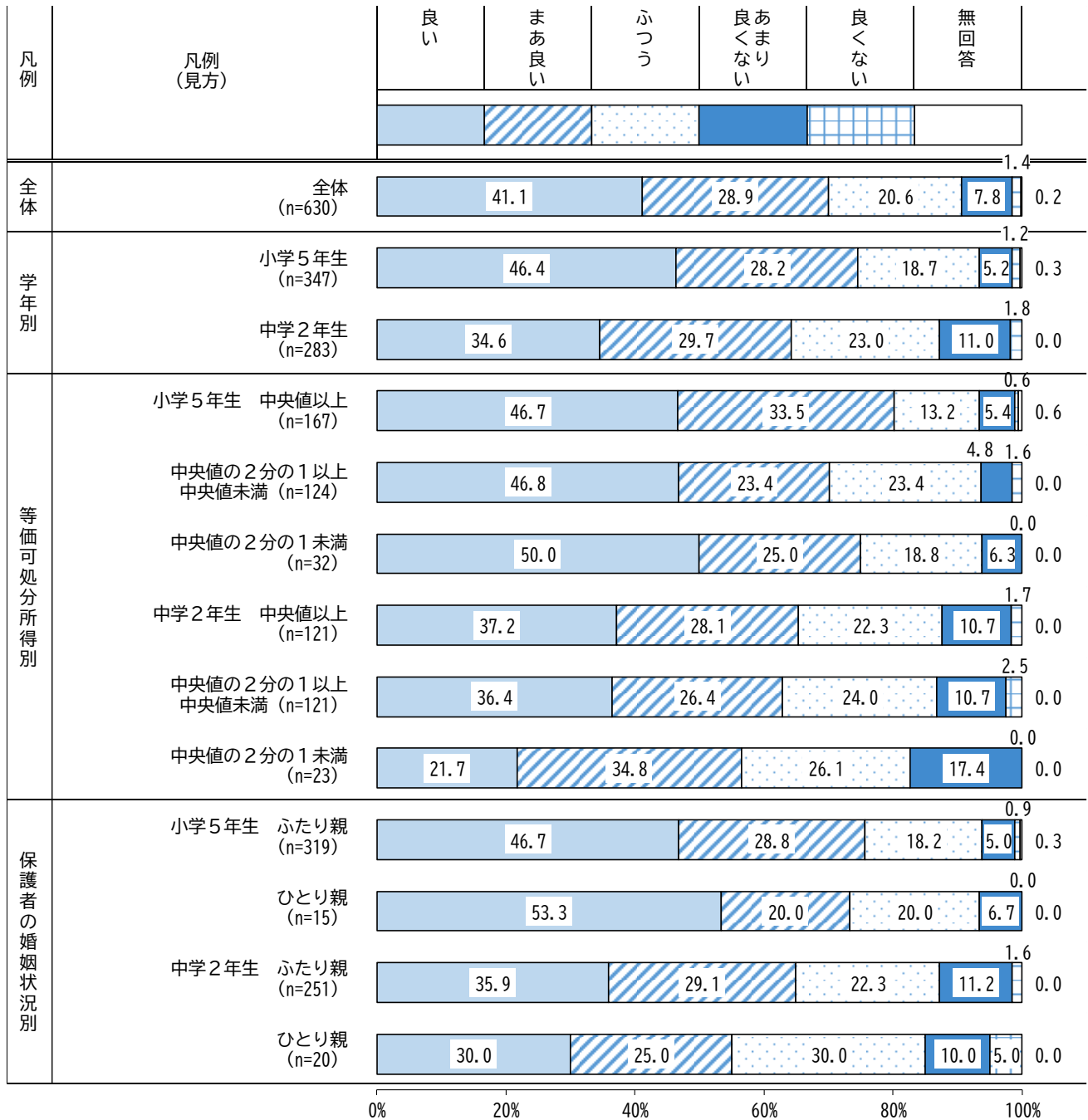
問13 あなたの最近の体調を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 体調について、「良い」が41.1%で最も多く、次いで「まあ良い」が28.9%、「ふつう」が20.6%となっています。

【学年別】
 ○ 「良い」は小学5年生が46.4%と中学2年生の34.6%より多くなっています。
 ○ 「あまり良くない」は中学2年生が11.0%と小学5年生の5.2%より多くなっています。

【等価可処分所得別】
 ○ 「良い」は中学2年生 中央値の2分の1未満が21.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

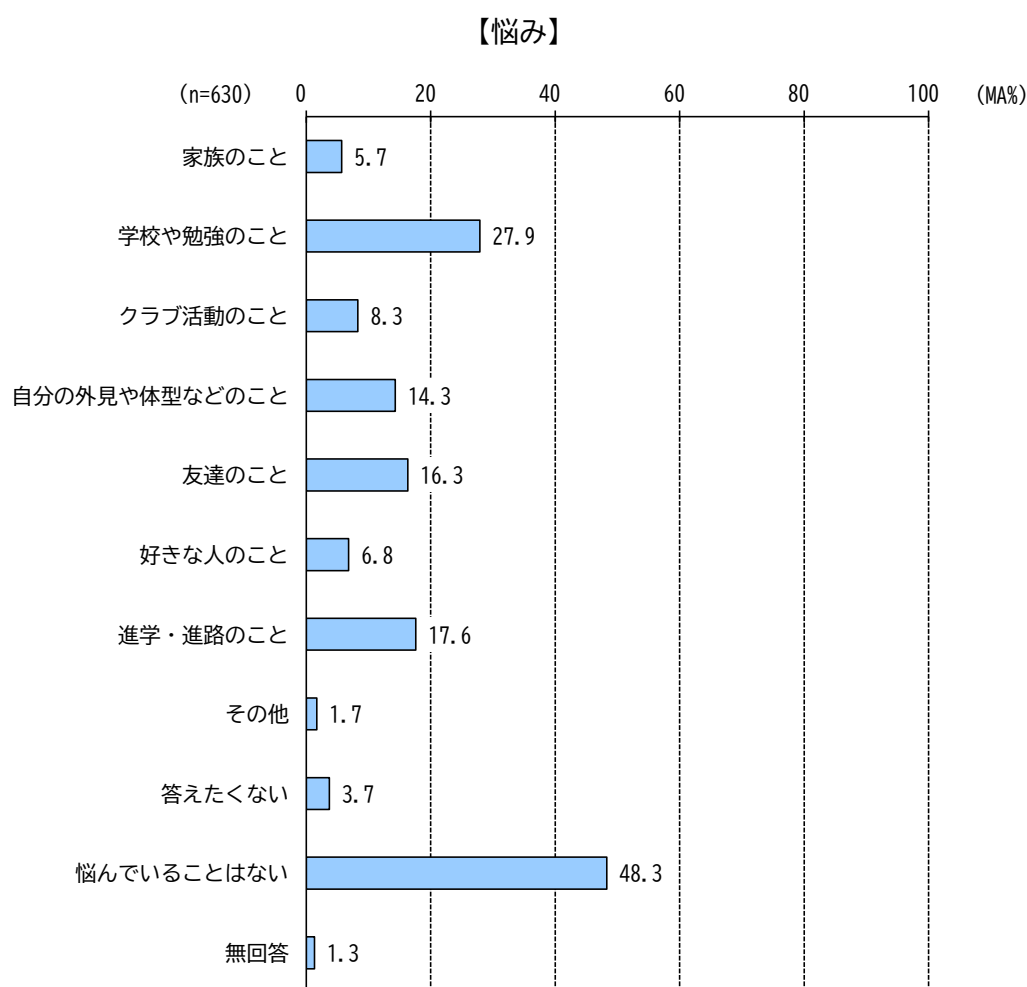
【体調】



(6) 悩みや相談先について

問14 今あなたは、次のことで、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 悩みについて、「悩んでいることはない」が 48.3%で最も多く、次いで「学校や勉強のこと」が 27.9%、「進学・進路のこと」が 17.6%となっています。
- 【学年別】**
- 「悩んでいることはない」は小学5年生が 53.6%と中学2年生の 41.7%より多くなっています。
 - 「学校や勉強のこと」は中学2年生が 33.2%と小学5年生の 23.6%より多く、「進学・進路のこと」も中学2年生が 29.0%と小学5年生の 8.4%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「友達のこと」が多くなっている一方、「悩んでいることはない」が他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「進学・進路のこと」は小学5年生 中央値の2分の1未満が 18.8%と小学5年生の他の区分に比べて多くなっています。



単位：％

		母数 (n)	悩み					
			家族のこと	学校や 勉強のこと	クラブ 活動のこと	自分の外見 などのこと	友達のこと	好きな人 のこと
全体		630	5.7	27.9	8.3	14.3	16.3	6.8
学 年 別	小学5年生	347	2.9	23.6	2.6	13.3	16.4	7.2
	中学2年生	283	9.2	33.2	15.2	15.5	16.3	6.4
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	167	2.4	21.6	3.0	12.0	15.6	6.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	4.8	27.4	1.6	16.9	16.1	11.3
	中央値の2分の1未満	32	-	28.1	3.1	12.5	21.9	3.1
	中学2年生 中央値以上	121	9.1	32.2	17.4	15.7	14.0	5.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	9.9	32.2	13.2	14.0	14.9	6.6
	中央値の2分の1未満	23	4.3	△ 39.1	13.0	13.0	21.7	-
保 護 者 の 状 況 別	小学5年生 ふたり親	319	3.1	24.5	2.2	13.8	16.0	7.8
	ひとり親	15	-	26.7	6.7	6.7	20.0	-
	中学2年生 ふたり親	251	8.4	31.1	15.1	13.9	14.3	6.0
	ひとり親	20	15.0	△ 50.0	15.0	△ 25.0	25.0	5.0

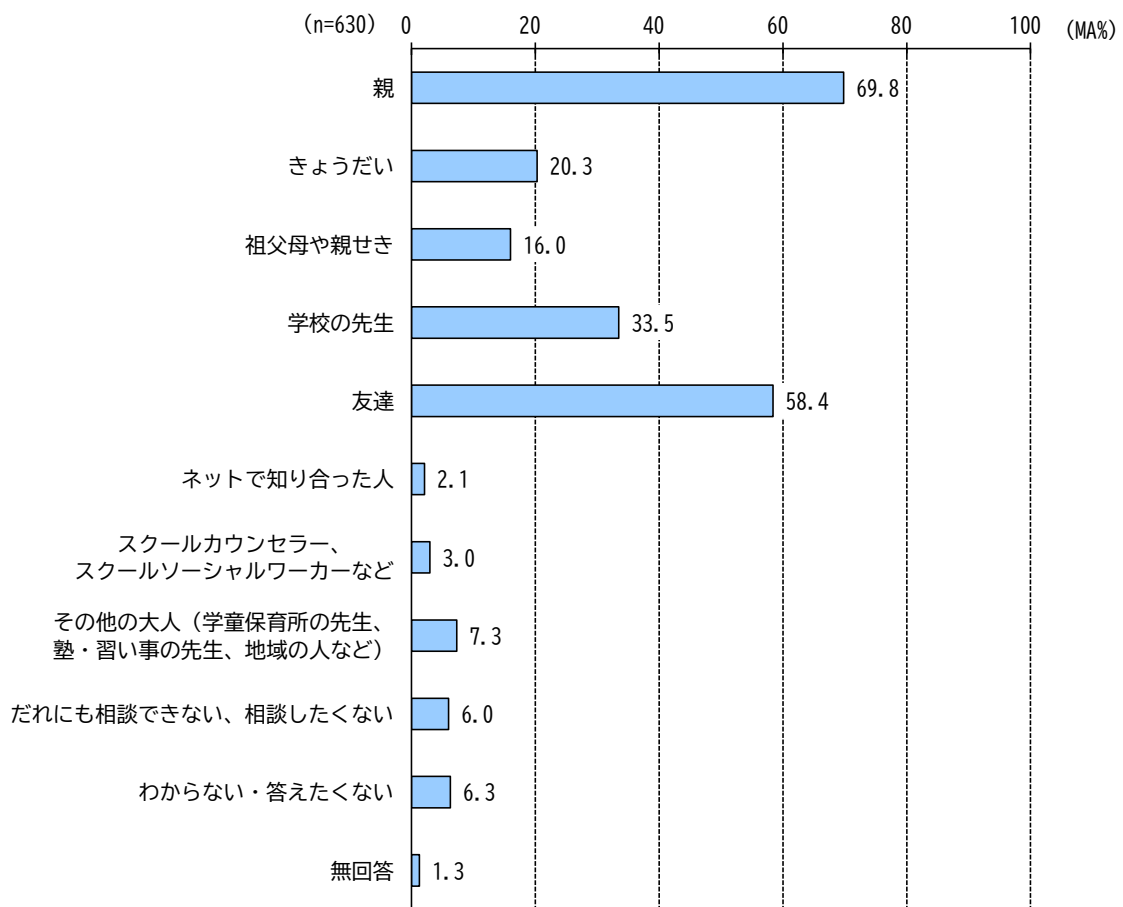
単位：％

		母数 (n)	悩み				
			進路学 の こと	そ の 他	答 え た く な い	こ ろ と は で な い る	無 回 答
全体		630	17.6	1.7	3.7	48.3	1.3
学 年 別	小学5年生	347	8.4	2.3	3.2	53.6	1.4
	中学2年生	283	△ 29.0	1.1	4.2	41.7	1.1
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	167	▼ 7.2	3.6	1.2	△ 59.9	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	▼ 7.3	0.8	4.8	49.2	2.4
	中央値の2分の1未満	32	18.8	-	6.3	▼ 34.4	3.1
	中学2年生 中央値以上	121	△ 32.2	0.8	4.1	42.1	1.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	25.6	0.8	4.1	44.6	0.8
	中央値の2分の1未満	23	△ 30.4	-	4.3	▼ 34.8	-
保 護 者 の 状 況 別	小学5年生 ふたり親	319	8.2	1.9	2.8	55.5	1.3
	ひとり親	15	13.3	6.7	6.7	▼ 20.0	6.7
	中学2年生 ふたり親	251	27.5	0.4	3.6	44.2	1.2
	ひとり親	20	△ 45.0	5.0	10.0	▼ 25.0	-

問15 あなたは悩みごとがあるとき、相談できると思う人はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 悩みの相談先について、「親」が 69.8%で最も多く、次いで「友達」が 58.4%、「学校の先生」が 33.5%となっています。
- 【学年別】**
- 「親」は小学5年生が 74.4%と中学2年生の 64.3%より多くなっている一方、「友達」は中学2年生が 62.2%と小学5年生の 55.3%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値以上は「その他の大人（学童保育所の先生、塾・習い事の先生、地域の人など）」が他の区分に比べて多くなっています。
 - 小学5年生、中学2年生ともにすべての区分で「だれにも相談できない、相談したくない」が一定数存在します。

【悩みの相談先】



単位：％

		母数 (n)	悩みの相談先					
			親	きょうだい	祖父母や親せき	学校の先生	友達	ネットで知り合った人
全体		630	69.8	20.3	16.0	33.5	58.4	2.1
学年別	小学5年生	347	74.4	19.9	18.4	34.0	55.3	0.9
	中学2年生	283	64.3	20.8	13.1	32.9	62.2	3.5
所得別 等価別	小学5年生 中央値以上	167	74.9	22.2	20.4	39.5	59.9	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	71.8	16.9	16.1	33.9	50.8	1.6
	中央値の2分の1未満	32	78.1	▼ 9.4	15.6	▼ 18.8	56.3	-
	中学2年生 中央値以上	121	66.9	24.8	13.2	33.9	63.6	2.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	64.5	17.4	13.2	34.7	64.5	4.1
	中央値の2分の1未満	23	65.2	17.4	13.0	34.8	52.2	-
状況別 保護者の 婚姻別	小学5年生 ふたり親	319	74.3	20.1	18.8	36.4	56.1	0.9
	ひとり親	15	△ 80.0	13.3	13.3	▼ 13.3	▼ 40.0	-
	中学2年生 ふたり親	251	65.3	20.7	12.4	35.1	62.9	3.2
	ひとり親	20	70.0	25.0	25.0	▼ 20.0	65.0	-

単位：％

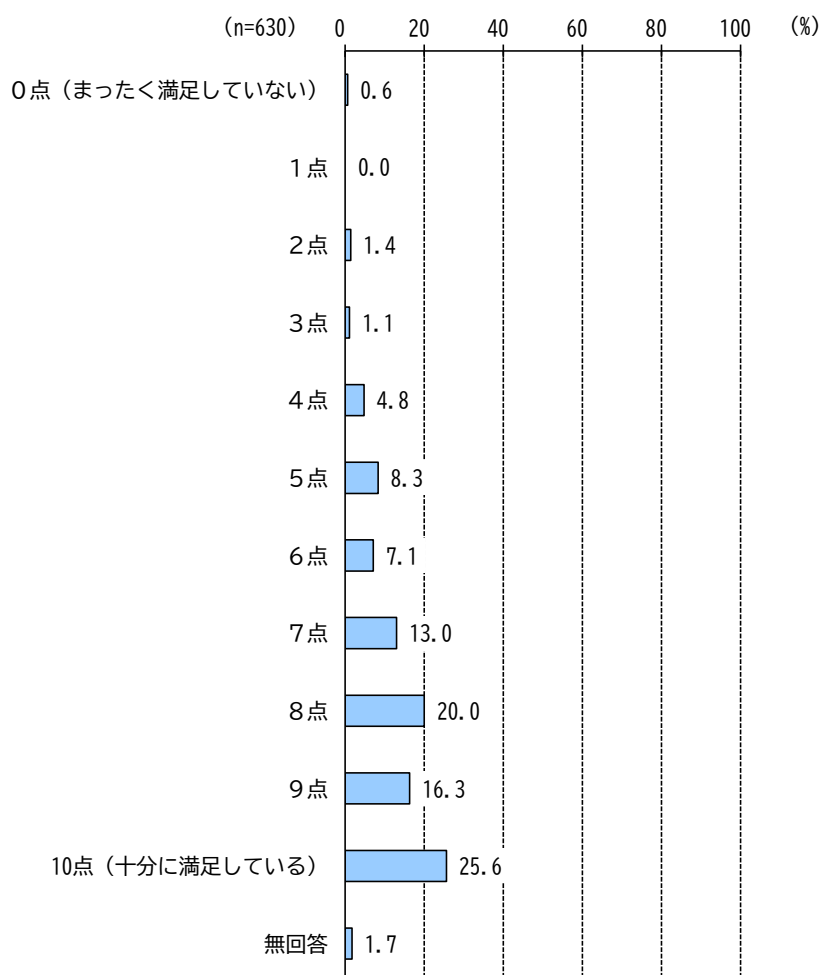
		母数 (n)	悩みの相談先				
			ワスクールカーソンチャラーなど	塾（地域の習い事の人など）	その他の大人の先生、	相談しにくい、相談できぬ	答えたくない・わからない
全体		630	3.0	7.3	6.0	6.3	1.3
学年別	小学5年生	347	3.7	7.8	4.9	6.1	0.9
	中学2年生	283	2.1	6.7	7.4	6.7	1.8
所得別 等価別	小学5年生 中央値以上	167	3.0	11.4	3.0	6.0	1.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	4.8	5.6	8.1	6.5	0.8
	中央値の2分の1未満	32	3.1	3.1	3.1	-	-
	中学2年生 中央値以上	121	-	10.7	7.4	8.3	0.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	4.1	3.3	6.6	5.0	1.7
	中央値の2分の1未満	23	4.3	8.7	4.3	8.7	4.3
状況別 保護者の 婚姻別	小学5年生 ふたり親	319	3.8	8.2	4.7	6.0	0.9
	ひとり親	15	-	6.7	6.7	-	-
	中学2年生 ふたり親	251	2.0	7.2	6.8	7.6	1.6
	ひとり親	20	5.0	5.0	5.0	-	5.0

(7) 生活の満足度について

問16 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(あてはまる数字1つに○)

- 【全体】**
- 最近の生活の満足度について、「10点(十分に満足している)」が25.6%で最も多く、次いで「8点」が20.0%、「9点」が16.3%となっています。
 - 「0点」「1点」「2点」「3点」をあわせた“満足していない人”は3.1%となっており、「7点」「8点」「9点」「10点(十分に満足している)」をあわせた“満足している人”は74.9%となっています。
- 【学年別】**
- 小学5年生は「10点(十分に満足している)」が32.3%で最も多く、中学2年生は「8点」が21.9%で最も多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 「10点(十分に満足している)」は小学5年生 中央値の2分の1未満が40.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - “満足していない人”は小学5年生 中央値の2分の1未満が0.0%となっています。

【最近の生活の満足度】



単位：%

		母数 (n)	最近の生活の満足度					
			0点 （まったく 満足して いない）	1点	2点	3点	4点	5点
全体		630	0.6	-	1.4	1.1	4.8	8.3
学 年 別	小学5年生	347	0.6	-	0.6	0.6	2.9	6.9
	中学2年生	283	0.7	-	2.5	1.8	7.1	9.9
等 価 可 処 分 別	小学5年生 中央値以上	167	-	-	0.6	0.6	1.8	8.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	1.6	-	0.8	0.8	4.0	4.0
	中央値の2分の1未満	32	-	-	-	-	6.3	6.3
	中学2年生 中央値以上	121	0.8	-	-	1.7	4.1	9.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	0.8	-	4.1	2.5	9.1	9.1
	中央値の2分の1未満	23	-	-	8.7	-	13.0	17.4
保 護 者 の 婚 姻 状 況 別	小学5年生 ふたり親	319	0.6	-	0.6	0.6	2.8	6.6
	ひとり親	15	-	-	-	-	6.7	6.7
	中学2年生 ふたり親	251	0.8	-	2.8	2.0	6.4	7.2
	ひとり親	20	-	-	-	-	△ 15.0	△ 40.0

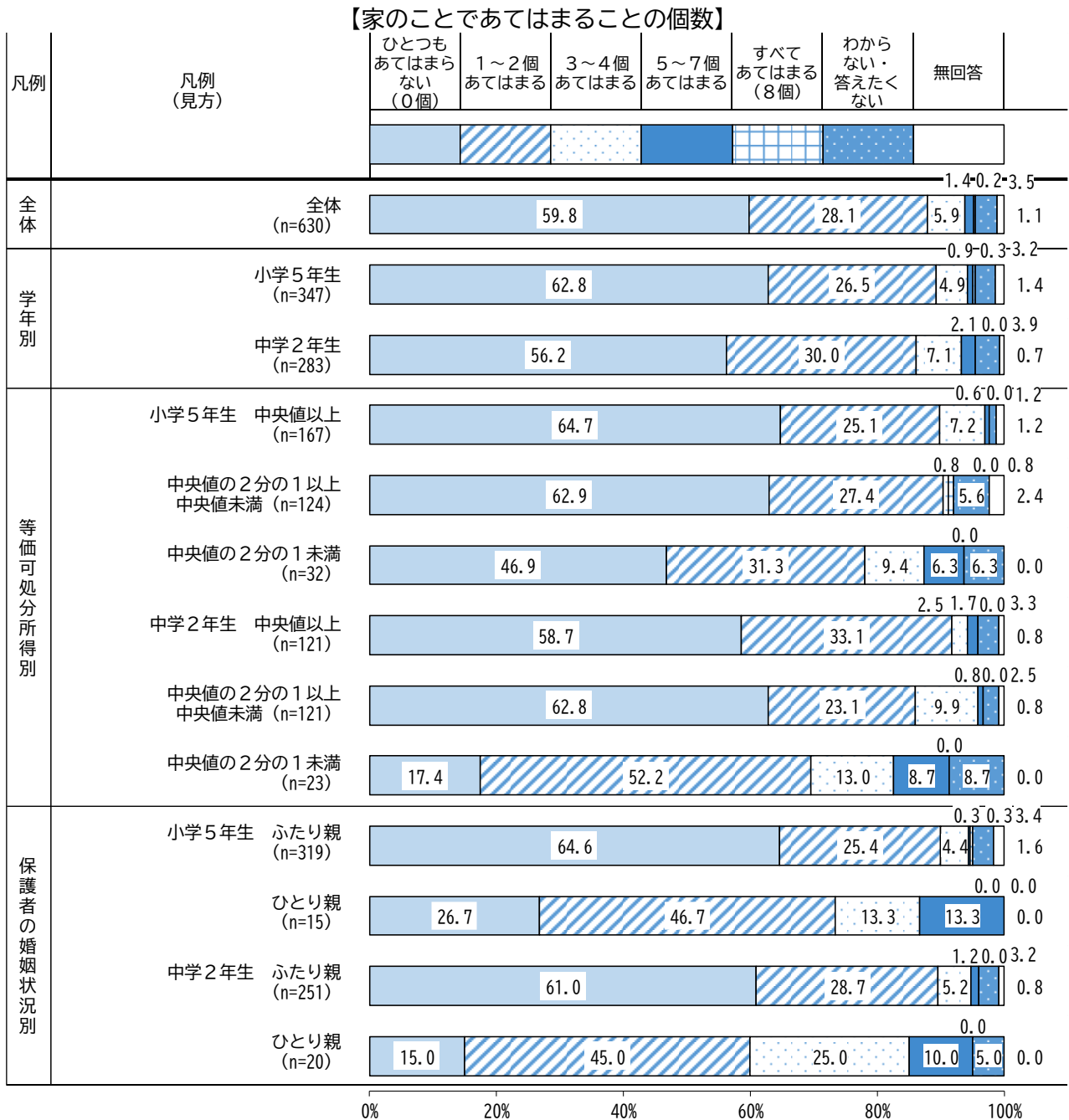
単位：%

		母数 (n)	最近の生活の満足度					
			6点	7点	8点	9点	10点 （十分に 満足して いる）	無 回 答
全体		630	7.1	13.0	20.0	16.3	25.6	1.7
学 年 別	小学5年生	347	7.2	12.7	18.4	15.3	32.3	2.6
	中学2年生	283	7.1	13.4	21.9	17.7	17.3	0.7
等 価 可 処 分 別	小学5年生 中央値以上	167	7.8	13.8	16.8	18.0	29.9	2.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	4.8	12.1	21.0	14.5	33.1	3.2
	中央値の2分の1未満	32	9.4	9.4	18.8	▼ 6.3	△ 40.6	3.1
	中学2年生 中央値以上	121	5.8	18.2	21.5	16.5	21.5	0.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	8.3	7.4	24.8	19.0	▼ 14.0	0.8
	中央値の2分の1未満	23	4.3	21.7	13.0	▼ 4.3	17.4	-
保 護 者 の 婚 姻 状 況 別	小学5年生 ふたり親	319	7.2	12.9	19.1	14.7	32.3	2.5
	ひとり親	15	6.7	13.3	▼ 6.7	20.0	33.3	6.7
	中学2年生 ふたり親	251	6.8	14.7	22.3	18.3	17.9	0.8
	ひとり親	20	5.0	-	20.0	▼ 5.0	▼ 15.0	-

(8) 家庭のことについて

問17 あなたは今までに、お家のことで、次のA～Hのようなことがありましたか。あてはまる個数を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
- 家のことであてはまることの個数について、「ひとつもあてはまらない(0個)」が59.8%で最も多く、次いで「1～2個あてはまる」が28.1%、「3～4個あてはまる」が5.9%となっています。
 - 「3～4個あてはまる」「5～7個あてはまる」「すべてあてはまる(8個)」をあわせた「3個以上あてはまる人」は7.5%となっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 「ひとつもあてはまらない(0個)」は小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満が他の区分に比べて少なくなっている一方、「3個以上あてはまる人」は小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満が他の区分に比べて多くなっています。



【あてはまることの内容】

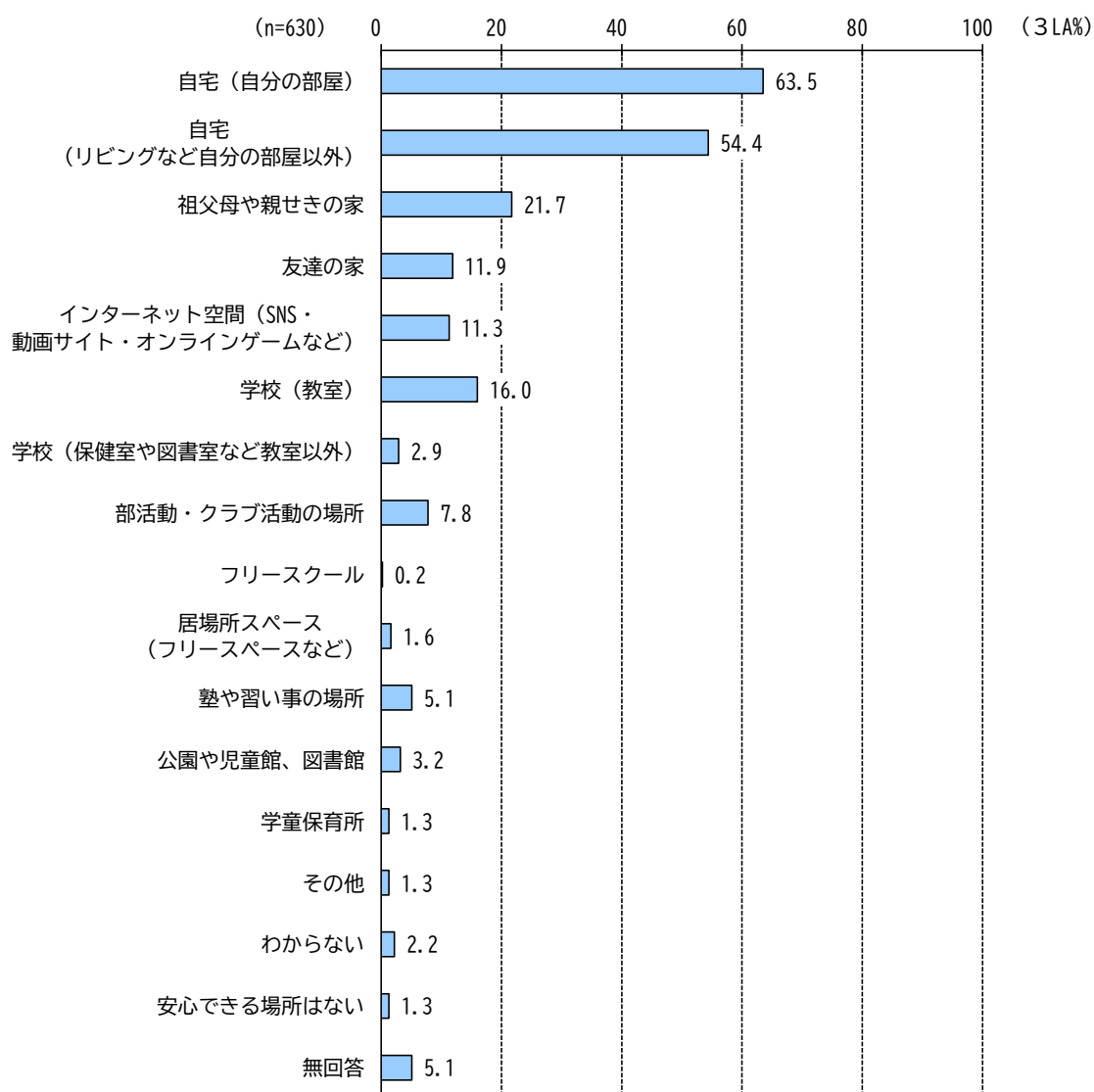
- A. お父さんやお母さんがけんかばかりしていた
- B. お父さんやお母さんが家からいなくなった(離婚・別居など)
- C. 家族の中に病気やけがで長い間つらそうな人がいた
- D. 家族のことで、警察や役所の人が家に来たことがある
- E. 家のことでお金がなくて困ったことがある
- F. 家族からひどいことを言われたり、たたかれたりしてこわかったことがある
- G. 学校に行くのがつらい時期があった
- H. その他、人には言えないような、つらい思いをしたことがある

(9) 居場所について

問18 あなたにとっての「安心できる場所」はどこですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】**
- 安心できる場所について、「自宅（自分の部屋）」が 63.5%で最も多く、次いで「自宅（リビングなど自分の部屋以外）」が 54.4%、「祖父母や親せきの家」が 21.7%となっています。
- 【学年別】**
- 小学5年生は「自宅（リビングなど自分の部屋以外）」が 58.2%で最も多く、中学2年生は「自宅（自分の部屋）」が 70.7%で最も多くなっています。
 - 「祖父母や親せきの家」は小学5年生が 24.2%と中学2年生の 18.7%より多くなっています。
 - 「部活動・クラブ活動の場所」「インターネット空間（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）」は中学2年生が小学5年生より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生 中央値以上、中央値の2分の1未満は「自宅（自分の部屋）」が少なくなっている一方、「自宅（リビングなど自分の部屋以外）」が多くなっています。
 - 小学5年生 中央値の2分の1未満は他の区分に比べて「祖父母や親せきの家」が 18.8%と少なくなっている一方、「学校（教室）」が 25.0%、「学校（保健室や図書館など教室以外の場所）」が 6.3%と多くなっています。
 - 中学2年生 中央値の2分の1未満は他の区分に比べて「インターネット空間（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）」が 4.3%と少なくなっている一方、「安心できる場所はない」が 4.3%と多くなっています。

【安心できる場所】



単位：%

		母数 (n)	安心できる場所								
			自宅 (自分の部屋)	自宅 (リビングなど 自分の部屋以外)	祖 父 母 や 親 せ き の 家	友 達 の 家	オ ン ラ イ ン ゲ ー ム な ど	イ ン タ ー ネ ッ ト 空 間 ・ 動 画 サ イ ト	学 校 (教 室)	学 校 (保 健 室 や 図 書 室 な ど 教 室 以 外)	部 活 動 ・ ク ラ ブ 活 動 の 場 所
全体		630	63.5	54.4	21.7	11.9	11.3	16.0	2.9	7.8	0.2
学 年 別	小学5年生	347	57.6	58.2	24.2	13.0	8.9	18.2	4.6	2.6	0.3
	中学2年生	283	70.7	49.8	18.7	10.6	14.1	13.4	0.7	14.1	-
等 価 可 別 分	小学5年生 中央値以上	167	▼ 52.1	62.9	25.1	13.8	5.4	19.2	4.2	3.0	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	63.7	54.8	25.0	11.3	12.1	16.9	4.0	0.8	-
	中央値の2分の1未満	32	56.3	59.4	18.8	12.5	9.4	25.0	6.3	6.3	-
	中学2年生 中央値以上	121	△ 74.4	57.0	18.2	9.9	13.2	14.9	-	12.4	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	65.3	▼ 43.0	19.8	13.2	16.5	11.6	1.7	14.9	-
	中央値の2分の1未満	23	69.6	56.5	17.4	4.3	4.3	8.7	-	17.4	-
保 護 者 の 状 況 別	小学5年生 ふたり親	319	58.0	59.6	25.4	12.9	9.1	17.9	4.7	2.5	0.3
	ひとり親	15	▼ 46.7	53.3	13.3	6.7	-	△ 33.3	-	-	-
	中学2年生 ふたり親	251	69.7	51.8	19.1	11.6	12.4	13.9	0.8	13.5	-
	ひとり親	20	△ 80.0	▼ 35.0	20.0	-	△ 30.0	10.0	-	15.0	-

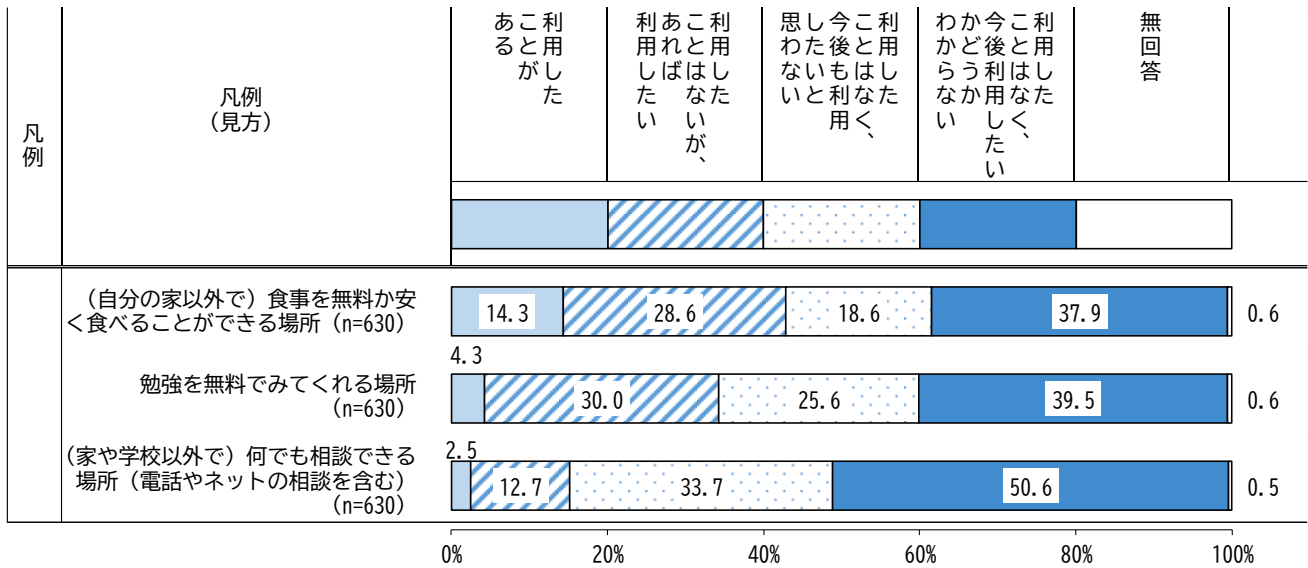
単位：%

		母数 (n)	安心できる場所							
			居 場 所 ス ペ ー ス な ど (フ リ ー ス ペ ー ス な ど)	塾 や 習 い 事 の 場 所	公 園 や 児 童 館 、 図 書 館	学 童 保 育 所	そ の 他	わ か ら な い	安 心 で き る 場 所 は な い	無 回 答
全体		630	1.6	5.1	3.2	1.3	1.3	2.2	1.3	5.1
学 年 別	小学5年生	347	2.0	5.8	4.3	2.3	0.9	1.4	1.2	5.5
	中学2年生	283	1.1	4.2	1.8	-	1.8	3.2	1.4	4.6
等 価 可 別 分	小学5年生 中央値以上	167	1.2	8.4	5.4	2.4	1.2	1.8	0.6	6.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	1.6	2.4	4.0	2.4	-	1.6	1.6	4.8
	中央値の2分の1未満	32	6.3	6.3	-	3.1	-	-	-	6.3
	中学2年生 中央値以上	121	0.8	5.8	2.5	-	1.7	1.7	0.8	2.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	1.7	3.3	0.8	-	2.5	5.0	0.8	7.4
	中央値の2分の1未満	23	-	4.3	-	-	-	4.3	4.3	4.3
保 護 者 の 状 況 別	小学5年生 ふたり親	319	1.9	5.3	4.7	2.5	0.6	1.6	0.9	6.0
	ひとり親	15	6.7	△ 20.0	-	-	-	-	-	-
	中学2年生 ふたり親	251	1.2	4.0	1.6	-	1.6	3.6	0.8	5.2
	ひとり親	20	-	10.0	-	-	5.0	-	5.0	-

問19 あなたは、次の（１）～（３）のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。（あてはまるものそれぞれ1つに○）

- 【場所別】**
- 「利用したことがある」は食事を無料か安く食べられる場所が 14.3%と他の場所に比べて多くなっています。
 - 「利用したことはないが、あれば利用したい」は食事を無料か安く食べられる場所が 28.6%、勉強を無料でみてくれる場所が 30.0%と多くなっています。
 - 何でも相談できる場所は他の場所に比べて「利用したことはないが、あれば利用したい」が 12.7%と少なくなっている一方、「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」が 33.7%と多くなっています。

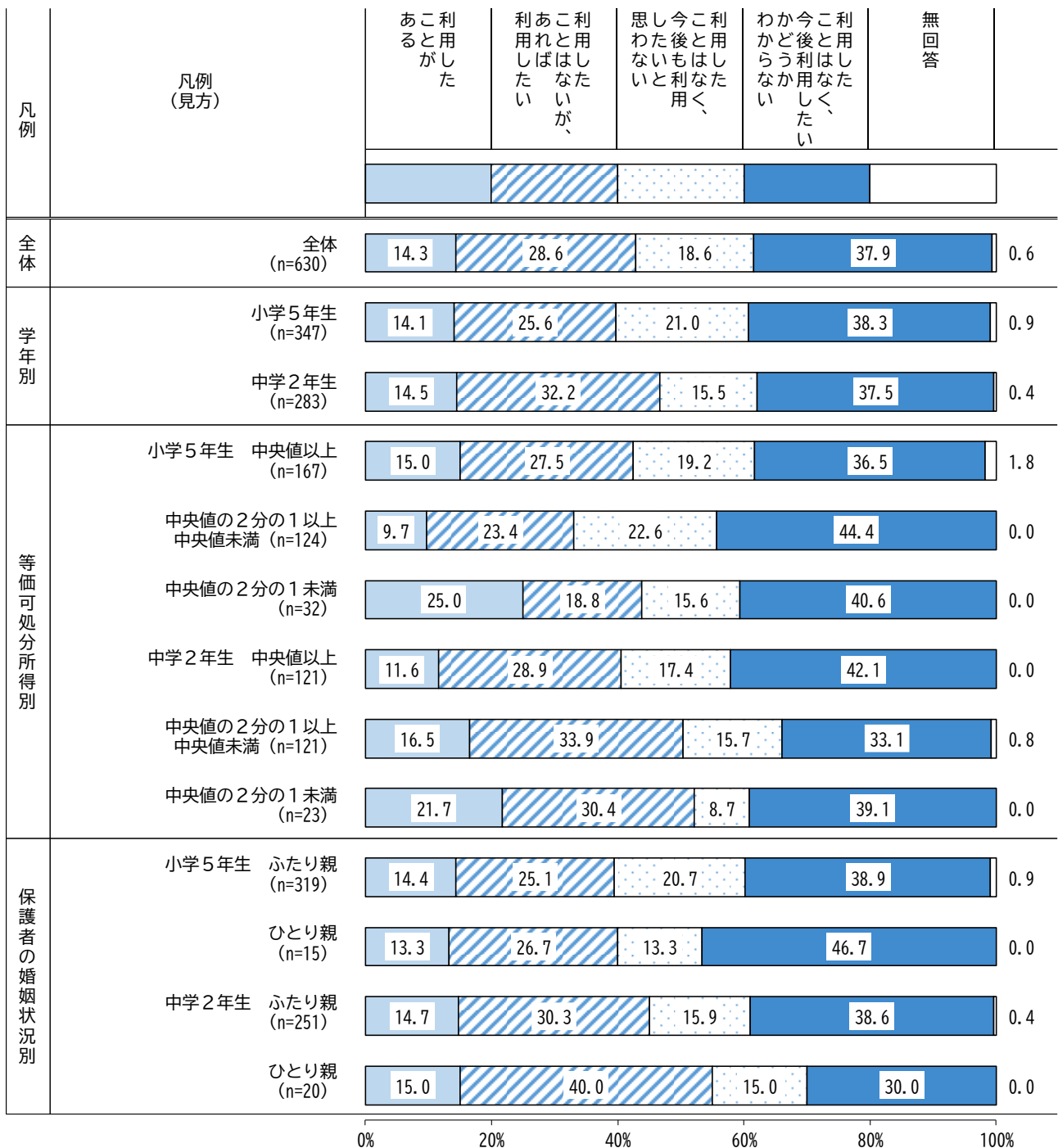
【次の場所の利用状況】



問19 (1) (自分の家以外で) 食事を無料か安く食べることができる場所

- 【全体】
- 食事を無料か安く食べられる場所の利用状況について、「利用したことはなく、今後利用したいかどうか分からない」が 37.9%で最も多く、次いで「利用したことはないが、あれば利用したい」が 28.6%、「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」が 18.6%となっています。
- 【学年別】
- 「利用したことがある」は大きな差はみられません。
 - 「利用したことはないが、あれば利用したい」は中学2年生が 32.2%と小学5年生の 25.6%より多くなっている一方、「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」は小学5年生が 21.0%と中学2年生の 15.5%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「利用したことがある」が同じ学年の他の区分に比べて多くなっています。
 - 「利用したことはないが、あれば利用したい」は中学2年生 中央値の2分の1以上中央値未満が 33.9%と他の区分に比べて多くなっています。

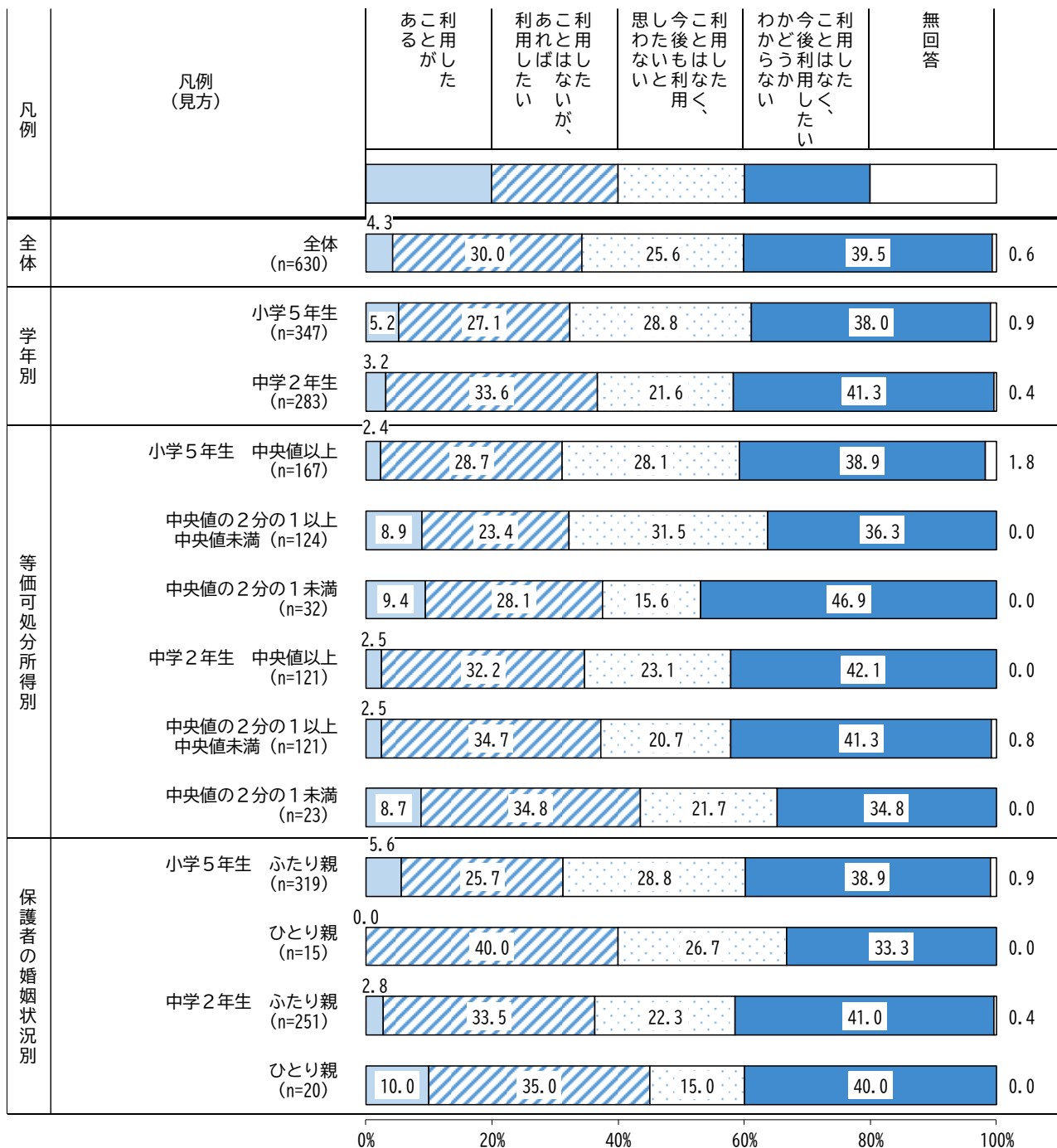
【食事を無料か安く食べられる場所の利用状況】



問19 (2) 勉強を無料でみてくれる場所

- 【全体】**
- 勉強を無料でみてくれる場所の利用状況について、「利用したことはなく、今後利用したいかどうか分からない」が 39.5%で最も多く、次いで「利用したことはないが、あれば利用したい」が 30.0%、「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」が 25.6%となっています。
- 【学年別】**
- 「利用したことはないが、あれば利用したい」は中学2年生が 33.6%と小学5年生の 27.1%より多くなっています。
 - 「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」は小学5年生が 28.8%と中学2年生の 21.6%より多くなっています。
- 【等価可処分所得別】**
- 小学5年生、中学2年生ともに等価可処分所得が低いほど「利用したことがある」が多くなる傾向がみられます。
 - 「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」は小学5年生 中央値の2分の1以上中央値未満が 31.5%と他の区分に比べて多くなっています。

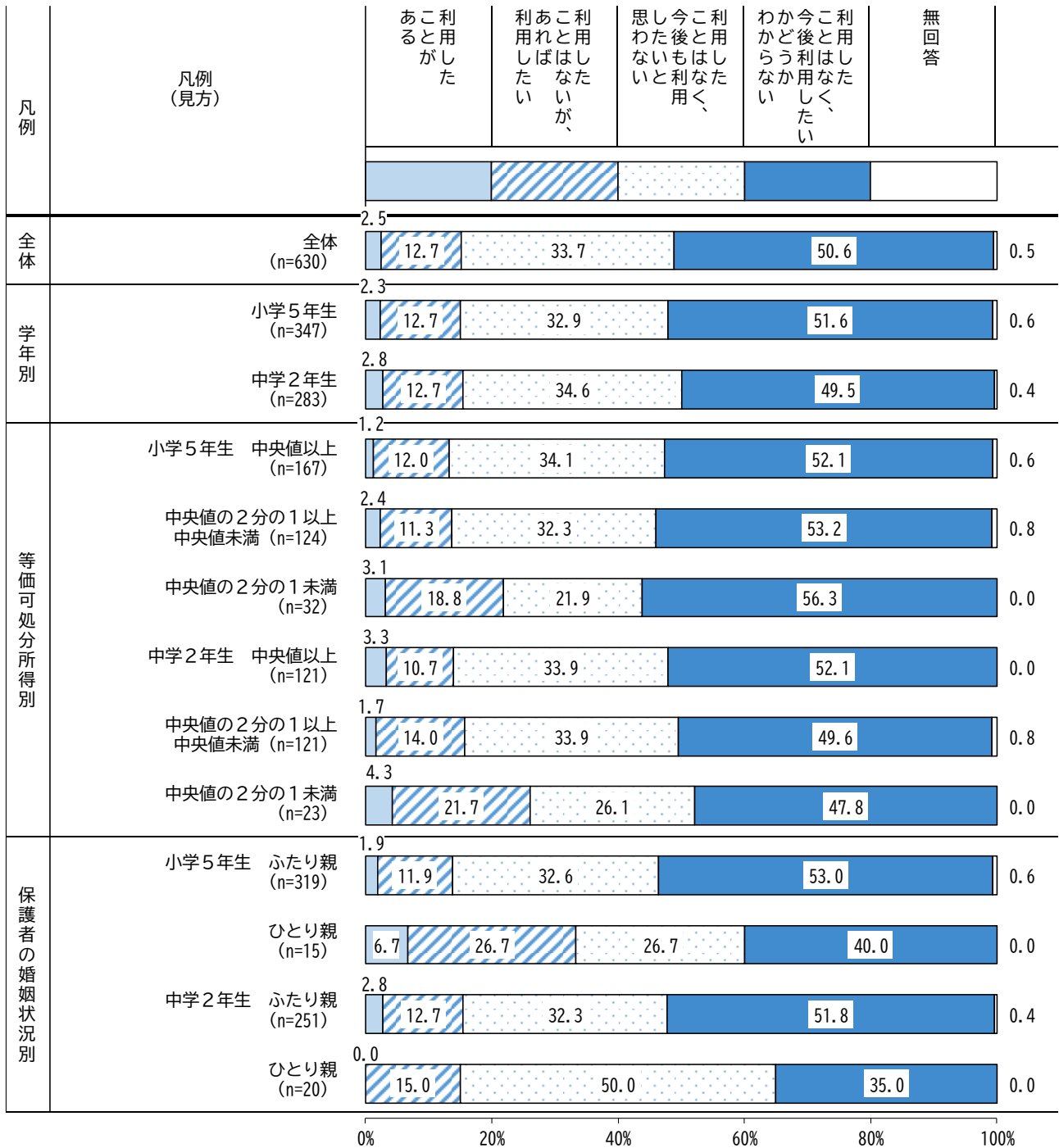
【勉強を無料でみてくれる場所の利用状況】



問19 (3) (家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む)

- 【全体】**
 ○ 何でも相談できる場所の利用状況について、「利用したことはなく、今後利用したいかどうか分からない」が 50.6%で最も多く、次いで「利用したことはなく、今後も利用したいと思わない」が 33.7%、「利用したことはないが、あれば利用したい」が 12.7%となっています。
- 【学年別】**
 ○ 大きな差はみられません。
- 【等価可処分所得別】**
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに中央値の2分の1未満は「利用したことはないが、あれば利用したい」が他の区分に比べて多くなっています。

【何でも相談できる場所の利用状況】



問19-1 問19で、1つでも「1. 利用したことがある」と答えた人にお聞きします。

そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 利用したことでの変化について、「特に変化はない」が34.2%で最も多く、次いで「友達が増えた」「生活の中で楽しみが増えた」が20.2%、「ホッとできる時間が増えた」が14.9%となっています。

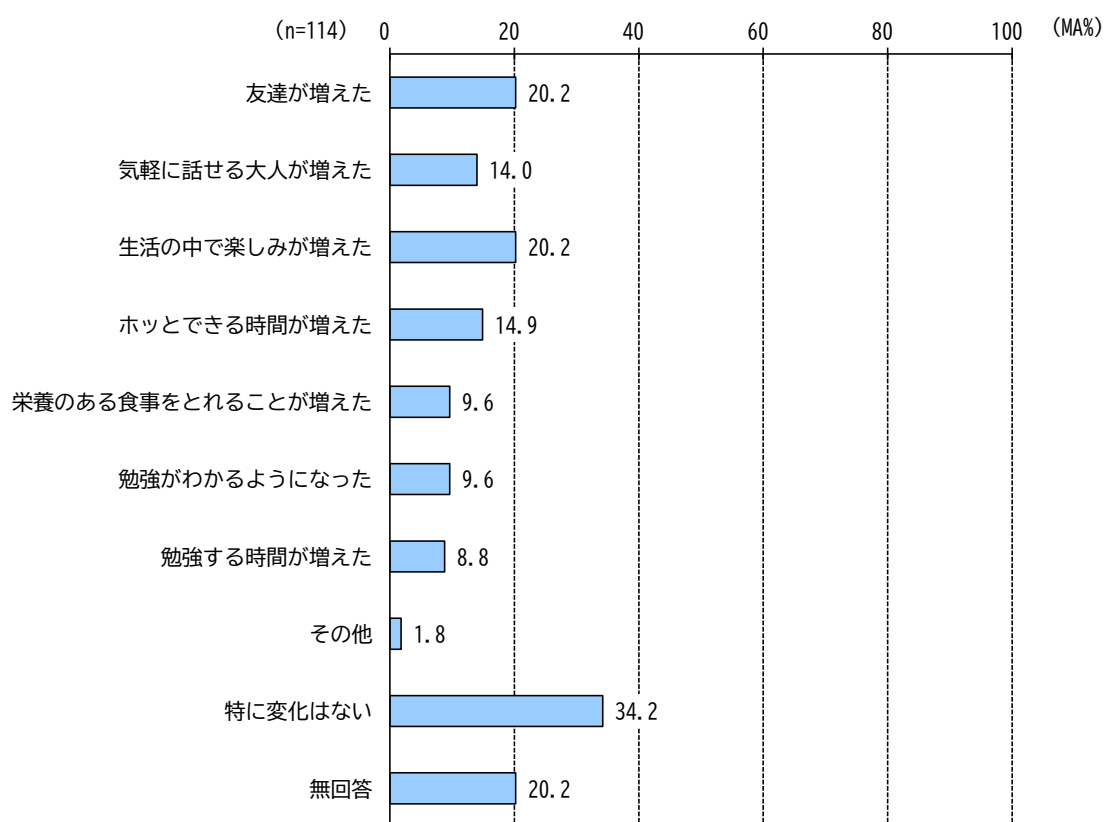
【学年別】

- 「栄養のある食事をとれることが増えた」は小学5年生が12.5%と中学2年生の6.0%より多くなっています。
- 「特に変化はない」は中学2年生が42.0%と小学5年生の28.1%より多くなっています。

【等価可処分所得別】

- 小学5年生 中央値の2分の1未満は「生活の中で楽しみが増えた」「ホッとできる時間が増えた」「特に変化はない」が33.3%となっています。

【利用したことでの変化】



単位：％

		母数 (n)	利用したことでの変化				
			友 達 が 増 え た	大 気 軽 に 話 せ た	増 え し た 生 活 の 中 で	時 間 が と と 増 え た	増 え る こ と が
全体		114	20.2	14.0	20.2	14.9	9.6
学 年 別	小学5年生	64	21.9	15.6	18.8	15.6	12.5
	中学2年生	50	18.0	12.0	22.0	14.0	6.0
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	27	18.5	11.1	14.8	▼ 3.7	14.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	23	26.1	13.0	21.7	△ 26.1	8.7
	中央値の2分の1未満	9	11.1	22.2	△ 33.3	△ 33.3	△ 22.2
	中学2年生 中央値以上	19	21.1	15.8	21.1	10.5	5.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	22	▼ 9.1	4.5	22.7	18.2	9.1
	中央値の2分の1未満	6	16.7	16.7	16.7	16.7	-
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	60	21.7	15.0	18.3	15.0	11.7
	ひとり親	3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	△ 33.3
	中学2年生 ふたり親	44	15.9	6.8	20.5	13.6	4.5
	ひとり親	4	25.0	△ 50.0	25.0	△ 25.0	△ 25.0

単位：％

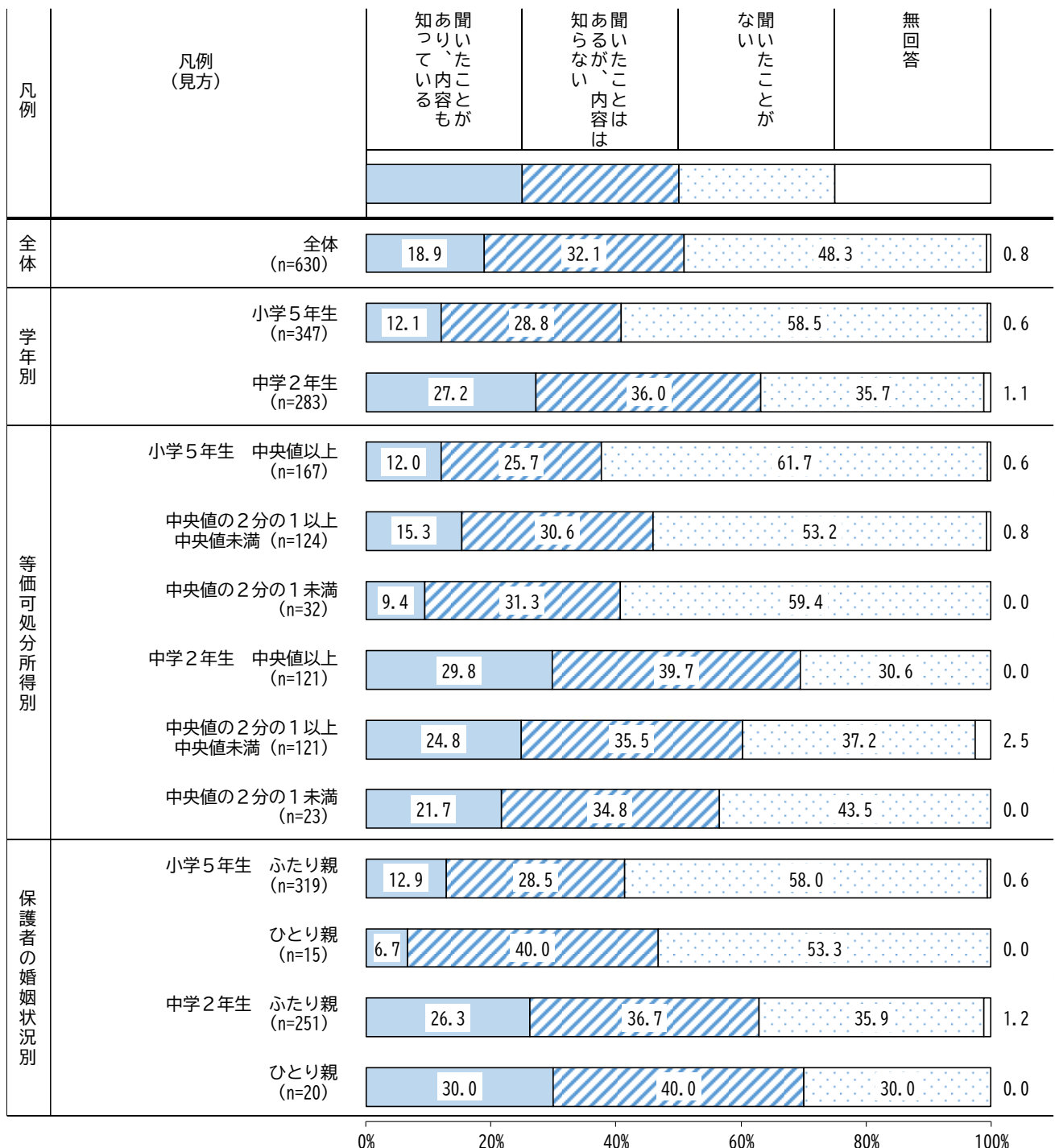
		母数 (n)	利用したことでの変化				
			な わ か つ か 強 た る が よ う に	増 え し た 時 間	そ の 他	変 化 に は な い	無 回 答
全体		114	9.6	8.8	1.8	34.2	20.2
学 年 別	小学5年生	64	9.4	12.5	3.1	28.1	21.9
	中学2年生	50	10.0	4.0	-	42.0	18.0
等 価 可 別 処 分	小学5年生 中央値以上	27	7.4	11.1	3.7	40.7	11.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	23	13.0	13.0	-	▼ 13.0	43.5
	中央値の2分の1未満	9	11.1	△ 22.2	-	33.3	11.1
	中学2年生 中央値以上	19	10.5	5.3	-	△ 47.4	21.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	22	9.1	4.5	-	40.9	13.6
	中央値の2分の1未満	6	16.7	-	-	△ 50.0	16.7
状 況 別 保 護 者 の	小学5年生 ふたり親	60	8.3	11.7	1.7	26.7	23.3
	ひとり親	3	△ 33.3	△ 33.3	-	△ 66.7	-
	中学2年生 ふたり親	44	6.8	2.3	-	43.2	18.2
	ひとり親	4	△ 50.0	△ 25.0	-	△ 50.0	-

(10) 意見表明の権利について

問20 あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
- 子どもが意見を表明する権利の認知度について、「聞いたことがない」が48.3%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が32.1%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が18.9%となっています。
- 【学年別】
- 「聞いたことがあり、内容も知っている」は中学2年生が27.2%と小学5年生の12.1%より多くなっています。
 - 「聞いたことがない」は中学2年生が35.7%と小学5年生の58.5%より少なくなっています。
- 【等価可処分所得別】
- 「聞いたことがあり、内容も知っている」は中学2年生 中央値以上が29.8%と他の区分に比べて多くなっています。

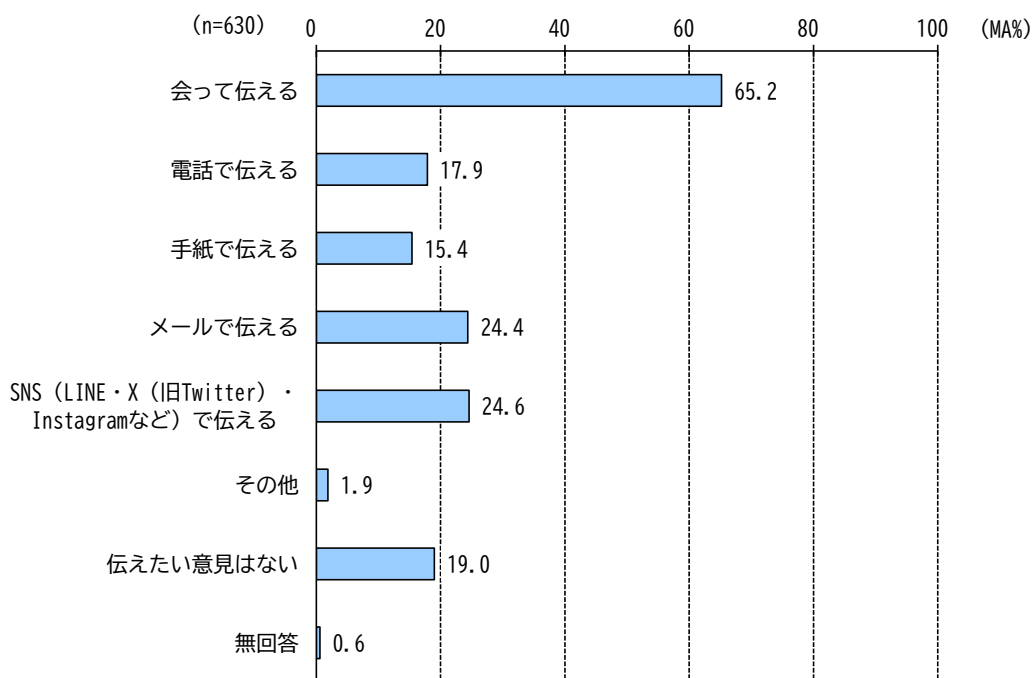
【子どもが意見を表明する権利の認知度】



問21 あなたは、自分の意見を出すいろいろな場面において、どんな方法で自分の意見を伝えたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 意見を伝えたい方法について、「会って伝える」が 65.2%で最も多く、次いで「SNS (LINE・X (旧 Twitter)・Instagram など) で伝える」が 24.6%、「メールで伝える」が 24.4%となっています。
- 【学年別】
- 「会って伝える」は小学5年生が 68.3%と中学2年生の 61.5%より多くなっています。
 - 中学2年生は「SNS (LINE・X (旧 Twitter)・Instagram など) で伝える」が 38.2%、「メールで伝える」が 26.9%と小学5年生より多くなっています。
 - 小学5年生、中学2年生ともに「伝えたい意見はない」が一定数存在します。
- 【等価可処分所得別】
- 「伝えたい意見はない」は中学2年生 中央値の2分の1未満が 30.4%と他の区分に比べて多くなっています。

【意見を伝えたい方法】



単位：%

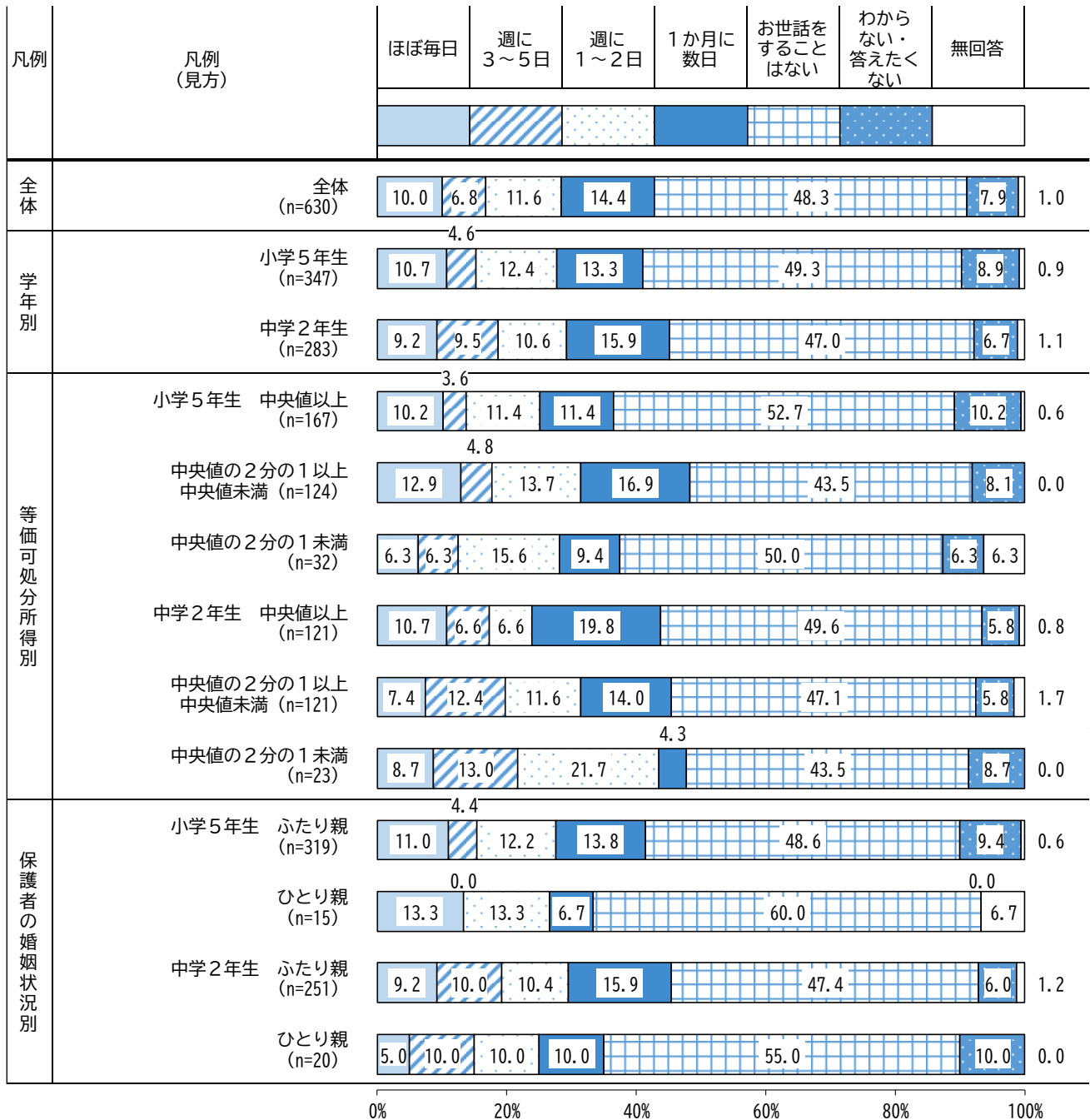
	母数 (n)	意見を伝えたい方法								
		会って伝える	電話で伝える	手紙で伝える	メールで伝える	SNS (LINE・X (旧Twitter)・Instagramなど) で伝える	その他	伝えたい意見はない	無回答	
全体	630	65.2	17.9	15.4	24.4	24.6	1.9	19.0	0.6	
学年別	小学5年生	347	68.3	17.6	17.6	22.5	▼ 13.5	1.7	19.9	0.6
	中学2年生	283	61.5	18.4	12.7	26.9	△ 38.2	2.1	18.0	0.7
等価可処分所得別	小学5年生 中央値以上	167	68.3	16.2	21.0	21.0	▼ 12.0	0.6	22.8	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	124	64.5	14.5	15.3	19.4	▼ 14.5	2.4	20.2	0.8
	中央値の2分の1未満	32	71.9	18.8	9.4	31.3	▼ 12.5	-	15.6	-
	中学2年生 中央値以上	121	65.3	21.5	14.9	30.6	32.2	2.5	18.2	-
	中央値の2分の1以上中央値未満	121	61.2	16.5	14.0	26.4	△ 41.3	1.7	16.5	1.7
	中央値の2分の1未満	23	▼ 43.5	13.0	-	17.4	△ 39.1	4.3	△ 30.4	-
状況別 保護者の婚姻状況	小学5年生 ふたり親	319	68.0	16.9	18.2	21.6	▼ 14.4	1.3	20.4	0.6
	ひとり親	15	60.0	▼ 6.7	-	26.7	-	-	26.7	-
	中学2年生 ふたり親	251	64.5	19.1	13.9	27.9	△ 37.5	2.0	16.3	0.8
	ひとり親	20	▼ 25.0	▼ 5.0	-	15.0	30.0	5.0	△ 45.0	-

(11) 家族のお世話（ヤングケアラー）について

問22 あなたが家族のお世話をするのはどのくらいありますか。（あてはまるもの1つに○）

- 【全体】
 ○ 家族のお世話をする頻度について、「お世話をすることはない」が48.3%で最も多く、次いで「1か月に数日」が14.4%、「週に1～2日」が11.6%となっています。
- 【学年別】
 ○ 小学5年生、中学2年生ともに「ほぼ毎日」が一定数存在します。
- 【等価可処分所得別】
 ○ 中学2年生では、等価可処分所得が低くなるほど「お世話をすることはない」が少なくなる傾向がみられます。

【家族のお世話をする頻度】



第3部 子ども・若者意識調査

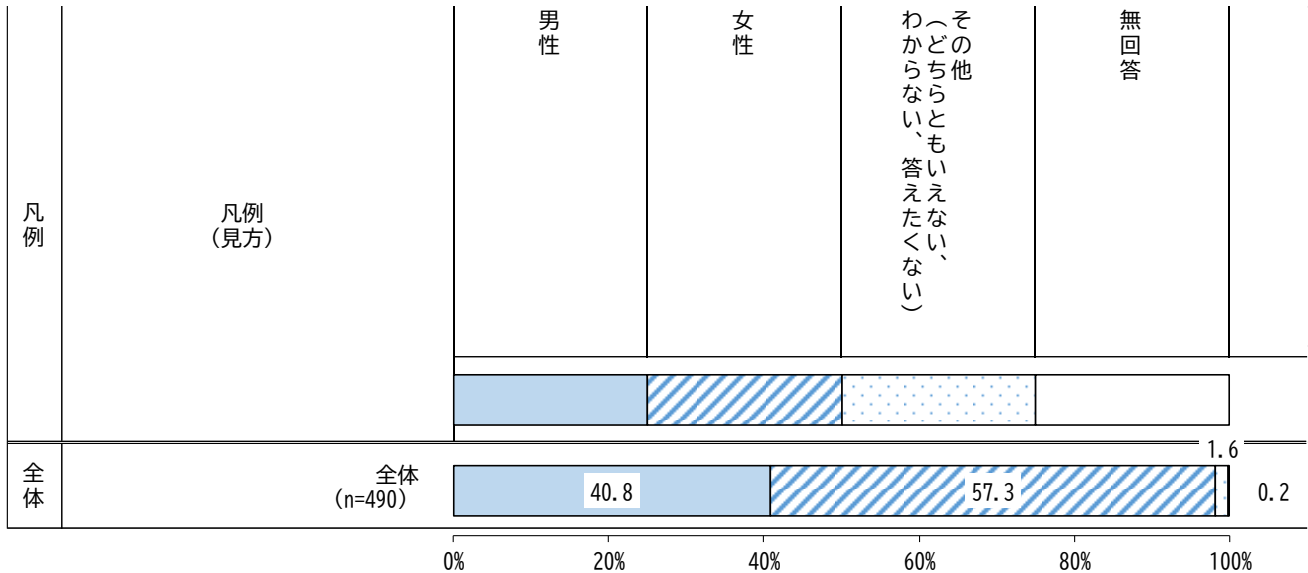
1. 15～39歳までの方

(1) あなた自身について

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 性別について、「女性」が57.3%で最も多く、次いで「男性」が40.8%、「その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)」が1.6%となっています。
 ○ 「その他」は母数が少ないため参考値とし、結果の文章には記載しません。(※以降同様)

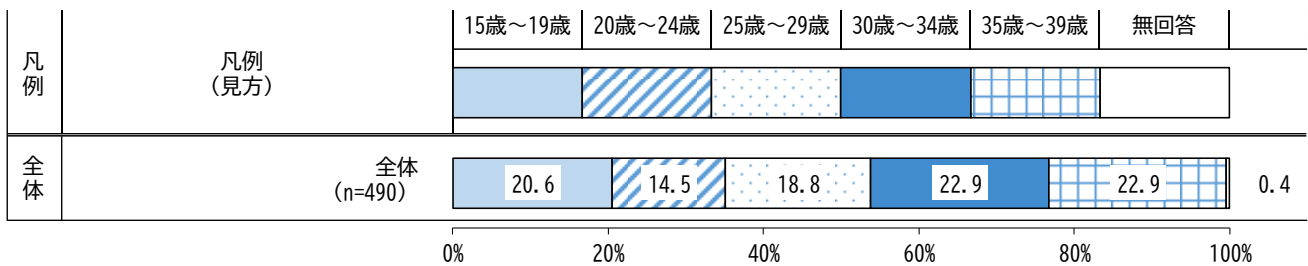
【性別】



問2 あなたの年齢(令和7年11月1日現在)を教えてください。

【全体】
 ○ 年齢について、「30歳～34歳」「35歳～39歳」が22.9%で最も多く、次いで「15歳～19歳」が20.6%、「25歳～29歳」が18.8%となっています。

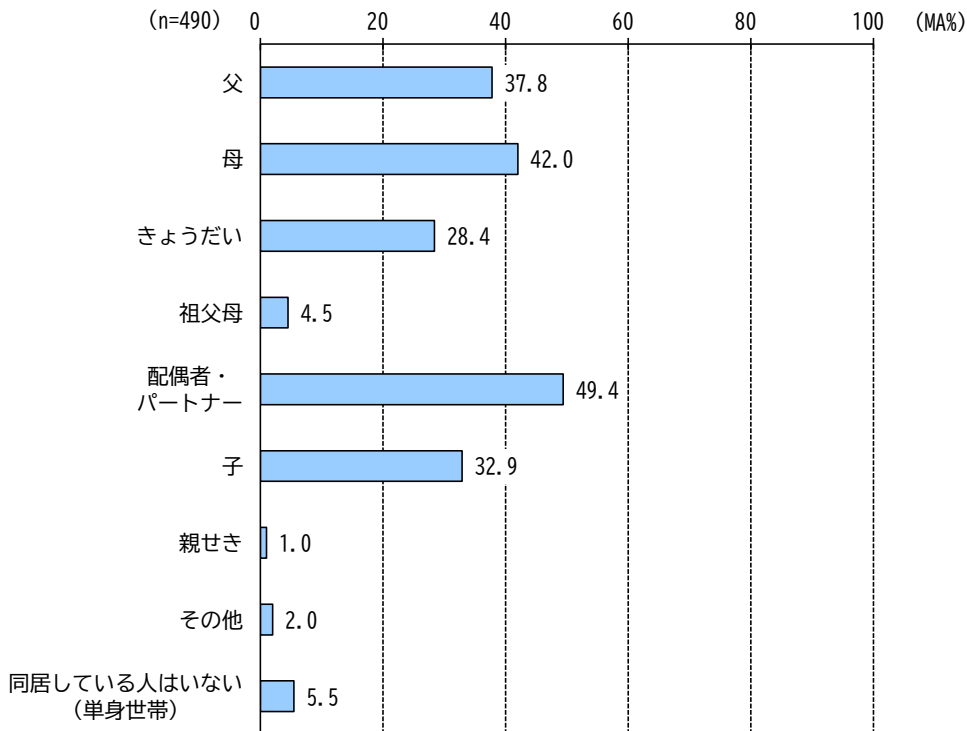
【年齢】



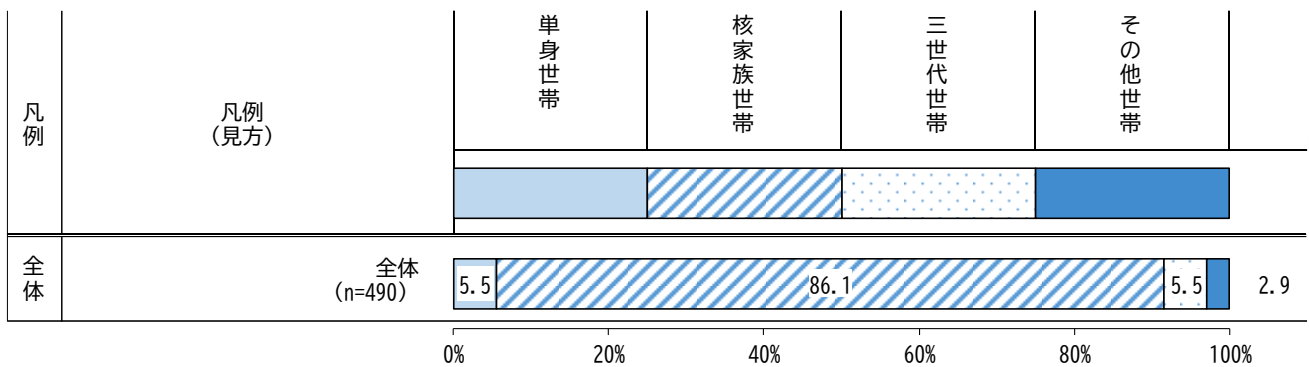
問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 家族構成について、「配偶者・パートナー」が 49.4%で最も多く、次いで「母」が 42.0%、「父」が 37.8%となっています。
 - 世帯構成について、「核家族世帯」が 86.1%で最も多く、次いで「単身世帯」「三世代世帯」が 5.5%、「その他世帯」が 2.9%となっています。

【家族構成】



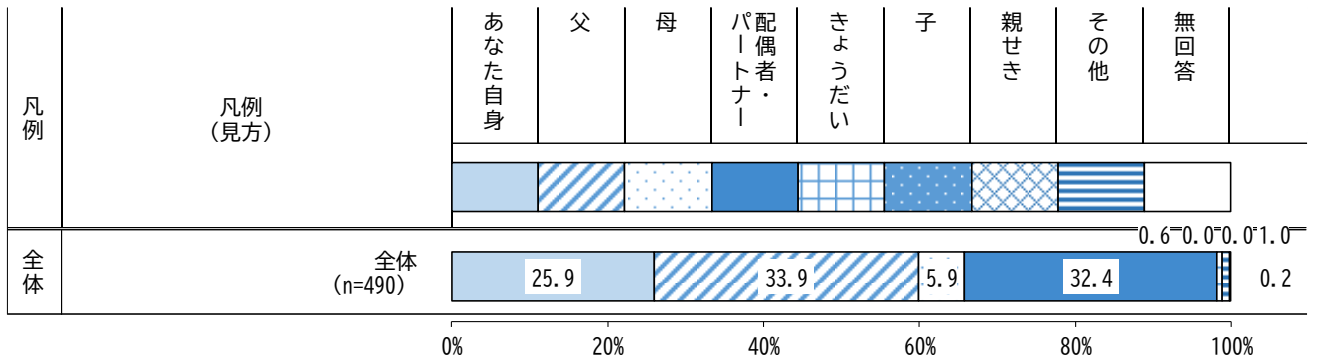
【世帯構成】



問4 あなたの家の生計を立てている方はどなたですか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 生計を立てている方について、「父」が33.9%で最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が32.4%、「あなた自身」が25.9%となっています。

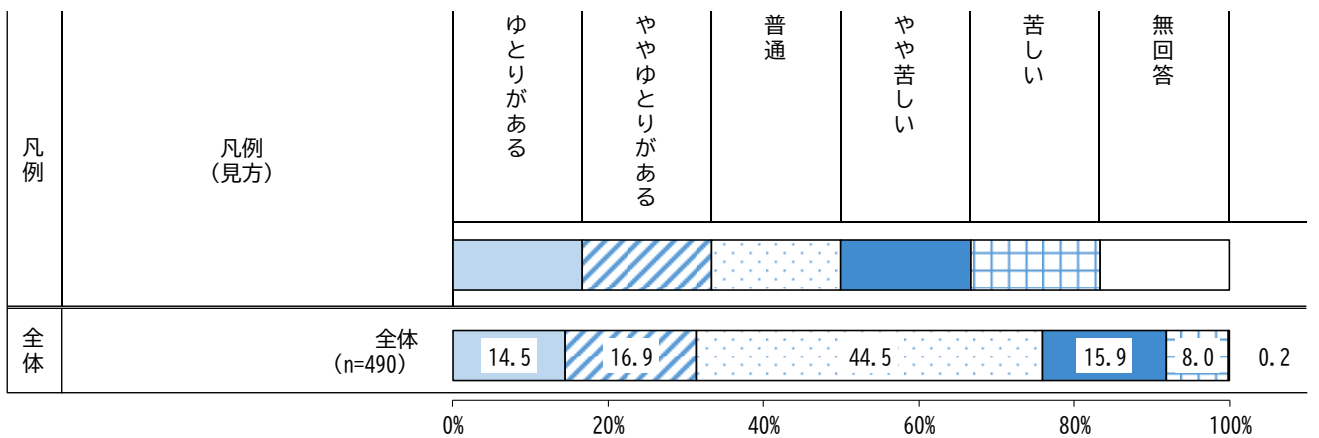
【生計を立てている人】



問5 現在、あなたの暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 生活状況について、「ゆとりがある」「ややゆとりがある」をあわせた“ゆとりがある人”は31.4%となっており、「やや苦しい」「苦しい」をあわせた“苦しい人”は23.9%となっています。

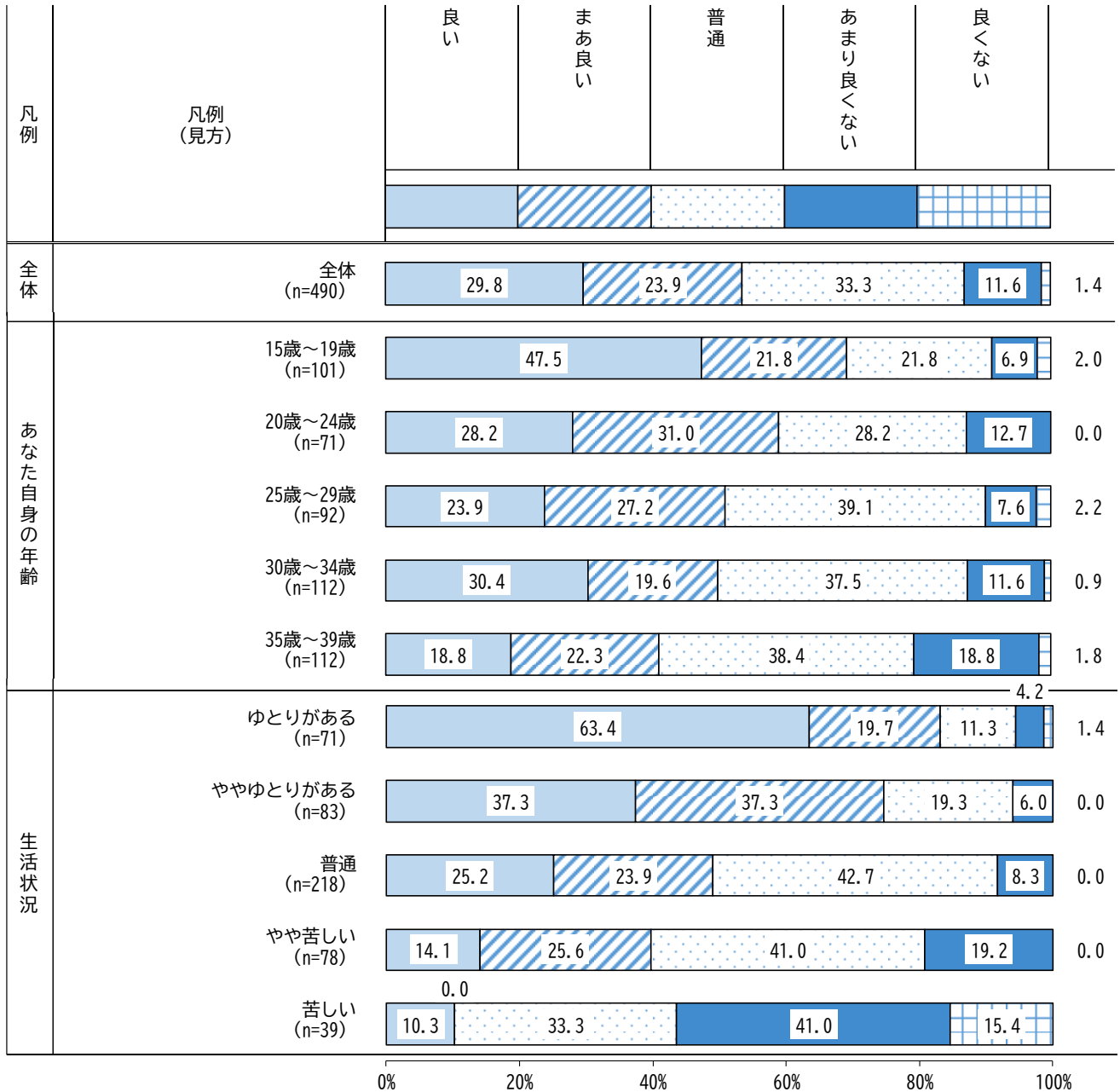
【生活状況】



問6 あなたの健康状態はどうか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
 ○ 主観的健康観について、「良い」「まあ良い」をあわせた“良い人”は53.7%となっており、「あまり良くない」「良くない」をあわせた“良くない人”は13.0%となっています。
 【あなた自身の年齢】
 ○ 年齢が低いほど“良い人”が多くなる傾向がみられます。
 【生活状況】
 ○ 生活状況が良いほど“良い”が多くなる傾向がみられます。

【主観的健康観】

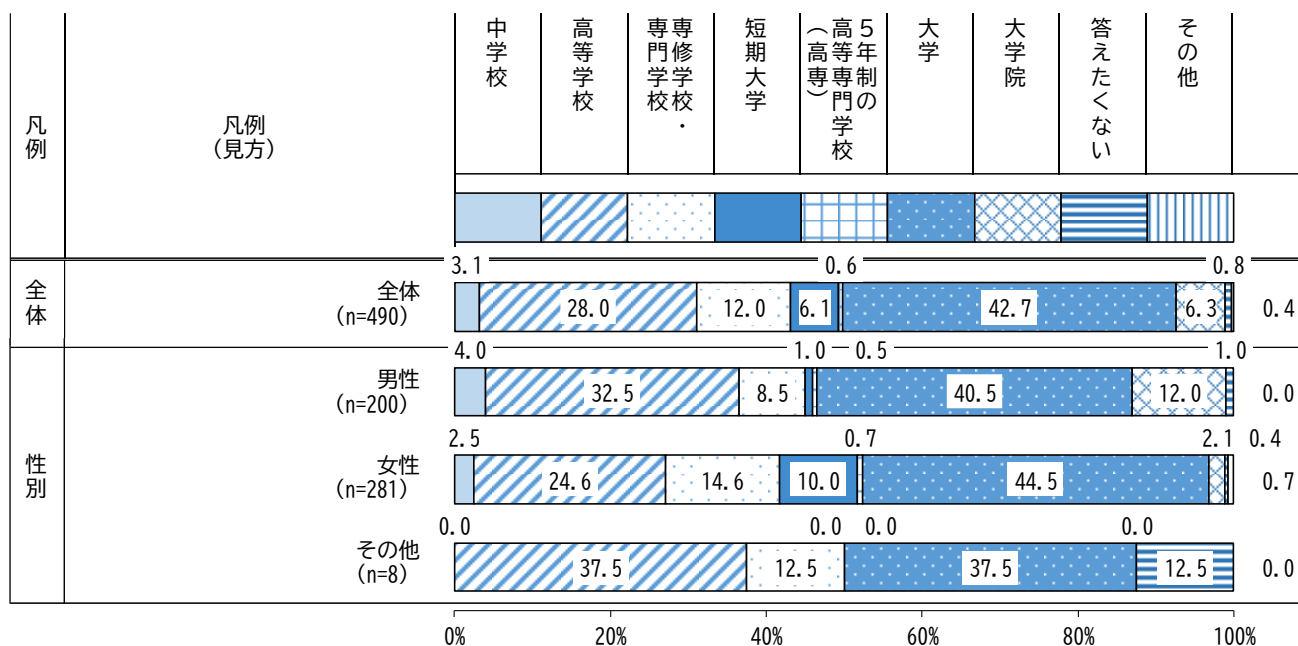


(2) 最終学歴・在学学校、就労について

問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、在学している学校をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

- 【全体】**
 ○ 最終学歴・在学学校について、「大学」が42.7%で最も多く、次いで「高等学校」が28.0%、「専修学校・専門学校」が12.0%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「大学院」は男性が12.0%と女性の2.1%より多くなっている一方、「短期大学」は女性が10.0%と男性の1.0%より多くなっています。

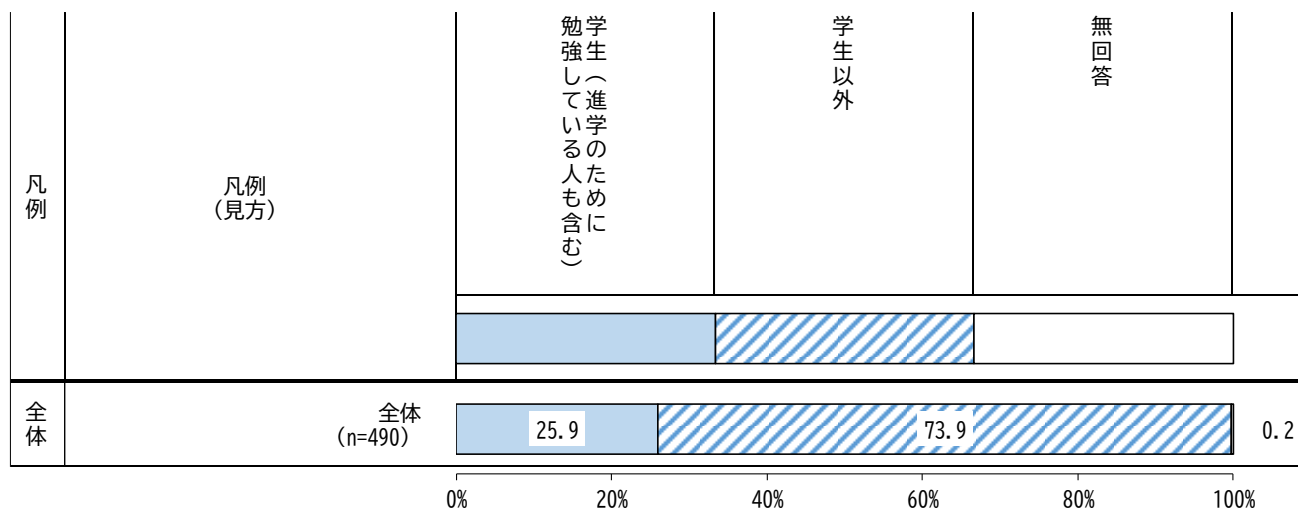
【最終学歴・在学学校】



問8 あなたにあてはまるものを選んでください。（あてはまるもの1つに○）

- 【全体】**
 ○ 学生かどうかについて、「学生（進学のために勉強している人も含む）」が25.9%、「学生以外」が73.9%となっています。

【学生かそうでないか】

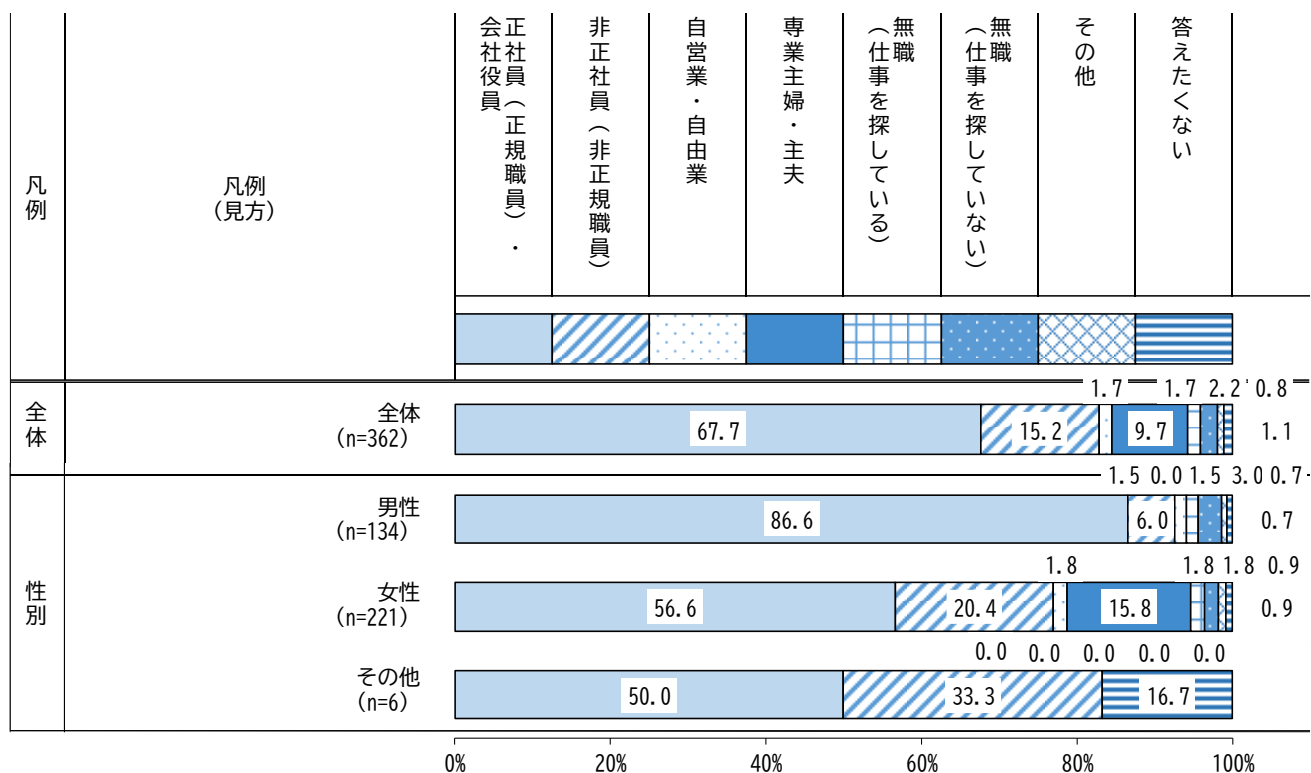


問8-1 問8で「2. 学生以外」と答えた方にお聞きします。

あなたの現在の仕事（複数ある場合は主なものを教えてください。（あてはまるものの1つに○）

- 【全体】**
 ○ 現在の就労状況について、「正社員（正規職員）・会社役員」が 67.7%で最も多く、次いで「非正社員（非正規職員）」が 15.2%、「専業主婦・主夫」が 9.7%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「非正社員（非正規職員）」は女性が 20.4%と男性の 6.0%より多く、「専業主婦・主夫」も女性が 15.8%と男性は 0.0%より多くなっています。

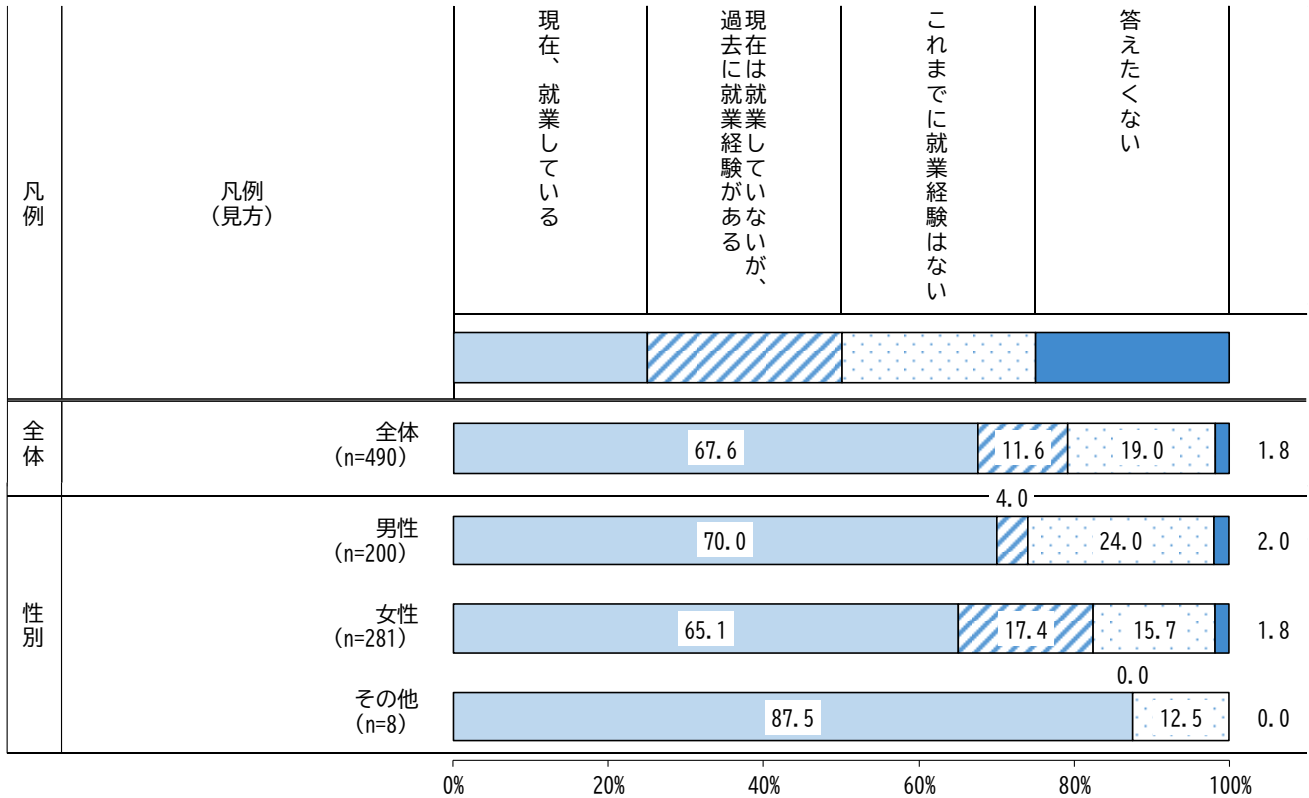
【現在の就労状況】



問9 あなたの就業経験についてお聞きします。(あてはまるもの1つに○)

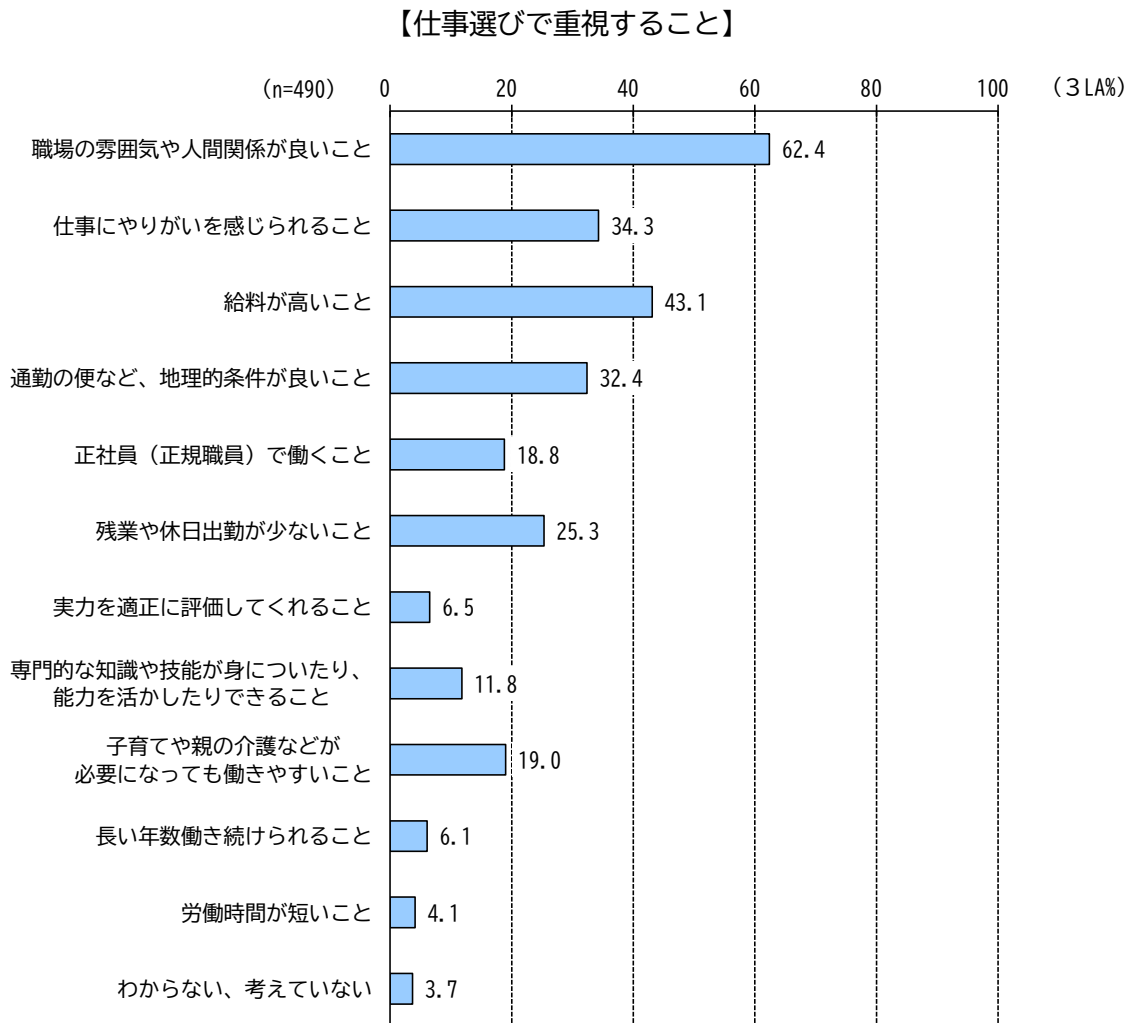
- 【全体】**
- 就業経験について、「現在、就業している」が67.6%で最も多く、次いで「これまでに就業経験はない」が19.0%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が11.6%となっています。
 - 「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」「これまでに就業経験はない」をあわせた“就業していない人”は30.6%となっています。
- 【性別】**
- “就業していない人”は女性が33.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【就業経験】



問10 あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】
- 仕事選びで重視することについて、「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が62.4%で最も多く、次いで「給料が高いこと」が43.1%、「仕事にやりがいを感じられること」が34.3%となっています。
- 【性別】
- 男女ともに「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が最も多く、次いで「給料が高いこと」となっています。
 - 「子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと」は女性が27.4%と多くなっている一方、男性は7.0%と少なくなっています。
- 【生活状況】
- 「仕事にやりがいを感じられること」はゆとりがあるが50.7%と多くなっている一方、苦しいが12.8%と少なくなっています。



単位：%

		母数 (n)	仕事選びで重視すること					残業や休日出勤が少ないこと
			職場の雰囲気や人間関係が良いこと	仕事にやりがいを感じられること	給料が高いこと	通勤の便など、地理的条件が良いこと	正社員（正規職員）で働くこと	
全体 (n=490)		490	62.4	34.3	43.1	32.4	18.8	25.3
性別	男 (n=200)	200	53.0	36.5	46.5	26.0	22.5	22.0
	女 (n=281)	281	70.5	32.7	40.9	37.7	16.0	27.0
	その他 (n=8)	8	▼ 25.0	25.0	37.5	-	25.0	△ 50.0
生活状況	ゆとりがある (n=71)	71	57.7	△ 50.7	36.6	▼ 18.3	15.5	21.1
	ややゆとりがある (n=83)	83	66.3	42.2	44.6	32.5	16.9	21.7
	普通 (n=218)	218	61.0	33.0	42.7	34.4	21.1	25.2
	やや苦しい (n=78)	78	70.5	25.6	42.3	33.3	19.2	32.1
	苦しい (n=39)	39	53.8	▼ 12.8	△ 56.4	△ 46.2	15.4	28.2

単位：%

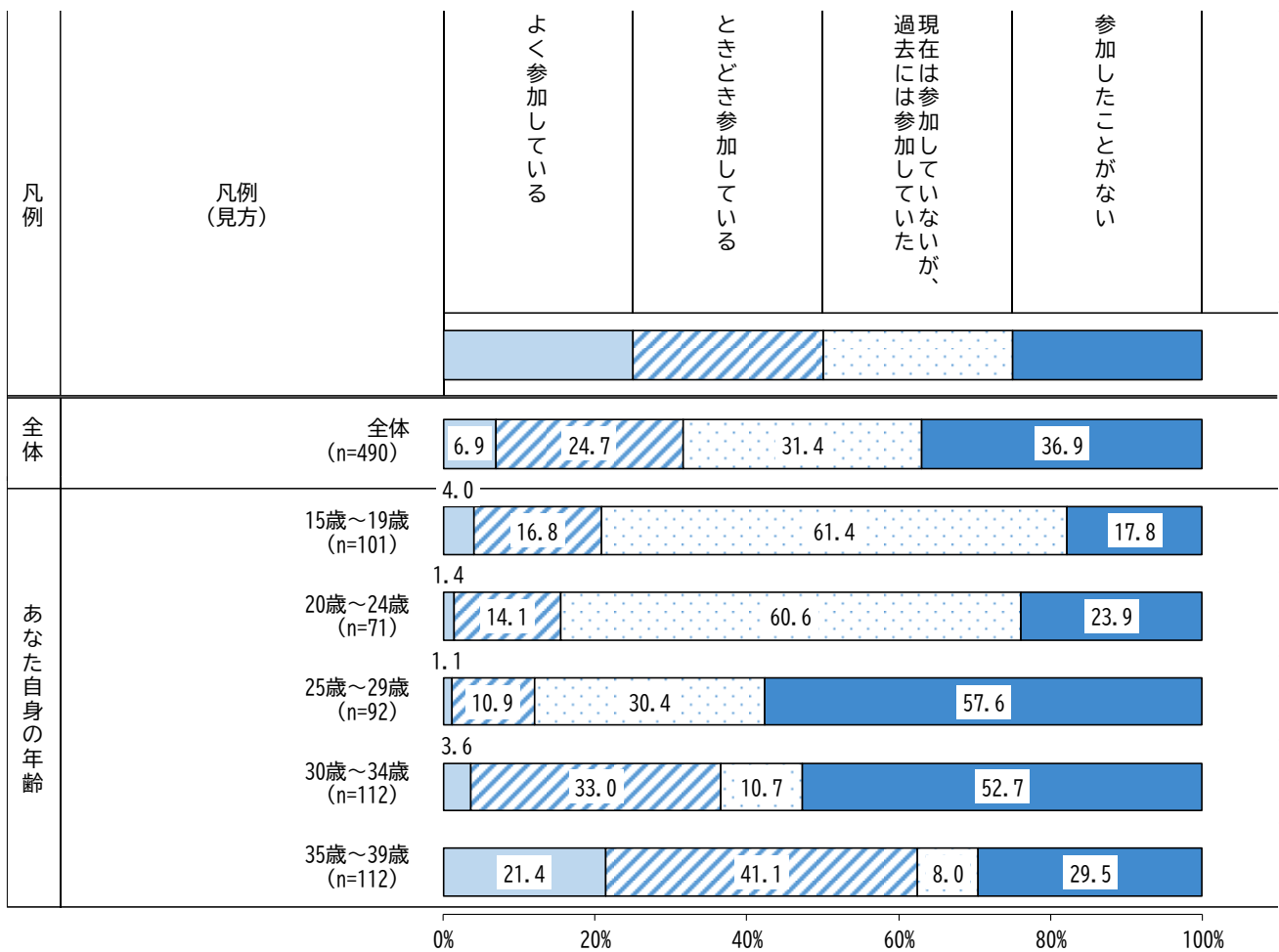
		母数 (n)	仕事選びで重視すること					わからない、考えていない
			実力を適正に評価してくれること	専門的な知識や技能が身についたり、能力を活かしたりできること	子育てや親の介護などが必要になって働きやすいこと	長い年数働き続けられること	労働時間が短いこと	
全体 (n=490)		490	6.5	11.8	19.0	6.1	4.1	3.7
性別	男 (n=200)	200	9.5	16.5	▼ 7.0	7.0	4.0	6.5
	女 (n=281)	281	3.6	8.5	27.4	5.3	4.3	1.4
	その他 (n=8)	8	△ 25.0	12.5	25.0	12.5	-	12.5
生活状況	ゆとりがある (n=71)	71	7.0	21.1	▼ 5.6	11.3	4.2	5.6
	ややゆとりがある (n=83)	83	10.8	10.8	13.3	6.0	3.6	4.8
	普通 (n=218)	218	6.0	11.9	20.6	6.9	2.3	3.7
	やや苦しい (n=78)	78	5.1	7.7	26.9	1.3	7.7	1.3
	苦しい (n=39)	39	2.6	5.1	△ 30.8	2.6	7.7	2.6

(3) 社会参加や関心について

問11 あなたは現在、子ども会や地域の行事などにどの程度参加していますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
- 地域行事への参加度について、「参加したことがない」が36.9%で最も多く、次いで「現在は参加していないが、過去には参加していた」が31.4%、「ときどき参加している」が24.7%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
- 「よく参加している」は35歳～39歳が21.4%と他の区分に比べて多く、「ときどき参加している」も30歳～34歳が33.0%、35歳～39歳が41.1%と他の区分に比べて多いことから、30歳代になると地域行事への参加率が高い傾向がみられます。
 - 一方で、「参加したことがない」は30歳～34歳が52.7%となっており、30歳代は参加している人と参加したことがない人の双方が一定数存在する傾向がみられます。

【地域行事への参加度】

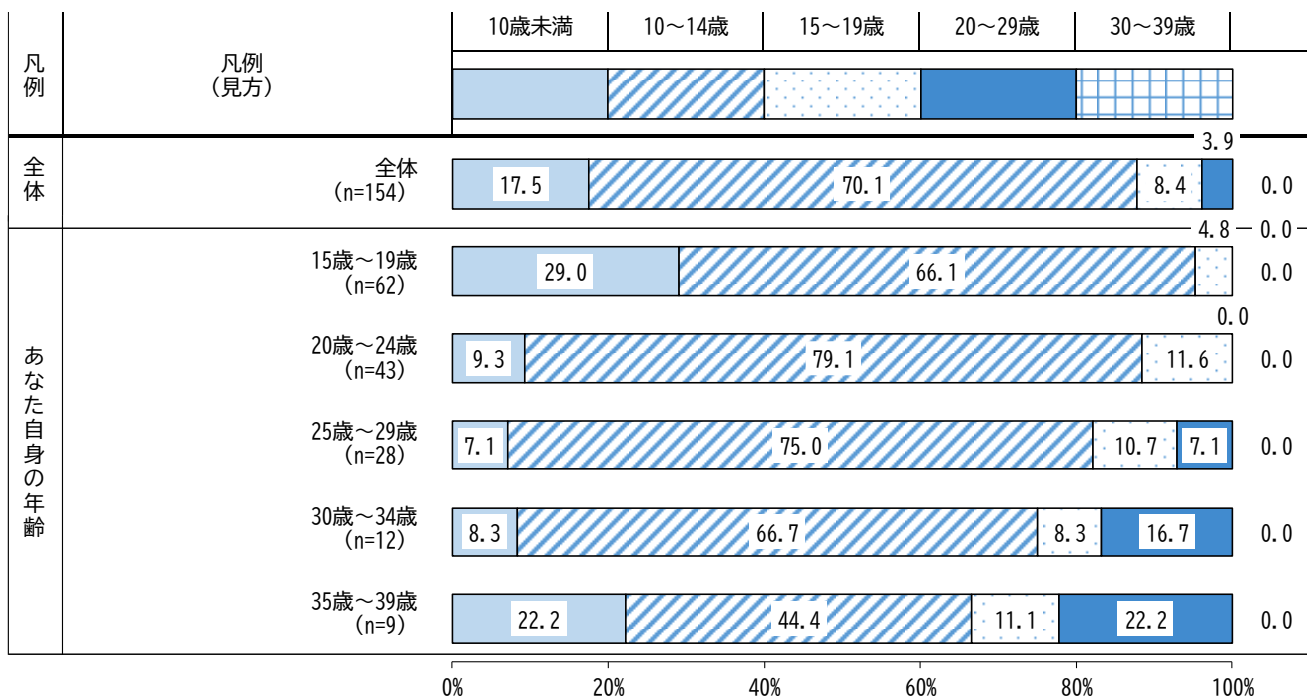


問11-1 問11で「3. 現在は参加していないが、過去には参加していた」と答えた方にお聞きします。

何歳頃まで参加していましたか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 地域行事へ参加していた年齢について、「10～14歳」が70.1%で最も多く、次いで「10歳未満」が17.5%、「15～19歳」が8.4%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ すべての年齢で「10～14歳」が最も多く、地域行事へ参加していた人は年代に関わらず、10代前半頃までが多くなっています。

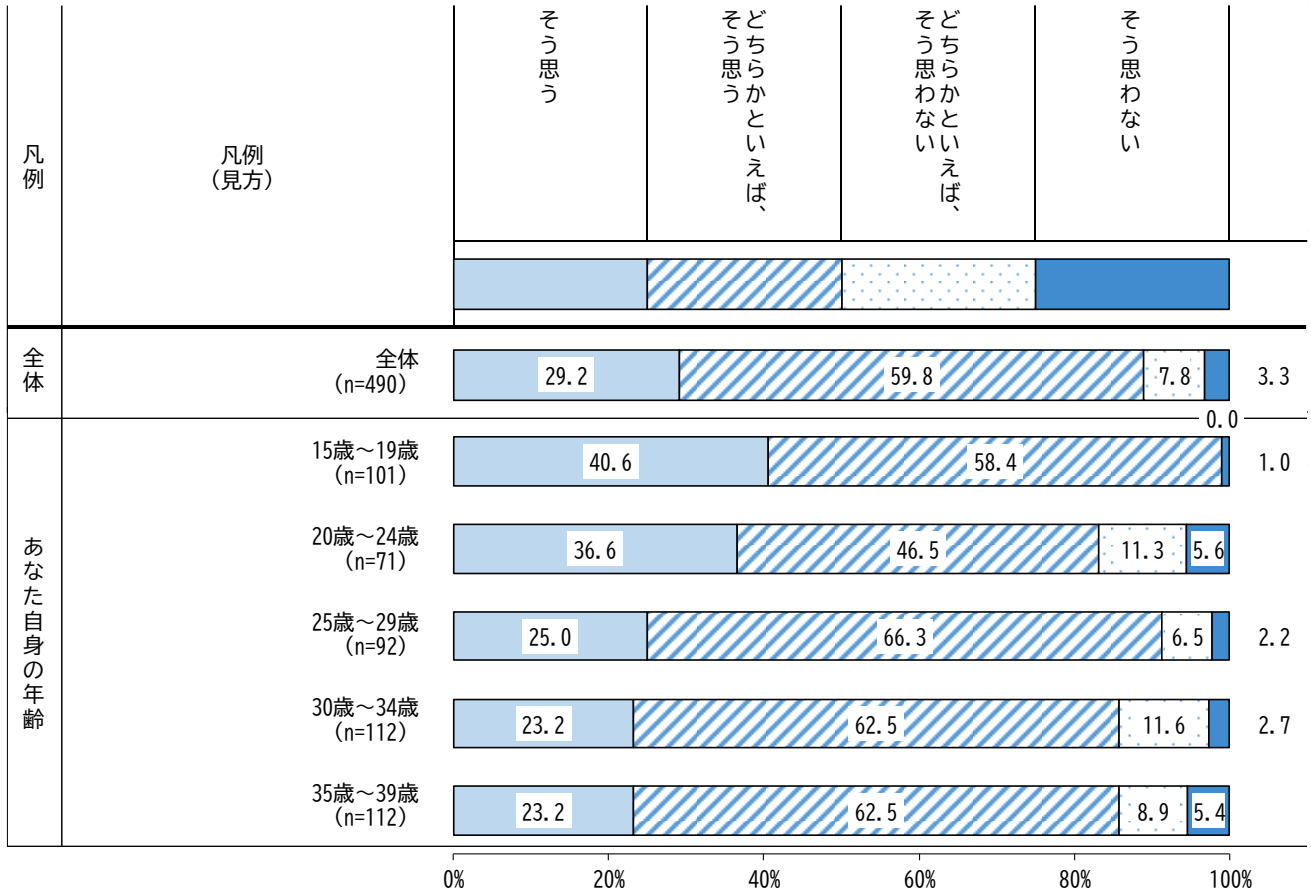
【地域行事へ参加していた年齢】



問12 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
- 社会貢献意欲について、「どちらかといえば、そう思う」が 59.8%で最も多くなっています。
 - 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」をあわせた“そう思う人”は89.0%となっており、「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」をあわせた“そう思わない人”は11.1%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
- 年齢が低いほど「そう思う」が多くなる傾向がみられます。
 - “そう思う人”は15歳～19歳が99.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【社会貢献意欲】

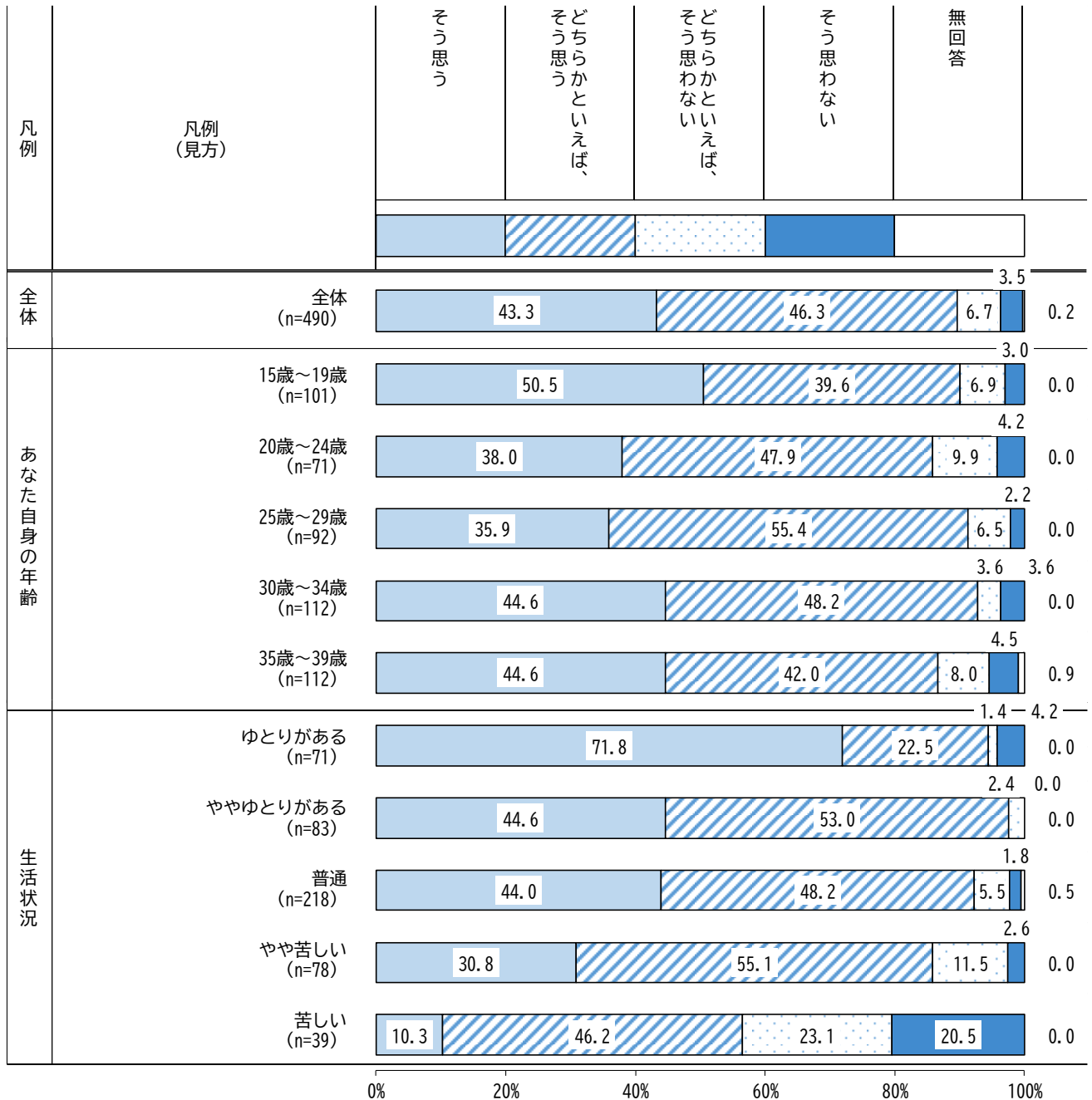


(4) 心理状態について

問13 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 幸福度について、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」をあわせた“そう思う人”は89.6%となっており、「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」をあわせた“そう思わない人”は10.2%となっています。
 【あなた自身の年齢】
 ○ 「そう思う」は15歳～19歳が50.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 【生活状況】
 ○ 生活状況が良いほど「そう思う」が多くなる傾向がみられます。

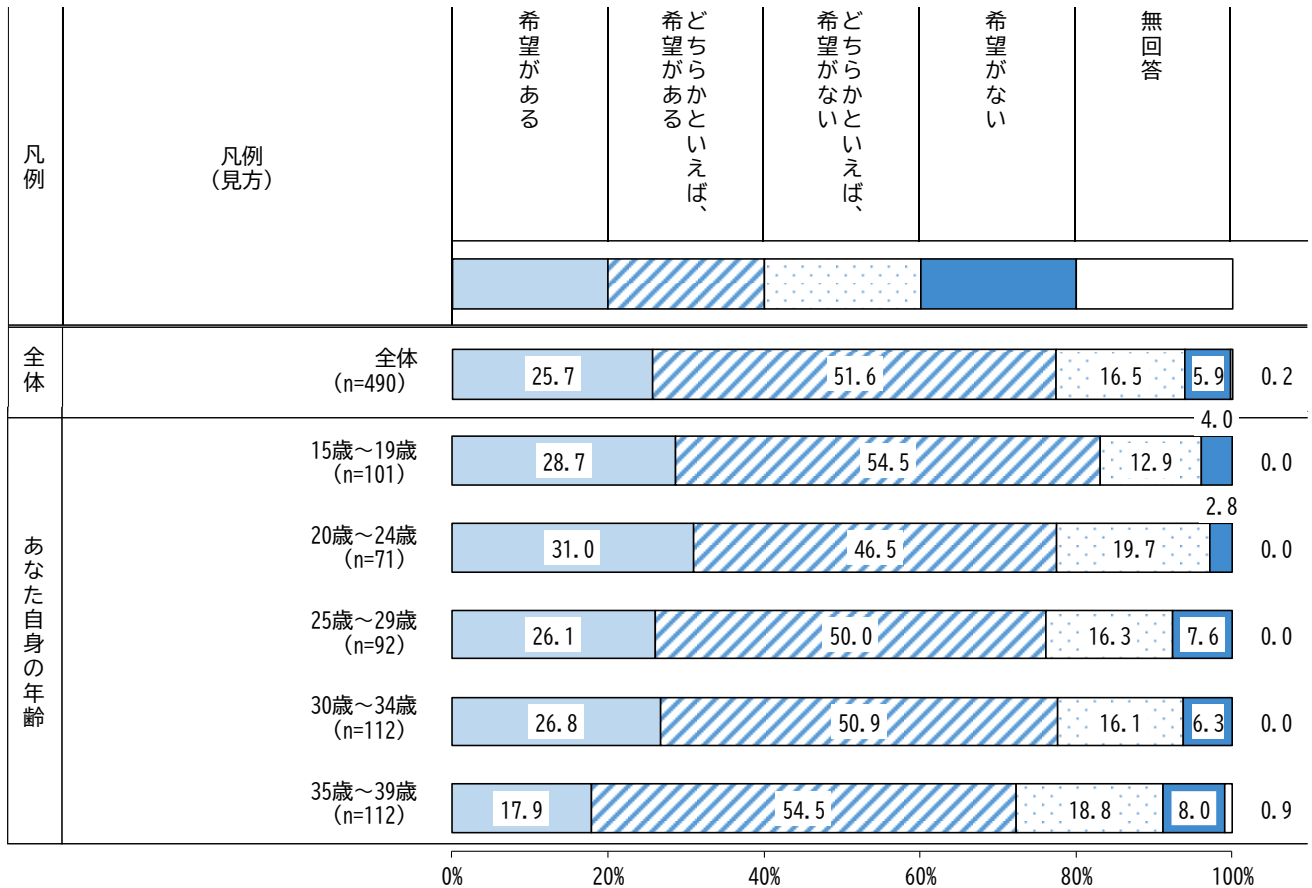
【幸福度】



問14 あなたは、自分の将来について明るい希望がありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 将来への希望について、「希望がある」「どちらかといえば、希望がある」をあわせた“希望がある人”は77.3%となっており、「どちらかといえば、希望がない」「希望がない」をあわせた“希望がない人”は22.4%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ “希望がある人”は15歳～19歳が83.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【将来への希望】

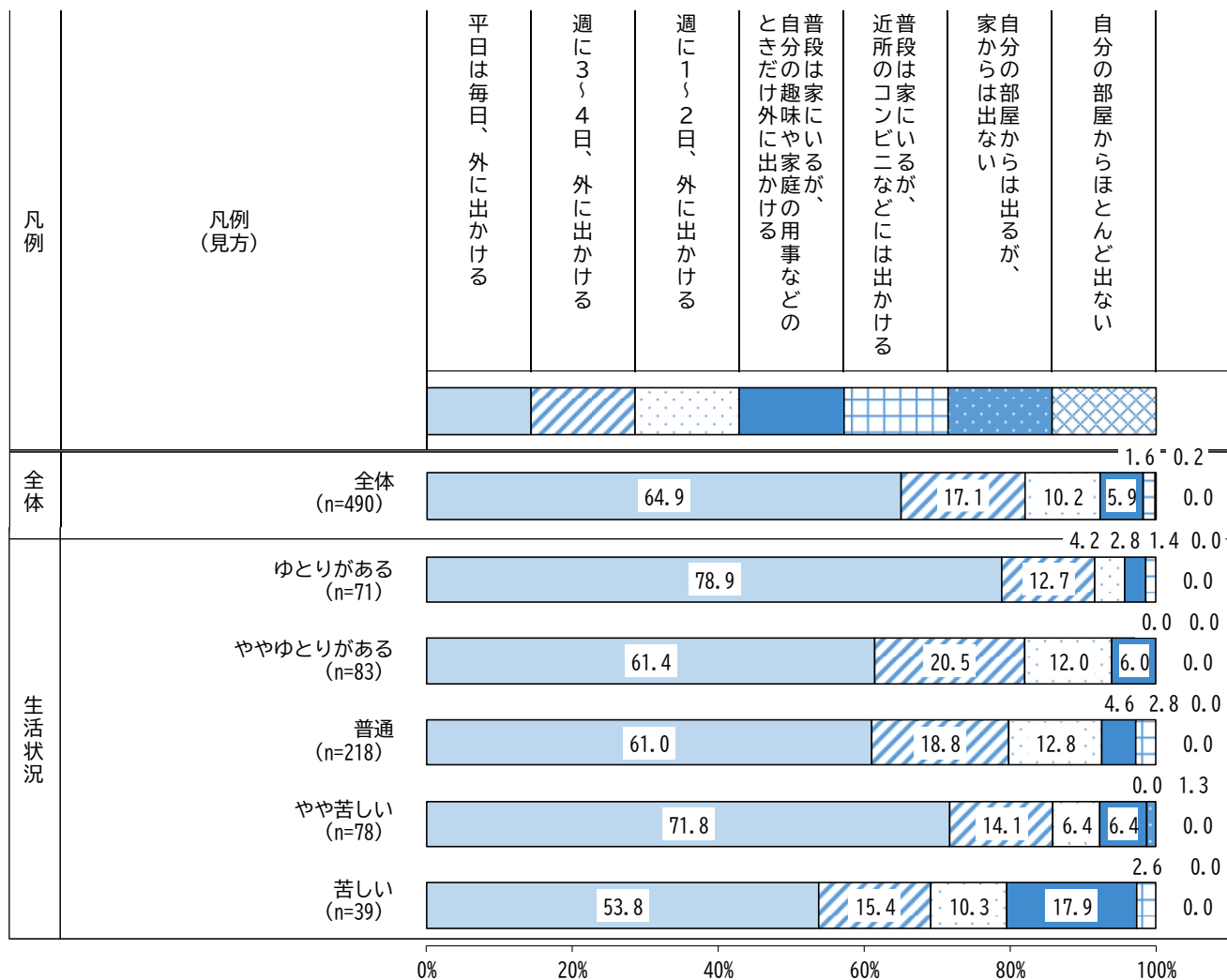


(5) 外出頻度と日常の行動について

問15 あなたは普段どのくらい外に出かけますか。(あてはまるもの1つに○)

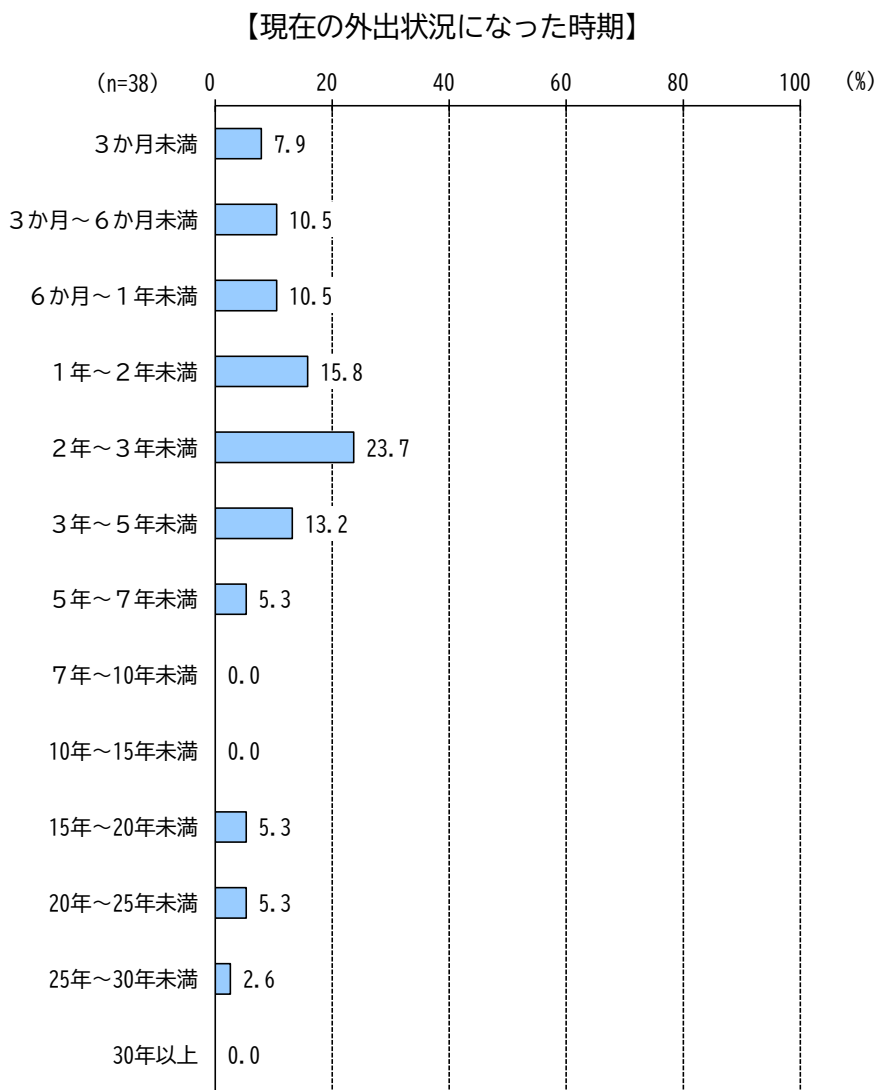
【全体】
 ○ 外出頻度について、「平日は毎日、外に出かける」が64.9%で最も多くなっています。
 【生活状況】
 ○ 「平日は毎日、外に出かける」はゆとりがあるが78.9%と多くなっている一方、苦しいが53.8%と少なくなっています。

【外出頻度】



問15-1 問15で「4. 普段は家にいるが、自分の趣味や家庭の用事などのときだけ外に出かける」～「7. 自分の部屋からほとんど出ない」と答えた方にお聞きします。
 あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらい経ちますか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 現在の外出状況になった時期について、「2年～3年未満」が23.7%で最も多く、次いで「1年～2年未満」が15.8%、「3年～5年未満」が13.2%となっています。



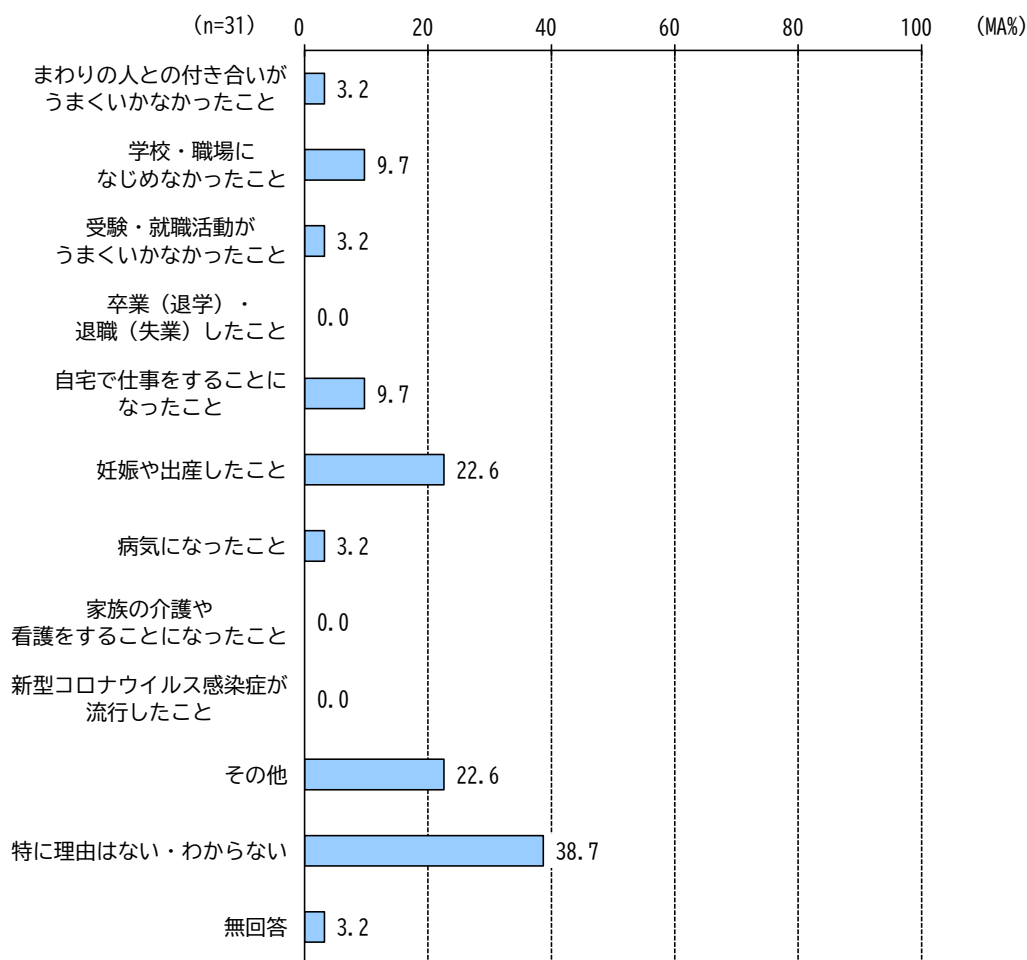
問15-1 (1) 問15-1で「3. 6か月～1年未満」～「13. 30年以上」と答えた方にお聞きします。

あなたの外出状況が今ようになった主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】

- 現在の外出状況になった主な理由について、「特に理由はない・わからない」が38.7%で最も多く、次いで「妊娠や出産したこと」「その他」が22.6%、「学校・職場になじめなかったこと」「自宅で仕事をすることになったこと」が9.7%となっています。

【現在の外出状況になった主な理由】

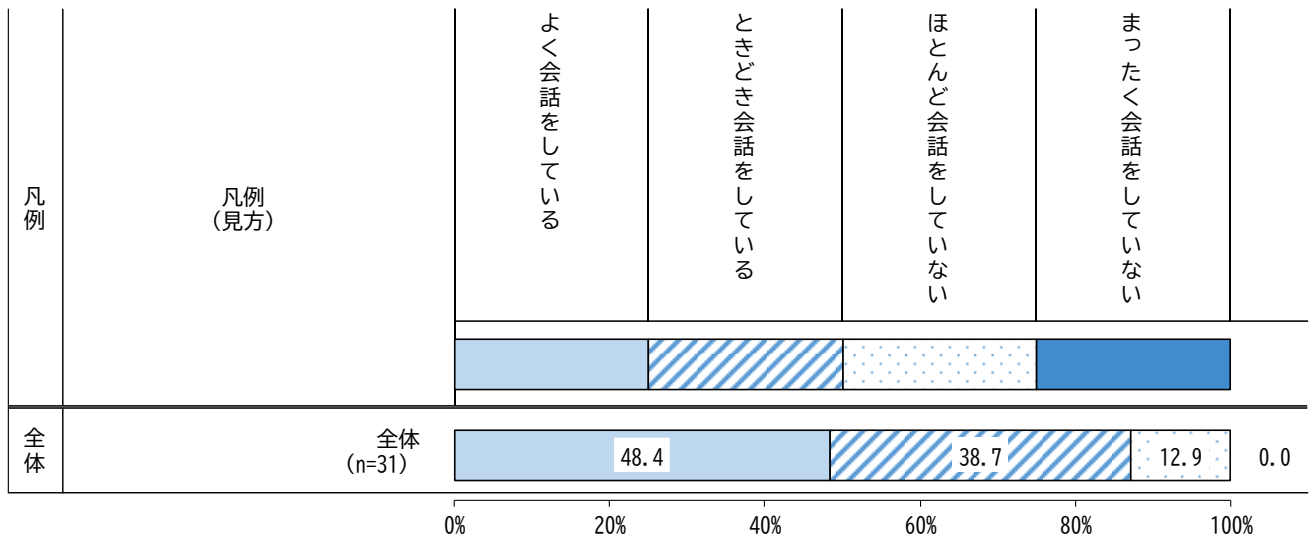


問15-1（2） 問15-1で「3. 6か月～1年未満」～「13. 30年以上」と答えた方にお聞きします。

最近6か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。（あてはまるもの1つに○）

【全体】
 ○ 家族以外の人との会話について、「よく会話をしている」「ときどき会話をしている」をあわせた“会話をする人”は87.1%となっています。

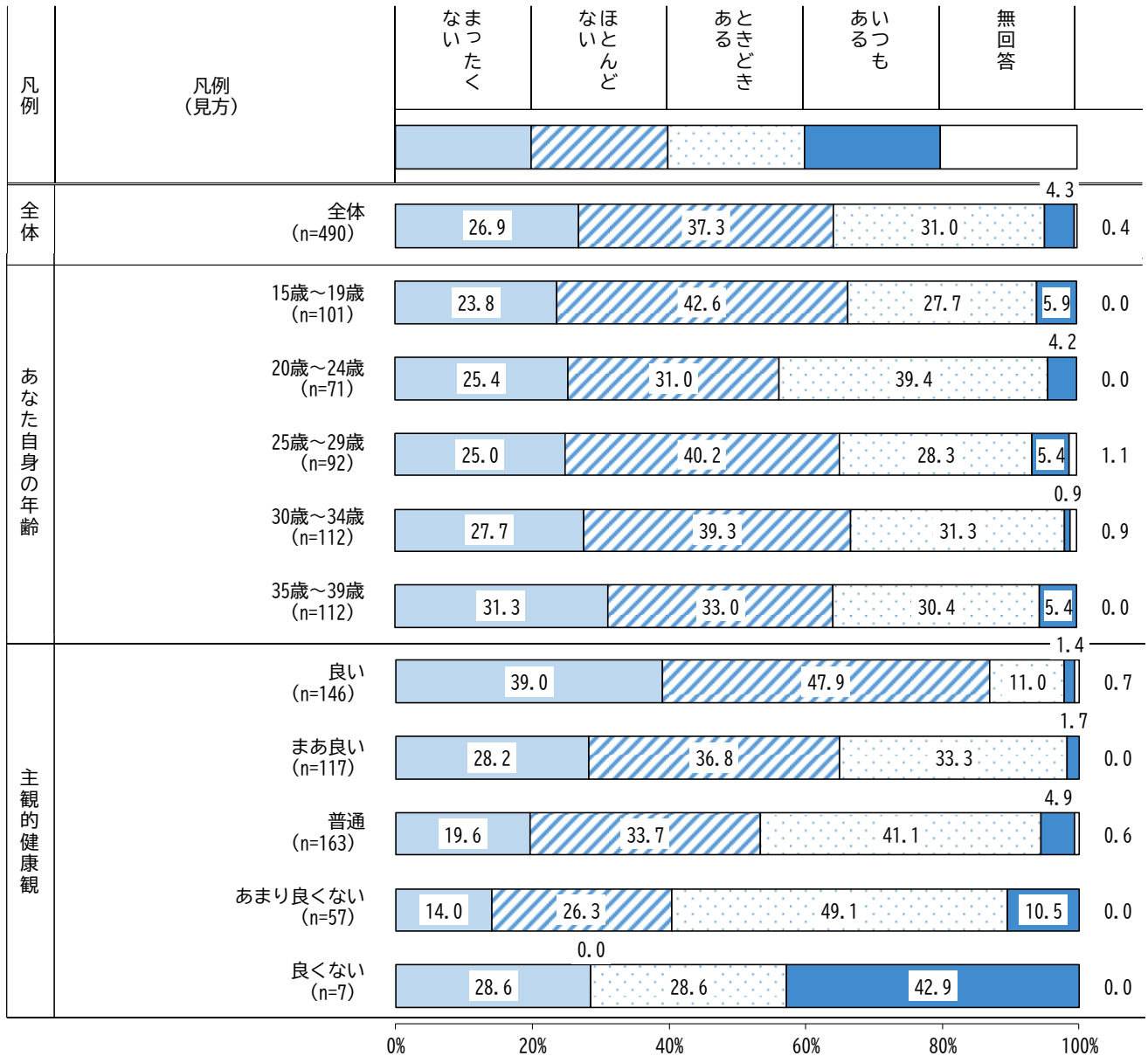
【家族以外の人との会話】



問16 あなたはどの程度、孤独だと感じることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 孤独感について、「まったくない」「ほとんどない」をあわせた“感じない人”は 64.2%となっており、「ときどきある」「いつもある」をあわせた“感じる人”は 35.3%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ “感じる人”は 20 歳～24 歳が 43.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【主観的健康観】**
 ○ 健康状態が良いほど“感じない人”が多くなる傾向がみられます。

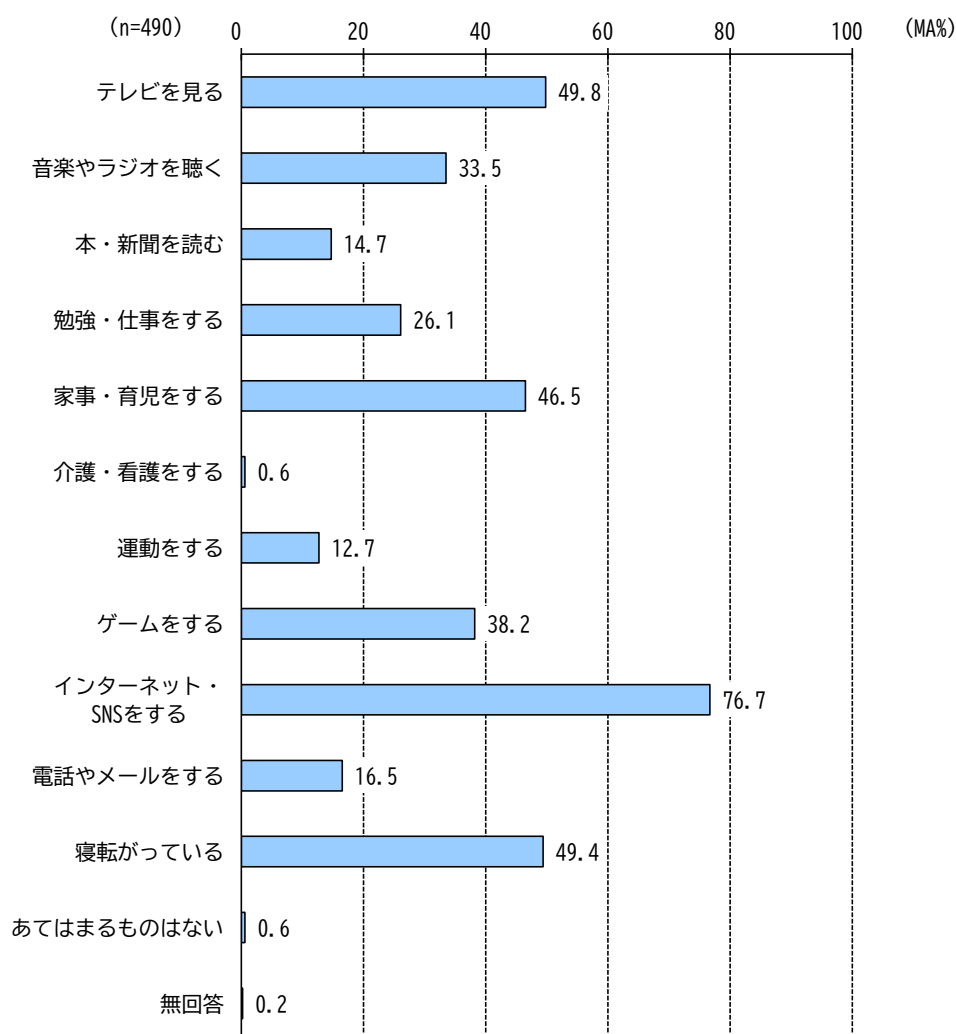
【孤独感】



問17 あなたが普段自宅（暮らしている場所）にいるときによくしていることは何ですか。
 （あてはまるものすべてに○）

- 【全体】**
 ○ 自宅での過ごし方について、「インターネット・SNS をする」が 76.7%で最も多く、次いで「テレビを見る」が 49.8%、「寝転がっている」が 49.4%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「家事・育児をする」は女性が 55.5%と多くなっている一方、男性が 32.5%と少なくなっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 年齢が低いほど「ゲームをする」「インターネット・SNS をする」が多くなる傾向がみられます。

【自宅での過ごし方】



単位：％

		母数 (n)	自宅での過ごし方						運動をする
			テレビを見る	音楽やラジオを聴く	本・新聞を読む	勉強・仕事をする	家事・育児をする	介護・看護をする	
全体 (n=490)		490	49.8	33.5	14.7	26.1	46.5	0.6	12.7
性別	男性 (n=200)	200	47.0	28.0	15.5	30.0	▼ 32.5	-	21.0
	女性 (n=281)	281	50.9	37.7	13.9	23.1	55.5	1.1	6.8
	その他 (n=8)	8	△ 87.5	25.0	△ 25.0	25.0	△ 75.0	-	12.5
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	43.6	△ 49.5	17.8	△ 54.5	▼ 8.9	-	18.8
	20歳～24歳 (n=71)	71	▼ 35.2	△ 54.9	14.1	29.6	▼ 25.4	1.4	16.9
	25歳～29歳 (n=92)	92	52.2	34.8	16.3	17.4	41.3	-	5.4
	30歳～34歳 (n=112)	112	52.7	▼ 17.9	12.5	▼ 12.5	△ 62.5	0.9	11.6
	35歳～39歳 (n=112)	112	△ 59.8	▼ 19.6	13.4	19.6	△ 82.1	0.9	11.6

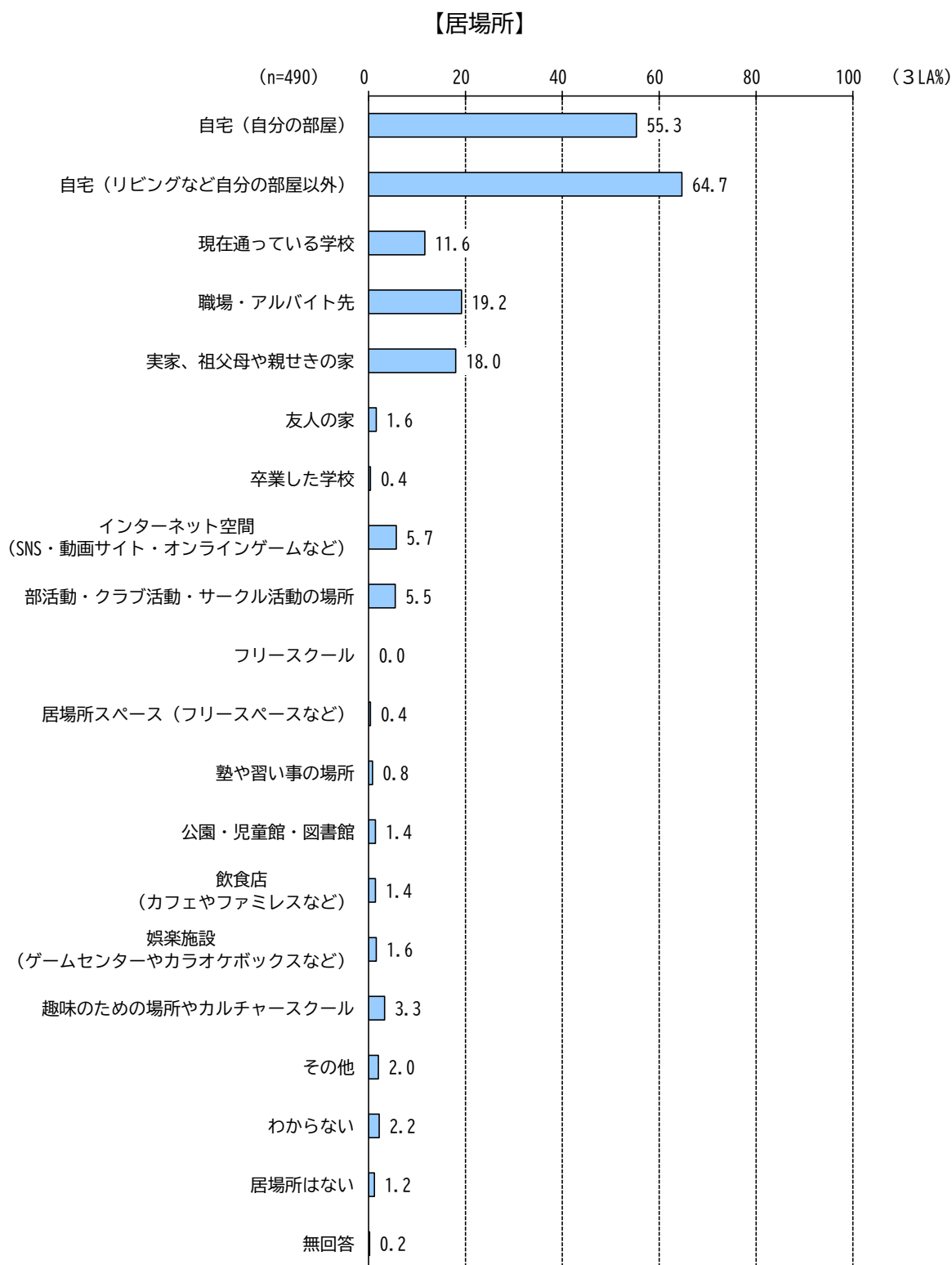
単位：％

		母数 (n)	自宅での過ごし方					無回答
			ゲームをする	インターネット・SNSをする	電話やメールをする	寝転がっている	あてはまるものはない	
全体 (n=490)		490	38.2	76.7	16.5	49.4	0.6	0.2
性別	男性 (n=200)	200	△ 54.5	78.0	13.5	48.5	1.5	0.5
	女性 (n=281)	281	▼ 25.6	75.8	18.5	49.8	-	-
	その他 (n=8)	8	△ 75.0	75.0	25.0	△ 62.5	-	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	△ 61.4	△ 88.1	△ 28.7	△ 63.4	-	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	△ 54.9	80.3	21.1	△ 67.6	-	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	31.5	77.2	13.0	46.7	1.1	-
	30歳～34歳 (n=112)	112	28.6	71.4	10.7	44.6	0.9	0.9
	35歳～39歳 (n=112)	112	▼ 22.3	69.6	11.6	▼ 32.1	0.9	-

(6) 居場所について

問18 あなたにとって「居場所」はどこですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】**
 ○ 居場所について、「自宅（リビングなど自分の部屋以外）」が 64.7%で最も多く、次いで「自宅（自分の部屋）」が 55.3%、「職場・アルバイト先」が 19.2%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 15 歳～24 歳は「自宅（自分の部屋）」が最も多くなっている一方、25 歳～39 歳は「自宅（リビングなど自分の部屋以外）」が最も多くなっています。
- 【家族構成】**
 ○ 核家族世帯は「自宅（リビングなど自分の部屋以外）」が最も多くなっている一方、それ以外の世帯は「自宅（自分の部屋）」が最も多くなっています。



単位：％

	母数 (n)	居場所							
		自宅 (自分の部屋)	自宅 (リビングなど 自分の部屋以外)	現在通 っている学校	職 場・ アル バイト先	実 家、 祖父 母や 親せ きの家	友 人の 家	卒 業し た学 校	
全体 (n=490)	490	55.3	64.7	11.6	19.2	18.0	1.6	0.4	
あ の な た 自 身 年 齢	15歳～19歳 (n=101)	101	△ 75.2	63.4	△ 42.6	▼ 5.9	10.9	-	2.0
	20歳～24歳 (n=71)	71	△ 76.1	▼ 43.7	16.9	16.9	11.3	4.2	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	62.0	63.0	2.2	21.7	22.8	4.3	-
	30歳～34歳 (n=112)	112	▼ 42.0	71.4	-	21.4	22.3	-	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	▼ 32.1	74.1	-	28.6	19.6	0.9	-
家 族 構 成	単身世帯 (n=27)	27	△ 92.6	▼ 11.1	7.4	△ 33.3	△ 33.3	-	-
	核家族世帯 (n=422)	422	50.9	70.1	11.4	17.8	17.8	1.7	0.5
	三世代世帯 (n=27)	27	△ 81.5	▼ 51.9	△ 22.2	△ 29.6	▼ 7.4	-	-
	その他世帯 (n=14)	14	64.3	▼ 28.6	7.1	14.3	14.3	7.1	-

単位：％

	母数 (n)	居場所							
		オン ライ ンゲ ーム など	イン ター ネッ ト空 間サ イト など	サ ー ク ル 活 動の 場 所	フ リ ー ス ク ー ル	居 場 所 ス ペ ー ス な ど	塾 や 習 い 事 の 場 所	公 園・ 児 童 館・ 図 書 館	飲 食 店 (カ フェ エ や フ ァ ミ レ ス な ど)
全体 (n=490)	490	5.7	5.5	-	0.4	0.8	1.4	1.4	
あ の な た 自 身 年 齢	15歳～19歳 (n=101)	101	7.9	△ 16.8	-	1.0	3.0	1.0	1.0
	20歳～24歳 (n=71)	71	4.2	7.0	-	-	-	2.8	1.4
	25歳～29歳 (n=92)	92	6.5	1.1	-	1.1	-	-	3.3
	30歳～34歳 (n=112)	112	6.3	0.9	-	-	-	1.8	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	3.6	2.7	-	-	0.9	1.8	1.8
家 族 構 成	単身世帯 (n=27)	27	7.4	7.4	-	-	-	-	-
	核家族世帯 (n=422)	422	5.7	5.2	-	0.5	0.9	1.4	1.4
	三世代世帯 (n=27)	27	7.4	11.1	-	-	-	-	-
	その他世帯 (n=14)	14	-	-	-	-	-	7.1	7.1

単位：％

	母数 (n)	居場所						
		カ ラ オ ケ ム ボ ッ ク ス タ ー な ど	娯 楽 施 設	カ ル チ ヤ ー ス ク ー ル な ど	そ の 他	わ か ら な い	居 場 所 は な い	無 回 答
全体 (n=490)	490	1.6	3.3	2.0	2.2	1.2	0.2	
あ の な た 自 身 年 齢	15歳～19歳 (n=101)	101	-	-	1.0	2.0	-	1.0
	20歳～24歳 (n=71)	71	1.4	2.8	4.2	4.2	1.4	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	3.3	4.3	3.3	1.1	2.2	-
	30歳～34歳 (n=112)	112	0.9	6.3	1.8	3.6	0.9	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	2.7	2.7	0.9	0.9	1.8	-
家 族 構 成	単身世帯 (n=27)	27	-	-	3.7	-	-	-
	核家族世帯 (n=422)	422	1.4	3.8	1.4	2.1	1.4	0.2
	三世代世帯 (n=27)	27	-	-	3.7	3.7	-	-
	その他世帯 (n=14)	14	△ 14.3	-	△ 14.3	7.1	-	-

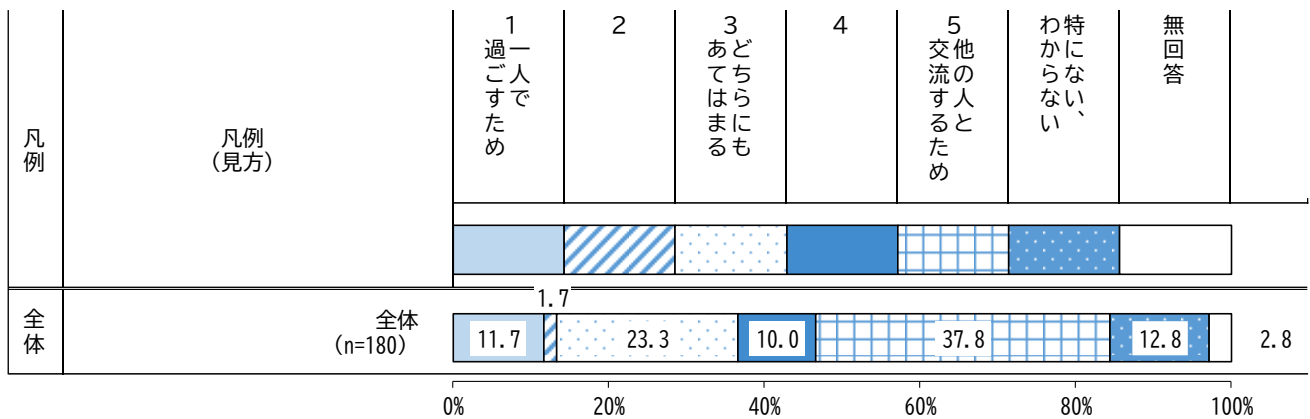
問18-1 問18で1つでも「5. 実家、祖父母や親せきの家」～「17. その他」と答えた方にお聞きします。

その「居場所」を選んだ理由としては、どちらに近いですか。(あてはまる数字それぞれ1つに○)

(1) 人の部分

- 【全体】**
- 人の部分で居場所を選んだ理由について、「他の人と交流するため」に最も近い「5」が37.8%で最も多く、次いで「一人で過ごすため」と「他の人と交流するため」のどちらにもあてはまる「3」が23.3%となっています。
 - 「他の人と交流するため」寄りの回答が47.8%で、「一人で過ごすため」寄りの回答の13.4%より多くなっています。

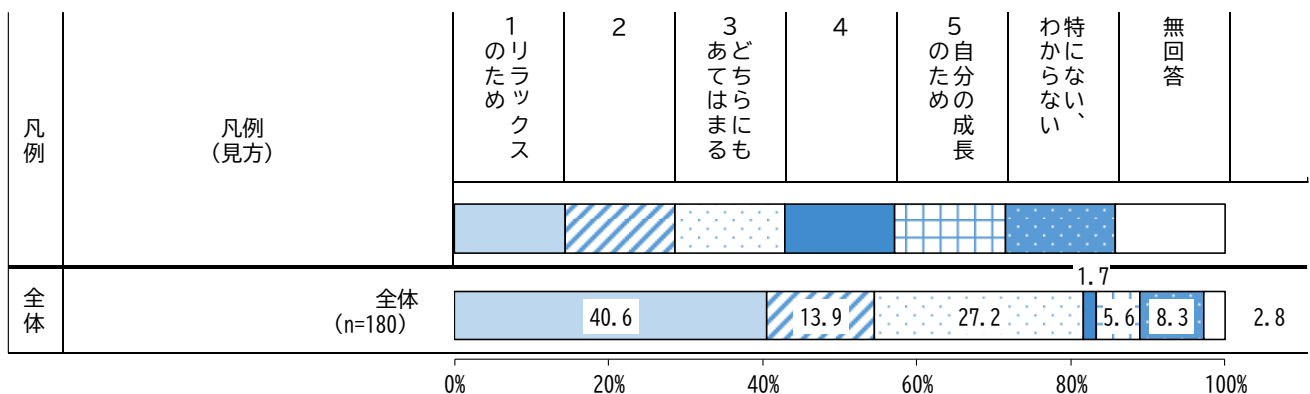
【人の部分で居場所を選んだ理由】



問18-1 (2) 目的の部分

- 【全体】**
- 目的の部分で居場所を選んだ理由について、「リラックスのため」に最も近い「1」が40.6%で最も多く、次いで「リラックスのため」と「自分の成長のため」のどちらにもあてはまる「3」が27.2%となっています。
 - 「リラックスのため」寄りの回答が54.5%で、「自分の成長のため」寄りの回答の7.3%より多くなっています。

【目的の部分で居場所を選んだ理由】

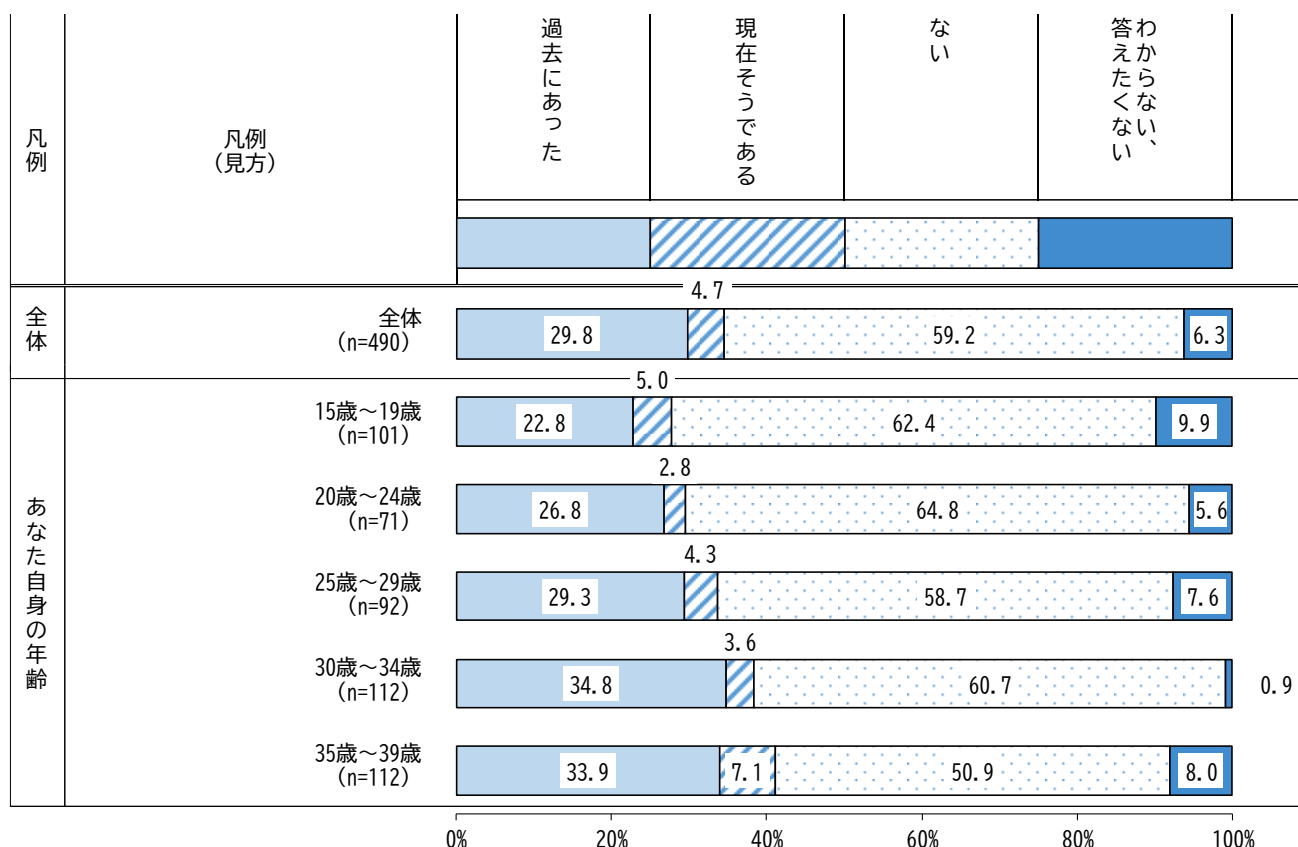


(7) 悩みや相談先について

問19 あなたが今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったことがありますか。または、現在ありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 社会生活・日常生活での困難経験について、「ない」が59.2%で最も多く、次いで「過去にあった」が29.8%、「わからない、答えたくない」が6.3%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 「現在そうである」はすべての年齢で回答があり、特に35歳～39歳は7.1%と他の区分に比べてやや多くなっています。

【社会生活・日常生活での困難経験】

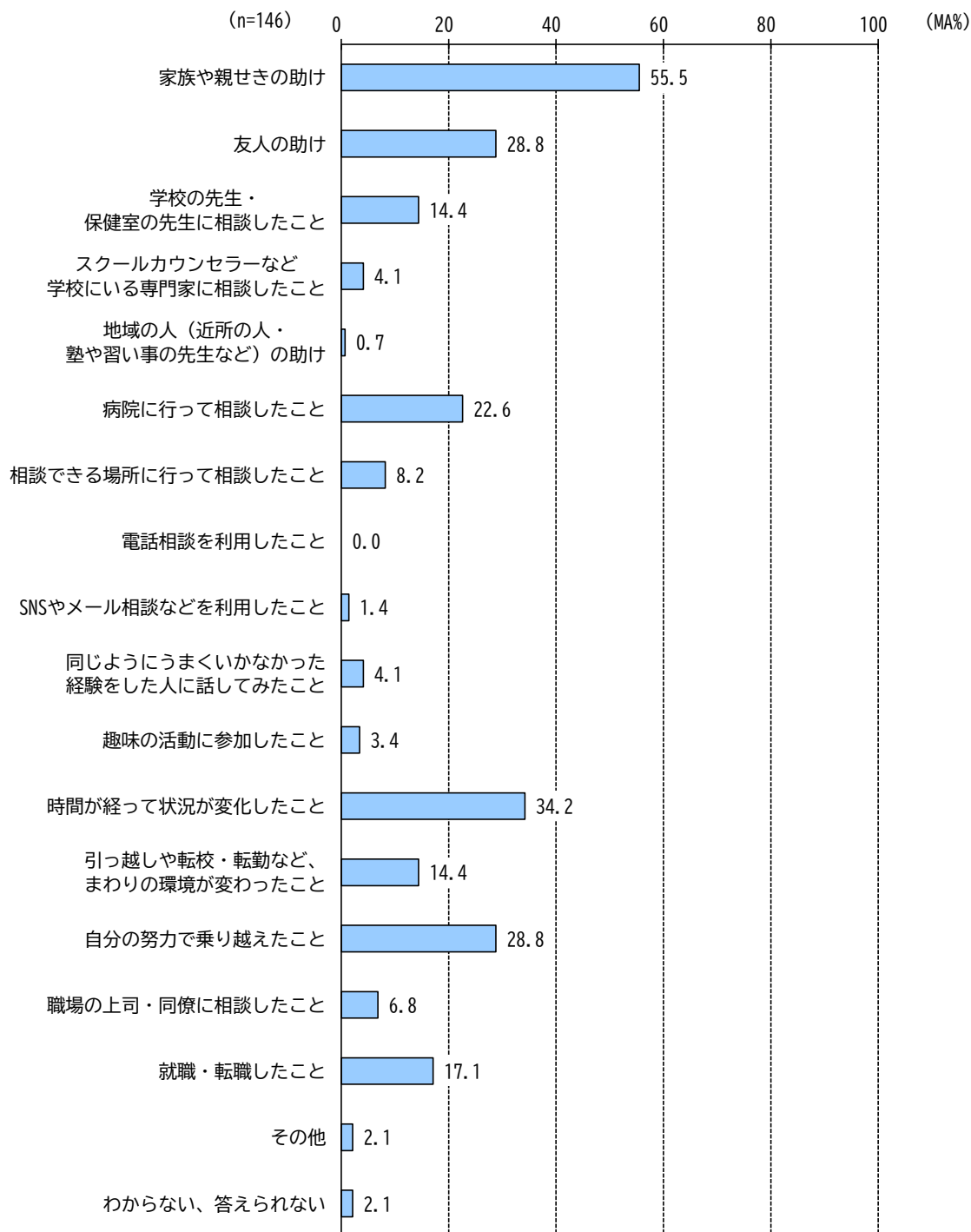


問19-1 問19で「1. 過去にあった」と答えた方にお聞きします。

状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

【全体】
 ○ 改善のきっかけや役立ったことについて、「家族や親せきの助け」が55.5%で最も多く、次いで「時間が経って状況が変化したこと」が34.2%、「友人の助け」「自分の努力で乗り越えたこと」が28.8%となっています。

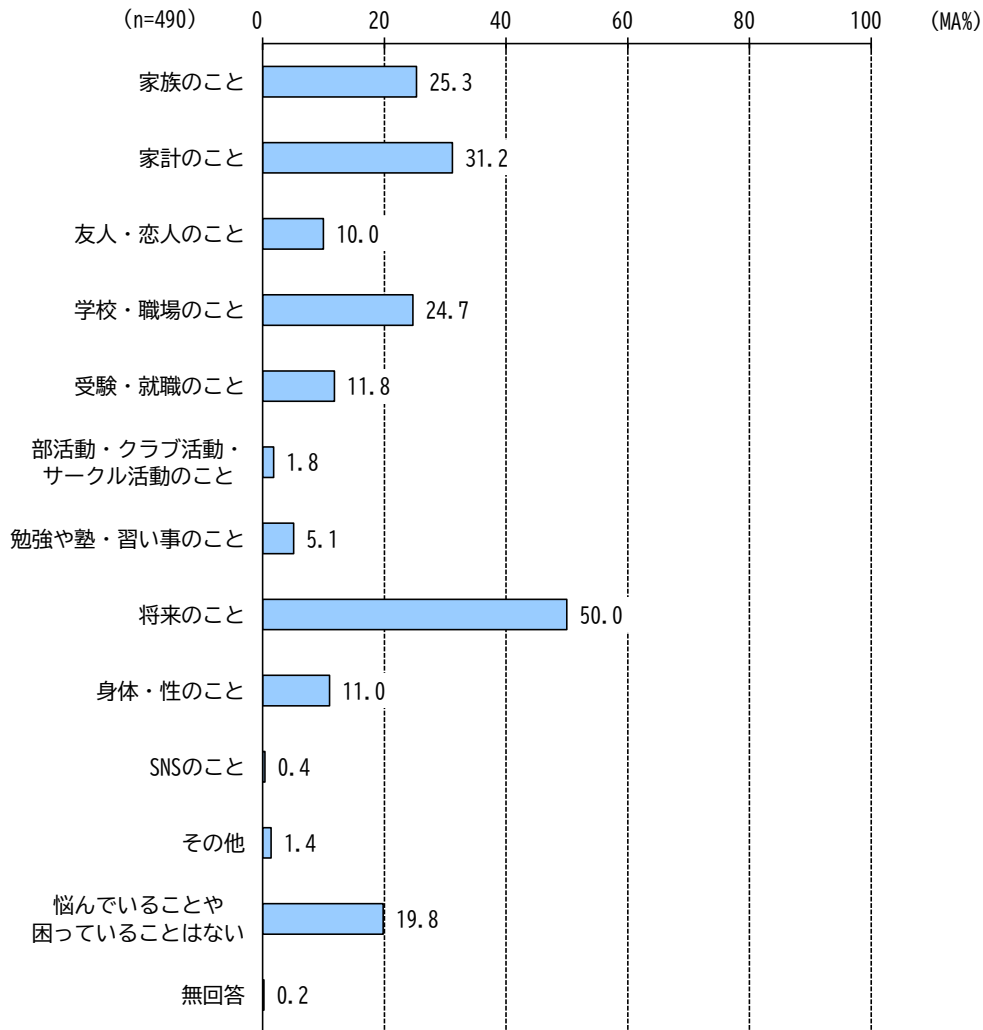
【改善のきっかけや役立ったこと】



問20 あなたは、今、自分自身について悩んでいることや困っていることはありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 現在の悩み・困り事について、「将来のこと」が50.0%で最も多く、次いで「家計のこと」が31.2%、「家族のこと」が25.3%となっています。
- 【性別】**
 ○ 大きな差はみられません。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ すべての年齢で「将来のこと」が最も多く、次いで15歳～19歳は「受験・就職のこと」、20歳～24歳は「学校・職場のこと」、それ以外の年齢は「家計のこと」となっています。

【現在の悩み・困り事】



単位：%

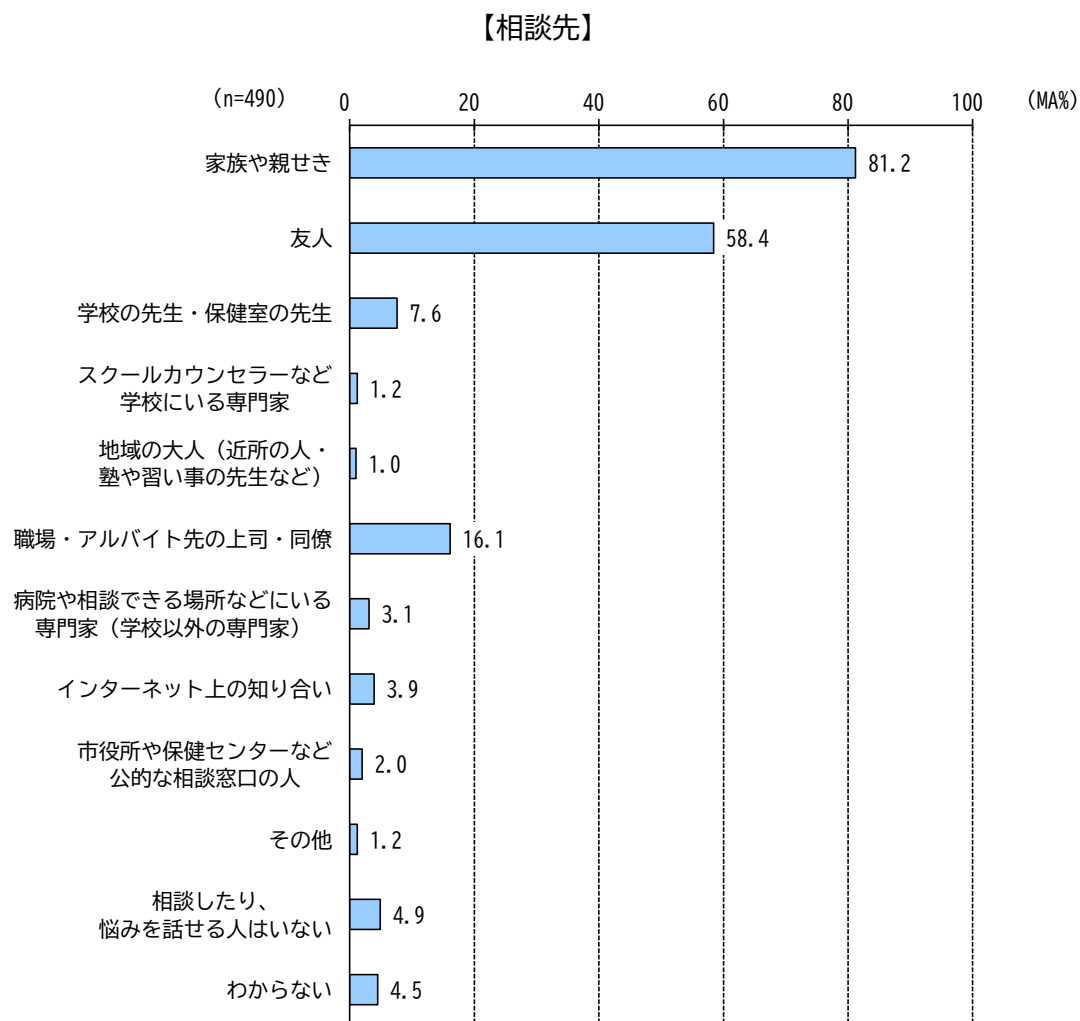
	母数 (n)	現在の悩み・困り事							
		家族のこと	家計のこと	友人・恋人のこと	学校・職場のこと	受験・就職のこと	サークル活動・クラブ活動のこと	勉強や塾・習い事のこと	
全体 (n=490)	490	25.3	31.2	10.0	24.7	11.8	1.8	5.1	
性別	男 (n=200)	200	19.0	26.0	11.0	25.0	15.0	1.5	6.5
	女 (n=281)	281	29.5	34.2	9.3	23.5	9.3	2.1	4.3
	その他 (n=8)	8	△ 37.5	△ 62.5	12.5	△ 62.5	△ 25.0	-	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	▼ 11.9	▼ 5.9	19.8	16.8	△ 38.6	8.9	△ 17.8
	20歳～24歳 (n=71)	71	19.7	▼ 21.1	12.7	22.5	16.9	-	1.4
	25歳～29歳 (n=92)	92	17.4	△ 41.3	10.9	22.8	5.4	-	1.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	33.0	39.3	5.4	27.7	-	-	0.9
	35歳～39歳 (n=112)	112	△ 38.4	△ 44.6	3.6	31.3	▼ 1.8	-	3.6

単位：%

	母数 (n)	現在の悩み・困り事						
		将来のこと	身体・性のこと	SNSのこと	その他	悩んでいることとはやない	無回答	
全体 (n=490)	490	50.0	11.0	0.4	1.4	19.8	0.2	
性別	男 (n=200)	200	48.5	8.5	-	1.5	22.0	-
	女 (n=281)	281	50.5	12.5	0.4	1.4	18.1	0.4
	その他 (n=8)	8	△ 75.0	△ 25.0	△ 12.5	-	12.5	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	53.5	8.9	-	-	20.8	1.0
	20歳～24歳 (n=71)	71	40.8	7.0	-	2.8	22.5	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	58.7	9.8	1.1	1.1	15.2	-
	30歳～34歳 (n=112)	112	40.2	10.7	0.9	1.8	23.2	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	54.5	17.0	-	1.8	17.9	-

問21 あなたが、困ったときに相談したり、悩みを話せる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 相談先について、「家族や親せき」が 81.2%で最も多く、次いで「友人」が 58.4%、「職場・アルバイト先の上司・同僚」が 16.1%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 年齢が高いほど「友人」が少なくなる傾向がみられます。
- 【生活状況】**
 ○ 生活状況が苦しいほど「友人」が減り、「相談したり、悩みを話せる人はいない」が多くなる傾向がみられます。



単位：%

	母数 (n)	相談先						
		家族や親せき	友人	学校の先生・保健室の先生	スクールカウンセラーなど 学校にいる専門家	地域の大人・塾や習い事の先生など (近所の大人)	職場・アルバイト先の上司・同僚	
全体 (n=490)	490	81.2	58.4	7.6	1.2	1.0	16.1	
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	76.2	△ 75.2	△ 26.7	3.0	2.0	▼ 3.0
	20歳～24歳 (n=71)	71	77.5	66.2	9.9	-	1.4	19.7
	25歳～29歳 (n=92)	92	88.0	59.8	1.1	-	-	14.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	83.9	51.8	-	-	1.8	24.1
	35歳～39歳 (n=112)	112	79.5	▼ 43.8	1.8	2.7	-	19.6
生活状況	ゆとりがある (n=71)	71	81.7	△ 69.0	△ 18.3	2.8	4.2	15.5
	ややゆとりがある (n=83)	83	86.7	67.5	8.4	-	-	24.1
	普通 (n=218)	218	82.6	57.8	6.4	0.5	0.5	15.6
	やや苦しい (n=78)	78	82.1	51.3	1.3	2.6	1.3	12.8
	苦しい (n=39)	39	▼ 61.5	▼ 38.5	5.1	2.6	-	10.3

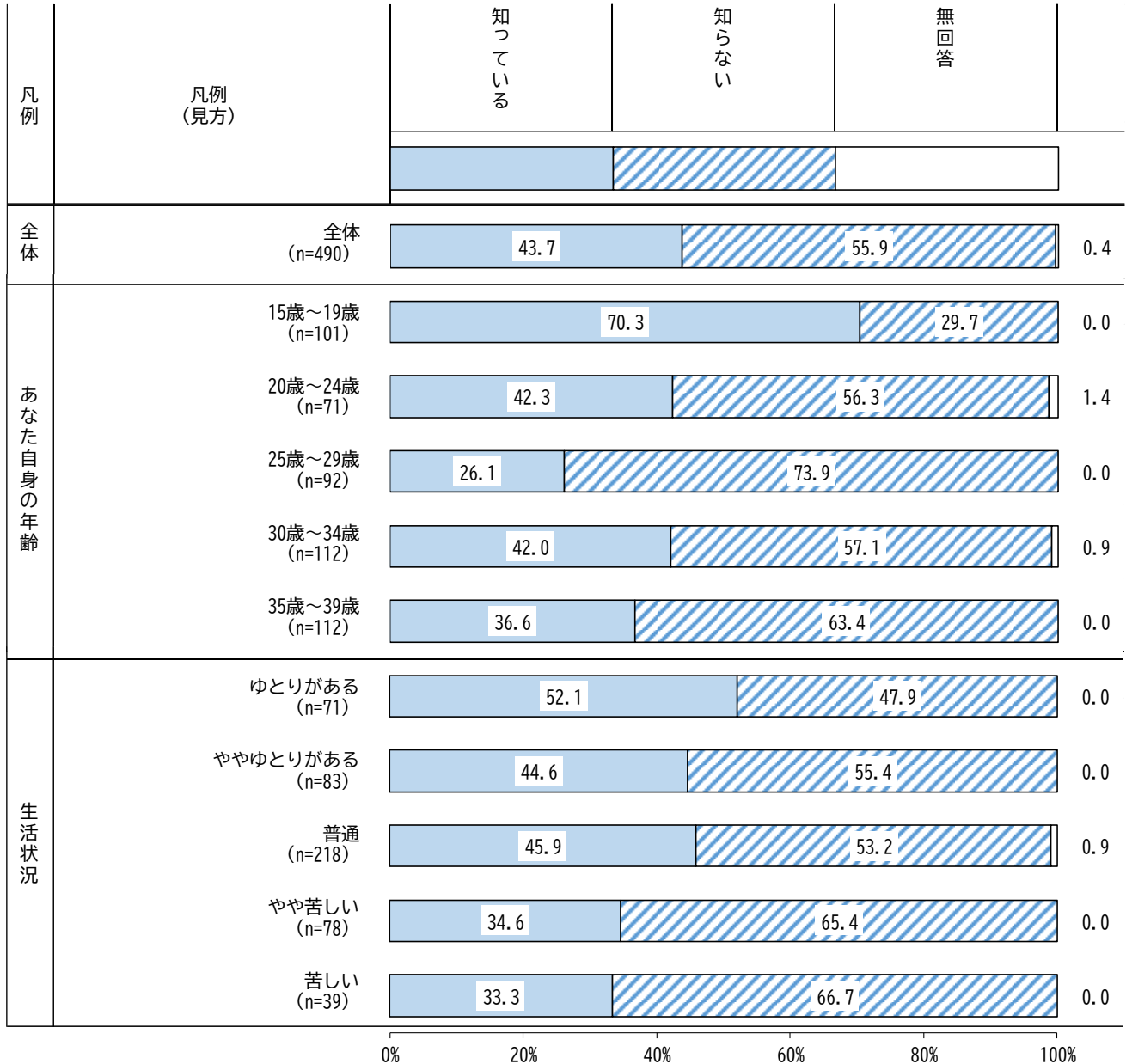
単位：%

	母数 (n)	相談先						
		専門病院や相談できる場所など にある (学校以外の専門家)	インターネット上の知り合い	公的 市役所や保健センターなど な相談窓口の人	その他	相談したり、悩みを話せる人はいない	わからない	
全体 (n=490)	490	3.1	3.9	2.0	1.2	4.9	4.5	
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	3.0	7.9	-	1.0	4.0	5.9
	20歳～24歳 (n=71)	71	2.8	5.6	1.4	1.4	2.8	7.0
	25歳～29歳 (n=92)	92	3.3	-	1.1	2.2	5.4	-
	30歳～34歳 (n=112)	112	2.7	1.8	3.6	-	6.3	2.7
	35歳～39歳 (n=112)	112	3.6	4.5	3.6	1.8	5.4	7.1
生活状況	ゆとりがある (n=71)	71	2.8	7.0	-	1.4	1.4	4.2
	ややゆとりがある (n=83)	83	3.6	4.8	2.4	1.2	1.2	3.6
	普通 (n=218)	218	1.4	1.8	1.8	0.5	5.0	4.1
	やや苦しい (n=78)	78	5.1	6.4	3.8	2.6	6.4	3.8
	苦しい (n=39)	39	7.7	2.6	2.6	2.6	12.8	10.3

問22 子ども・若者を対象とした相談窓口があることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
 ○ 相談窓口の認知度について、「知っている」が43.7%、「知らない」が55.9%となっています。
- 【あなた自身の年齢】
 ○ 「知っている」は15歳～19歳が70.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「知らない」は25～29歳が73.9%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【生活状況】
 ○ 「知らない」はやや苦しいが65.4%、苦しいが66.7%と他の区分に比べて多くなっています。

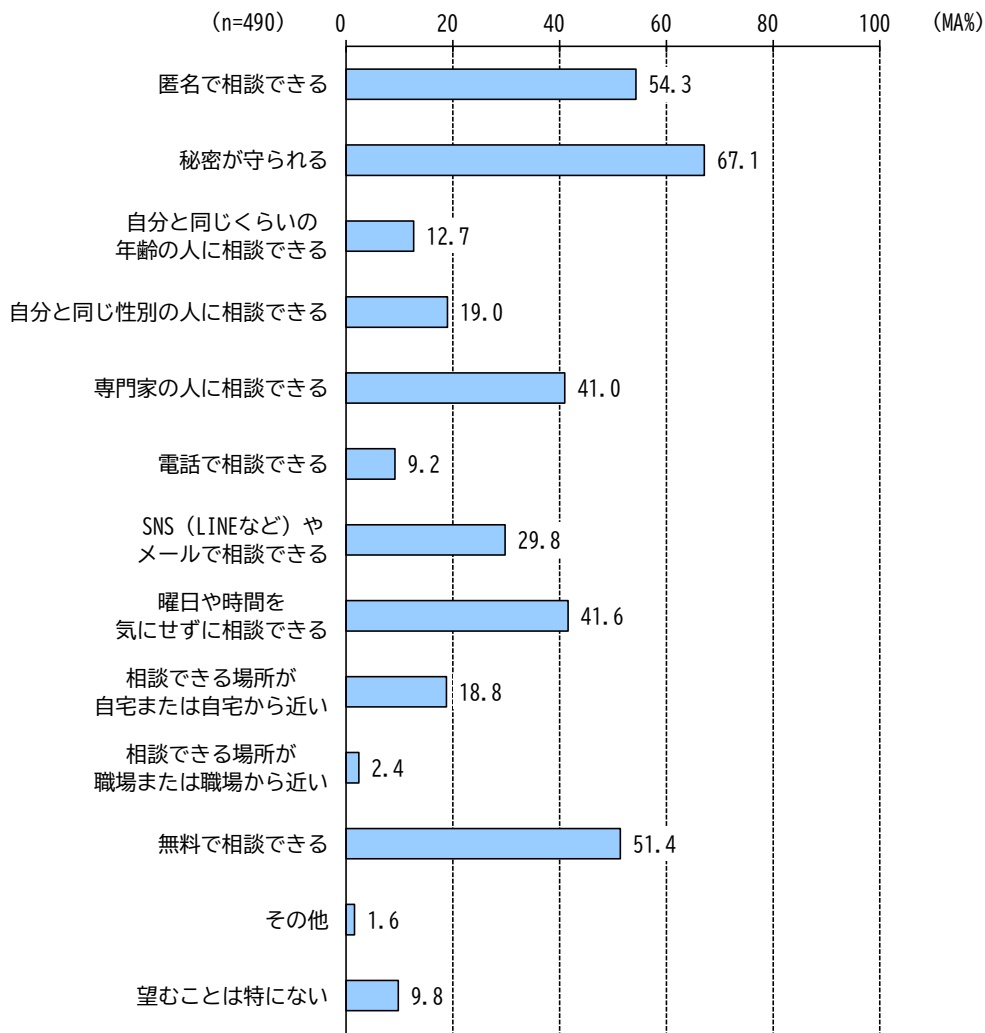
【相談窓口の認知度】



問23 あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 相談先に望むことについて、「秘密が守られる」が67.1%で最も多く、次いで「匿名で相談できる」が54.3%、「無料で相談できる」が51.4%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「自分と同じ性別の人に相談できる」は女性が28.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 「匿名で相談できる」は15歳～19歳が64.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 年齢が低いほど「SNS（LINEなど）やメールで相談できる」が多くなる傾向がみられます。

【相談先に望むこと】



単位：％

		母数 (n)	相談先に望むこと						
			匿名で相談できる	秘密が守られる	自分と同じくらいの年齢の人に相談できる	自分と同じ性別の人に相談できる	専門家の人に相談できる	電話で相談できる	SNS（LINEなど）やメールで相談できる
全体 (n=490)		490	54.3	67.1	12.7	19.0	41.0	9.2	29.8
性別	男 (n=200)	200	50.5	66.0	15.0	▼ 6.0	33.0	10.5	21.5
	女 (n=281)	281	56.9	68.7	11.4	28.5	47.0	8.2	35.6
	その他 (n=8)	8	62.5	▼ 50.0	-	12.5	37.5	12.5	25.0
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	△ 64.4	△ 77.2	20.8	22.8	▼ 30.7	10.9	△ 40.6
	20歳～24歳 (n=71)	71	52.1	63.4	11.3	19.7	36.6	2.8	33.8
	25歳～29歳 (n=92)	92	50.0	67.4	10.9	20.7	38.0	9.8	27.2
	30歳～34歳 (n=112)	112	51.8	67.9	11.6	17.0	△ 52.7	12.5	25.9
	35歳～39歳 (n=112)	112	52.7	60.7	8.9	15.2	43.8	8.0	23.2

単位：％

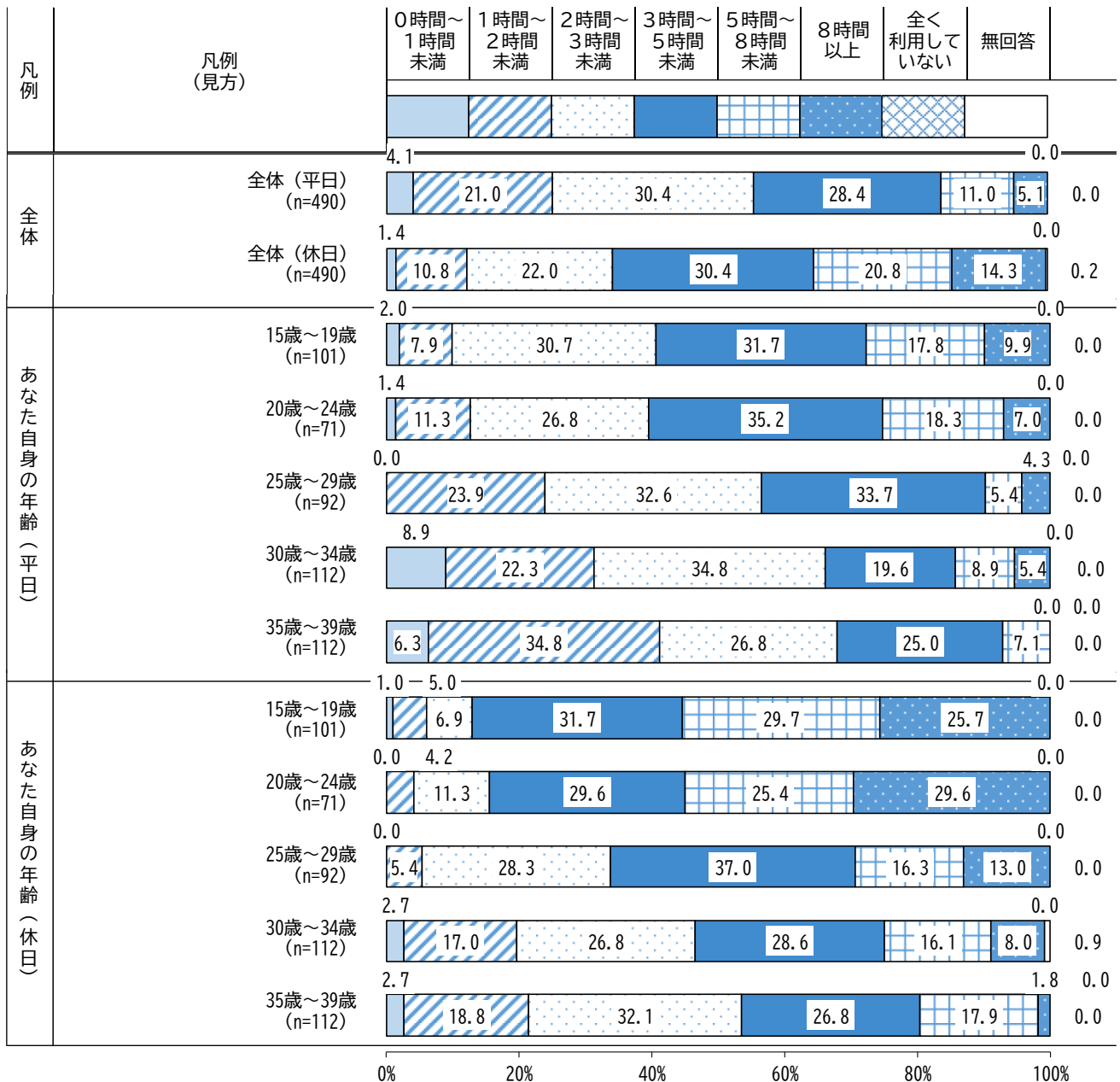
		母数 (n)	相談先に望むこと					
			曜日や時間を気にせずに相談できる	自宅から近い場所が自宅または	職場から近い場所が職場または	無料で相談できる	その他	望むことは特にな
全体 (n=490)		490	41.6	18.8	2.4	51.4	1.6	9.8
性別	男 (n=200)	200	36.5	13.5	4.0	43.0	1.5	12.0
	女 (n=281)	281	45.6	22.8	1.4	58.0	1.8	8.2
	その他 (n=8)	8	▼ 25.0	12.5	-	▼ 37.5	-	12.5
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	43.6	21.8	5.9	54.5	2.0	7.9
	20歳～24歳 (n=71)	71	△ 52.1	14.1	2.8	57.7	1.4	11.3
	25歳～29歳 (n=92)	92	48.9	25.0	-	52.2	2.2	6.5
	30歳～34歳 (n=112)	112	39.3	15.2	1.8	49.1	1.8	6.3
	35歳～39歳 (n=112)	112	▼ 29.5	17.9	1.8	46.4	0.9	16.1

(8) インターネットの利用について

問24 あなたは、スマートフォンやパソコンなどを使って、1日に大体何時間くらいインターネット（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）を利用していますか。（あてはまるものそれぞれ1つに○）

【全体】
 ○ インターネットの利用時間について、平日は「2時間～3時間未満」が30.4%で最も多くなっている一方、休日は「3時間～5時間未満」が30.4%で最も多くなっています。
【あなた自身の年齢】
 ○ 平日、休日ともに年齢が低いほど利用時間が多くなる傾向がみられます。

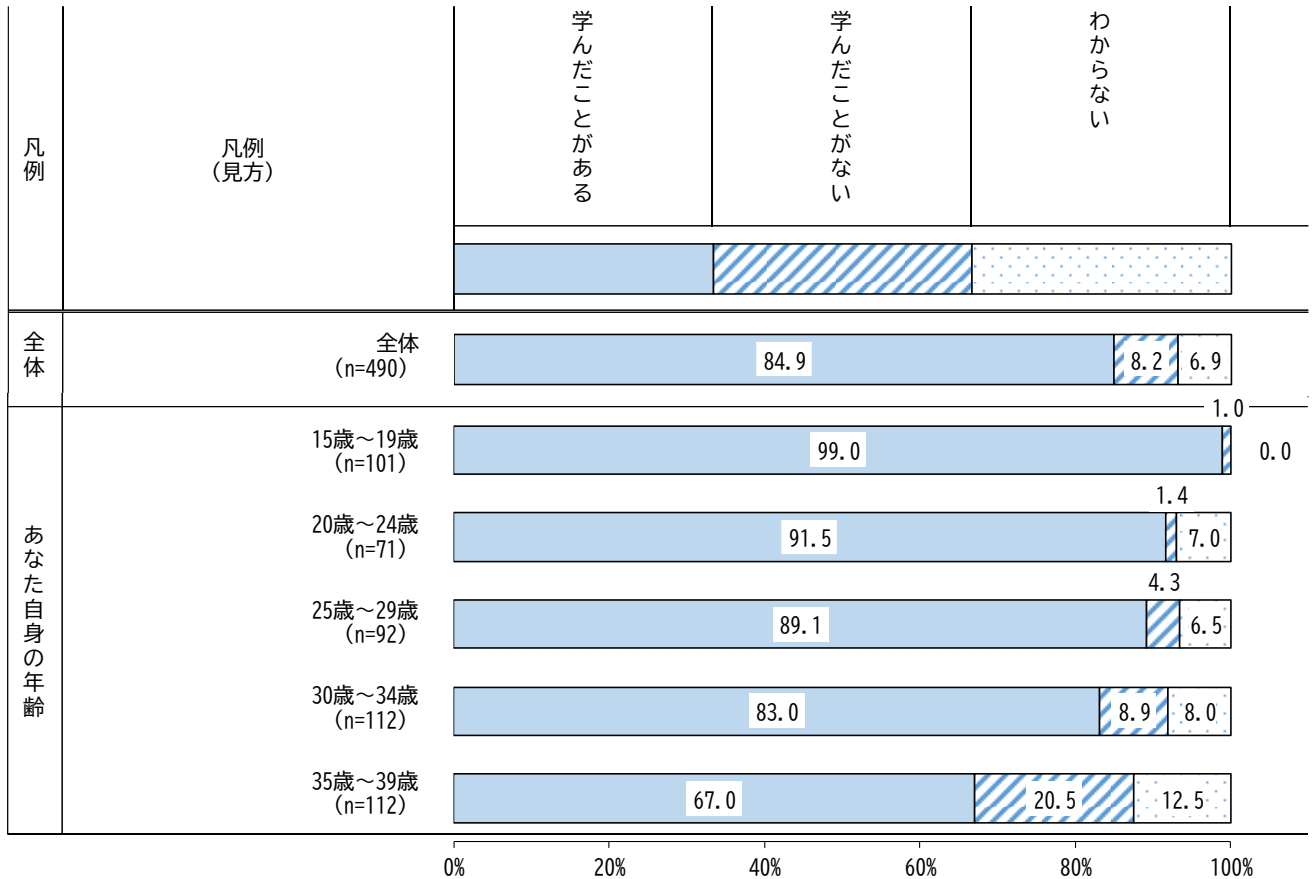
【インターネットの利用時間】



問25 あなたは、インターネットの危険性について、これまで学校や家庭、職場で学んだことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
 ○ インターネットの危険性の学習経験について、「学んだことがある」が 84.9%で最も多くなっています。
 【あなた自身の年齢】
 ○ 年齢が低いほど「学んだことがある」が多くなる傾向がみられます。

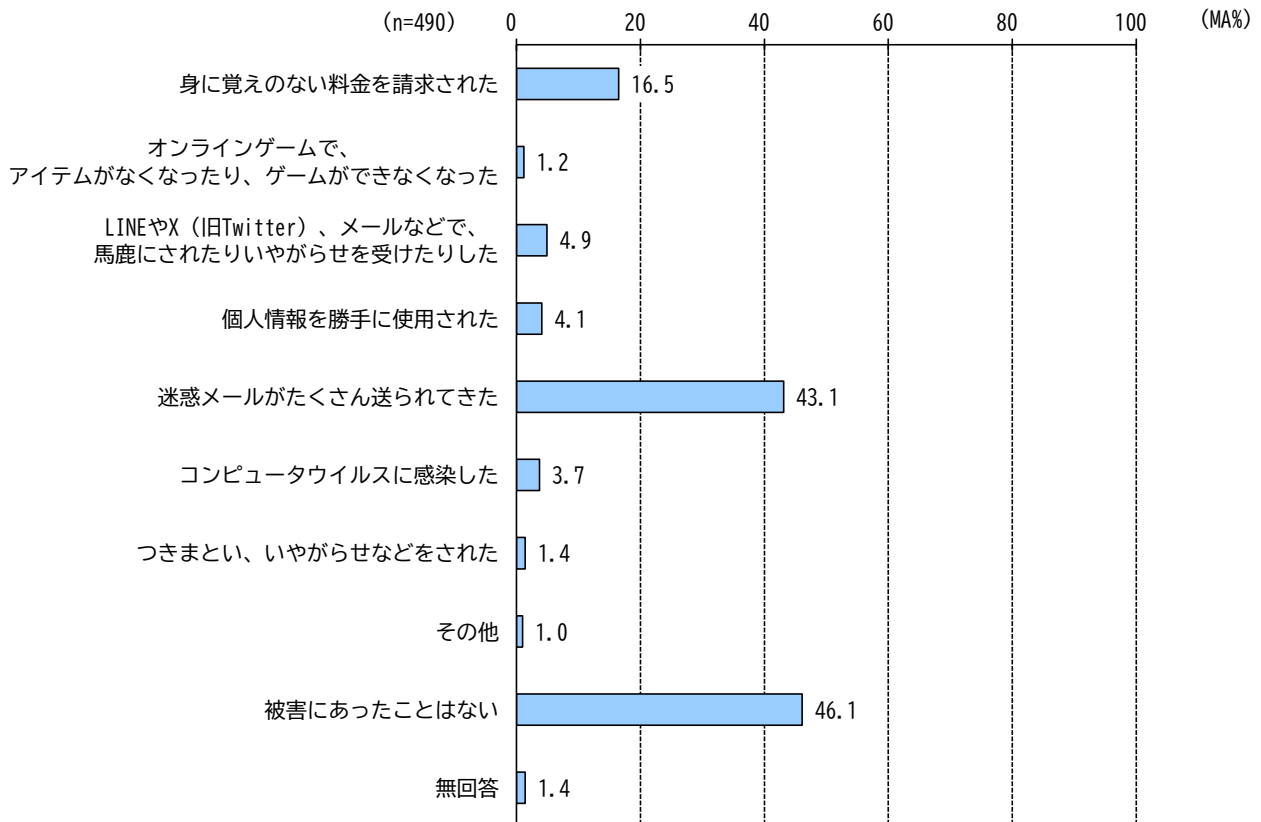
【インターネットの危険性の学習経験】



問26 あなたは、インターネットで、次のようなトラブルにあったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- インターネットでのトラブル経験について、「被害にあったことはない」が46.1%で最も多く、次いで「迷惑メールがたくさん送られてきた」が43.1%、「身に覚えのない料金を請求された」が16.5%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
- 15歳～24歳は「被害にあったことはない」が最も多くなっている一方、25～39歳は「迷惑メールがたくさん送られてきた」が最も多くなっています。

【インターネットでのトラブル経験】



単位：%

		母数 (n)	インターネットでのトラブル経験				
			身に覚えのない料金を請求された	オンラインゲームで、アイテムができなくなったり、ゲームができなくなったり	オンラインゲームで、いやがらせを受けたりした	LINEやX(旧Twitter)、メールなどで、馬鹿にされたり	個人情報を勝手に使用された
全体 (n=490)		490	16.5	1.2	4.9	4.1	43.1
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	▼ 3.0	2.0	6.9	1.0	▼ 17.8
	20歳～24歳 (n=71)	71	15.5	-	4.2	2.8	39.4
	25歳～29歳 (n=92)	92	17.4	2.2	7.6	2.2	45.7
	30歳～34歳 (n=112)	112	24.1	0.9	4.5	8.9	△ 56.3
	35歳～39歳 (n=112)	112	21.4	0.9	1.8	4.5	52.7

単位：%

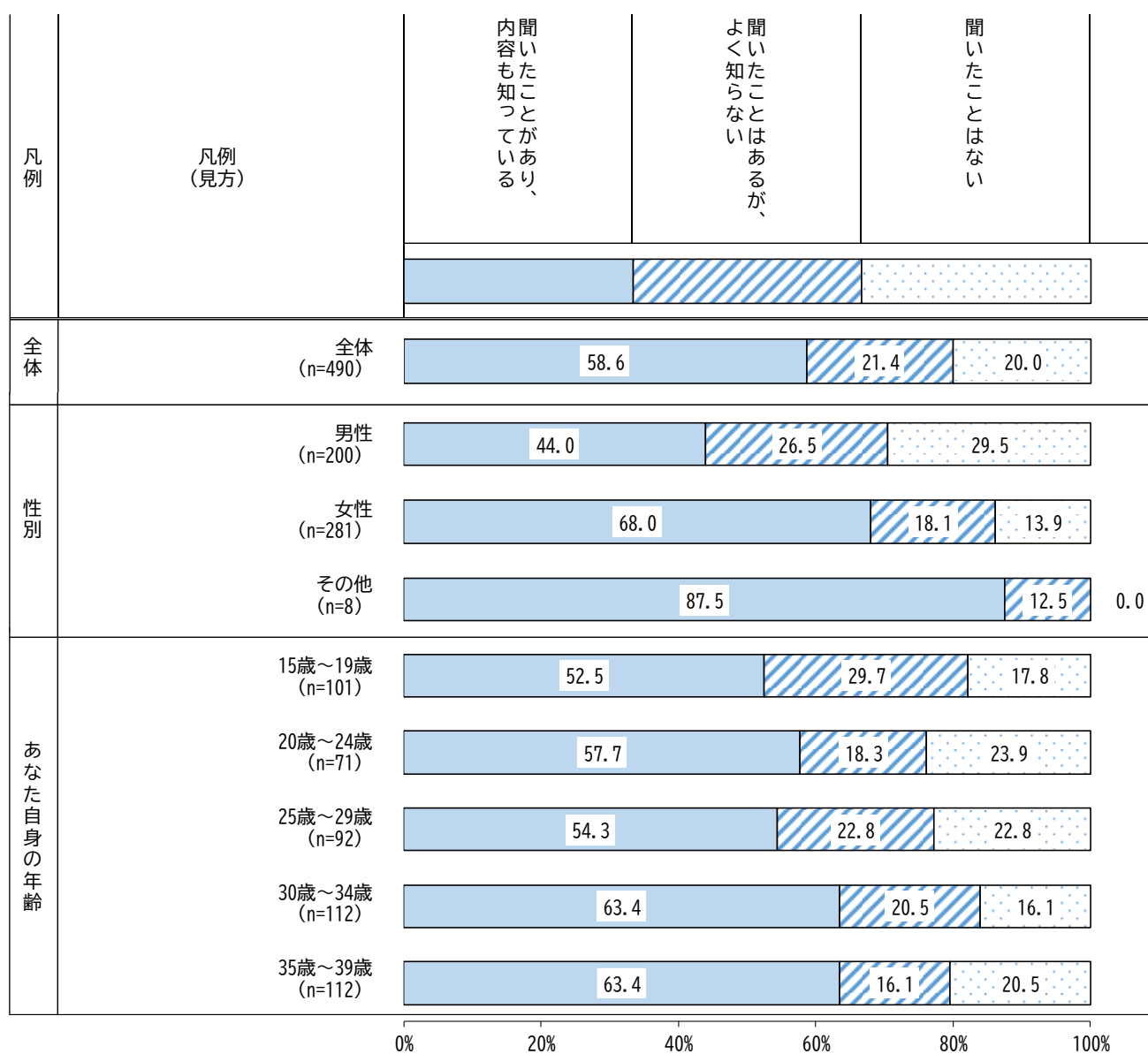
		母数 (n)	インターネットでのトラブル経験				
			コンピュータウイルスに感染した	つきまとい、いやがらせなどをされた	その他	被害にあったことはない	無回答
全体 (n=490)		490	3.7	1.4	1.0	46.1	1.4
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	3.0	1.0	1.0	△ 74.3	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	1.4	1.4	-	52.1	1.4
	25歳～29歳 (n=92)	92	3.3	-	1.1	42.4	1.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	4.5	1.8	-	▼ 31.3	2.7
	35歳～39歳 (n=112)	112	5.4	2.7	2.7	▼ 34.8	1.8

(9) ヤングケアラーについて

問27 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

<p>【全体】 ○ ヤングケアラーの認知度について、「聞いたことがあります、内容も知っている」が58.6%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が21.4%、「聞いたことはない」が20.0%となっています。</p> <p>【性別】 ○ 「聞いたことがあります、内容も知っている」は男性が44.0%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【あなた自身の年齢】 ○ 「聞いたことはない」は、すべての年齢で20%前後となっていますが、15歳～19歳は17.8%、30歳～34歳は16.1%と他の区分に比べて少なくなっています。</p>
--

【ヤングケアラーの認知度】

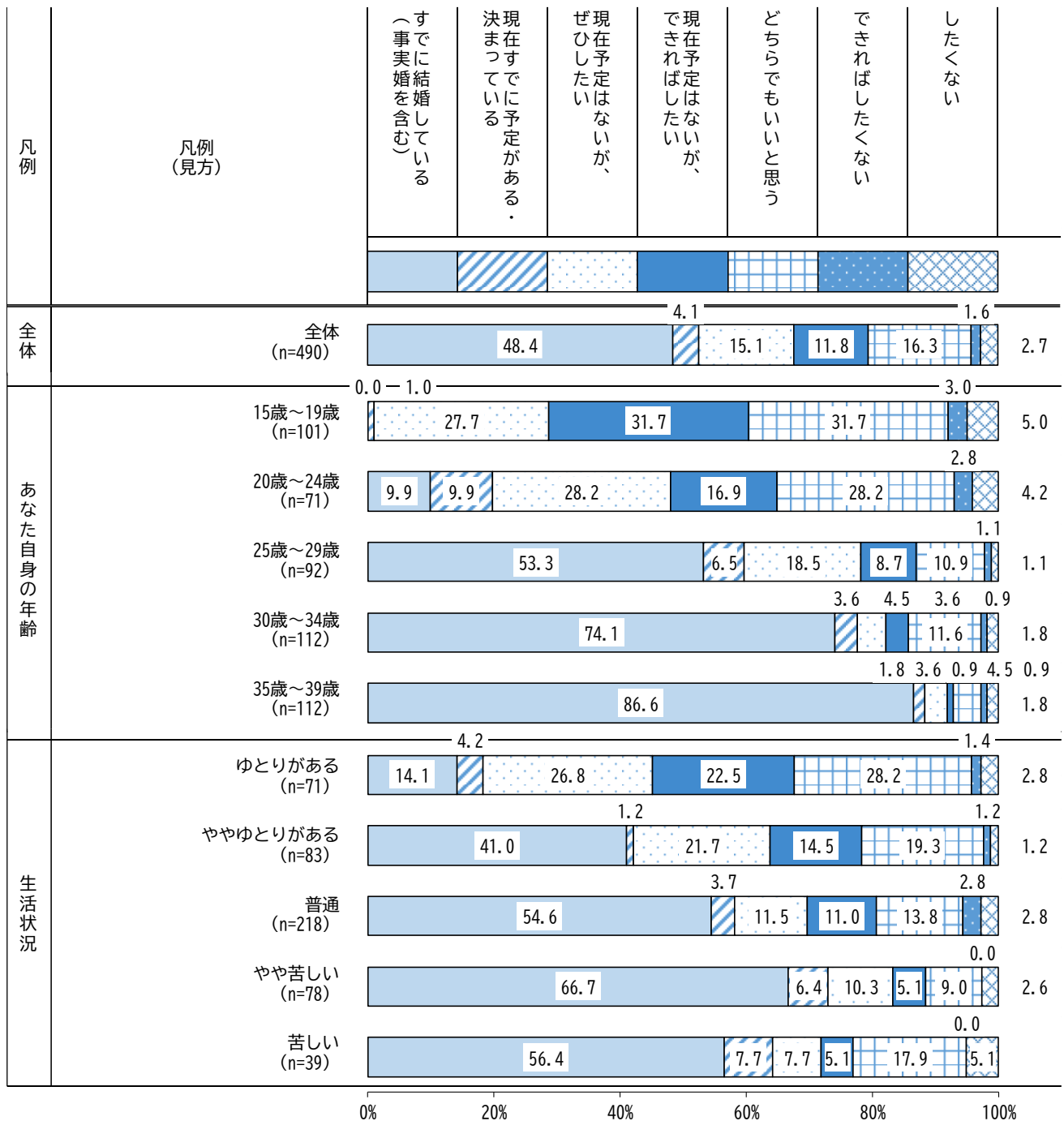


(10) 結婚・出産について

問28 あなたは今後結婚したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
- 結婚の意向について、「すでに結婚している（事実婚を含む）」が 48.4%で最も多く、次いで「どちらでもいいと思う」が 16.3%、「現在予定はないが、ぜひしたい」が 15.1%となっています。
 - 「現在予定はないが、ぜひしたい」「現在予定はないが、できればしたい」をあわせた“結婚したいと考えている人”は 26.9%となっています。
- 【あなた自身の年齢】
- 年齢が低いほど「すでに結婚している（事実婚を含む）」が少なく、“結婚したいと考えている人”が多くなる一方、「できればしたくない」や「したくない」は、すべての年齢でおおむね同程度となっています。
- 【生活状況】
- 「すでに結婚している（事実婚を含む）」はゆとりがあるが14.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

【結婚の意向】

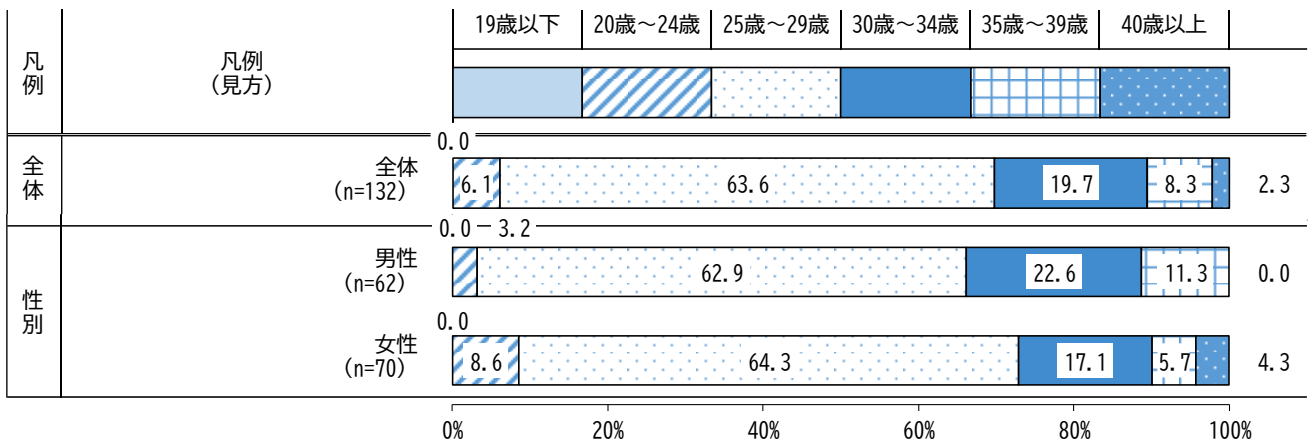


問28-1 問28で「3. 現在予定はないが、ぜひしたい」～「4. 現在予定はないが、できればしたい」と答えた方にお聞きします。

あなたは、何歳くらいに結婚したいと思いますか。

- 【全体】**
- 結婚したい年齢について、「25歳～29歳」が63.6%で最も多く、次いで「30歳～34歳」が19.7%、「35歳～39歳」が8.3%となっています。
 - 「20歳～24歳」「25歳～29歳」をあわせた“20歳代で結婚したい人”は69.7%となっており、「30歳～34歳」「35歳～39歳」をあわせた“30歳代で結婚したい人”は28.0%となっています。
- 【性別】**
- 男女ともに“20歳代で結婚したい人”が多くなっている一方、“30歳代で結婚したい人”は男性が33.9%と女性の22.8%より多くなっています。

【結婚したい年齢】

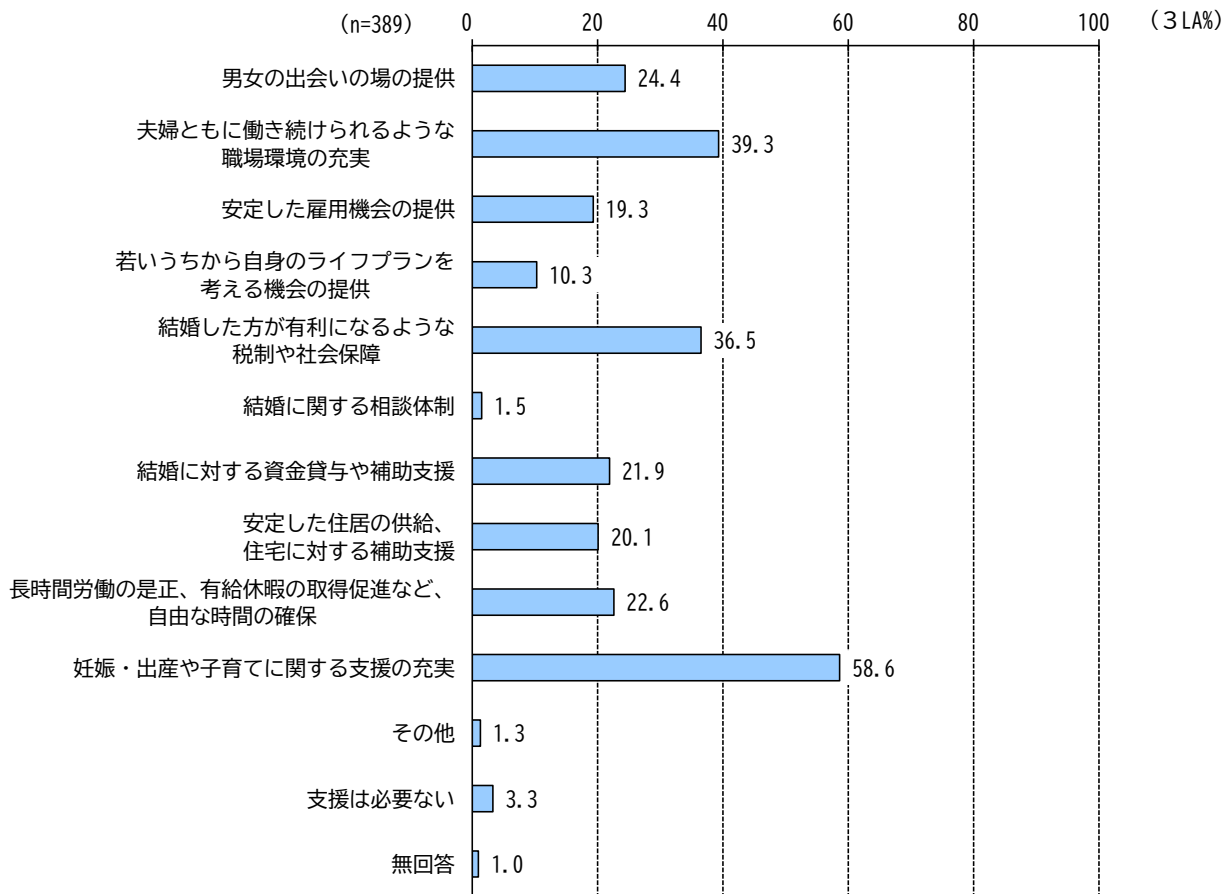


問28-2 問28で「1. すでに結婚している（事実婚を含む）」～「4. 現在予定はないが、できればしたい」と答えた方にお聞きします。

結婚がしやすいと思える環境をつくるには、どのようなサポートがあれば良いと考えますか。（あてはまるもの3つまでに○）

- 【全体】**
- 結婚がしやすい環境づくりのためのサポートについて、「妊娠・出産や子育てに関する支援の充実」が 58.6%で最も多く、次いで「夫婦ともに働き続けられるような職場環境の充実」が 39.3%、「結婚した方が有利になるような税制や社会保障」が 36.5%となっています。
- 【性別】**
- 男女ともに「妊娠・出産や子育てに関する支援の充実」が最も多く、次いで男性は「結婚した方が有利になるような税制や社会保障」、女性は「夫婦ともに働き続けられるような職場環境の充実」となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
- 「長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、自由な時間の確保」は 15 歳～19 歳が 32.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【結婚がしやすい環境づくりのためのサポート】



単位：％

		母数 (n)	結婚がしやすい環境づくりのためのサポート					結婚に関する相談体制
			男女の出会いの場の提供	働き続けられるような職場環境の充実	夫婦ともに安定した雇用機会の提供	自身のライフプランを考える機会の提供	若いうちから税制や社会保障	
全体 (n=389)		389	24.4	39.3	19.3	10.3	36.5	1.5
性別	男 (n=152)	152	28.3	32.9	16.4	11.2	43.4	2.0
	女 (n=230)	230	22.6	43.0	20.4	9.6	32.2	1.3
	その他 (n=6)	6	-	△ 50.0	△ 50.0	-	▼ 16.7	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=61)	61	29.5	32.8	19.7	13.1	▼ 23.0	3.3
	20歳～24歳 (n=46)	46	23.9	45.7	13.0	13.0	△ 47.8	2.2
	25歳～29歳 (n=80)	80	25.0	40.0	18.8	3.8	38.8	-
	30歳～34歳 (n=96)	96	30.2	41.7	18.8	8.3	34.4	3.1
	35歳～39歳 (n=104)	104	16.3	38.5	23.1	14.4	40.4	-

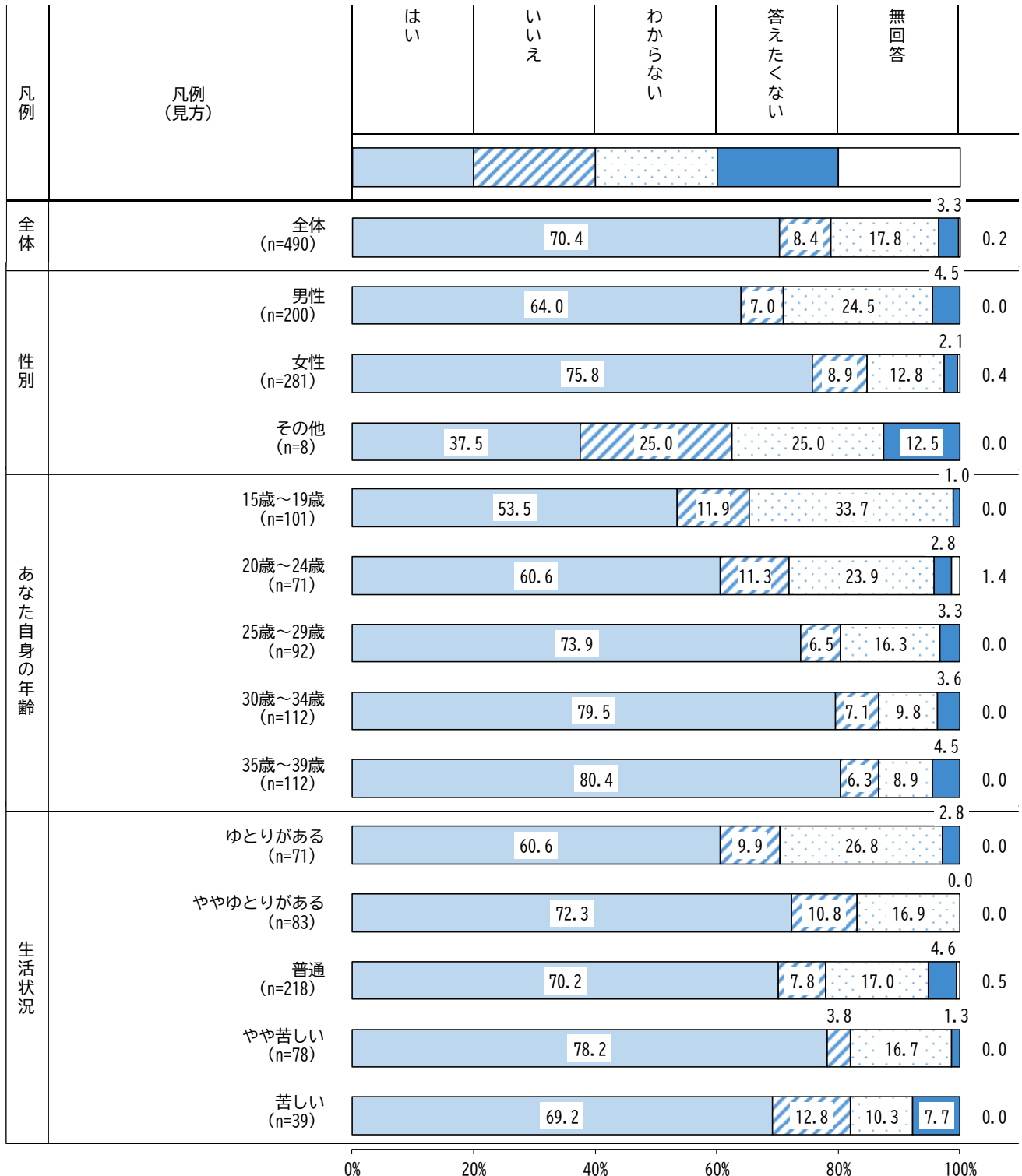
単位：％

		母数 (n)	結婚がしやすい環境づくりのためのサポート						
			結婚に対する資金貸与や補助支援	住宅に対する住居の補助支援	有給時間確保	長時間労働の是正、自給自足の取進など	子育て・出産に関する支援の充実	その他	支援は必要ない
全体 (n=389)		389	21.9	20.1	22.6	58.6	1.3	3.3	1.0
性別	男 (n=152)	152	26.3	17.8	18.4	48.7	2.0	3.9	1.3
	女 (n=230)	230	18.7	21.3	25.7	66.1	0.9	2.6	0.9
	その他 (n=6)	6	△ 33.3	△ 33.3	16.7	▼ 33.3	-	△ 16.7	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=61)	61	27.9	18.0	△ 32.8	60.7	-	1.6	3.3
	20歳～24歳 (n=46)	46	26.1	17.4	17.4	56.5	2.2	2.2	2.2
	25歳～29歳 (n=80)	80	31.3	21.3	18.8	56.3	-	2.5	1.3
	30歳～34歳 (n=96)	96	15.6	22.9	25.0	59.4	1.0	4.2	-
	35歳～39歳 (n=104)	104	15.4	18.3	20.2	59.6	2.9	3.8	-

問29 あなたの理想として、自分の子どもがいてほしいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】
○ 子どもの有無の希望について、「はい」が70.4%で最も多くなっています。
- 【性別】
○ 「はい」は女性が75.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【あなた自身の年齢】
○ 年齢が高いほど「はい」が多くなる一方、「いいえ」「わからない」は少なくなる傾向がみられます。
- 【生活状況】
○ 「はい」はゆとりがあるが60.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【子どもの有無の希望】

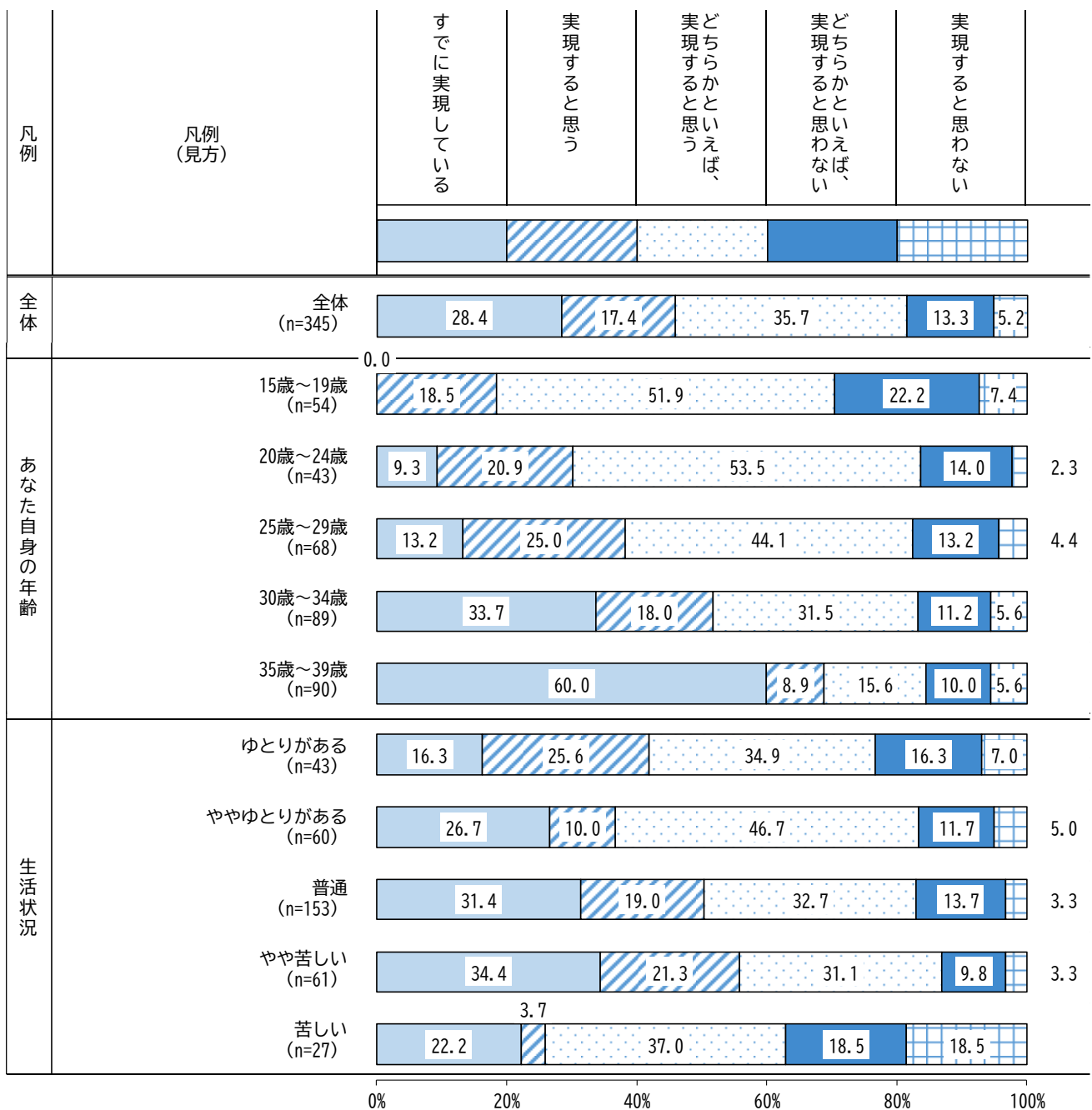


問29-1 問29で「1. はい」と答えた方にお聞きします。

あなたが希望するお子さんの人数は、将来、実現すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 【全体】**
 ○ 子どもの人数の実現について、「実現すると思う」「どちらかといえば、実現すると思う」をあわせた“実現すると思う人”は53.1%となっており、「どちらかといえば、実現すると思わない」「実現すると思わない」をあわせた“実現すると思わない人”は18.5%となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ “実現すると思わない人”は15歳～19歳が29.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【生活状況】**
 ○ 「実現すると思う」はゆとりがあるが25.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 苦しいは「実現すると思う」が3.7%と他の区分に比べて少なくなっている一方、「実現すると思わない」が18.5%と他の区分に比べて多くなっています。

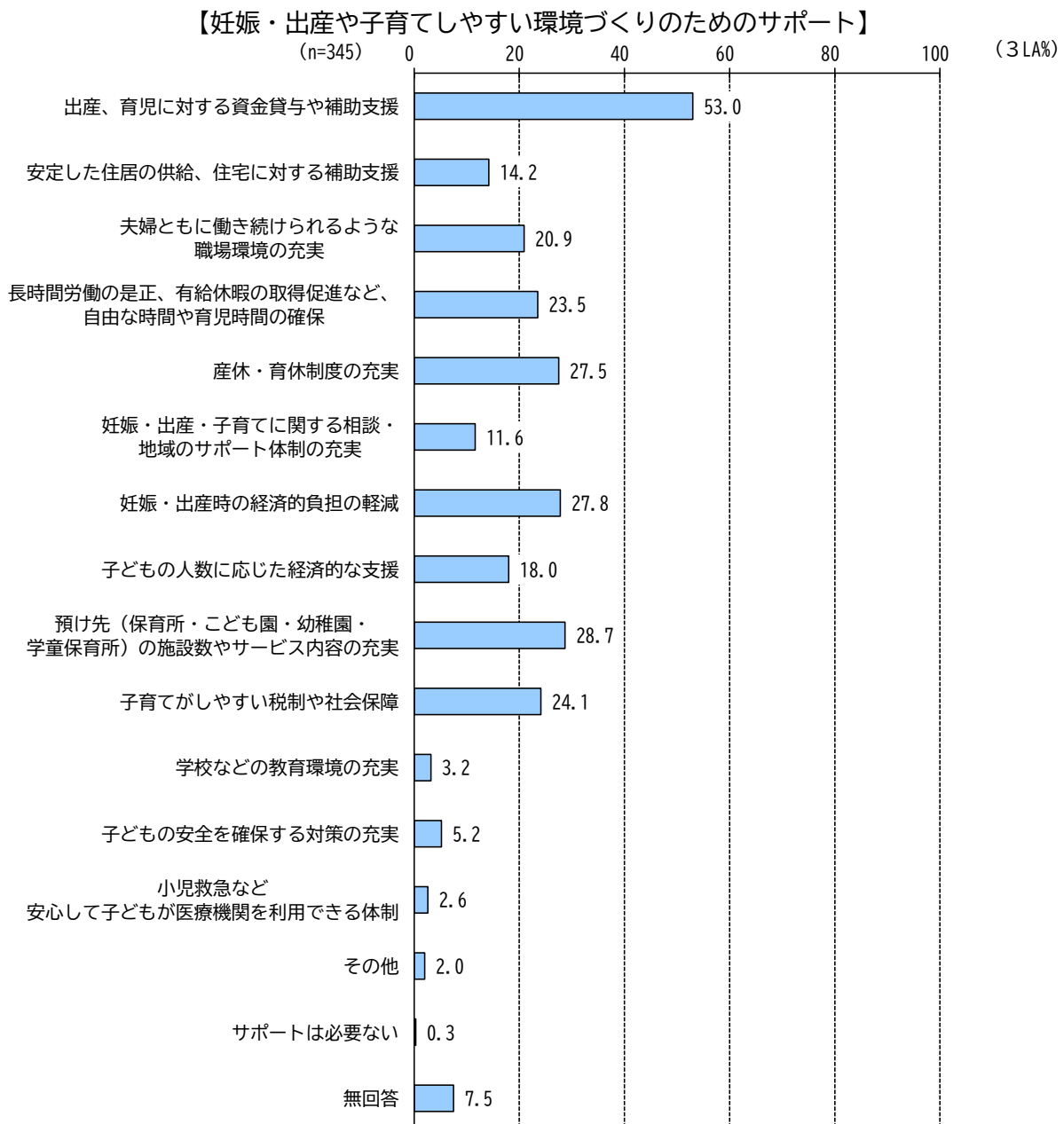
【子どもの人数の実現】



問29-2 問29で「1. はい」と答えた方にお聞きします。

妊娠・出産や子育てがしやすいと思える環境をつくるには、どのようなサポートがあれば良いと考えますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】**
- 妊娠・出産や子育てしやすい環境づくりのためのサポートについて、「出産、育児に対する資金貸与や補助支援」が 53.0%で最も多く、次いで「預け先（保育所・こども園・幼稚園・学童保育所）の施設数やサービス内容の充実」が28.7%、「妊娠・出産時の経済的負担の軽減」が27.8%となっています。
- 【性別】**
- 男女ともに「出産、育児に対する資金貸与や補助支援」が最も多く、次いで男性は「子育てがしやすい税制や社会保障」、女性は「預け先（保育所・こども園・幼稚園・学童保育所）の施設数やサービス内容の充実」となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
- すべての年齢で「出産、育児に対する資金貸与や補助支援」が最も多くなっています。
 - 年齢が高いほど「子育てがしやすい税制や社会保障」が多くなる傾向がみられます。
- 【生活状況】**
- すべての生活状況で「出産、育児に対する資金貸与や補助支援」が最も多くなっています。
 - 生活状況が良いほど「妊娠・出産時の経済的負担の軽減」「子育てがしやすい税制や社会保障」が少なくなる一方、「安定した住居の供給、住宅に対する補助支援」「産休・育休制度の充実」が多くなる傾向がみられます。



単位：％

	母数 (n)	妊娠・出産や子育てしやすい環境づくりのためのサポート									
		資金貸与や育児に対する支援	安定した住居の供給、住宅に対する補助支援	働き続けられるような職場環境の充実	夫婦ともに	自由な時間や育児時間の確保	長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、	産休・育休制度の充実	の相談・地域のサポート体制	妊婦・出産時の軽減	経済的負担の軽減
全体 (n=345)	345	53.0	14.2	20.9	23.5	27.5	11.6	27.8	18.0		
性別	男 (n=128)	128	56.3	14.8	23.4	24.2	22.7	6.3	19.5	23.4	
	女 (n=213)	213	51.6	13.6	18.8	23.0	30.5	15.0	32.9	13.6	
	その他 (n=3)	3	▼ 33.3	△ 33.3	△ 33.3	33.3	33.3	-	33.3	△ 66.7	
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=54)	54	50.0	△ 27.8	22.2	29.6	△ 40.7	7.4	20.4	13.0	
	20歳～24歳 (n=43)	43	55.8	14.0	20.9	30.2	18.6	18.6	25.6	14.0	
	25歳～29歳 (n=68)	68	58.8	17.6	17.6	▼ 13.2	33.8	10.3	33.8	22.1	
	30歳～34歳 (n=89)	89	51.7	9.0	21.3	23.6	24.7	15.7	30.3	13.5	
	35歳～39歳 (n=90)	90	50.0	8.9	22.2	24.4	22.2	7.8	25.6	23.3	
生活状況	ゆとりがある (n=43)	43	44.2	△ 25.6	18.6	23.3	34.9	18.6	▼ 11.6	11.6	
	ややゆとりがある (n=60)	60	53.3	11.7	△ 33.3	26.7	30.0	10.0	25.0	13.3	
	普通 (n=153)	153	53.6	11.8	17.6	28.1	26.1	12.4	28.8	18.3	
	やや苦しい (n=61)	61	59.0	16.4	19.7	14.8	27.9	8.2	36.1	24.6	
	苦しい (n=27)	27	51.9	11.1	14.8	▼ 11.1	▼ 14.8	7.4	37.0	18.5	

単位：％

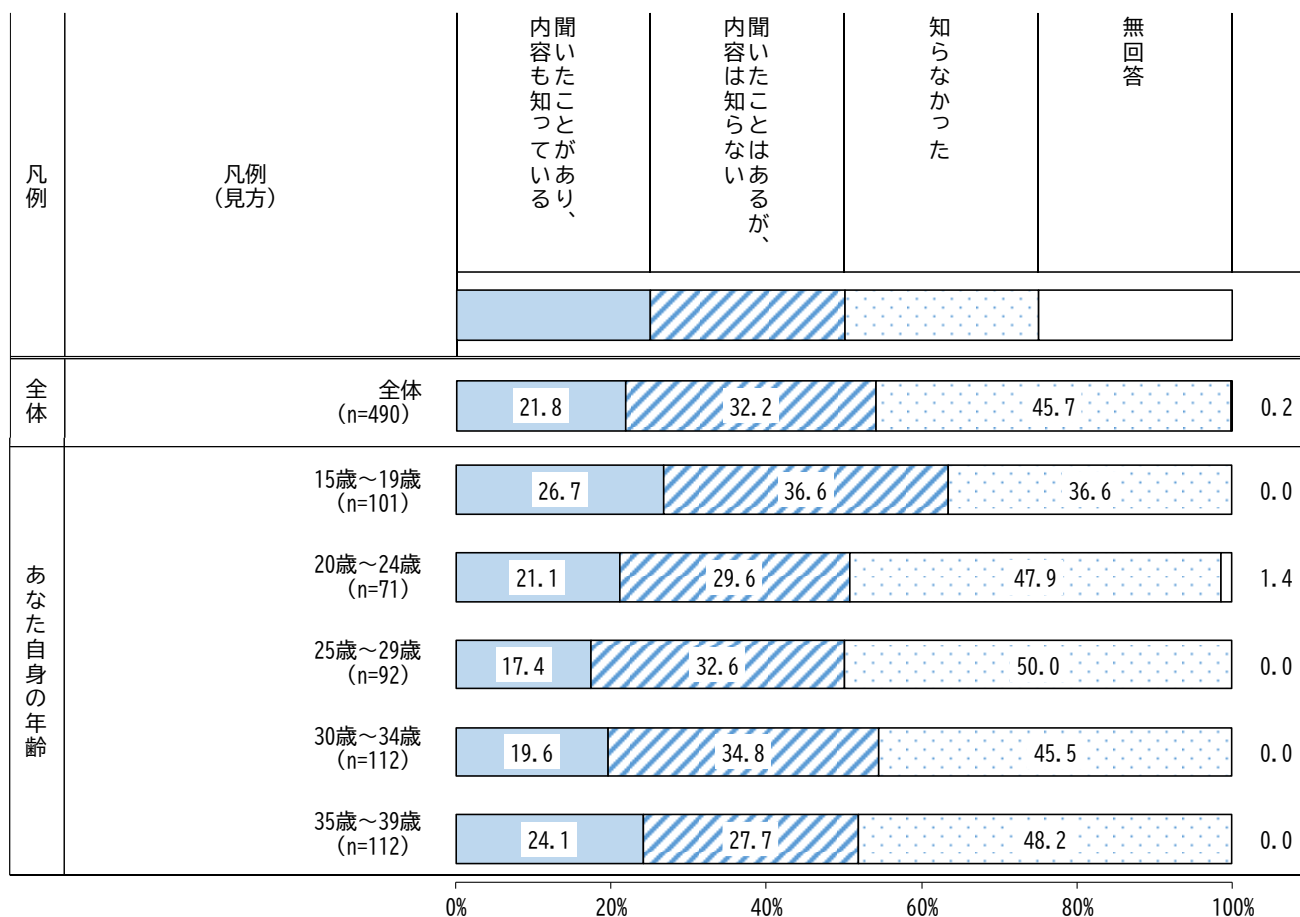
	母数 (n)	妊娠・出産や子育てしやすい環境づくりのためのサポート									
		施設数やサービスクラス内容の充実	幼稚園・保育園・こども園・学童保育所	子育てがしやすい税制や	学校などの教育環境の充実	子どもの安全を確保する	医療機関を利用できる体制	安心し子どもが	小児救急など	その他	サポートは必要ない
全体 (n=345)	345	28.7	24.1	3.2	5.2	2.6	2.0	0.3	7.5		
性別	男 (n=128)	128	20.3	25.0	3.9	5.5	2.3	2.3	-	8.6	
	女 (n=213)	213	33.8	23.5	2.8	5.2	2.8	1.9	0.5	7.0	
	その他 (n=3)	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=54)	54	▼ 11.1	16.7	3.7	5.6	-	-	-	11.1	
	20歳～24歳 (n=43)	43	34.9	18.6	7.0	2.3	2.3	2.3	-	4.7	
	25歳～29歳 (n=68)	68	▼ 14.7	23.5	1.5	4.4	2.9	1.5	1.5	10.3	
	30歳～34歳 (n=89)	89	34.8	25.8	2.2	4.5	3.4	2.2	-	7.9	
	35歳～39歳 (n=90)	90	△ 41.1	30.0	3.3	7.8	3.3	3.3	-	4.4	
生活状況	ゆとりがある (n=43)	43	27.9	18.6	9.3	11.6	4.7	-	-	7.0	
	ややゆとりがある (n=60)	60	21.7	20.0	6.7	3.3	5.0	-	-	8.3	
	普通 (n=153)	153	34.6	24.2	1.3	4.6	1.3	1.3	0.7	6.5	
	やや苦しい (n=61)	61	27.9	27.9	1.6	3.3	1.6	4.9	-	3.3	
	苦しい (n=27)	27	▼ 14.8	33.3	-	7.4	3.7	7.4	-	22.2	

(11) 意見表明の権利について

問30 あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

【全体】
 ○ 子どもが意見を表明する権利の認知度について、「知らなかった」が45.7%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が32.2%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が21.8%となっています。
 【あなた自身の年齢】
 ○ 「知らなかった」は15歳～19歳が36.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【子どもが意見を表明する権利の認知度】

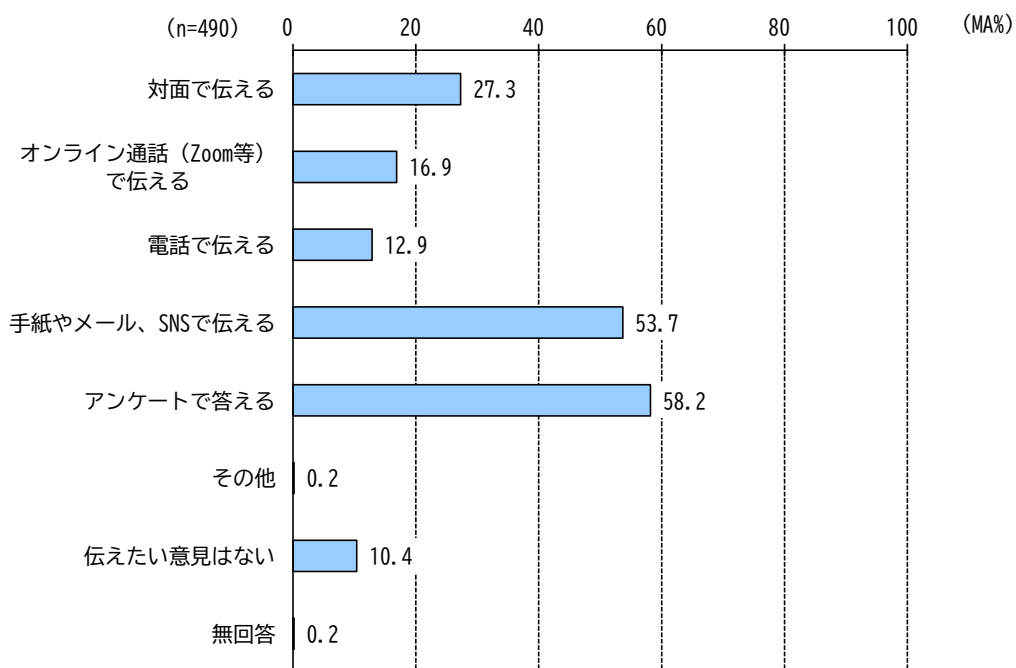


問31 栗東市では子ども・若者のみなさんが、地域で、自分の意見を伝えやすい環境づくりをしたいと考えています。

あなたは、どんな方法や手段があれば、自分の意見を伝えやすいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 意見を伝えやすい方法や手段について、「アンケートで答える」が 58.2%で最も多く、次いで「手紙やメール、SNS で伝える」が 53.7%、「対面で伝える」が 27.3%となっています。
- 【性別】
- 「対面で伝える」「オンライン通話 (Zoom 等) で伝える」「電話で伝える」は男性が他の区分に比べて多くなっています。
 - 「手紙やメール、SNS で伝える」「アンケートで答える」は女性が他の区分に比べて多くなっています。
- 【あなた自身の年齢】
- 15 歳～19 歳は「手紙やメール、SNS で伝える」が最も多くなっている一方、20～39 歳は「アンケートで答える」が最も多くなっています。

【意見を伝えやすい方法や手段】



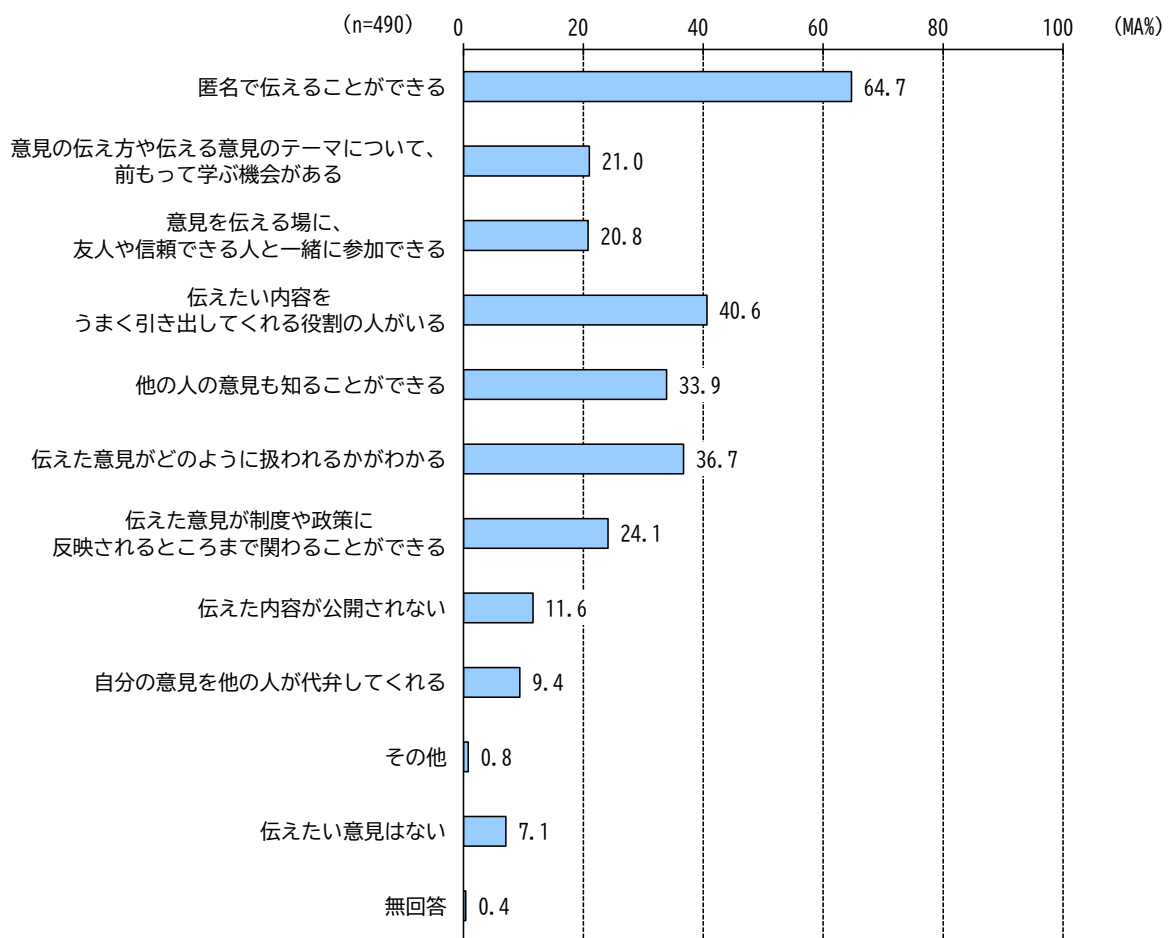
単位：%

	母数 (n)	意見を伝えやすい方法や手段							
		対面で伝える	オンライン通話 (Zoom等) で伝える	電話で伝える	S手紙やメール、SNSで伝える	アンケートで答える	その他	伝えたい意見はない	無回答
全体 (n=490)	490	27.3	16.9	12.9	53.7	58.2	0.2	10.4	0.2
性別	男 (n=200)	36.5	22.5	20.0	46.5	▼ 46.5	-	14.5	0.5
	女 (n=281)	21.0	12.8	7.5	59.1	66.2	0.4	7.5	-
	その他 (n=8)	25.0	25.0	△ 25.0	▼ 37.5	62.5	-	12.5	-
あなた自身の年齢	15歳～19歳 (n=101)	31.7	15.8	17.8	63.4	58.4	-	9.9	-
	20歳～24歳 (n=71)	▼ 15.5	12.7	5.6	47.9	59.2	-	14.1	1.4
	25歳～29歳 (n=92)	28.3	14.1	12.0	48.9	58.7	-	9.8	-
	30歳～34歳 (n=112)	27.7	25.0	13.4	53.6	56.3	-	8.9	-
	35歳～39歳 (n=112)	30.4	14.3	13.4	53.6	59.8	0.9	9.8	-

問32 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、自分の意見を伝えやすいと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

- 【全体】
- 意見を伝えやすくするための工夫・ルールについて、「匿名で伝えることができる」が64.7%で最も多く、次いで「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がある」が40.6%、「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が36.7%となっています。
- 【性別】
- 男女ともに「匿名で伝えることができる」が最も多く、次いで「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がある」となっています。
- 【あなた自身の年齢】
- すべての年齢で「匿名で伝えることができる」が最も多くなっています。
 - 「意見を伝える場に、友人や信頼できる人と一緒に参加できる」は15歳～19歳が33.7%と他の区分に比べて多くなっています。

【意見を伝えやすくするための工夫・ルール】



単位：％

		母数 (n)	意見を伝えやすくするための工夫・ルール					伝えた意見が扱われるかわかる
			匿名で伝えることができる	前もって学が機会がある	意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、	友人や信頼できる人と一緒に参加できる	意見を伝える場、	
全体 (n=490)		490	64.7	21.0	20.8	40.6	33.9	36.7
性別	男 (n=200)	200	55.5	26.0	21.0	40.0	34.0	32.5
	女 (n=281)	281	71.5	17.4	21.0	41.3	34.5	39.5
	その他 (n=8)	8	62.5	12.5	12.5	37.5	▼ 12.5	37.5
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	68.3	23.8	△ 33.7	49.5	36.6	32.7
	20歳～24歳 (n=71)	71	62.0	22.5	23.9	▼ 26.8	40.8	42.3
	25歳～29歳 (n=92)	92	64.1	21.7	10.9	40.2	28.3	33.7
	30歳～34歳 (n=112)	112	66.1	19.6	17.9	42.9	34.8	41.1
	35歳～39歳 (n=112)	112	62.5	18.8	18.8	40.2	31.3	35.7

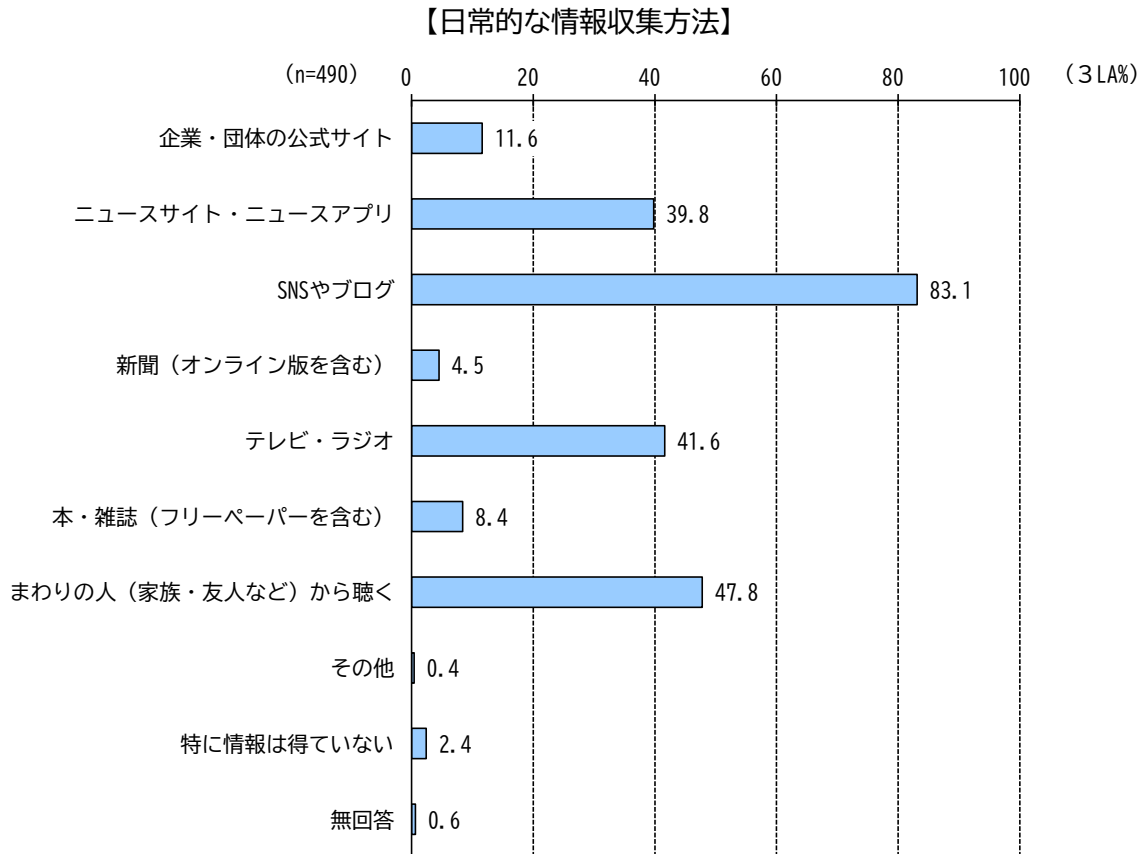
単位：％

		母数 (n)	意見を伝えやすくするための工夫・ルール					無回答
			関与政策に反映されることができるところまで	伝えたい内容が公開されない	他の人が代弁してくれる	その他	伝えたい意見はない	
全体 (n=490)		490	24.1	11.6	9.4	0.8	7.1	0.4
性別	男 (n=200)	200	26.0	13.0	12.0	1.5	9.5	0.5
	女 (n=281)	281	22.8	10.7	7.5	0.4	5.3	0.4
	その他 (n=8)	8	25.0	12.5	12.5	-	12.5	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	19.8	20.8	13.9	-	6.9	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	18.3	11.3	11.3	1.4	11.3	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	25.0	5.4	8.7	-	5.4	1.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	30.4	11.6	8.9	0.9	5.4	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	25.0	8.9	5.4	1.8	7.1	0.9

(12) 情報収集と若者施策に望むことについて

問33 あなたは、日常の情報（生活や趣味など）をどのように得ることが多いですか。（あてはまるもの3つまでに○）

- 【全体】
- 日常的な情報収集方法について、「SNS やブログ」が 83.1%で最も多く、次いで「まわりの人（家族・友人など）から聴く」が47.8%、「テレビ・ラジオ」が41.6%となっています。
- 【性別】
- 男女ともに「SNS やブログ」が最も多く、次いで男性は「ニュースサイト・ニュースアプリ」、女性は「まわりの人（家族・友人など）から聴く」となっています。
- 【あなた自身の年齢】
- 年齢が高いほど「ニュースサイト・ニュースアプリ」が多くなる傾向がみられます。



単位：％

	母数 (n)	日常的な情報収集方法					
		企業・団体の公式サイト	ニュースサイト・アプリ	SNSやブログ	新聞 (オンライン版を含む)	テレビ・ラジオ	
全体 (n=490)	490	11.6	39.8	83.1	4.5	41.6	
性別	男 (n=200)	200	14.0	△ 50.5	76.0	4.5	44.0
	女 (n=281)	281	10.0	32.4	87.5	4.3	39.5
	その他 (n=8)	8	12.5	▼ 25.0	△ 100.0	12.5	△ 62.5
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	9.9	▼ 29.7	82.2	5.0	△ 54.5
	20歳～24歳 (n=71)	71	7.0	35.2	85.9	7.0	36.6
	25歳～29歳 (n=92)	92	10.9	38.0	87.0	3.3	38.0
	30歳～34歳 (n=112)	112	15.2	45.5	81.3	2.7	41.1
	35歳～39歳 (n=112)	112	13.4	48.2	81.3	5.4	36.6

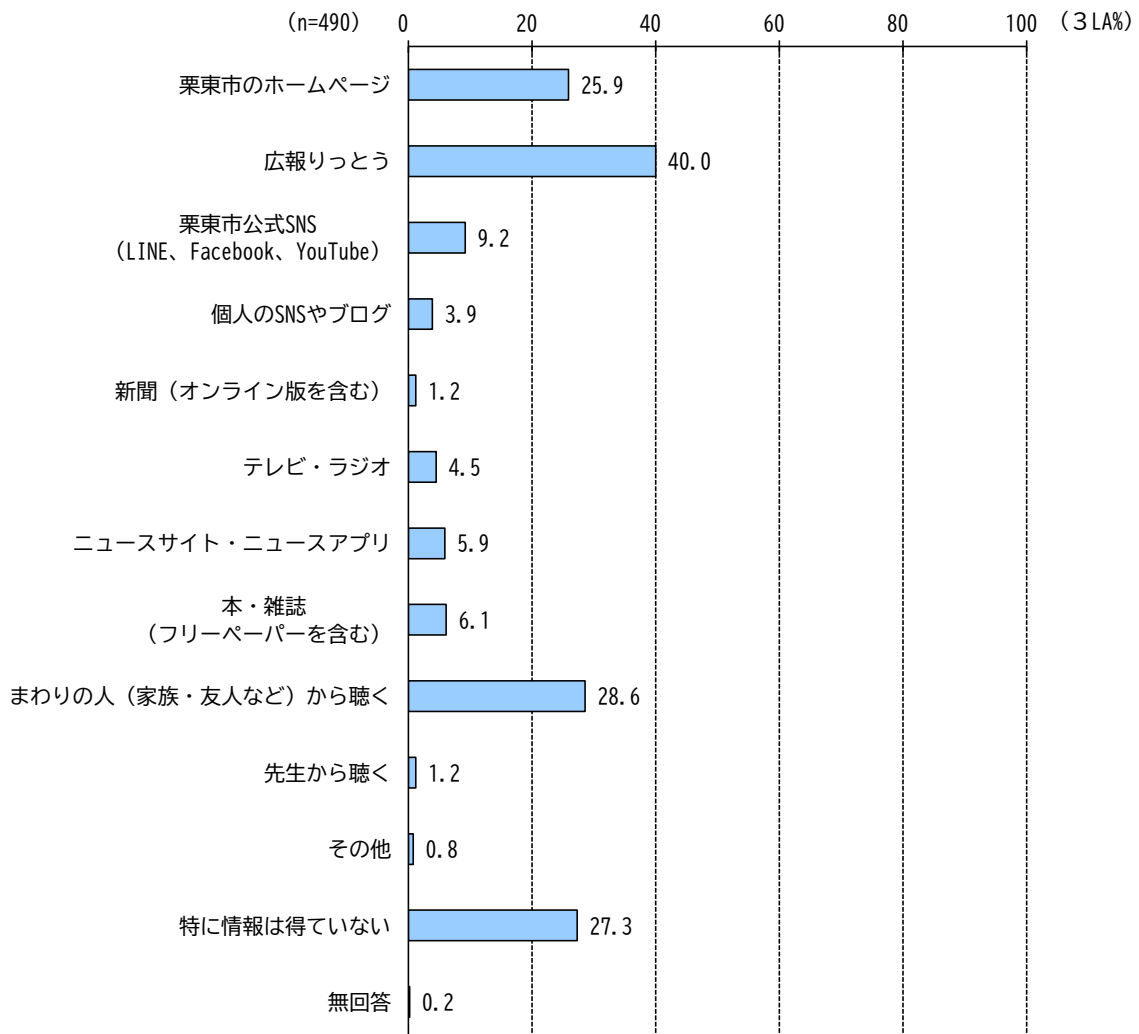
単位：％

	母数 (n)	日常的な情報収集方法					
		本・雑誌 (フリーペーパーを含む)	まわりの 家族・友人など から聴く	その他	特に情報は 得ていない	無回答	
全体 (n=490)	490	8.4	47.8	0.4	2.4	0.6	
性別	男 (n=200)	200	5.0	43.5	0.5	3.5	-
	女 (n=281)	281	10.0	51.2	0.4	1.8	1.1
	その他 (n=8)	8	△ 37.5	▼ 25.0	-	-	-
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	6.9	54.5	-	1.0	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	7.0	57.7	1.4	2.8	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	6.5	43.5	-	2.2	1.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	8.9	40.2	-	2.7	0.9
	35歳～39歳 (n=112)	112	11.6	46.4	0.9	2.7	0.9

問34 あなたは、栗東市の制度や政策について、どのように情報を得ることが多いですか。
 (あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】**
 ○ 栗東市の制度・政策の情報収集方法について、「広報りっとう」が40.0%で最も多く、次いで「まわりの人（家族・友人など）から聴く」が28.6%、「特に情報は得ていない」が27.3%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男性は「特に情報は得ていない」が34.0%で最も多くなっている一方、女性は「広報りっとう」が45.2%で最も多くなっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 15歳～29歳は「特に情報は得ていない」が最も多くなっている一方、30歳～39歳は「広報りっとう」が最も多くなっています。

【栗東市の制度・政策の情報収集方法】



単位：％

		母数 (n)	栗東市の制度・政策の情報収集方法						
			栗東市のホームページ	広報りつとう	YouTube	栗東市公式SNS (LINE、Facebook)	個人のSNSやブログ	新聞 (オンライン版を含む)	テレビ・ラジオ
全体 (n=490)		490	25.9	40.0	9.2	3.9	1.2	4.5	5.9
性別	男 (n=200)	200	23.0	32.0	8.0	7.0	1.0	5.5	9.5
	女 (n=281)	281	27.4	45.2	8.9	1.4	1.4	3.9	3.6
	その他 (n=8)	8	△ 37.5	△ 50.0	△ 37.5	12.5	-	-	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	▼ 7.9	▼ 21.8	1.0	3.0	1.0	9.9	8.9
	20歳～24歳 (n=71)	71	18.3	▼ 29.6	2.8	7.0	1.4	4.2	8.5
	25歳～29歳 (n=92)	92	29.3	▼ 26.1	9.8	4.3	1.1	4.3	2.2
	30歳～34歳 (n=112)	112	△ 42.9	△ 51.8	12.5	3.6	1.8	1.8	6.3
	35歳～39歳 (n=112)	112	26.8	△ 63.4	16.1	2.7	0.9	2.7	4.5

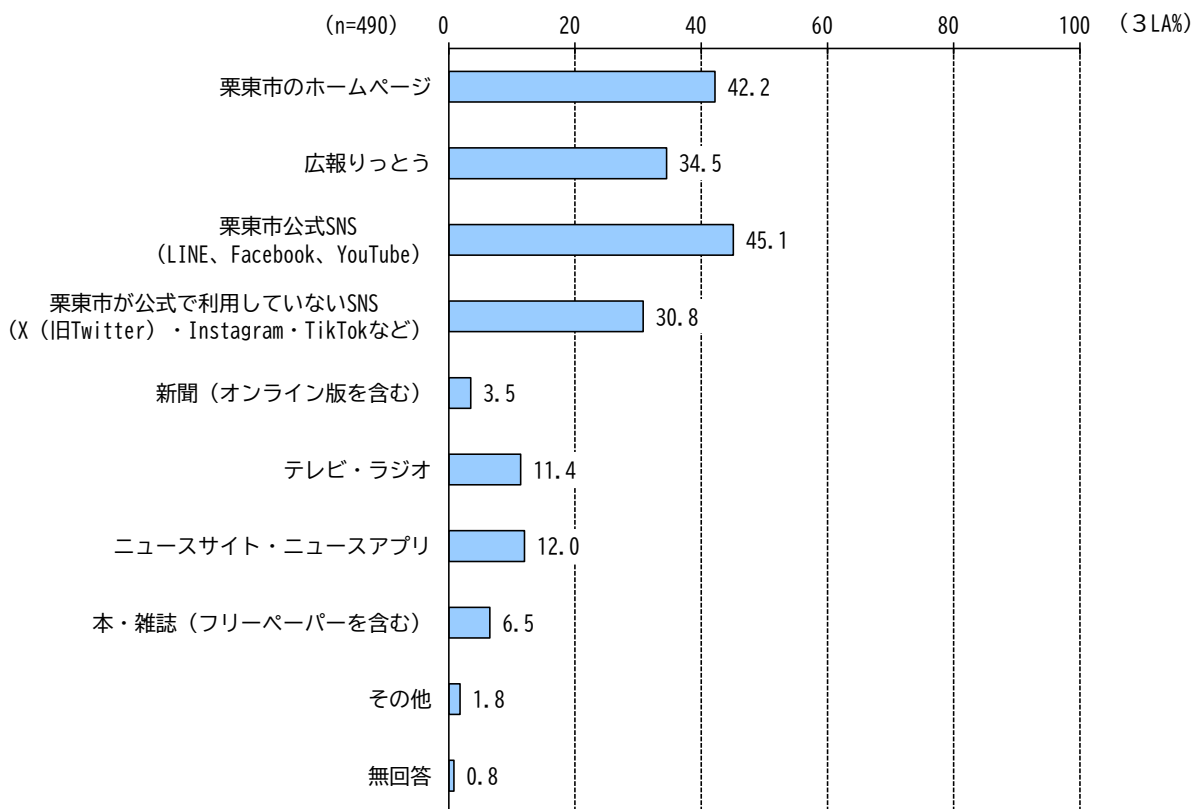
単位：％

		母数 (n)	栗東市の制度・政策の情報収集方法					
			本・雑誌 (フリーペーパーを含む)	まわりの人 (家族・友人など) から聴く	先生から聴く	その他	特に情報は得ていない	無回答
全体 (n=490)		490	6.1	28.6	1.2	0.8	27.3	0.2
性別	男 (n=200)	200	6.5	25.5	0.5	0.5	34.0	-
	女 (n=281)	281	5.7	31.0	1.8	1.1	23.5	0.4
	その他 (n=8)	8	12.5	25.0	-	-	-	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	2.0	△ 38.6	5.0	-	△ 38.6	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	7.0	26.8	-	-	△ 38.0	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	7.6	23.9	-	2.2	34.8	1.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	6.3	23.2	-	0.9	▼ 17.0	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	8.0	28.6	0.9	0.9	▼ 15.2	-

問35 あなたは、栗東市の制度や政策を知るためには特に何が充実すればよいと思いますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

- 【全体】**
 ○ 栗東市の制度・政策を知るために必要な充実策について、「栗東市公式 SNS (LINE、Facebook、YouTube)」が 45.1%で最も多く、次いで「栗東市のホームページ」が 42.2%、「広報りっとう」が 34.5%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男女ともに「栗東市公式 SNS (LINE、Facebook、YouTube)」が最も多く、次いで「栗東市のホームページ」となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 「栗東市公式 SNS (LINE、Facebook、YouTube)」は 30 歳～34 歳が 56.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「栗東市が公式で利用していない SNS (X (旧 Twitter)・Instagram・TikTok など)」は 15 歳～19 歳が 40.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【栗東市の制度・政策を知るために必要な充実策】



単位：%

		母数 (n)	栗東市の制度・政策を知るために必要な充実策				
			栗東市のホームページ	広報りつとう	Facebook、YouTube	栗東市公式SNS (LINE、Instagram(旧Twitter)、Tokなど)	新聞(オンライン版を含む)
全体 (n=490)		490	42.2	34.5	45.1	30.8	3.5
性別	男 (n=200)	200	41.5	31.5	45.0	29.0	5.0
	女 (n=281)	281	41.6	36.7	44.8	33.1	2.5
	その他 (n=8)	8	△ 75.0	25.0	50.0	-	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	32.7	▼ 12.9	44.6	40.6	9.9
	20歳～24歳 (n=71)	71	▼ 22.5	33.8	38.0	29.6	1.4
	25歳～29歳 (n=92)	92	40.2	27.2	40.2	38.0	4.3
	30歳～34歳 (n=112)	112	△ 56.3	43.8	△ 56.3	25.0	1.8
	35歳～39歳 (n=112)	112	51.8	△ 51.8	42.9	23.2	-

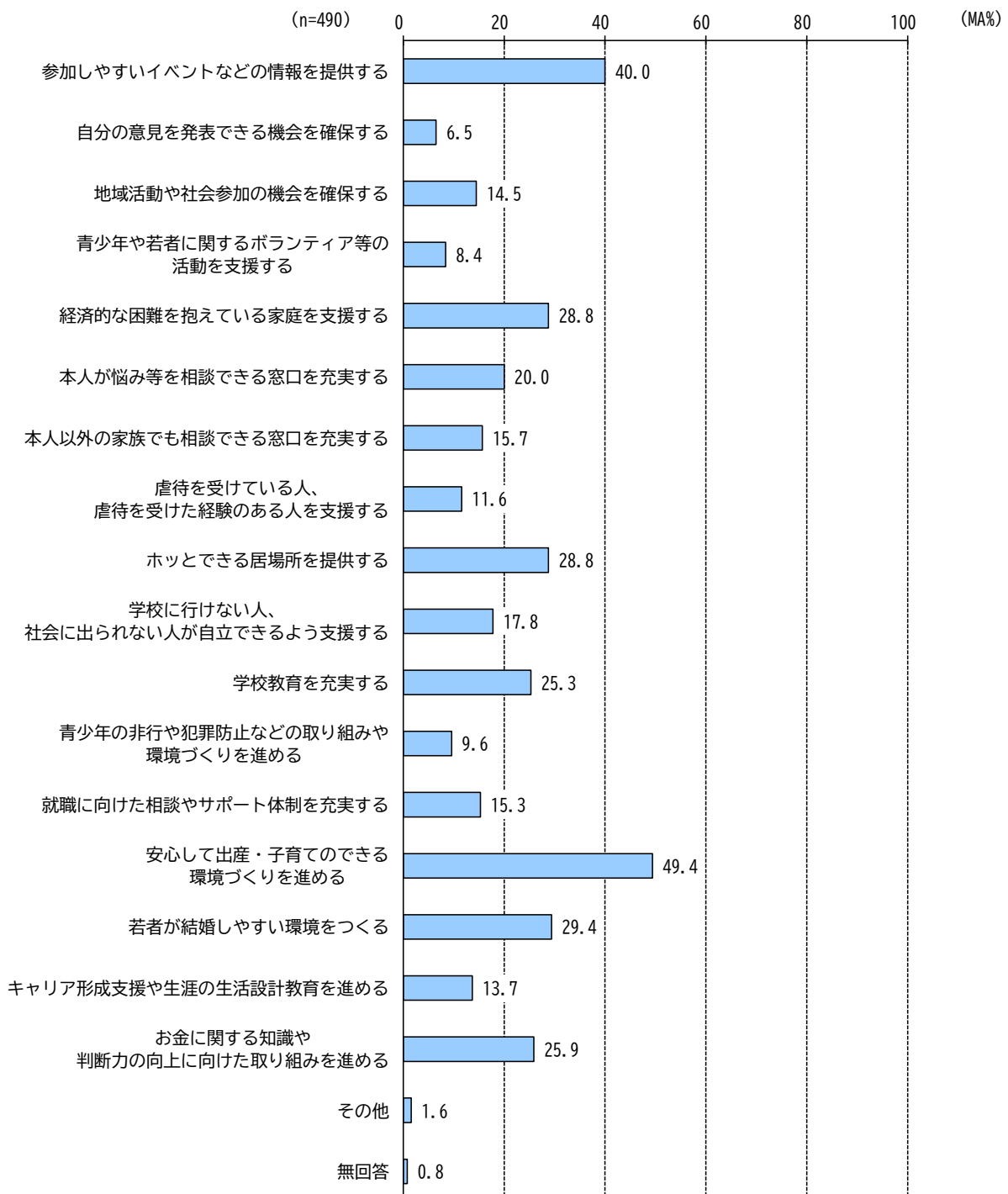
単位：%

		母数 (n)	栗東市の制度・政策を知るために必要な充実策				
			テレビ・ラジオ	ニュースサイト・ニュースアプリ	本・雑誌(フリーペーパーを含む)	その他	無回答
全体 (n=490)		490	11.4	12.0	6.5	1.8	0.8
性別	男 (n=200)	200	15.5	16.0	6.0	1.5	1.0
	女 (n=281)	281	8.9	9.6	7.1	1.8	0.7
	その他 (n=8)	8	-	-	-	△ 12.5	-
あなたの年齢自身	15歳～19歳 (n=101)	101	△ 23.8	20.8	3.0	-	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	16.9	16.9	8.5	7.0	-
	25歳～29歳 (n=92)	92	9.8	7.6	9.8	1.1	3.3
	30歳～34歳 (n=112)	112	6.3	7.1	4.5	-	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	3.6	9.8	8.0	1.8	0.9

問36 あなたは、栗東市が取り組む若者の施策にどんなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 栗東市の若者施策への要望について、「安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める」が49.4%で最も多く、次いで「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が40.0%、「若者が結婚しやすい環境をつくる」が29.4%となっています。
- 【性別】**
 ○ 男女ともに「安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める」が最も多く、次いで「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」となっています。
- 【あなた自身の年齢】**
 ○ 15歳～19歳は「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が最も多く、20歳～39歳は「安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める」が最も多くなっています。
 ○ 「ホッとできる居場所を提供する」はすべての年齢で多く、特に15歳～19歳は38.6%と他の区分より多くなっています。

【栗東市の若者施策への要望】



単位：%

		母数 (n)	栗東市の若者施策への要望					
			参加しやす いイベントな どの 情報提供す る	自分の意見 を 発表できる 機会を確保 する	地域活動や 社会参加の 機会を確保 する	青少年や若 者に関する ボランティア 等の活動に 支援する	経済的な困 難を抱えて いる家庭に 支援する	本人が悩み 等を相談で きる窓口を 充実する
全体 (n=490)		490	40.0	6.5	14.5	8.4	28.8	20.0
性別	男 (n=200)	200	39.5	9.5	19.0	9.0	33.0	16.0
	女 (n=281)	281	39.9	4.6	11.0	8.2	25.6	23.1
	その他 (n=8)	8	△ 50.0	-	△ 25.0	-	37.5	12.5
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	△ 50.5	8.9	17.8	15.8	33.7	21.8
	20歳～24歳 (n=71)	71	▼ 25.4	7.0	11.3	11.3	31.0	23.9
	25歳～29歳 (n=92)	92	38.0	6.5	8.7	5.4	27.2	13.0
	30歳～34歳 (n=112)	112	35.7	9.8	16.1	4.5	29.5	28.6
	35歳～39歳 (n=112)	112	46.4	0.9	17.0	6.3	24.1	13.4

単位：%

		母数 (n)	栗東市の若者施策への要望					
			本人以外の 家族でも 相談できる 窓口を充実 する	虐待を受け た経験があ る人を支 援する	ホッとでき る居場所を 提供する	学校に行け ない人、自 立できない よう支援す る	学校教育を 充実する	青少年の非 行や犯罪防 止などの取 り組みを進 める
全体 (n=490)		490	15.7	11.6	28.8	17.8	25.3	9.6
性別	男 (n=200)	200	12.0	12.5	27.5	18.5	23.0	11.0
	女 (n=281)	281	17.8	11.4	29.9	17.8	26.7	8.9
	その他 (n=8)	8	25.0	-	25.0	-	25.0	-
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	13.9	12.9	38.6	18.8	28.7	13.9
	20歳～24歳 (n=71)	71	19.7	12.7	25.4	12.7	22.5	9.9
	25歳～29歳 (n=92)	92	7.6	7.6	27.2	19.6	▼ 15.2	5.4
	30歳～34歳 (n=112)	112	14.3	9.8	27.7	17.9	25.9	8.0
	35歳～39歳 (n=112)	112	23.2	15.2	25.0	18.8	31.3	9.8

単位：%

		母数 (n)	栗東市の若者施策への要望						
			就職に向け た相談や サポートを 充実する	安心して出 産できる 環境づくり を進める	若者が結婚 しやすい 環境をつ くる	キャリア生 活形成支 援や教育 を進める	お金の向上 に関する 知識や取 り組みを 進める	その他	無回答
全体 (n=490)		490	15.3	49.4	29.4	13.7	25.9	1.6	0.8
性別	男 (n=200)	200	17.0	44.0	34.5	14.5	26.0	3.0	0.5
	女 (n=281)	281	13.9	54.1	26.0	13.5	25.6	0.7	1.1
	その他 (n=8)	8	25.0	▼ 25.0	25.0	-	△ 37.5	-	-
あなたの年齢	15歳～19歳 (n=101)	101	18.8	▼ 30.7	26.7	16.8	26.7	2.0	-
	20歳～24歳 (n=71)	71	22.5	45.1	36.6	12.7	25.4	1.4	2.8
	25歳～29歳 (n=92)	92	13.0	46.7	31.5	9.8	21.7	-	1.1
	30歳～34歳 (n=112)	112	13.4	△ 65.2	28.6	16.1	26.8	0.9	-
	35歳～39歳 (n=112)	112	11.6	55.4	26.8	12.5	28.6	3.6	0.9

資料編（調査票）

栗東市 子どもの生活状況アンケート 【保護者票】

<回答にあたってのお願い>

日頃から市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

栗東市では、すべての子どもが安心して成長できる「子どもにやさしいまちづくり」を目指し、様々な取り組みを進めています。

その一環として、このたびアンケートを実施いたします。

本調査は、小学5年生または中学2年生のお子さんを対象に、生活の状況やお子さんに関することを保護者の方にお伺いするものです。いただいた回答は、今後の施策検討に役立てる貴重な資料として活用し、子どもにやさしいまちづくりの推進につなげてまいります。

令和7年11月
栗東市長 竹村 健

- 回答にかかる時間は、約10分です。
- この調査票は、小学5年生または中学2年生のお子さんの保護者の方がお答えください。
※お子さんが複数いらっしゃる場合は、お子さんにより回答は異なりますので、お手数ですが、それぞれの調査票にご回答ください。
- この調査は無記名です。名前を書く必要はありません。
- ご回答は、選択肢の番号を選んでください。
- この調査票は、調査の目的以外には使用しません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- アンケートは、**令和7年11月25日(火)まで**にご回答をお願いします。
- その他、アンケートについてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

栗東市 こども家庭局 子育て支援課
電話番号：077-551-0138 ファックス番号：077-552-9320
メールアドレス：kosodate@city.ritto.lg.jp



インターネット(タブレット・スマートフォン)での答え方

- ① 下記のURLかQRコードから調査専用画面にアクセスし、右上のIDを入れてください。
※IDは、重複の回答を防ぐため等に使うものであり、答えた中身から個人を特定することはありません。

URL：<https://smilesurvey.co/s/f282c709/o>



- ② 調査専用画面の指示に従ってご回答ください。
※回答内容は一時保存することも可能ですので、時間を分けてご入力いただけます。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

この調査で「お子さん」とは、調査対象となる小学5年生または中学2年生のお子さんのことをいいます。「親」「母親」「父親」とは、単身赴任中の方を含め、生計を同一にしている方のことをいい、継母や継父、母親や父親に代わる保護者の方を含みます。

問1 お子さんとなあたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. 祖父母 | 4. その他 () |

問2 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めてください。

※あなた自身のことも含め、対象のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

(1) 祖母	(2) 祖父	(3) 母親	(4) 父親
1. いない	1. いない	1. いない	1. いない
2. 1人	2. 1人	2. 1人	2. 1人
3. 2人	3. 2人		
(5) 姉・兄	(6) 妹・弟	(7) その他	
1. いない	1. いない	1. いない	1. いない
2. 1人	2. 1人	2. 1人	2. 1人
3. 2人	3. 2人	3. 2人	3. 2人
4. 3人	4. 3人	4. 3人	4. 3人
5. 4人以上 (人)	5. 4人以上 (人)	5. 4人以上 (人)	5. 4人以上 (人)

問3 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 単身赴任中の者はいない | 2. お子さんの母親が単身赴任中 |
| 3. お子さんの父親が単身赴任中 | 4. その他 () |

問4 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)
※母親・父親がいない場合やわからない場合は空白にしてください。

	(1) 母親	(2) 父親
1. 30歳未満	1	1
2. 30～34歳	2	2
3. 35～39歳	3	3
4. 40～44歳	4	4
5. 45～49歳	5	5
6. 50～54歳	6	6
7. 55～59歳	7	7
8. 60歳以上	8	8

問5 お子さんの親の婚姻状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) | 2. 離婚 |
| 3. 死別 | 4. 未婚 |
| 5. いない | 6. わからない |

問5-1 問5で「2. 離婚」と答えた方にお聞きします。

離婚相手とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 取り決めをしており、受け取っている |
| 2. 特に取り決めはしていないが、受け取っている |
| 3. 取り決めをしているが、受け取っていない |
| 4. 取り決めをしておらず、受け取っていない |

問6 ご家庭ではどのくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 日本語のみを使用している |
| 2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語のほうが多い |
| 3. 日本語以外の言語を使うことが多い |

問7 お子さんの親の最終学歴(最終の卒業した学校)をお答えください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	(1) 母親	(2) 父親
1. 中学	1	1
2. 高校	2	2
3. 専門学校	3	3
4. 短期大学	4	4
5. 大学	5	5
6. 大学院	6	6
7. その他(母親:) (父親:)	7	7
8. わからない	8	8
9. いない	9	9

問8 お子さんの親の就労状況(就労形態)について、あてはまるものをお答えください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	(1) 母親	(2) 父親
1. 正社員(正規職員)・会社役員	1	1
2. 非正社員(非正規職員)	2	2
3. 自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む)	3	3
4. 就労していない(専業主婦/主夫を含む)	4	4
5. わからない	5	5
6. いない	6	6

問8-1 問8で「4. 就労していない(専業主婦/主夫を含む)」と答えた方にお聞きします。就労していない最も主な理由を教えてください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する条件の仕事がないため	1	1
2. 家庭や子育てを優先したいため	2	2
3. 家族の介護・看護のため	3	3
4. 自分の病気や障がいのため	4	4
5. 通学しているため	5	5
6. その他(母親:) (父親:)	6	6

問9 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 大変ゆとりがある 2. ゆとりがある 3. 普通
4. 苦しい 5. 大変苦しい

問10 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※令和6年の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・事業収入(原材料費、人件費、営業上の諸経費を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- ・農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・資産収入(預貯金利子、家賃収入等。家・土地等の資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く)
- ・その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)

1. 50万円未満 2. 50~100万円未満 3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満 5. 200~250万円未満 6. 250~300万円未満
7. 300~350万円未満 8. 350~400万円未満 9. 400~450万円未満
10. 450~500万円未満 11. 500~600万円未満 12. 600~700万円未満
13. 700~800万円未満 14. 800~900万円未満 15. 900~1000万円未満
16. 1000万円以上

問11 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

1. よくあった 2. ととききあった
3. まれにあった 4. まったくなかった

問12 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

1. よくあった 2. ととききあった
3. まれにあった 4. まったくなかった

問13 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、医療を受診しないことがありましたか。ただし、保険証が使える範囲について回答してください。(あてはまるもの1つに○)

1. よくあった 2. ととききあった
3. まれにあった 4. まったくなかった

4

問14 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電気料金 2. ガス料金 3. 水道料金
4. 電話料金 5. 家賃 6. あてはまるものはない

問15 お子さんとあなたの健康状態は次のうちどれにあてはまりますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

- (1) お子さん
1. 良い 2. まあ良い
3. 普通 4. あまり良くない
5. 良くない
- (2) あなた
1. 良い 2. まあ良い
3. 普通 4. あまり良くない
5. 良くない

問16 お子さんは、夕食を誰と食べることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親 2. 父親
3. 祖父母 4. 叔父・叔母などの親せき
5. きょうだい 6. ひとりで
7. その他() 8. ほとんど良くない

問17 あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(あてはまるもの1つに○)

1. している 2. どちらかといえば、している
3. どちらかといえば、していない 4. していない
5. どちらともいえない

5

問18 お子さんと次のことをすることがありますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	あ	ない
(1) お誕生日のお祝いをする	1	2
(2) クリスマスプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2
(3) 地域の行事、お祭り、イベントに参加する	1	2
(4) キャンプ、登山、海水浴などの自然体験をする	1	2
(5) スポーツの観戦や体験をする	1	2
(6) 農業体験や職業体験、ボランティアなどの社会体験をする	1	2
(7) 動物園、水族館、博物館、美術館に行く	1	2

問19 お子さんが0~2歳の間と3~5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの(期間が長いもの)をお答えください。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

- (1) 0~2歳の間
1. 認定こども園・認可幼稚園・認可保育所 2. その他の教育・保育等の施設
3. 親・親せき以外の個人 4. 親・親せきが面倒を見ていた
5. その他()

- (2) 3~5歳の間
1. 認定こども園・認可幼稚園・認可保育所 2. その他の教育・保育等の施設
3. 親・親せき以外の個人 4. 親・親せきが面倒を見ていた
5. その他()

問20 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	よく参加している	やや参加している	あまり参加していない	まったく参加していない
(1) 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
(2) PTA活動や保護者会、放課後学習支援などのボランティアへの参加	1	2	3	4

6

問21 お子さんは現在、習い事をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 塾・家庭教師 2. 勉強の習い事(英会話、そろばんなど)
3. 芸術系の習い事(絵画、音楽、習字など) 4. スポーツの習い事(野球、サッカー、水泳など)
5. その他() 6. 習い事をしていない
7. 答えたくない

問22 お子さんは将来、現実的に見てどの学校まで進学すると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 中学 2. 高校
3. 専門学校 4. 短期大学
5. 大学 6. その他()
7. まだわからない

問22-1 問22で「1」~「6」と答えられた方にお聞きします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お子さんがそう希望しているから 2. 一般的な進路だと思うから
3. お子さんの学力から考えて 4. 家庭の経済的な状況から考えて
5. その他() 6. 特に理由はない

問23 あなたは子どもや子育てに関する様々な情報をどのように得ることが多いですか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. テレビやラジオ 2. 子ども・子育て関連の本・雑誌(広報、フリーペーパーを含む)
3. 栗東市公式ホームページ 4. 栗東市以外のサイトやブログ
5. 栗東市公式 SNS 6. 栗東市公式以外の SNS
7. 学校からの情報 8. 専門機関からの情報
9. 家族や友人からの情報 10. その他()
11. 特に情報は得ていない

7

問24 あなたのご家庭では、次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。
 (あてはまるものそれぞれ1つに○)
 また、「3. 利用したことがない」と答えた場合、その理由は何ですか。
 (①～⑤のあてはまるもの1つに○)

	(1) 就学補助 ※1	(2) 生活保護 ※2	(3) 生活困窮者の自立支援相談窓口 ※3	(4) 母子家庭等就業・自立支援センター ※4
1. 現在利用している	1	1	1	1
2. 現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2
3. 利用したことがない	3	3	3	3
制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから	①	①	①	①
利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	②	②	②	②
利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	③	③	③	③
利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	④	④	④	④
それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤

「3」を選んだ場合は①～⑤のあてはまるものをマークしてください。

(参考)

- ※1 就学補助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費などを補助する制度です。
- ※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度です。
- ※3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住宅など、様々な課題を抱えた生活に困難を感じる方のための相談窓口です。専門の支援員が具体的な支援プランを作成し、課題の解決に向けた支援を行います。
- ※4 母子家庭等就業・自立支援センター：ひとり親の方が、仕事探しに関する相談や講習を受けられる支援センターです。養育費の取り決めなどに関する相談も受けられます。

8

問25 次の支援制度などを利用したことはありますか。またそれらの支援制度などを知っていますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	利用したことがありません	知っているが、利用したことはない	利用したことがあるが、知らない
(1) 子ども食堂 ※食堂をきっかけに様々な世代がつながり、地域で子どもを見守り育てていく、垣根のない居場所です。	1	2	3
(2) 地域子育て支援センター(大宝東・金勝・治田東) ※子育て相談や講座の開催など、子育て・親育ち支援のための、地域の総合的拠点施設です。	1	2	3
(3) 集い場「虹」、フリースペース「こもれび」 ※県内市内在住の子どもや若者、保護者の方などが、自分のペースで過ごせる場所です。 ※「虹」は子どもから30代までの若者を対象としています。 ※「こもれび」は概ね30代の若者を対象としています。	1	2	3
(4) 子ども会や子育てサークル ※子ども会は、乳幼児から高校生までの子どもが、体験や経験を通じて、心身や社会性の発達による成長を目的としたコミュニティ活動です。 ※子育てサークルは、子育て中の親と子どもが、安心して自由に遊び、同じ時間を共有する場です。	1	2	3
(5) 子育て短期支援事業(ショートステイまたはトワイライトステイ) ※児童の養育が一時的に困難な場合などに、児童養護施設などで一時的に養育または保護する事業です。	1	2	3
(6) ファミリー・サポート・センター事業 ※センターの仲介によって、子育ての応援をしてほしい人が子育ての応援をしたい人に育児の支援(預かり・送迎)を行ってもらう事業です。	1	2	3

9

問26 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。
 (あてはまる数字1つに○)



問27 この1か月の間、次のような気持ちになることはありましたか。
 (あてはまるものそれぞれ1つに○)

	まったくない	少しか	ときどき	たいてい	いつも
(1) 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
(2) 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
(3) そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
(4) 気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
(5) 何をしても面倒だと感じた	1	2	3	4	5
(6) 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問28 不安やイライラなどの感情をお子さんに向けてしまうことがありますか。
 (あてはまるもの1つに○)

- 1. よくある
- 2. とときある
- 3. ほとんどない
- 4. ない

問29 あなたが日常的に困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 子どものこと
- 2. 自分や家族の仕事のこと
- 3. 自分や家族の健康のこと
- 4. 頼れる人がいないこと
- 5. 時間のゆとりがないこと
- 6. 家計のこと
- 7. 家族との関係のこと
- 8. 親戚や近所付き合いのこと
- 9. その他()
- 10. 困っていることはない

10

問29-1 問29で「1. 子どものこと」と答えた方にお聞きします。
 あなたが子どものことで困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 子どもの健康
- 2. 子どもの生活習慣
- 3. 子どもの進路・将来
- 4. 子どもの人間関係
- 5. 子どもの生活費
- 6. 子どもの教育費
- 7. 子どもの育て方
- 8. その他()

問30 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	いる	いない
(1) 子どもに関する相談	1	2
(2) 重要な事柄の相談	1	2
(3) いざというときのお金の援助	1	2

問30-1 問30で1つでも「1. いる」と答えた方にお聞きします。
 それはだれですか。(あてはまるものそれぞれすべてに○)

	(1) 子どもに関する相談	(2) 重要な事柄の相談	(3) お金の援助
1. 家族・親せき	1	1	1
2. 友人・知人	2	2	2
3. 近所の人	3	3	3
4. 職場の人	4	4	4
5. 民生委員・児童委員	5	5	-
6. 相談・支援機関や福祉の人	6	6	6
7. その他(1. :) (2. :) (3. :)		7	7

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

11

栗東市 子どもの生活状況アンケート 【小学生票】

＜回答にあたってのお願い＞

栗東市では、すべての子どもが安心して大きくなれる「子どもにやさしいまち」を目指して、いろいろなことに取り組んでいます。

そのひとつとして、アンケートを行います。このアンケートは、「小学5年生のみなさんがふだんどんな生活をしているか、どんなことを考えているかを聞かせてもらうためのものです。

みなさんの答えは、みなさんがもっと幸せにできるようにするための大切な資料になります。

- 回答にかかる時間は、約10分です。
● この調査票は、あなたが自分で答えてください。
● このアンケートに名前を書かないでください。
● 自分の思う答えを選んでください。
● 答えは、あてはまる番号を選んでください。
● この調査票は、調査の目的以外には使用しません。
● アンケートは、令和7年11月25日(火)までにお願います。
● その他、アンケートについてわからないところがあれば、こちらまでお願いします。

【お問い合わせ先】

栗東市 子ども家庭局 子育て支援課
電話番号：077-551-0138 ファックス番号：077-552-9320
メールアドレス：kosodate@city.ritto.lg.jp



インターネット(タブレット・スマートフォン)での答え方

- ① 以下のURLかQRコードからアンケート専用画面にアクセスし、右上のIDを入れてください。
② アンケート専用画面に出てくる説明にしたがって答えてください。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 男 2. 女
3. その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。
※勉強には学校の宿題も含まれます。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 自分で勉強する 2. 塾の先生に教えてもらう
3. 放課後に学校の先生に教えてもらう 4. 家庭教師に教えてもらう
5. 地域の人が行う無料の勉強会に参加する 6. 家の人に教えてもらう
7. 友達と勉強する 8. その他()
9. 学校の授業以外で勉強はしない

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどのくらいの時間勉強をしますか。
※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間も含まれます。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

Table with columns for study time intervals (e.g., 30分より少ない, 30分以上) and rows for school days (e.g., 学校がある日, 学校がない日).

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 上のほう 2. やや上のほう 3. 真ん中あたり
4. やや下のほう 5. 下のほう 6. わからない・答えたくない

問5 あなたは、学校の授業の内容がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. いつもわかる 2. 大体わかる
3. 教科によってはわからない 4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

問5-1 問5で「3」～「5」と答えた人にお聞きします。
いっごころから、授業の内容がわからないことがあるようになりましたか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 小学1・2年生のころ 2. 小学3年生のころ
3. 小学4年生のころ 4. 小学5年生になってから

問6 あなたは通っている学校で欠席や遅刻・早退をすることがありますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

Table with columns for frequency (よくある, ある, たまに, ほとんどない, まったく) and rows for absence/late/early (欠席, 遅刻・早退).

問7 あなたは、将来の夢(なりたいたい職業など)がありますか。(あてはまるものすべてに○)

まちや人々を支える仕事

- 1. 消防士・救急隊員・警察官 2. 看護師・医師・薬剤師
3. 弁護士・検事・裁判官 4. 運転士・パイロット
5. 記者・アナウンサー・カメラマン 6. 会社員
7. 省庁や県庁、市町村役場

みんなを楽しませる仕事

- 8. スポーツ選手 9. アイドル・歌手・俳優・モデル・声優
10. YouTuber・VTuber・配信者

ものをつくりたり、夢を形にしたりする仕事

- 11. 作家・漫画家・イラストレーター 12. システムエンジニア・プログラマー
ゲームクリエイター
13. パティシエ・料理人 14. 美容師・ヘアメイクアーティスト
15. 大工・建築士 16. 工場(製造)作業員

自然といっしょに働く仕事

- 17. 農林業・漁師 18. 獣医・トリマー・飼育員

みんなの成長を支える仕事

- 19. 学校の先生 20. 保育園、幼稚園の先生

お店さんの仕事

- 21. パン屋・花屋・八百屋など 22. カフェ・レストラン
23. 洋服屋(アパレル)

その他

- 24. その他() 25. わからない・答えたくない

問7-1 問7で「1」～「24」と答えた人にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. あこがれているから 2. 「楽しそう」と思ったから
3. 人の役に立てると思ったから 4. お金をかせげると思ったから
5. 家族がすすめているから 6. きょうだいや友達がそう言っているから
7. 特に理由はない 8. その他()

問8 あなたは、将来、どのような進路を選びたいですか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 中学→働く 2. 中学→高校→働く
3. 中学→高校→専門学校→働く 4. 中学→高校→短大・大学→働く
5. その他() 6. まだわからない

問8-1 問8で「1」～「5」と答えた人にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 希望する学校や職業があるから 2. 自分の成績から考えて
3. 親がそう言っているから 4. 兄・姉がそうしているから
5. 周りの先輩や友達もそうしているから 6. 家にお金がないと思うから
7. 早く働く必要があるから 8. その他()
9. 特に理由はない

問9 あなたは、学校の部活動やスポーツクラブ、習い事をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. している 2. していない

問10 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

Table with columns for eating frequency (毎日食べる, 週5〜6日, 週3〜4日, ほとんど食べない, 週1〜2日) and rows for meals (朝食, 昼食, 夕食).

問10-1 問10で、1つでも「2」～「4」と答えた人にお聞きします。
あなたが朝食・昼食・夕食を食べない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 時間がない
- 2. おなかがすいていない
- 3. 食べる習慣がない
- 4. 用意されていない

問11 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. そうである
- 2. どちらかといえば、そうである
- 3. どちらかといえば、そうではない
- 4. そうではない

問11-1 問11で「1」～「2」と答えた人にお聞きします。
あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時ごろに寝ることが多いですか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 夜9時より前
- 2. 夜9時台
- 3. 夜10時台
- 4. 夜11時台
- 5. 夜12時より後

問12 あなたは週に何日くらいお風呂(シャワーのみも含む)に入りますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 毎日、週6回
- 2. 週に4～5回
- 3. 週に2～3回
- 4. 週に1回
- 5. 入らない

問13 あなたの最近の体調を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 良い
- 2. まあ良い
- 3. ふつう
- 4. あまり良くない
- 5. 良くない

問14 今あなたは、次のことで、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

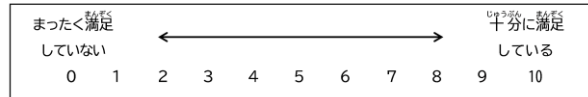
- 1. 家族のこと
- 2. 学校や勉強のこと
- 3. クラブ活動のこと
- 4. 自分の外見や体型などのこと
- 5. 友達のこと
- 6. 好きな人のこと
- 7. 進学・進路のこと
- 8. その他()
- 9. 答えたくない
- 10. 悩んでいることはない

4

問15 あなたは悩みごとがあるとき、相談できると思う人はだれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 親
- 2. きょうだい
- 3. 祖父母や親せき
- 4. 学校の先生
- 5. 友達
- 6. ネットで知り合った人
- 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
- 8. その他の大人(学童保育所の先生、塾・習い事の先生、地域の人など)
- 9. だれにも相談できない、相談したくない
- 10. わからない・答えたくない

問16 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。
(あてはまる数字1つに○)



問17 あなたは今までに、お家のことで、次のA～Hのようなことがありましたか。
あてはまる個数を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- A. お父さんやお母さんがけんかばかりしていた
- B. お父さんやお母さんが家からいなくなった(離婚・別居など)
- C. 家族の中に病気がけがで長い間つらそうな人がいた
- D. 家族のことで、警察や役所の人が家に来たことがある
- E. 家のことでお金がなくて困ったことがある
- F. 家族からひどいことを言われたり、たたかれたりしてこわかったことがある
- G. 学校に行くのがつらい時期があった
- H. その他、人には言えないような、つらい思いをしたことがある

- 1. ひとつもあてはまらない(0個)
- 2. 1～2個あてはまる
- 3. 3～4個あてはまる
- 4. 5～7個あてはまる
- 5. すべてあてはまる(8個)
- 6. わからない・答えたくない

5

問18 あなたにとっての「安心できる場所」はどこですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1. 自宅(自分の部屋)
- 2. 自宅(リビングなど自分の部屋以外)
- 3. 祖父母や親せきの家
- 4. 友達の家
- 5. インターネット空間(SNS・動画サイト・オンラインゲームなど)
- 6. 学校(教室)
- 7. 学校(保健室や図書室など教室以外)
- 8. 部活動・クラブ活動の場所
- 9. フリースクール
- 10. 居場所スペース(フリースペースなど)
- 11. 塾や習い事の場所
- 12. 公園や児童館、図書館
- 13. 学童保育所
- 14. その他()
- 15. わからない
- 16. 安心できる場所はない

問19 あなたは、次の(1)～(3)のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思えますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	利用したことがある	あれば利用したい	利用したことはないが、今後利用したいと思わない	利用したことはないが、今後利用したいかどうかわからない	利用したことはない
(1) (自分の家以外で)食事を無料で安く食べることができる場所	1	2	3	4	
(2) 勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4	
(3) (家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む)	1	2	3	4	

6

問19-1 問19で、1つでも「1. 利用したことがある」と答えた人にお聞きします。
そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 友達が増えた
- 2. 気軽に話せる大人が増えた
- 3. 生活の中で楽しみが増えた
- 4. ホットできる時間が増えた
- 5. 栄養のある食事をとれることが増えた
- 6. 勉強がわかるようになった
- 7. 勉強する時間が増えた
- 8. その他()
- 9. 特に変化はない

問20 あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 聞いたことがあり、内容も知っている
- 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 3. 聞いたことがない

問21 あなたは、自分の意見を出すいろいろな場面において、どんな方法で自分の意見を伝えたいと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 会って伝える
- 2. 電話で伝える
- 3. 手紙で伝える
- 4. メールで伝える
- 5. SNS(LINE・X(旧Twitter)・Instagram など)で伝える
- 6. その他()
- 7. 伝えたい意見はない

問22 あなたが家族のお世話をすることはどのくらいありますか。
※「お世話」とは、大人がするような家事や家族のお世話をいいます。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に3～5日
- 3. 週に1～2日
- 4. 1か月に数日
- 5. お世話をすることはない
- 6. わからない・答えたくない



質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

7

栗東市 子どもの生活状況アンケート 【中学生票】

＜回答にあたってのお願い＞

栗東市では、すべての子どもが安心して大きくなれる「子どもにやさしいまち」を目指して、いろいろなことに取り組んでいます。

そのひとつとして、アンケートを行います。このアンケートは、中学2年生のみさんがふだんどんな生活をしているか、どんなことを考えているかを聞かせてもらうためのものです。

みなさんの答えは、みなさんがもっと幸せにくらせるようにするための大切な資料になります。

- 回答にかかる時間は、約10分です。
● この調査票は、あなたが自分で答えてください。
● このアンケートに名前を書かないでください。
● 自分の思う答えを選んでください。
● 答えは、あてはまる番号を選んでください。
● この調査票は、調査の目的以外には使用しません。
● アンケートは、令和7年11月25日(火)までをお願いします。
● その他、アンケートについてわからないところがあれば、こちらまでお願いします。

【お問い合わせ先】

栗東市 子ども家庭局 子育て支援課
電話番号：077-551-0138 ファックス番号：077-552-9320
メールアドレス：kosodate@city.ritto.lg.jp



インターネット(タブレット・スマートフォン)での答え方

- ① 以下のURLかQRコードからアンケート専用画面にアクセスし、右上のIDを入れてください。
② アンケート専用画面に出てくる説明にしたがって答えてください。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 男 2. 女
3. その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。
※勉強には学校の宿題も含まれます。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 自分で勉強する 2. 塾の先生に教えてもらう
3. 放課後に学校の先生に教えてもらう 4. 家庭教師に教えてもらう
5. 地域の人が行う無料の勉強会に参加する 6. 家の人に教えてもらう
7. 友達と勉強する 8. その他()
9. 学校の授業以外で勉強はしない

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどのくらいの時間勉強をしますか。
※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間も含まれます。
(あてはまるものそれぞれ1つに○)

Table with columns for study time intervals (e.g., 1時間以上, 30分より少ない) and rows for school presence (学校がある日, 学校がない日).

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 上のほう 2. やや上のほう 3. 真ん中あたり
4. やや下のほう 5. 下のほう 6. わからない・答えたくない

問5 あなたは、学校の授業の内容がわからないことがありますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. いつもわかる 2. 大体わかる
3. 教科によってはわからない 4. わからないことが多い
5. ほとんどわからない

問5-1 問5で「3」～「5」と答えた人にお聞きします。
いっごころから、授業の内容がわからないことがあるようになりましたか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 小学1・2年生のころ 2. 小学3・4年生のころ 3. 小学5・6年生のころ
4. 中学1年生のころ 5. 中学2年生になってから

問6 あなたは通っている学校で欠席や遅刻・早退をすることがありますか。
(あてはまるものそれぞれ1つに○)

Table with columns for frequency (よくある, ある, たまに, ほとんどない, まったくない) and rows for absence/late/early (欠席, 遅刻・早退).

問7 あなたは、将来の夢(なりたい職業 など)がありますか。(あてはまるものすべてに○)

まちや人々を支える仕事

- 1. 消防士・救急隊員・警察官 2. 看護師・医師・薬剤師
3. 弁護士・検事・裁判官 4. 運転士・パイロット
5. 記者・アナウンサー・カメラマン 6. 会社員
7. 省庁や県庁、市町村役場

みんなを楽しませる仕事

- 8. スポーツ選手 9. アイドル・歌手・俳優・モデル・声優
10. YouTuber・VTuber・配信者

ものをつくりたり、夢を形にしたりする仕事

- 11. 作家・漫画家・イラストレーター 12. システムエンジニア・プログラマー
ゲームクリエイター
13. パティシエ・料理人 14. 美容師・ヘアメイクアーティスト
15. 大工・建築士 16. 工場(製造)作業員

自然といっしょに働く仕事

- 17. 農林業・漁師 18. 獣医・トリマー・飼育員

みんなの成長を支える仕事

- 19. 学校の先生 20. 保育園、幼稚園の先生

お店さんの仕事

- 21. パン屋・花屋・八百屋など 22. カフェ・レストラン
23. 洋服屋(アパレル)

その他

- 24. その他() 25. わからない・答えたくない

問7-1 問7で「1」～「24」と答えた人にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. あこがれているから 2. 「楽しそう」と思ったから
3. 人の役に立てると思ったから 4. お金をかせげると思ったから
5. 家族がすすめているから 6. きょうだいや友達がそう言っているから
7. 特に理由はない 8. その他()

問8 あなたは、将来、どのような進路を選びたいですか。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 中学→働く 2. 中学→高校→働く
3. 中学→高校→専門学校→働く 4. 中学→高校→短大・大学→働く
5. その他() 6. まだわからない

問8-1 問8で「1」～「5」と答えた人にお聞きします。
その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 希望する学校や職業があるから 2. 自分の成績から考えて
3. 親がそう言っているから 4. 兄・姉がそうしているから
5. 周りの先輩や友達もそうしているから 6. 家にお金がないと思うから
7. 早く働く必要があるから 8. その他()
9. 特に理由はない

問9 あなたは、学校の部活動やスポーツクラブ、習い事をしていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. している 2. していない

問10 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

Table with columns for eating frequency (毎日食べる, 週5〜6日, 週3〜4日, ほとんど食べない, 週1〜2日) and rows for meals (朝食, 昼食, 夕食).

問10-1 問10で、1つでも「2」～「4」と答えた人にお聞きします。
あなたが朝食・昼食・夕食を食べない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 時間がない
- 2. おなかがすいていない
- 3. 食べる習慣がない
- 4. 用意されていない

問11 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. そうである
- 2. どちらかといえば、そうである
- 3. どちらかといえば、そうではない
- 4. そうではない

問11-1 問11で「1」～「2」と答えた人にお聞きします。
あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時ごろに寝ることが多いですか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 夜9時より前
- 2. 夜9時台
- 3. 夜10時台
- 4. 夜11時台
- 5. 夜12時より後

問12 あなたは週に何日くらいお風呂(シャワーのみも含む)に入りますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 毎日、週6回
- 2. 週に4～5回
- 3. 週に2～3回
- 4. 週に1回
- 5. 入らない

問13 あなたの最近の体調を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 1. 良い
- 2. まあ良い
- 3. ふつう
- 4. あまり良くない
- 5. 良くない

問14 今あなたは、次のことで、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

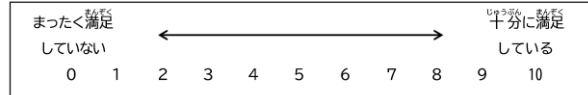
- 1. 家族のこと
- 2. 学校や勉強のこと
- 3. クラブ活動のこと
- 4. 自分の外見や体型などのこと
- 5. 友達のこと
- 6. 好きな人のこと
- 7. 進学・進路のこと
- 8. その他()
- 9. 答えたくない
- 10. 悩んでいることはない

4

問15 あなたは悩みごとがあるとき、相談できると思う人はだれですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 親
- 2. きょうだい
- 3. 祖父母や親せき
- 4. 学校の先生
- 5. 友達
- 6. ネットで知り合った人
- 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
- 8. その他の大人(学童保育所の先生、塾・習い事の先生、地域の人など)
- 9. だれにも相談できない、相談したくない
- 10. わからない・答えたくない

問16 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。
(あてはまる数字1つに○)



問17 あなたは今までに、お家のことで、次のA～Hのようなことがありましたか。
あてはまる個数を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- A. お父さんやお母さんがけんかばかりしていた
- B. お父さんやお母さんが家からいなくなった(離婚・別居など)
- C. 家族の中に病気がけがで長い間つらそうな人がいた
- D. 家族のことで、警察や役所の人が家に来たことがある
- E. 家のことでお金がなくて困ったことがある
- F. 家族からひどいことを言われたり、たたかれたりしてこわかったことがある
- G. 学校に行くのがつらい時期があった
- H. その他、人には言えないような、つらい思いをしたことがある

- 1. ひとつもあてはまらない(0個)
- 2. 1～2個あてはまる
- 3. 3～4個あてはまる
- 4. 5～7個あてはまる
- 5. すべてあてはまる(8個)
- 6. わからない・答えたくない

5

問18 あなたにとっての「安心できる場所」はどこですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1. 自宅(自分の部屋)
- 2. 自宅(リビングなど自分の部屋以外)
- 3. 祖父母や親せきの家
- 4. 友達の家
- 5. インターネット空間(SNS・動画サイト・オンラインゲームなど)
- 6. 学校(教室)
- 7. 学校(保健室や図書室など教室以外)
- 8. 部活動・クラブ活動の場所
- 9. フリースクール
- 10. 居場所スペース(フリースペースなど)
- 11. 塾や習い事の場所
- 12. 公園や児童館、図書館
- 13. 学童保育所
- 14. その他()
- 15. わからない
- 16. 安心できる場所はない

問19 あなたは、次の(1)～(3)のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思えますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	利用したことがある	あれば利用したい	利用したことはないが、今後利用したいと思わない	利用したことはないが、今後利用したいかどうかわからない	利用したことはない
(1) (自分の家以外で)食事を無料で安く食べることができる場所	1	2	3	4	
(2) 勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4	
(3) (家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む)	1	2	3	4	

6

問19-1 問19で、1つでも「1. 利用したことがある」と答えた人にお聞きします。
そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 友達が増えた
- 2. 気軽に話せる大人が増えた
- 3. 生活の中で楽しみが増えた
- 4. ホットできる時間が増えた
- 5. 栄養のある食事をとれることが増えた
- 6. 勉強がわかるようになった
- 7. 勉強する時間が増えた
- 8. その他()
- 9. 特に変化はない

問20 あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. 聞いたことがあり、内容も知っている
- 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 3. 聞いたことがない

問21 あなたは、自分の意見を出すいろいろな場面において、どんな方法で自分の意見を伝えたいと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 会って伝える
- 2. 電話で伝える
- 3. 手紙で伝える
- 4. メールで伝える
- 5. SNS(LINE・X(旧Twitter)・Instagram など)で伝える
- 6. その他()
- 7. 伝えたい意見はない

問22 あなたが家族のお世話をすることはどのくらいありますか。
※「お世話」とは、大人がするような家事や家族のお世話をいいます。
(あてはまるもの1つに○)

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に3～5日
- 3. 週に1～2日
- 4. 1か月に数日
- 5. お世話をすることはない
- 6. わからない・答えたくない



質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

7

栗東市 子ども・若者意識調査

日頃から市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

栗東市では、現在、子どもや若者本人のための施策を検討しています。これは、子育て支援にとどまらず、「全ての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会」の実現を目指すものです。

その実現に向けて、市民のみなさまの現状や意識、未来への希望についてお聞かせいただくため、本アンケート調査を実施させていただきます。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、ご回答いただきました内容は、個人が特定されない形ですべて統計的に処理して結果のみを利用し、調査目的以外に使用することはありません。

～ご回答にあたって～

1. パソコン、タブレット、スマートフォンで調査専用画面にアクセスし、画面の指示に従ってご回答ください。
2. アンケートは、名前を答える必要はありません。率直なお考えをご回答ください。
3. お手数ですが、令和7年11月25日（火）までにご回答ください。

（お問い合わせ先）

栗東市 こども家庭局 子育て支援課
TEL：077-551-0138 FAX：077-552-9320
Mail：kosodate@city.ritto.lg.jp

問1 あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1. 男
2. 女
3. その他（どちらともいえない、わからない、答えたくない）

問2 あなたの年齢（令和7年11月1日現在）を教えてください。

（ ）歳

問3 あなたは誰と一緒に住んでいますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 父
2. 母
3. きょうだい
4. 祖父母
5. 配偶者・パートナー
6. 子
7. 親せき
8. その他（ ）
9. 同居している人はいない（単身世帯）

問4 あなたの家の生計を立てている方はどなたですか。（あてはまるもの1つに○）

※生計を立てている方が複数いる場合は、最も多く家計を負担している人
※主に仕送りして生計を立てている方は、その仕送りを主にしてきている人

1. あなた自身
2. 父
3. 母
4. 配偶者・パートナー
5. きょうだい
6. 子
7. 親せき
8. その他（ ）

問5 現在、あなたの暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまるもの1つに○）

1. ゆとりがある
2. ややゆとりがある
3. 普通
4. やや苦しい
5. 苦しい

問6 あなたの健康状態はどうか。（あてはまるもの1つに○）

1. 良い
2. まあ良い
3. 普通
4. あまり良くない
5. 良くない

問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、在学している学校をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

1. 中学校
2. 高等学校
3. 専修学校・専門学校
4. 短期大学
5. 5年制の高等専門学校（高専）
6. 大学
7. 大学院
8. 答えたくない
9. その他（ ）

1

問8 あなたにあてはまるものを選んでください。（あてはまるもの1つに○）

1. 学生（進学のために勉強している人も含む）
2. 学生以外

問8-1 問8で「2. 学生以外」と答えた方にお聞きします。

あなたの現在の仕事（複数ある場合は主なもの）を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1. 正社員（正規職員）・会社役員
2. 非正社員（非正規職員）
3. 自営業・自由業
4. 専業主婦・主夫
5. 無職（仕事を探している）
6. 無職（仕事を探していない）
7. その他（ ）
8. 答えたくない

問9 あなたの就業経験についてお聞きします。（あてはまるもの1つに○）

1. 現在、就業している
2. 現在は就業していないが、過去に就業経験がある
3. これまでに就業経験はない
4. 答えたくない

問10 あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。（あてはまるもの3つまでに○）

1. 職場の雰囲気や人間関係が良いこと
2. 仕事にやりがいを感じられること
3. 給料が高いこと
4. 通勤の便など、地理的条件が良いこと
5. 正社員（正規職員）で働くこと
6. 残業や休日出勤が少ないこと
7. 実力を適正に評価してくれること
8. 専門的な知識や技能が身についたり、能力を活かしたりできること
9. 子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと
10. 長い年数働き続けられること
11. 労働時間が短いこと
12. わからない、考えていない

問11 あなたは現在、子ども会や地域の行事などにどの程度参加していますか。（あてはまるもの1つに○）

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. 現在は参加していないが、過去には参加していた
4. 参加したことがない

2

問11-1 問11で「3. 現在は参加していないが、過去には参加していた」と答えた方にお聞きします。

何歳頃まで参加していましたか。（あてはまるもの1つに○）

1. 10歳未満
2. 10～14歳
3. 15～19歳
4. 20～29歳
5. 30～39歳

問12 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. そう思う
2. どちらかといえば、そう思う
3. どちらかといえば、そう思わない
4. そう思わない

問13 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. そう思う
2. どちらかといえば、そう思う
3. どちらかといえば、そう思わない
4. そう思わない

問14 あなたは、自分の将来について明るい希望がありますか。（あてはまるもの1つに○）

1. 希望がある
2. どちらかといえば、希望がある
3. どちらかといえば、希望がない
4. 希望がない

問15 あなたは普段どのくらい外に出かけますか。（あてはまるもの1つに○）

1. 平日は毎日、外に出かける
2. 週に3～4日、外に出かける
3. 週に1～2日、外に出かける
4. 普段は家にいるが、自分の趣味や家庭の用事などのときだけ外に出かける
5. 普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
6. 自分の部屋からは出るが、家からは出ない
7. 自分の部屋からほとんど出ない

3

問15-1 問15で「4」～「7」と答えた方にお聞きします。
あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらい経ちますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 3か月未満 | 2. 3か月～6か月未満 |
| 3. 6か月～1年未満 | 4. 1年～2年未満 |
| 5. 2年～3年未満 | 6. 3年～5年未満 |
| 7. 5年～7年未満 | 8. 7年～10年未満 |
| 9. 10年～15年未満 | 10. 15年～20年未満 |
| 11. 20年～25年未満 | 12. 25年～30年未満 |
| 13. 30年以上 | |

問15-1 (1) 問15-1で「3」～「13」と答えた方にお聞きします。
あなたの外出状況が今のようになった主な理由は何か。
(あてはまるものすべてに○)

1. まわりの人との付き合いがうまくいかなかったこと
2. 学校・職場になじめなかったこと
3. 受験・就職活動がうまくいかなかったこと
4. 卒業(退学)・退職(失業)したこと
5. 自宅で仕事をすることになったこと
6. 妊娠や出産したこと
7. 病気になったこと
8. 家族の介護や看護をすることになったこと
9. 新型コロナウイルス感染症が流行したこと
10. その他(具体的に:)
11. 特に理由はない・わからない

問15-1 (2) 問15-1で「3」～「13」と答えた方にお聞きします。
最近6か月間に、家族以外の人と会話をしましたか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. よく会話をしている | 2. ときどき会話をしている |
| 3. ほとんど会話をしていない | 4. まったく会話をしていない |

問16 あなたはどの程度、孤独だと感じることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. まったくない | 2. ほとんどない |
| 3. ときどきある | 4. いつもある |

4

問17 あなたが普段自宅(暮らしている場所)にいるときによくしていることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. テレビを見る | 2. 音楽やラジオを聴く |
| 3. 本・新聞を読む | 4. 勉強・仕事をする |
| 5. 家事・育児をする | 6. 介護・看護をする |
| 7. 運動をする | 8. ゲームをする |
| 9. インターネット・SNSをする | 10. 電話やメールをする |
| 11. 寝転がっている | 12. あてはまるものはない |

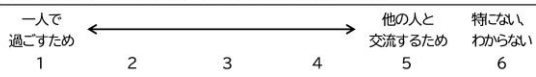
問18 あなたにとって「居場所」はどこですか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 自宅(自分の部屋)
2. 自宅(リビングなど自分の部屋以外)
3. 現在通っている学校
4. 職場・アルバイト先
5. 実家・祖父母や親せきの家
6. 友人の家
7. 卒業した学校
8. インターネット空間(SNS・動画サイト・オンラインゲームなど)
9. 部活動・クラブ活動・サークル活動の場所
10. フリースクール
11. 居場所スペース(フリースペースなど)
12. 塾や習い事の場所
13. 公園・児童館・図書館
14. 飲食店(カフェやファミレスなど)
15. 娯楽施設(ゲームセンターやカラオケボックスなど)
16. 趣味のための場所やカルチャースクール
17. その他()
18. わからない
19. 居場所はない

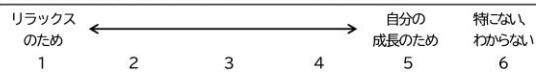
5

問18-1 問18で1つでも「5」～「17」と答えた方にお聞きします。
その「居場所」を選んだ理由としては、どちらに近いですか。
(あてはまる数字それぞれ1つに○)

(1) 人の部分(どちらにも同じくらいあてはまる場合は3に○)



(2) 目的の部分(どちらにも同じくらいあてはまる場合は3に○)



問19 あなたが今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったことがありましたか。または、現在ありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 過去にあった | 2. 現在そうである |
| 3. ない | 4. わからない、答えたくない |

問19-1 問19で「1. 過去にあった」と答えた方にお聞きします。
状態が改善したきっかけや改善に役立ったことは何だと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せきの助け
2. 友人の助け
3. 学校の先生・保健室の先生に相談したこと
4. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家に相談したこと
5. 地域の(近所の人・塾や習い事の先生など)の助け
6. 病院に行って相談したこと
7. 相談できる場所に行って相談したこと
8. 電話相談を利用したこと
9. SNSやメール相談などを利用したこと
10. 同じようにうまくいかなかった経験をした人に話してみたこと
11. 趣味の活動に参加したこと
12. 時間が経って状況が変化したこと
13. 引っ越しや転校・転勤など、まわりの環境が変わったこと
14. 自分の努力で乗り越えたこと
15. 職場の上司・同僚に相談したこと
16. 就職・転職したこと
17. その他(具体的に:)
18. わからない、答えられない

6

問20 あなたは、今、自分自身について悩んでいることや困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 家族のこと | 2. 家計のこと |
| 3. 友人・恋人のこと | 4. 学校・職場のこと |
| 5. 受験・就職のこと | 6. 部活動・クラブ活動・サークル活動のこと |
| 7. 勉強や塾・習い事のこと | 8. 将来のこと |
| 9. 身体・性のこと | 10. SNSのこと |
| 11. その他() | 12. 悩んでいることや困っていることはない |

問21 あなたが、困ったときに相談したり、悩みを話せる人は誰ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき
2. 友人
3. 学校の先生・保健室の先生
4. スクールカウンセラーなど学校にいる専門家
5. 地域の大人(近所の人・塾や習い事の先生など)
6. 職場・アルバイト先の上司・同僚
7. 病院や相談できる場所などにいる専門家(学校以外の専門家)
8. インターネット上の知り合い
9. 市役所や保健センターなど公的な相談窓口の人
10. その他()
11. 相談したり、悩みを話せる人はいない
12. わからない

問22 子ども・若者を対象とした相談窓口があることを知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

7

問23 あなたは、相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 匿名で相談できる
2. 秘密が守られる
3. 自分と同じくらいの年齢の人に相談できる
4. 自分と同じ性別の人に相談できる
5. 専門家の人に相談できる
6. 電話で相談できる
7. SNS (LINE など) やメールで相談できる
8. 曜日や時間を気にせずに相談できる
9. 相談できる場所が自宅または自宅から近い
10. 相談できる場所が職場または職場から近い
11. 無料で相談できる
12. その他 ()
13. 望むことは特はない

問24 あなたは、スマートフォンやパソコンなどを使って、1日に大体何時間くらいインターネット (SNS・動画サイト・オンラインゲームなど) を利用していますか。
(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	0時間 ～ 1時間未満	1時間 ～ 2時間未満	2時間 ～ 3時間未満	3時間 ～ 5時間未満	5時間 ～ 8時間未満	8時間以上	全く 利用して いない
(1) 平日	1	2	3	4	5	6	7
(2) 休日	1	2	3	4	5	6	7

問25 あなたは、インターネットの危険性について、これまで学校や家庭、職場で学んだことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 学んだことがある
2. 学んだことがない
3. わからない

8

問26 あなたは、インターネットで、次のようなトラブルにあったことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 身に覚えのない料金を請求された
2. オンラインゲームで、アイテムがなくなったり、ゲームができなくなった
3. LINE や X (旧 Twitter)、メールなどで、馬鹿にされたりいやがらせを受けたりした
4. 個人情報勝手に使用された
5. 迷惑メールがたくさん送られてきた
6. コンピュータウイルスに感染した
7. つきまとい、いやがらせなどをされた
8. その他 ()
9. 被害にあったことはない

問27 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありますか。
(あてはまるものそれぞれ1つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

問28 あなたは今後結婚したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. すでに結婚している (事実婚を含む)
2. 現在すでに予定がある・決まっている
3. 現在予定はないが、ぜひしたい
4. 現在予定はないが、できればしたい
5. どちらでもいいと思う
6. できればたくない
7. したくない

問28-1 問28で「3」～「4」と答えた方にお聞きします。
あなたは、何歳くらいに結婚したいと思いますか。

() 歳くらいに結婚したい

9

問28-2 問28で「1」～「4」と答えた方にお聞きします。
結婚がしやすいと思える環境をつくるには、どのようなサポートがあれば良いと考えますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 男女の出会いの場の提供
2. 夫婦ともに働き続けられるような職場環境の充実
3. 安定した雇用機会の提供
4. 若いうちから自身のライフプランを考える機会の提供
5. 結婚した方が有利になるような税制や社会保障
6. 結婚に関する相談体制
7. 結婚に対する資金貸与や補助支援
8. 安定した住居の供給、住宅に対する補助支援
9. 長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、自由な時間の確保
10. 妊娠・出産や子育てに関する支援の充実
11. その他 ()
12. 支援は必要ない

問29 あなたの理想として、自分の子どもがいてほしいと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. はい
2. いいえ
3. わからない
4. 答えたくない

問29-1 問29で「1. はい」と答えた方にお聞きします。
あなたが希望するお子さんの人数は、将来、実現すると思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. すでに実現している
2. 実現すると思う
3. どちらかといえば、実現すると思う
4. どちらかといえば、実現すると思わない
5. 実現すると思わない

10

問29-2 問29で「1. はい」と答えた方にお聞きします。
妊娠・出産や子育てがしやすいと思える環境をつくるには、どのようなサポートがあれば良いと考えますか。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 出産、育児に対する資金貸与や補助支援
2. 安定した住居の供給、住宅に対する補助支援
3. 夫婦ともに働き続けられるような職場環境の充実
4. 長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、自由な時間や育児時間の確保
5. 産休・育休制度の充実
6. 妊娠・出産・子育てに関する相談・地域のサポート体制の充実
7. 妊娠・出産時の経済的負担の軽減
8. 子どもの人数に応じた経済的な支援
9. 預け先 (保育所・こども園・幼稚園・学童保育所) の施設数やサービス内容の充実
10. 子育てがしやすい税制や社会保障
11. 学校などの教育環境の充実
12. 子どもの安全を確保する対策の充実
13. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制
14. その他 ()
15. サポートは必要ない

問30 あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない
3. 知らなかった

問31 栗東市では子ども・若者のみなさんが、地域で、自分の意見を伝えやすい環境づくりをしたいと考えています。
あなたは、どんな方法や手段があれば、自分の意見を伝えやすいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 対面で伝える
2. オンライン通話 (Zoom 等) で伝える
3. 電話で伝える
4. 手紙やメール、SNS で伝える
5. アンケートで答える
6. その他 ()
7. 伝えたい意見はない

11

問32 あなたは、どんな工夫やルールがあれば、自分の意見を伝えやすいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 匿名で伝えることができる
2. 意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、前もって学ぶ機会がある
3. 意見を伝える場に、友人や信頼できる人と一緒に参加できる
4. 伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる
5. 他の人の意見も知ることができる
6. 伝えた意見がどのように扱われるかわかる
7. 伝えた意見が制度や政策に反映されるところまで関わるができる
8. 伝えた内容が公開されない
9. 自分の意見を他の人が代弁してくれる
10. その他 ()
11. 伝えたい意見はない

問33 あなたは、日常の情報（生活や趣味など）をどのように得ることが多いですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

1. 企業・団体の公式サイト
2. ニュースサイト・ニュースアプリ
3. SNS やブログ
4. 新聞（オンライン版を含む）
5. テレビ・ラジオ
6. 本・雑誌（フリーペーパーを含む）
7. まわりの人（家族・友人など）から聴く
8. その他 ()
9. 特に情報は得ていない

問34 あなたは、栗東市の制度や政策について、どのように情報を得ることが多いですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

1. 栗東市のホームページ
2. 広報りっとう
3. 栗東市公式 SNS（LINE、Facebook、YouTube）
4. 個人の SNS やブログ
5. 新聞（オンライン版を含む）
6. テレビ・ラジオ
7. ニュースサイト・ニュースアプリ
8. 本・雑誌（フリーペーパーを含む）
9. まわりの人（家族・友人など）から聴く
10. 先生から聴く
11. その他 ()
12. 特に情報は得ていない

12

問35 あなたは、栗東市の制度や政策を知るためには特に何が充実すればよいと思いますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

1. 栗東市のホームページ
2. 広報りっとう
3. 栗東市公式 SNS（LINE、Facebook、YouTube）
4. 栗東市が公式で利用していない SNS（X（旧 Twitter）・Instagram・TikTok など）
5. 新聞（オンライン版を含む）
6. テレビ・ラジオ
7. ニュースサイト・ニュースアプリ
8. 本・雑誌（フリーペーパーを含む）
9. その他 ()

問36 あなたは、栗東市が取り組む若者の施策にどんなことを望みますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 参加しやすいイベントなどの情報を提供する
2. 自分の意見を発表できる機会を確保する
3. 地域活動や社会参加の機会を確保する
4. 青少年や若者に関するボランティア等の活動を支援する
5. 経済的な困難を抱えている家庭を支援する
6. 本人が悩み等を相談できる窓口を充実する
7. 本人以外の家族でも相談できる窓口を充実する
8. 虐待を受けている人、虐待を受けた経験のある人を支援する
9. ホットできる居場所を提供する
10. 学校に行けない人、社会に出られない人が自立できるよう支援する
11. 学校教育を充実する
12. 青少年の非行や犯罪防止などの取り組みや環境づくりを進める
13. 就職に向けた相談やサポート体制を充実する
14. 安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める
15. 若者が結婚しやすい環境をつくる
16. キャリア形成支援や生涯の生活設計教育を進める
17. お金に関する知識や判断力の向上に向けた取り組みを進める
18. その他 ()

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

13

**栗東市子ども・若者に関するアンケート調査
結果報告書**

発行：令和8（2026）年3月
栗東市 こども家庭局 子育て支援課
〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号
TEL：077-551-0138 FAX：077-552-9320